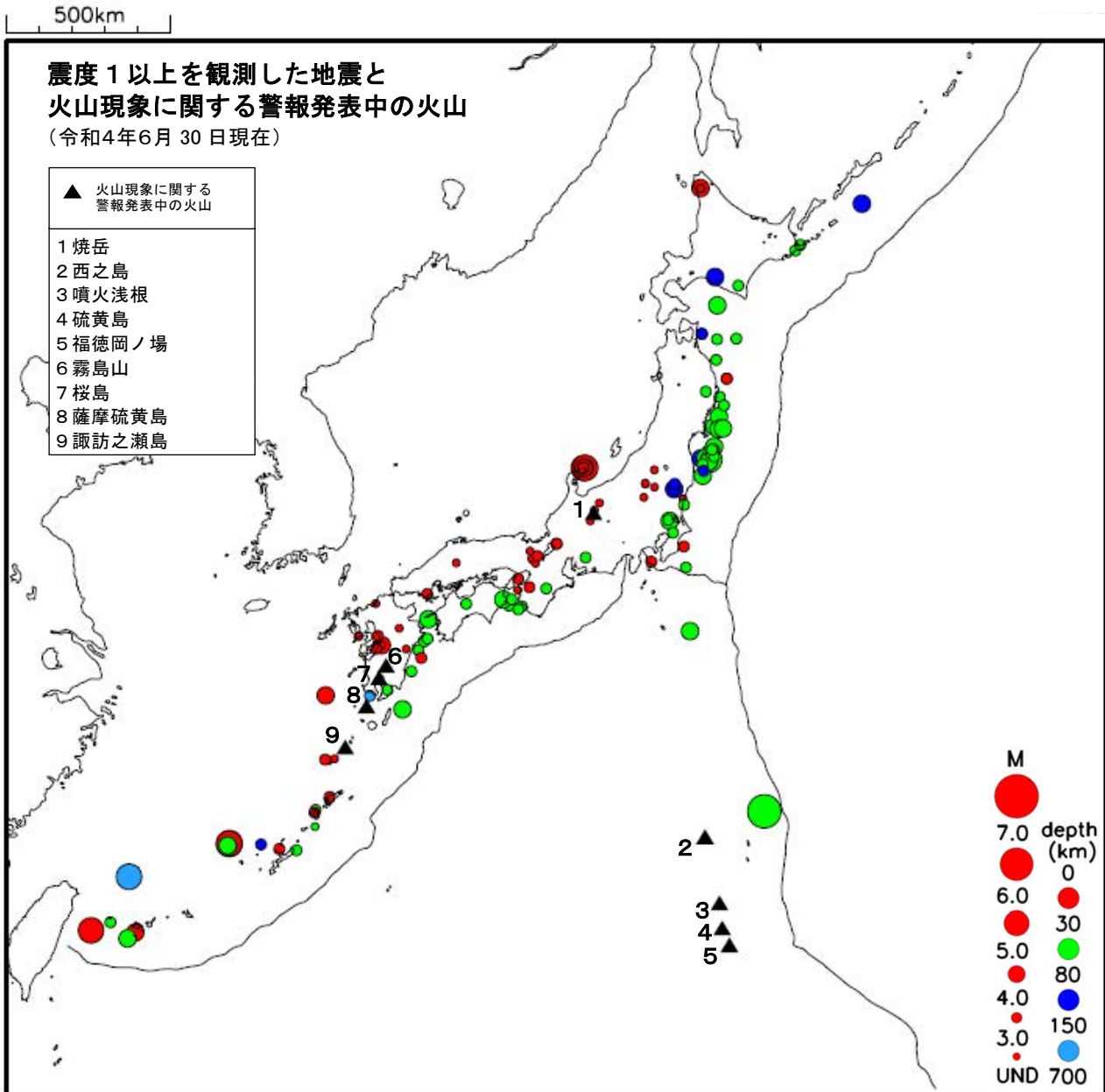


令和4年6月 地震・火山月報(防災編)

Monthly Report on Earthquakes and Volcanoes in Japan

June 2022



気 象 庁

Japan Meteorological Agency

※ 本資料中のデータについて

気象庁では、平成9年11月10日より、国・地方公共団体及び住民が一体となった緊急防災対応の迅速かつ円滑な実施に資するため、気象庁の震度計の観測データに合わせて地方公共団体*及び国立研究開発法人防災科学技術研究所から提供されたものも震度情報として発表している。

また、気象庁では、地震防災対策特別措置法の趣旨に沿って、平成9年10月1日より、大学や国立研究開発法人防災科学技術研究所等の関係機関から地震観測データの提供を受け**、文部科学省と協力してこれを整理し、整理結果等を、同法に基づいて設置された地震調査研究推進本部地震調査委員会に提供するとともに、気象業務の一環として防災情報として適宜発表する等活用している。

注* 令和4年6月30日現在：北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県、札幌市（北海道）、仙台市（宮城県）、千葉市（千葉県）、横浜市（神奈川県）、川崎市（神奈川県）、相模原市（神奈川県）、名古屋市（愛知県）、京都市（京都府）の47都道府県、8政令指定都市。

注** 令和4年6月30日現在：国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成している。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成している。

※ 本資料中の図について

本資料中の地図は、『数値地図25000（行政界・海岸線）』（国土地理院）を加工して作成した。

また、一部の図版作成には GMT (Generic Mapping Tool [Wessel, P., and W. H. F. Smith, New, improved version of Generic Mapping Tools released, *EOS Trans. Amer. Geophys. U.*, vol. 79 (47), pp. 579, 1998]) を使用した。

※ 本資料利用上の注意

・資料中の語句について

M：マグニチュード（通常、揺れの最大振幅から推定した気象庁マグニチュードだが、気象庁 CMT 解のモーメントマグニチュードの場合がある。）

Mw：モーメントマグニチュード（特にことわりがない限り、気象庁 CMT 解のモーメントマグニチュードを表す。）

depth：深さ（km）

UND：マグニチュードの決まらない地震が含まれていることを意味する。

N= xx, yy/ZZ：図中に表示している地震の回数を表す（通常図の右上に示してある）。ZZ は回数の総数を表し、xx, yy は期間別に表示色を変更している場合に、期間毎の回数を表す。

・発震機構解について

発震機構解の図は下半球投影である。また、特にことわりがない限り、P波初動による発震機構解である。

・M-T図について

縦軸にマグニチュード（M）、横軸に時間（T）を表示した図で、地震活動の経過を見るために用いる。

・震央地名について

本資料での震央地名は、原則として情報発表時に使用したものをを用いるが、震央を精査した結果により、情報発表時とは異なる震央地名を用いる場合がある。なお、情報発表時の震央地名及びその領域については、各年の「地震・火山月報（防災編）」1月号の付録「地震・火山月報（防災編）で用いる震央地名」を参照のこと。

・震源と震央について

震源とは地震の発生原因である地球内部の岩石の破壊が開始した点であり、震源の真上の地点を震央という。

・地震の震源要素等について

2016年4月1日以降の震源では、Mの小さな地震は、自動処理による震源を表示している場合がある。自動処理による震源は、震源誤差の大きなものが表示されることがある。

2020年9月以降に発生した地震を含む図については、2020年8月以前までに発生した地震のみによる図と比較して、日本海溝海底地震津波観測網（S-net）や紀伊水道沖の地震・津波観測監視システム（DONET2）による海域観測網の観測データの活用、震源計算処理における海域速度構造の導入及び標高を考慮した震源決定等それまでのデータ処理方法との違いにより、震源の位置や決定数に見かけ上の変化がみられることがある。

震源の深さを「CMT 解による」とした場合は、気象庁 CMT 解のセントロイドの深さをを用いている。

地震の震源要素、発震機構解、震度データ等は、再調査後、修正することがある。確定した値、算出方法については地震月報（カタログ編）[気象庁ホームページ：<https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/bulletin/index.html>]に掲載する。

なお、本誌で使用している震源位置・マグニチュードは世界測地系（Japanese Geodetic Datum 2000）に基づいて計算したものである。

・火山の活動解説の火山性地震回数等について

火山性地震や火山性微動の回数等は、再調査後、修正することがある。確定した値については、火山月報（カタログ編）[気象庁ホームページ：https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/bulletin/index_vcatalog.html]に掲載する。

目次

● 日本及びその周辺での主な地震活動	1
北海道地方の地震活動	7
東北地方の地震活動	9
関東・中部地方の地震活動	12
近畿・中国・四国地方の地震活動	13
九州地方の地震活動	16
沖縄地方の地震活動	18
その他の地域の地震活動	21
● 南海トラフ周辺の地殻活動	23
● 日本の主な火山活動	26
北海道地方の火山活動	37
東北地方の火山活動	39
関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島の火山活動	41
近畿・中国・四国地方の火山活動	45
九州地方の火山活動	46
沖縄地方の火山活動	50
火山現象に関する特別警報、警報、予報及び情報等の発表履歴	51
● 世界の主な地震	52
● 世界の主な火山活動	53
● 特集	
1. 2022年6月19日 石川県能登地方の地震	54
2. 2022年6月22日 アフガニスタン南東部の地震	72
● 付録	
1. 震度1以上を観測した地震の表	74
2. 過去1年間に震度1以上を観測した地震の最大震度別の月別回数	97
3. 日本及びその周辺におけるマグニチュード(M)別の月別地震回数	98
4. 長周期地震動階級1以上を観測した地震	99
5. 緊急地震速報の提供状況	100

● 日本及びその周辺での主な地震活動

2022 06 01 00:00 -- 2022 06 30 24:00

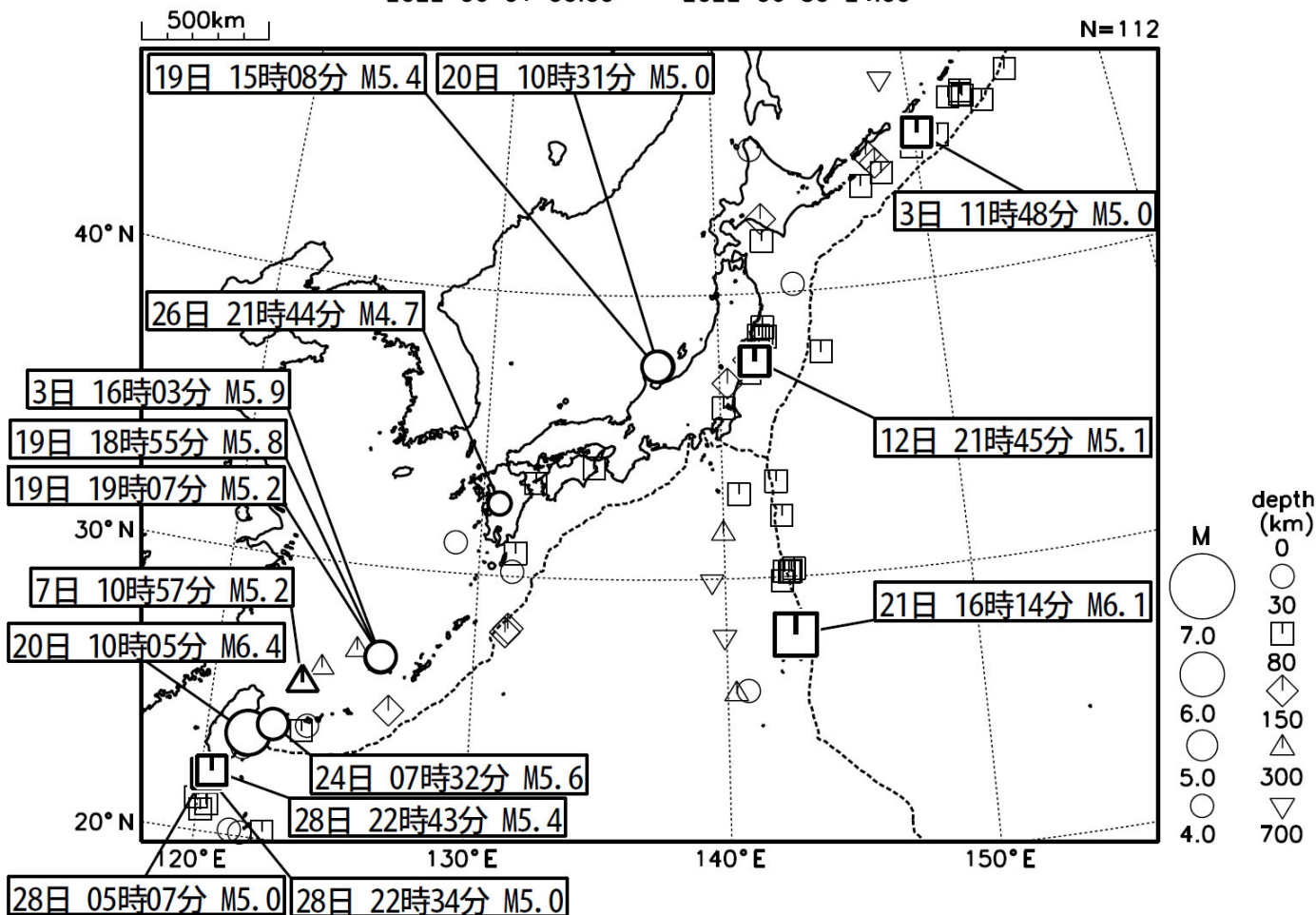


図1 令和4年6月に日本及びその周辺で発生したM4.0以上の地震の震央分布図

(図中に日時分、マグニチュードを付した地震はM5.0以上の地震、またはM4.0以上で最大震度5弱以上を観測した地震である。)

6月19日15時08分に石川県能登地方の深さ13kmでM5.4の地震が発生し、気象庁は緊急地震速報（警報）を発表した。この地震により、石川県珠洲市で震度6弱を観測したほか、東北地方から近畿地方にかけて震度5弱～1を観測した。また、石川県能登で長周期地震動階級1を観測した。この地震の震源付近では、翌20日10時31分に深さ14kmでM5.0の地震が発生し、気象庁は緊急地震速報（警報）を発表した。この地震により、石川県珠洲市で震度5強を観測したほか、東北地方から中部地方にかけて震度4～1を観測した。これらの地震により、軽傷者7人及び住家一部破損3棟などの被害を生じた。（2022年7月1日17時00分現在、総務省消防庁による）。

6月26日21時44分に熊本県熊本地方の深さ9kmでM4.7の地震が発生し、熊本県美里町で震度5弱を観測したほか、九州地方、四国地方及び中国地方の一部で震度4～1を観測した。

令和4年（2022年）6月に日本国内で震度4以上を観測した地震は6回（5月は4回）、日本及びその周辺で発生したM4.0以上の地震の回数は112回（5月は98回）であった（図1）。

6月中に発生した主な地震を表1、震度1以上を観測した地震の震央を図2、M4.0以上の地震の震央を図3、震度4以上を観測した地震の震度分布図を図4に示す。6月中に震度5弱以上を観測した地震は3回、津波を観測した地震はなかった（5月は震度5弱以上を観測した地震は1回、津波を観測した地震はなかった）。

令和4年6月 地震・火山月報（防災編）

表1 令和4年6月に日本及びその周辺で発生した主な地震（注1）（注2）（注3）

No.	震源時 月 日 時 分	震央地名	M	Mw (注4)	M H S T (注5)	最大震度・被害状況等（注6）	掲載 ページ
1	6 12 21 45	福島県沖	5.1	5.0	・ ・ ・ ・	3：宮城県 登米市迫町＊ 角田市角田＊ など2県28地点 2022年3月16日から続く福島県沖の地震活動の中で発生した地震 6月中に震度1以上を観測する地震が18回（震度3：2回、震度2：3回、震度1：13回）（注7）	10、11
2	6 17 0 51	徳島県南部	4.9	5.0	・ ・ S ・	4：徳島県 阿南市山口町＊	4、15
3	6 19 15 8	石川県能登地方	5.4	5.1	・ H S ・	6弱：石川県 珠洲市正院町＊ 長周期地震動階級1を観測 緊急地震速報（警報）を発表 被害：軽傷者7人及び住家一部破損3棟など（7月1日現在、総務省消防庁による）（注5） 2020年12月から続く石川県能登地方の地震活動の中で発生した地震 6月中に震度1以上を観測する地震が45回（震度6弱：1回、震度5強：1回、震度4：1回、震度3：3回、震度2：9回、震度1：30回）（注8）	54～71
	6 20 10 31	石川県能登地方	5.0	4.9	・ H S ・	5強：石川県 珠洲市正院町＊ 緊急地震速報（警報）を発表	
	6 20 14 50	石川県能登地方	4.3	-	・ ・ S ・	4：石川県 珠洲市正院町＊	
4	6 20 9 18	宗谷地方北部	4.4	-	・ ・ S ・	4：北海道 天塩町川口＊ 豊富町西6条＊ 幌延町宮園町＊	5、8
5	6 20 10 5	台湾付近	6.4	6.0	M ・ ・ ・	国内で震度1以上を観測した地点なし	20
6	6 21 16 14	父島近海	6.1	5.9	M ・ ・ ・	2：東京都 小笠原村父島三日月山	22
7	6 26 21 44	熊本県熊本地方	4.7	4.6	・ ・ S ・	5弱：熊本県 熊本美里町永富＊	6、17
8		沖縄本島北西沖の地震活動			・ ・ ・ ・	2022年1月30日から続く沖縄本島北西沖の地震活動 6月中に震度1以上を観測する地震が12回（震度2：4回、震度1：8回）発生し、このうち最大規模の地震は、3日16時03分に発生したM5.9の地震（最大震度2）	19
9		京都府南部の地震活動			・ ・ ・ ・	2022年3月31日から続く京都府南部の地震活動 6月中に震度1以上を観測する地震が1回（震度2：1回）発生し、このうち最大規模の地震は、3日05時05分に発生したM3.4の地震（最大震度2）	14

- （注1）主な地震とは、図1の領域内で発生した①M6.0以上、②震度4以上、③内陸M4.5以上かつ震度3、④海域M5.0以上かつ震度3、⑤その他注目した地震を指す。
- （注2）震源時、震央地名、マグニチュードは再調査後、修正することがある。
- （注3）空欄については、複数の地震による活動のため、記載していない場合がある。
- （注4）Mw欄の「-」はMwが求められていないことを示す。
- （注5）MHS Tの各項目について、M:M6.0以上の地震、H:被害を伴った地震、S:震度4以上を観測した地震、T:津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。ただし、石川県能登地方の地震については、19日15時08分の地震及び20日10時31分の地震による被害（総務省消防庁による）を19日の地震にのみ記載した。
- （注6）最大震度の観測点名にある＊印は地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点であることを表す。被害状況について出典の記載がないものは総務省消防庁による。
- （注7）宮城県沖で発生した地震5回を含む。
- （注8）能登半島沖で発生した地震5回を含む。なお、表中の地震回数には20日10時31分の地震（最大震度5強）及び20日14時50分の地震（最大震度4）を含み、19日の地震の欄にまとめて記載している。

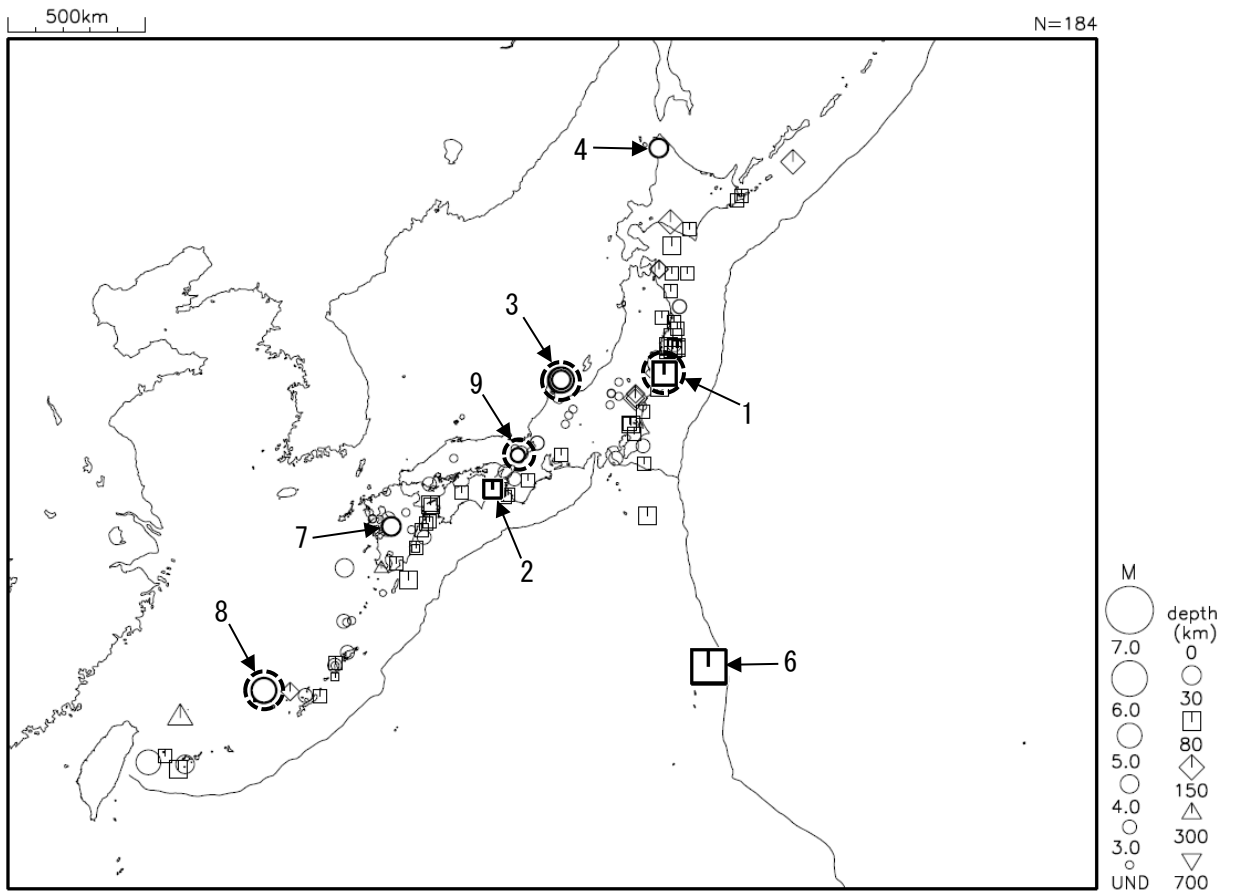


図2 令和4年6月に震度1以上を観測した地震（図中の番号は、表の番号に対応）

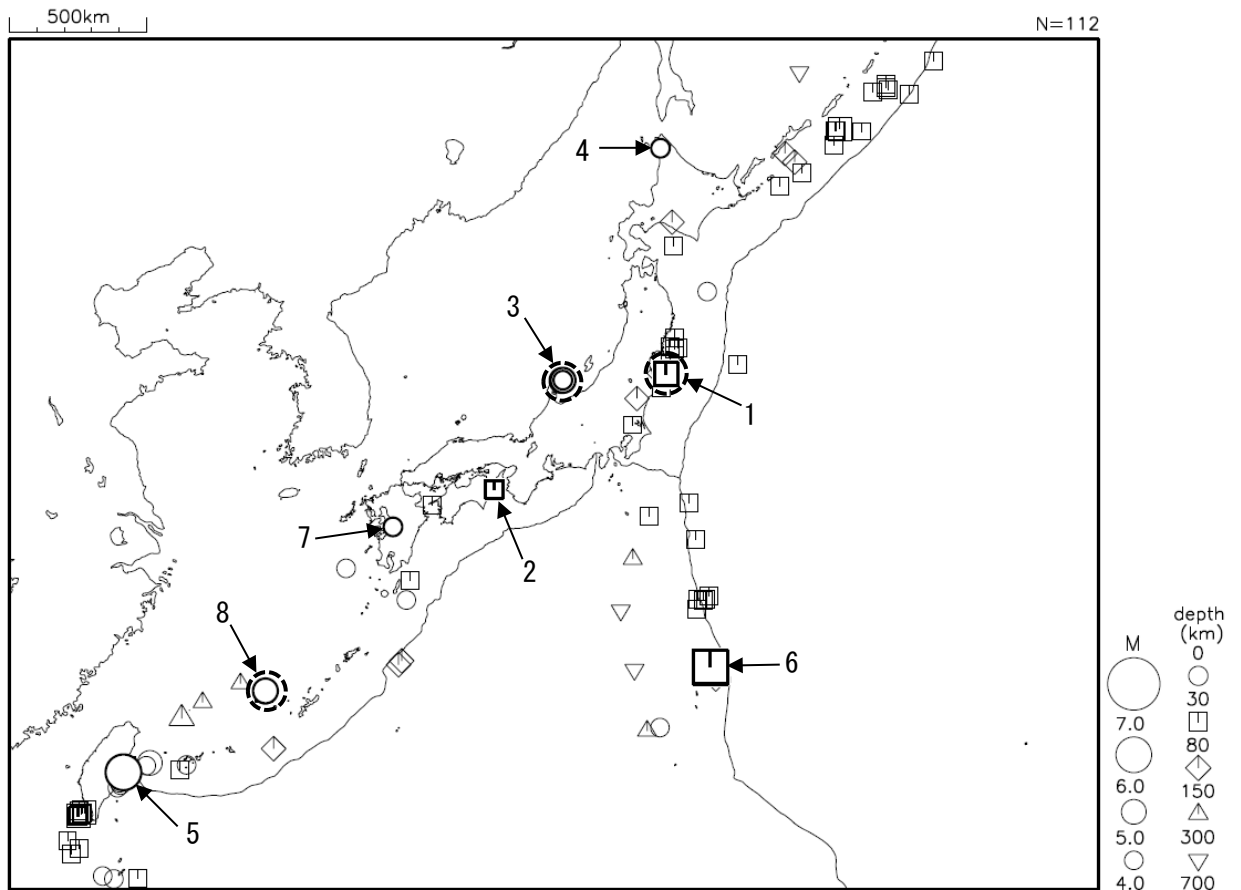
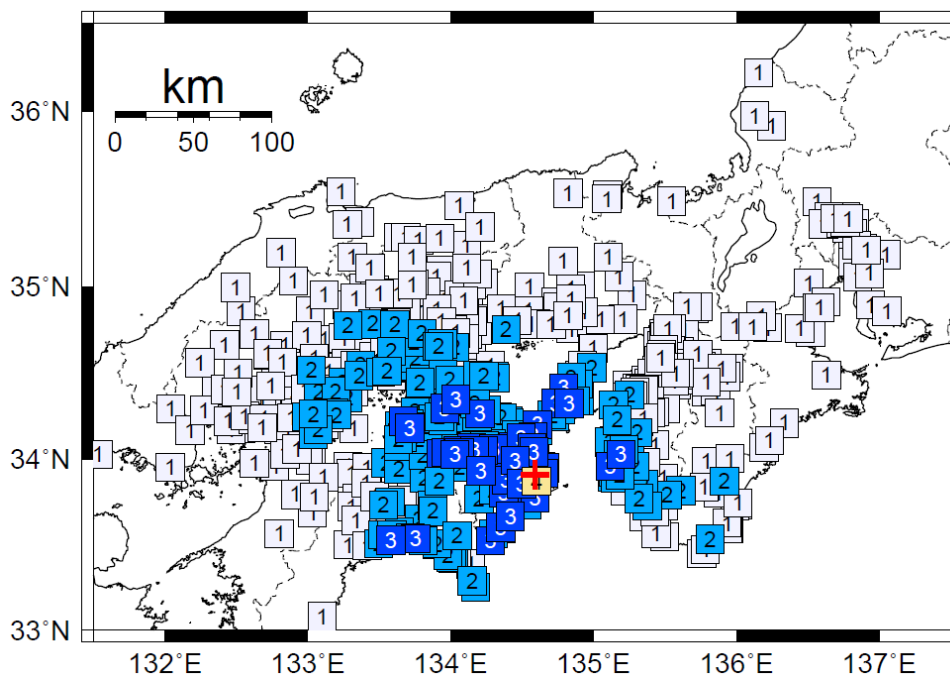
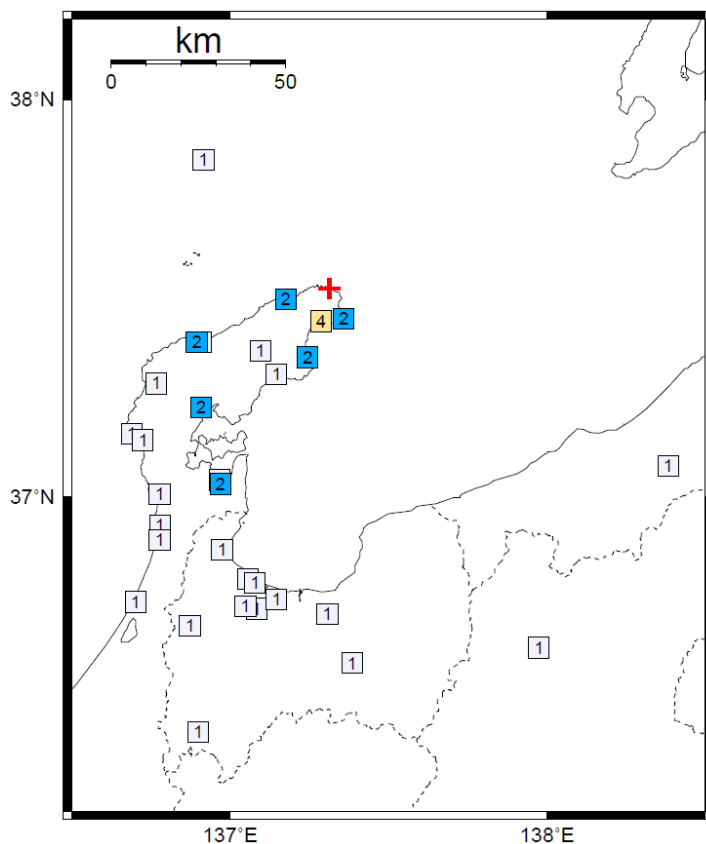


図3 令和4年6月に発生したM4.0以上の地震（図中の番号は、表の番号に対応）

2 6月17日00時51分 徳島県南部
(M4.9、深さ45km、最大震度4)



3 6月20日14時50分 石川県能登地方
(M4.3、深さ14km、最大震度4)



6月19日及び20日の
石川県能登地方の地震 (No.
3) の震度分布図については
p. 61~64 参照。



図4 震度分布図 (続く)

(各図の左上の数字は表1、図2、図3の番号に対応する。赤の+印又は黒の+印は震央を示す)

※その他の地震の震度分布図については、気象庁HPの震度データベース (<https://www.data.jma.go.jp/eqdb/data/shindo/index.php>) をご覧ください。

4

6月20日09時18分 宗谷地方北部
 (M4.4、深さ10km、最大震度4)

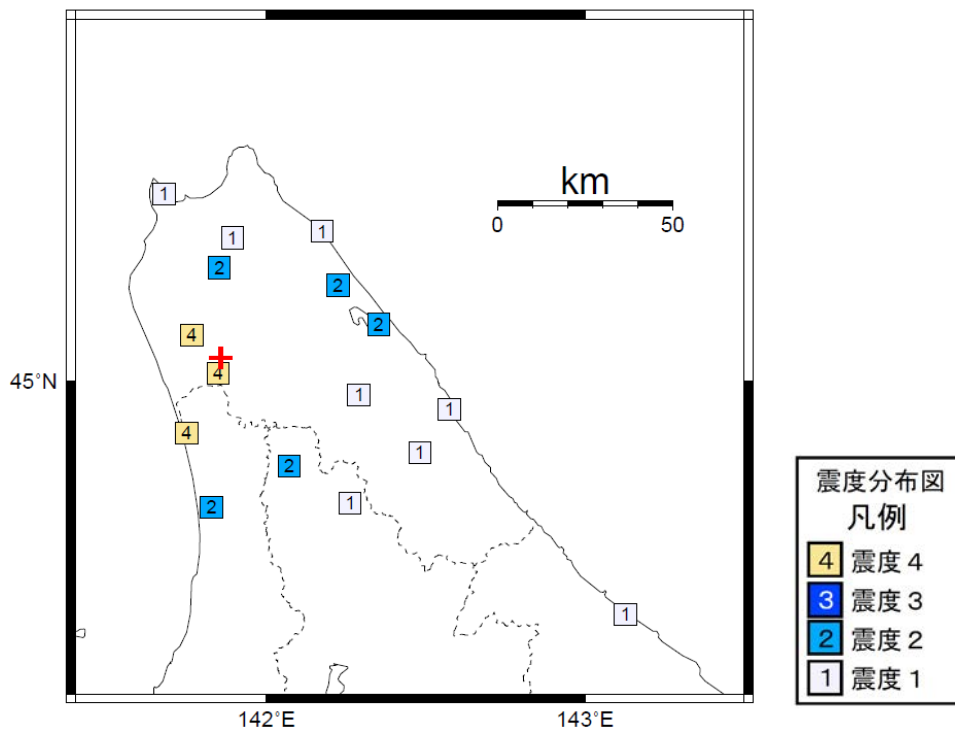


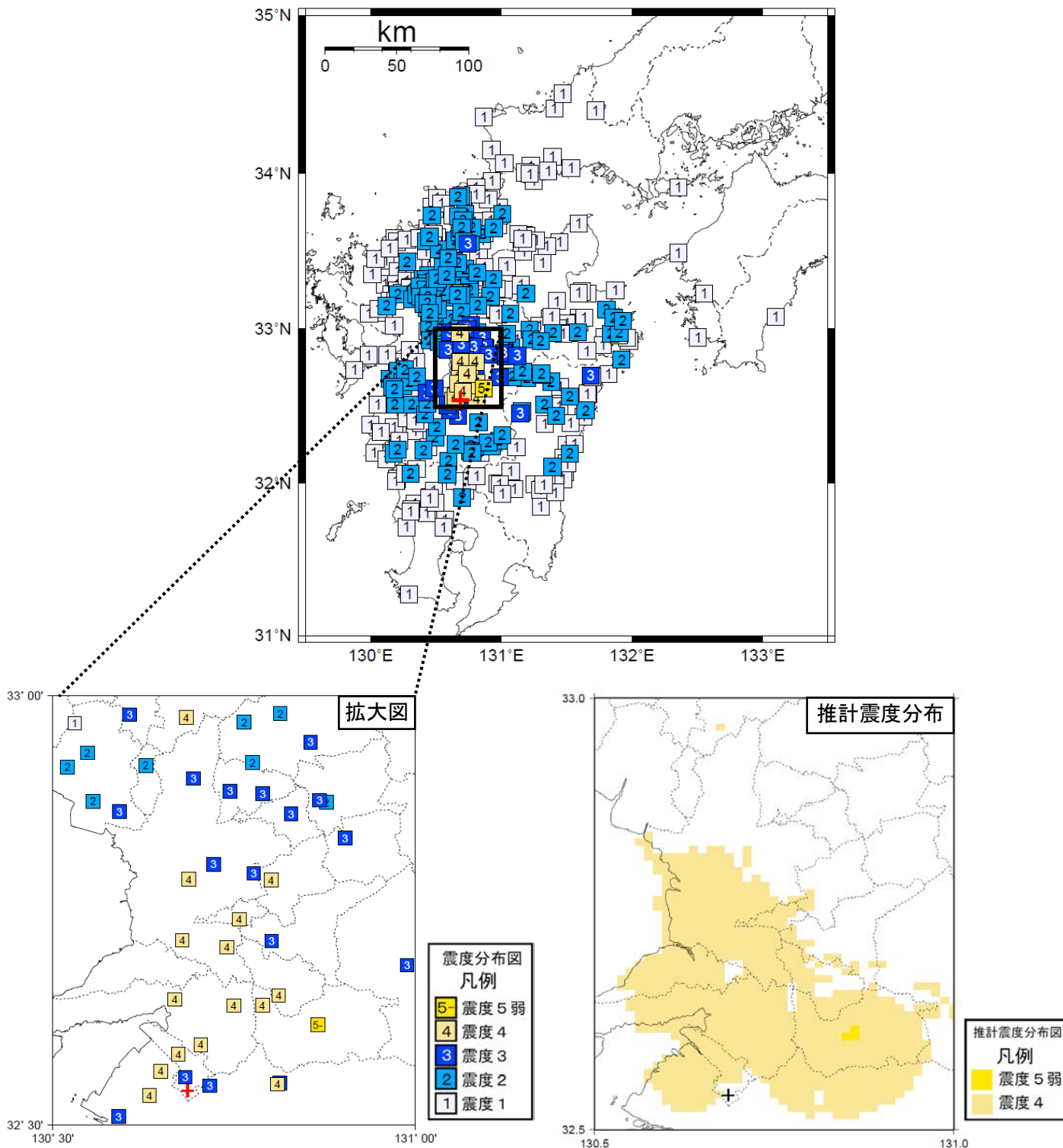
図4 震度分布図（続き）

（各図の左上の数字は表1、図2、図3の番号に対応する。赤の+印又は黒の+印は震央を示す）

※その他の地震の震度分布図については、気象庁HPの震度データベース
 (<https://www.data.jma.go.jp/eqdb/data/shindo/index.php>) をご覧ください。

7

6月26日21時44分 熊本県熊本地方
(M4.7、深さ9km、最大震度5弱)



<推計震度分布図について>
地震の際に観測される震度は、ごく近い場所でも地盤の違いなどにより1階級程度異なることがある。また、このほか震度を推計する際にも誤差が含まれるため、推計された震度と実際の震度が1階級程度ずれることがある。
このため、個々のメッシュの位置や震度の値ではなく、大きな震度の面的な広がり具合とその形状に着目して利用されたい。
なお、この推計震度分布図は震度の精査後に再作成したものであり、地震発生直後に発表したものと一部異なる。

図4 震度分布図（続き）
（各図の左上の数字は表1、図2、図3の番号に対応する。赤の+印又は黒の+印は震央を示す）

※その他の地震の震度分布図については、気象庁HPの震度データベース
(<https://www.data.jma.go.jp/eqdb/data/shindo/index.php>) をご覧ください。

○北海道地方の地震活動

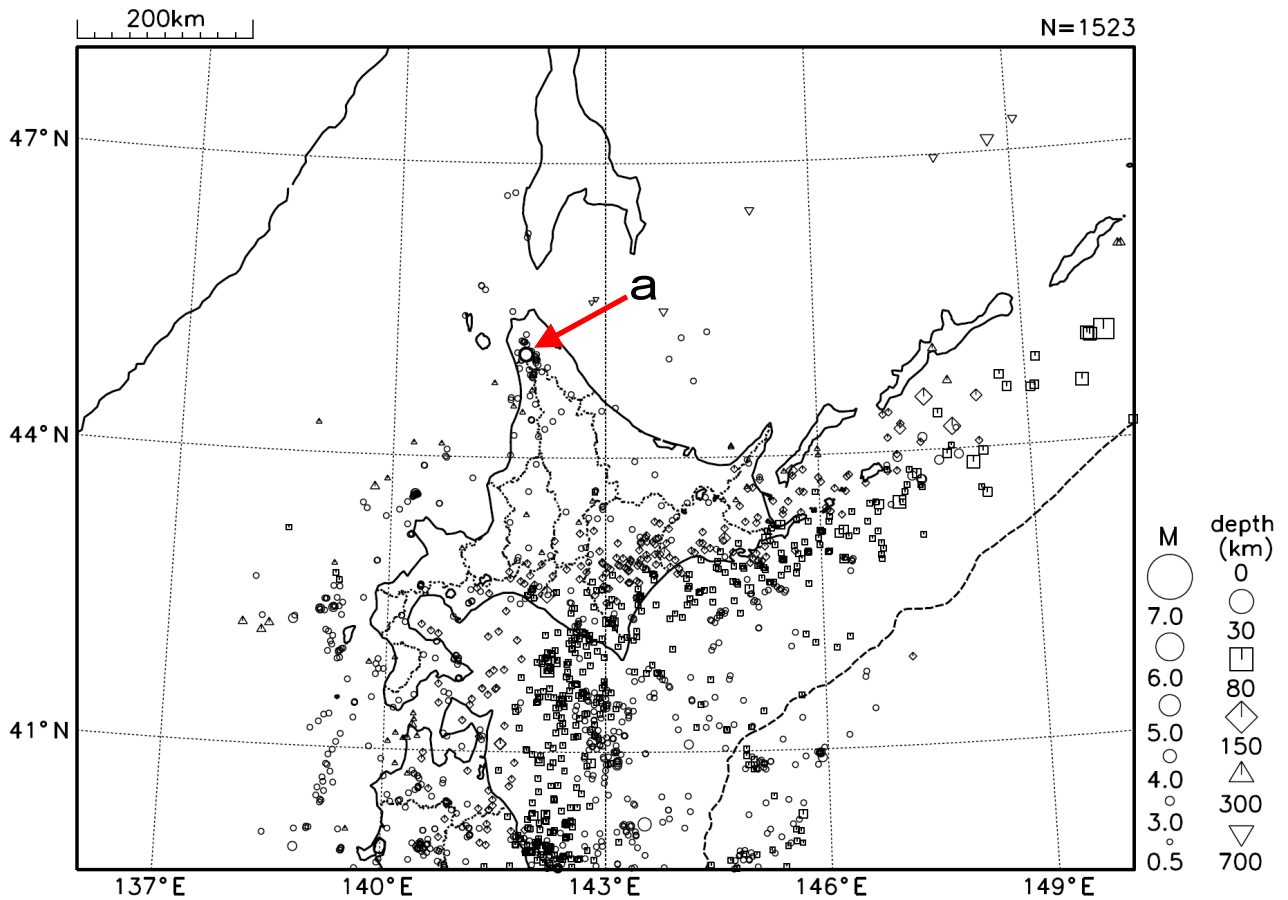


図5 北海道地方の震央分布図（2022年6月1日～6月30日、 $M \geq 0.5$ ）

[概況]

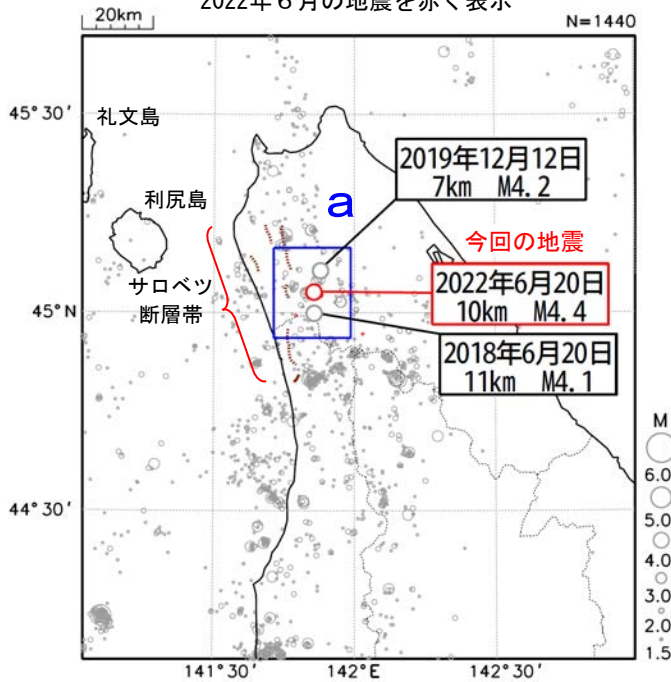
6月に北海道地方で震度1以上を観測した地震は12回（5月は10回）であった。6月中の主な地震活動は次のとおりである。

20日09時18分に宗谷地方北部の深さ10kmでM4.4の地震（図5中のa）が発生し、北海道の天塩町、豊富町、幌延町で震度4を観測したほか、北海道で震度2～1を観測した（p. 5、8参照）。

6月20日 宗谷地方北部の地震

震央分布図

(2001年10月1日～2022年6月30日、
深さ0～40km、M \geq 1.5)
2022年6月の地震を赤く表示

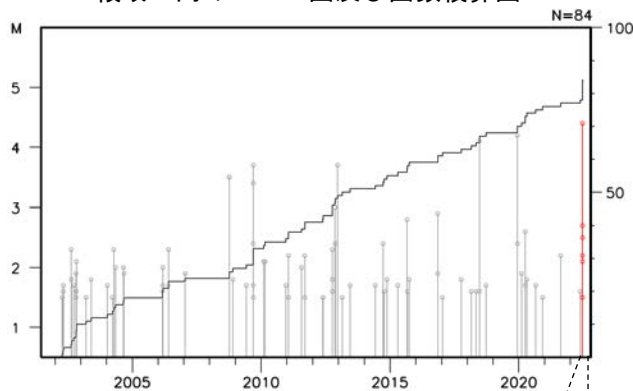


2022年6月20日09時18分に宗谷地方北部の深さ10kmでM4.4の地震（最大震度4）が発生した。この地震は地殻内で発生した。今回の地震後、震度1以上を観測する地震が同日中に4回発生している。

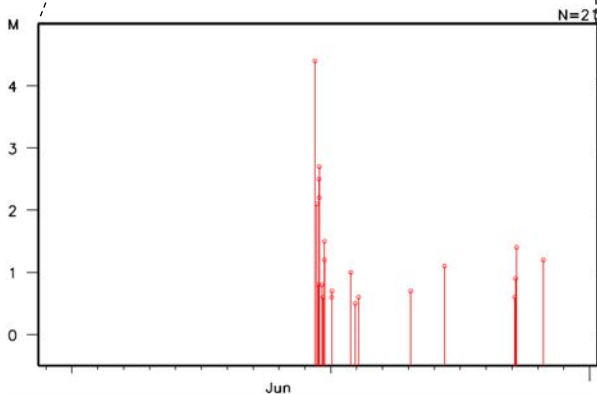
2001年10月以降の活動をみると、今回の地震の震央付近（領域a）では、M4程度の地震が時々発生している。直近では、2019年12月12日にM4.2の地震（最大震度5弱）が発生した。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域b）では、M5.0以上の地震が5回発生している。このうち、2004年12月14日にはM6.1の地震（最大震度5強）が発生し、軽傷者8人、住家一部破損165棟の被害が生じている（「日本被害地震総覧」による）。

領域a内のM-T図及び回数積算図

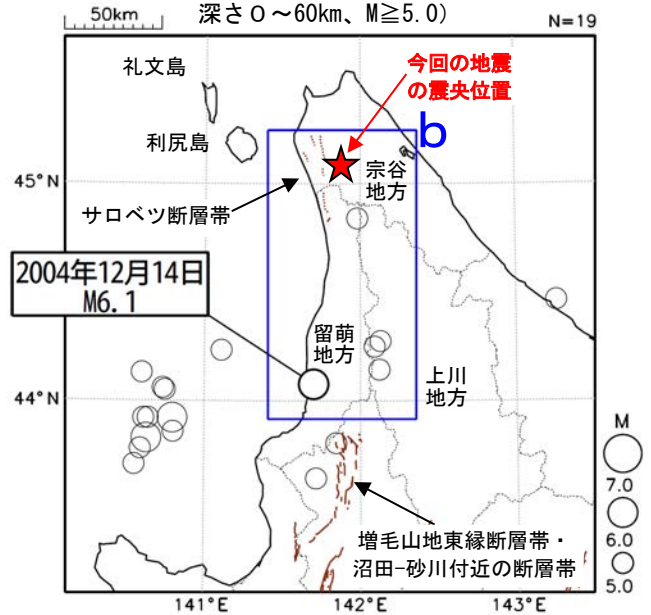


領域a内のM-T図
(2022年6月10日～6月30日、M \geq 0.5)

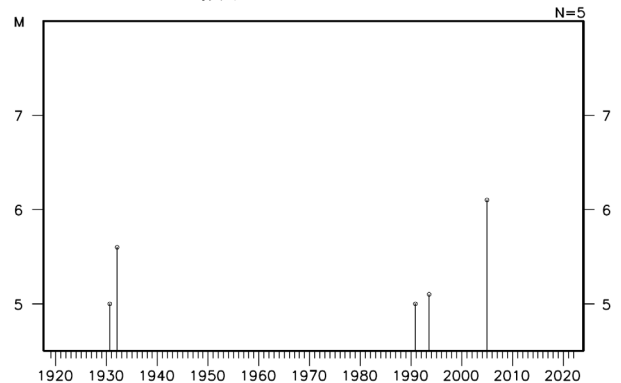


震央分布図

(1919年1月1日～2022年6月30日、
深さ0～60km、M \geq 5.0)



領域b内のM-T図



图中的茶線は、地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す。

○東北地方の地震活動

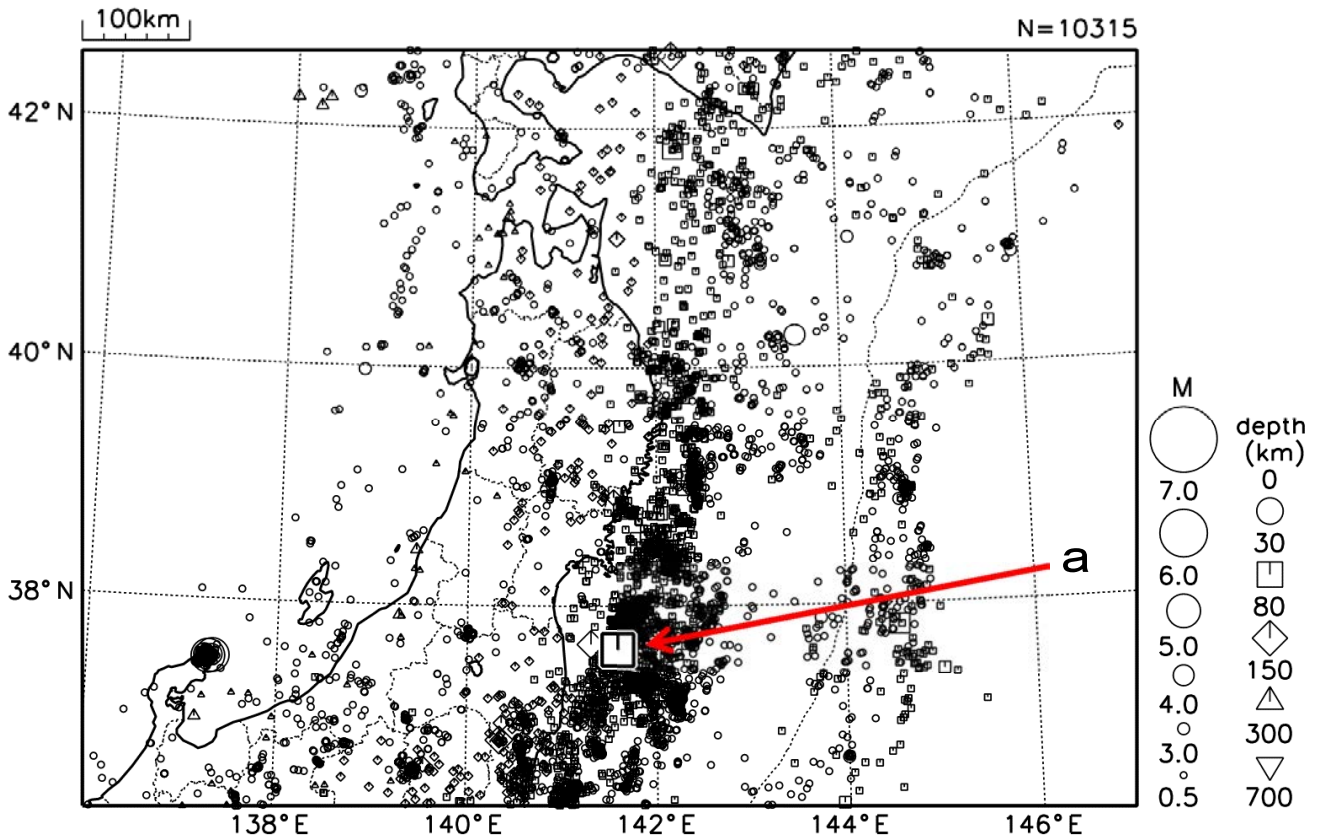


図6 東北地方の震央分布図（2022年6月1日～6月30日、M \geq 0.5）

[概況]

6月に東北地方で震度1以上を観測した地震は49回（5月は50回）であった。6月中の主な活動は次のとおりである。

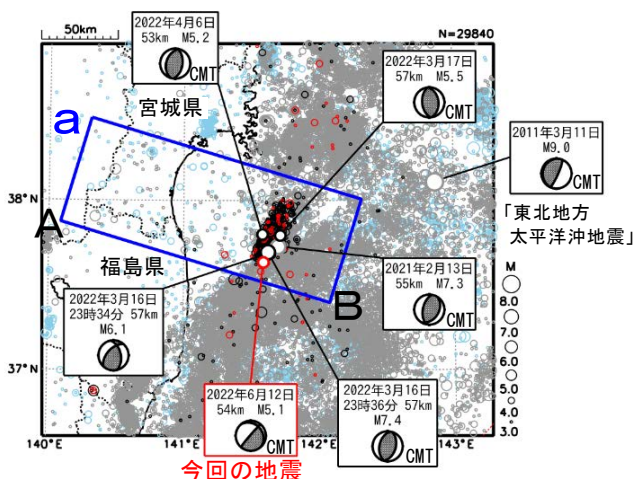
12日21時45分に福島県沖の深さ54kmでM5.1の地震（図6中のa）が発生し、福島県、宮城県で震度3を観測したほか、東北地方、関東地方及び新潟県で震度2～1を観測した。この地震の震源付近では、6月に震度1以上を観測した地震が18回（震度3：2回、震度2：3回、震度1：13回）発生した（p.10、11参照）。

6月12日 福島県沖の地震（3月16日からの地震活動）

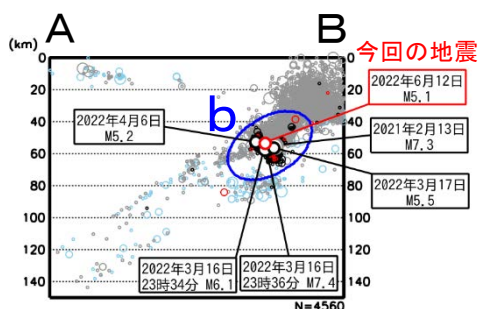
震央分布図

（1997年10月1日～2022年6月30日、
深さ0～150km、 $M \geq 3.0$ ）

2011年3月10日以前に発生した地震を水色、
2011年3月11日以降に発生した地震を灰色、
2022年3月16日以降に発生した地震を黒色、
2022年6月に発生した地震を赤色で表示



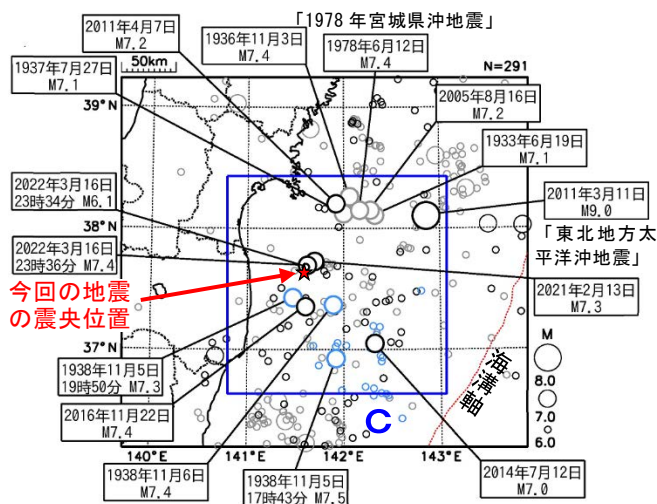
領域a内の断面図（A-B投影）



震央分布図

（1919年1月1日～2022年6月30日、
深さ0～150km、 $M \geq 6.0$ ）

1938年11月5日～1938年11月30日の地震を水色、
2011年3月11日以降の地震を黒色、
その他の期間を灰色で表示

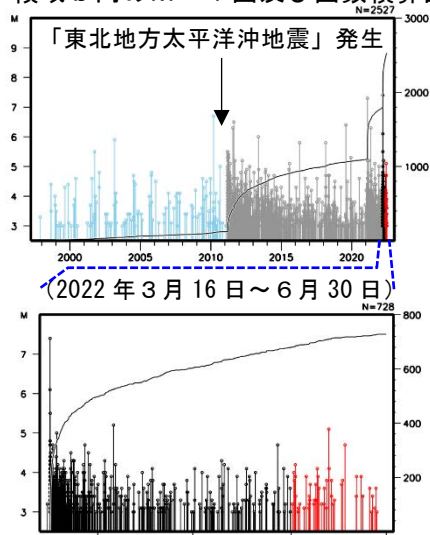


今回の地震
の震央位置

2022年6月12日21時45分に福島県沖の深さ54kmでM5.1の地震（最大震度3）が発生した。この地震は発震機構（CMT解）が西北西-東南東方向に圧力軸を持つ型で、太平洋プレート内部で発生した。この地震の震源付近では、2022年3月16日のM7.4の地震（最大震度6強）の発生後、地震活動が活発になった。この地震活動により、震度1以上を観測する地震が、3月は107回、4月、5月、6月はいずれも18回（次ページ参照）発生するなどの、地震活動は、当初に比べて低下してきているものの、依然継続している。

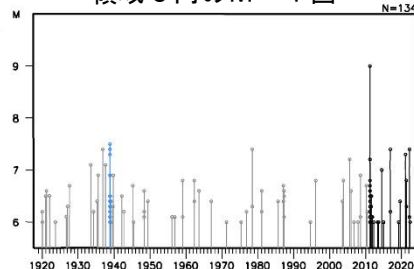
1997年10月以降の活動をみると、領域bでは「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」（以下、「東北地方太平洋沖地震」）の発生前はM5.0以上の地震がまれに発生していたが、「東北地方太平洋沖地震」の発生以降は地震の発生数が増加し、M6.0以上の地震が時々発生している。

領域b内のM-T図及び回数積算図



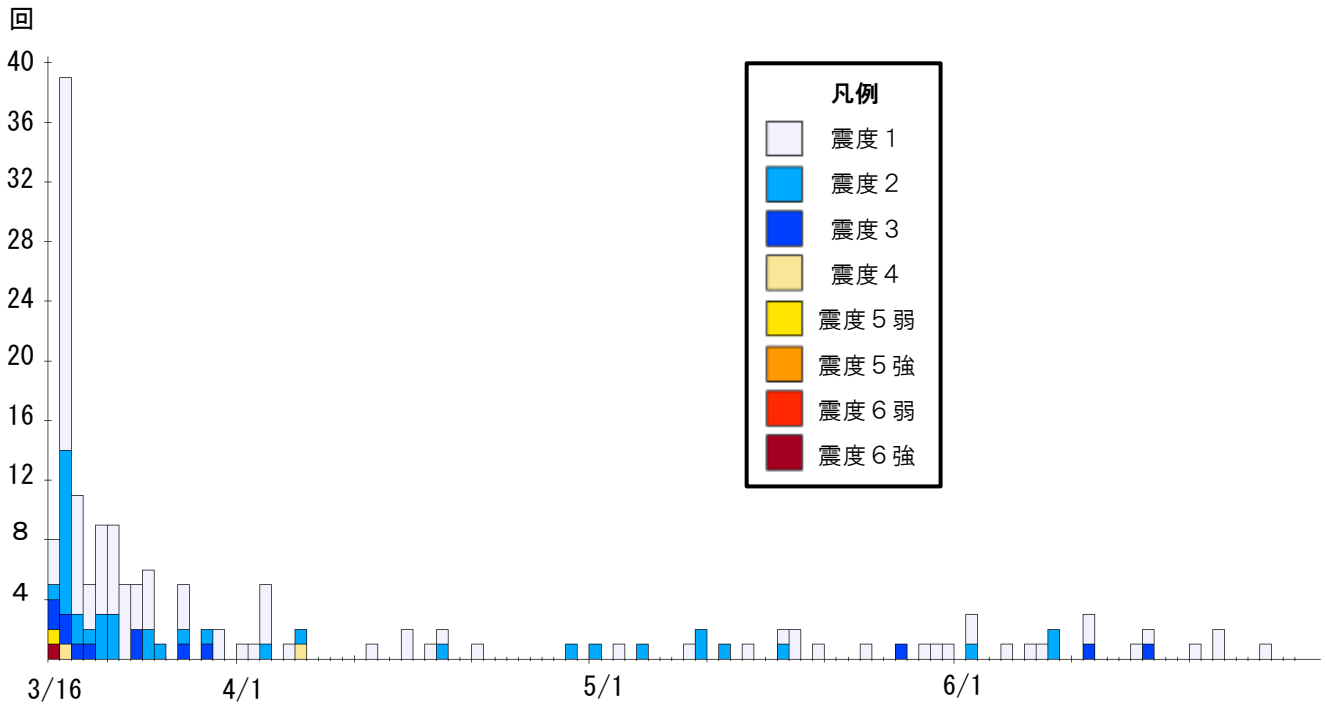
1919年以降の活動をみると、今回の地震活動の震央周辺（領域c）では、「東北地方太平洋沖地震」の発生以前からM7.0以上の地震が時々発生しており、1938年11月5日17時43分にはM7.5の地震（最大震度5）が発生した。この地震により、宮城県花洲で113cm（全振幅）の津波を観測した。この地震の後、同年11月30日までにM6.0以上の地震回数が増加するなど、福島県沖で地震活動が活発となった。これらの地震により、死者1人、負傷者9人、住家全壊4棟、半壊29棟などの被害が生じた（「日本被害地震総覧」による）。

領域c内のM-T図



震度1以上の月別最大震度別地震回数表
(2022年3月16日～6月30日)

期間	最大震度別回数										震度1以上を 観測した回数	
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計	累計	
2022/3/16～3/31	68	26	10	1	1	0	0	1	0	107	107	
2022/4/1～4/30	13	4	0	1	0	0	0	0	0	18	125	
2022/5/1～5/31	11	6	1	0	0	0	0	0	0	18	143	
2022/6/1～6/30	13	3	2	0	0	0	0	0	0	18	161	
総数	105	39	13	2	1	0	0	1	0	161		



震度1以上の日別地震回数グラフ
(2022年3月16日～6月30日)

○関東・中部地方の地震活動

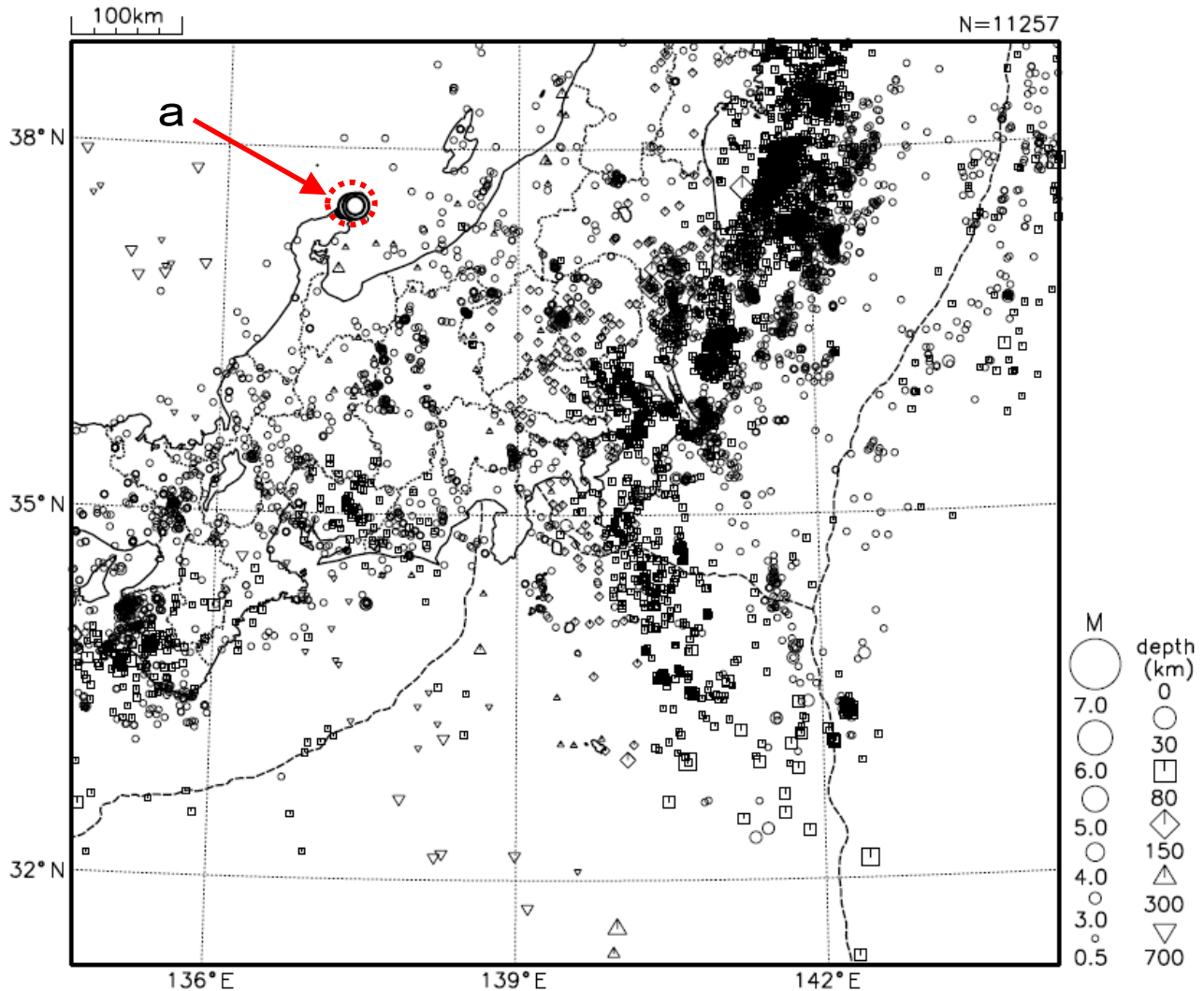


図7 関東・中部地方の震央分布図（2022年6月1日～6月30日、M \geq 0.5）

[概況]

6月に関東・中部地方（三重県を含む）で震度1以上を観測した地震は69回（5月は55回）であった。6月中の主な活動は次の通りである。

石川県能登地方では6月中に震度1以上を観測した地震が45回（震度6弱：1回、震度5強：1回、震度4：1回、震度3：3回、震度2：9回、震度1：30回）発生した（図7中のa）。このうち、19日15時08分に深さ13kmでM5.4の地震が発生し、石川県珠洲市で震度6弱を観測したほか、東北地方から近畿地方にかけて震度5弱～1を観測した。また、20日10時31分に深さ14kmでM5.0の地震が発生し、石川県珠洲市で震度5強を観測したほか、東北地方から中部地方にかけて震度4～1を観測した。20日14時50分に深さ14kmで発生したM4.3の地震では、石川県珠洲市で震度4を観測したほか、東北地方から中部地方にかけて震度2～1を観測した（p. 4、54～71参照）。

○近畿・中国・四国地方の地震活動

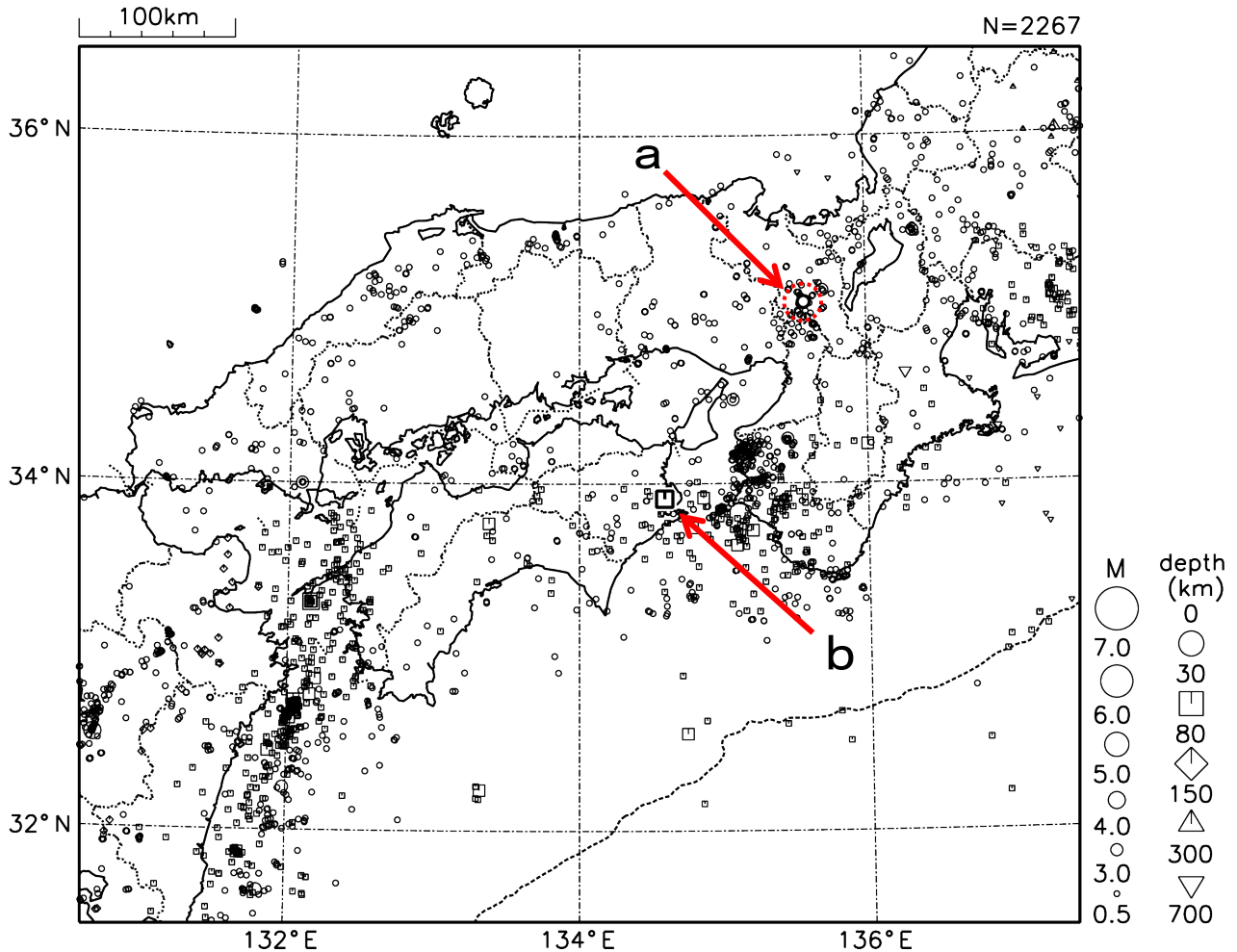


図8 近畿・中国・四国地方の震央分布図（2022年6月1日～6月30日、 $M \geq 0.5$ ）

[概況]

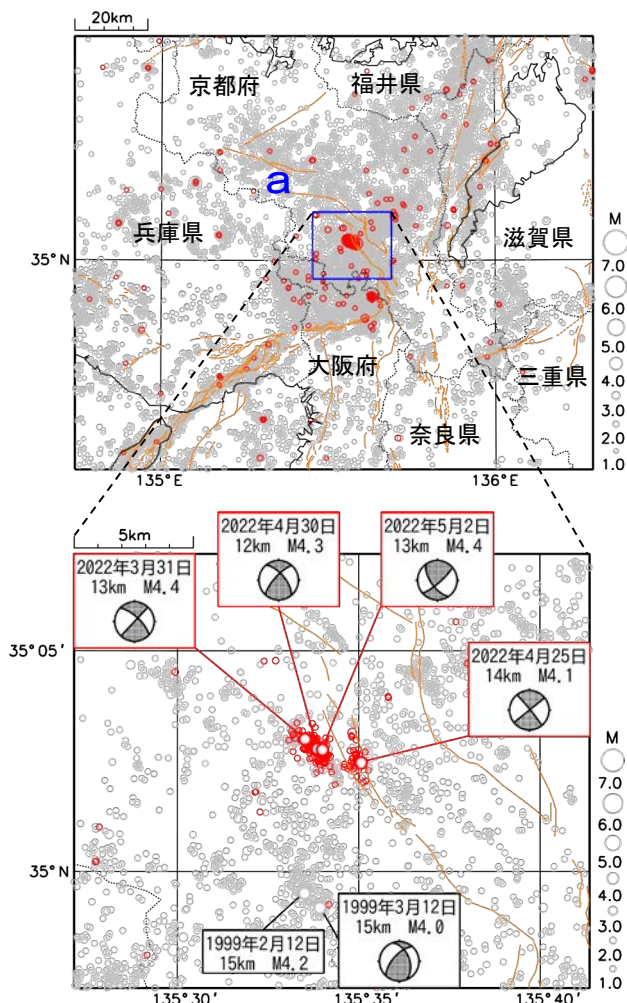
6月に近畿・中国・四国地方で震度1以上を観測した地震は23回（5月は19回）であった。6月中の主な地震活動は次の通りである。

京都府南部（図8中のa）では、6月中に震度1以上を観測する地震が1回発生した。3日05時05分に発生したM3.4の地震で、京都府亀岡市で震度2を観測したほか、京都府、大阪府、兵庫県で震度1を観測した（p.14参照）。

17日00時51分に徳島県南部の深さ45kmでM4.9の地震（図8中のb）が発生し、徳島県阿南市で震度4を観測したほか、中部地方から中国・四国地方にかけて震度3～1を観測した（p.4、15参照）。

3月31日からの京都府南部の地震活動

震央分布図
 (1997年10月1日～2022年6月30日、
 深さ0～20km、 $M \geq 1.0$)
 2022年3月31日以降の地震を赤色で表示



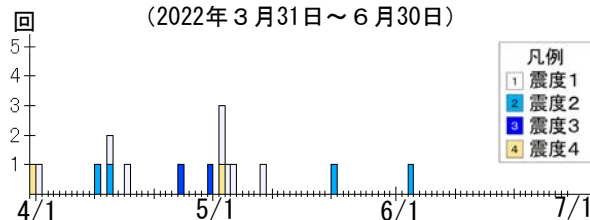
京都府南部では、2022年3月31日頃から地震活動が活発となり、6月30日までに震度1以上を観測する地震が16回（震度4：2回、震度3：2回、震度2：4回、震度1：8回）発生している。この間、地震活動は消長を繰り返しながら継続してきているものの、6月中旬以降はそれ以前と比べると活動が落ち着いてきている。

3月31日から6月30日に発生した地震のうち、 $M4.0$ 以上の地震は4回発生しており、最大規模の地震は、3月31日に深さ13kmで発生した $M4.4$ の地震及び5月2日に深さ13kmで発生した $M4.4$ の地震（ともに最大震度4）であった。これらの地震の発震機構は、東西方向もしくは西北西-東南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型である。

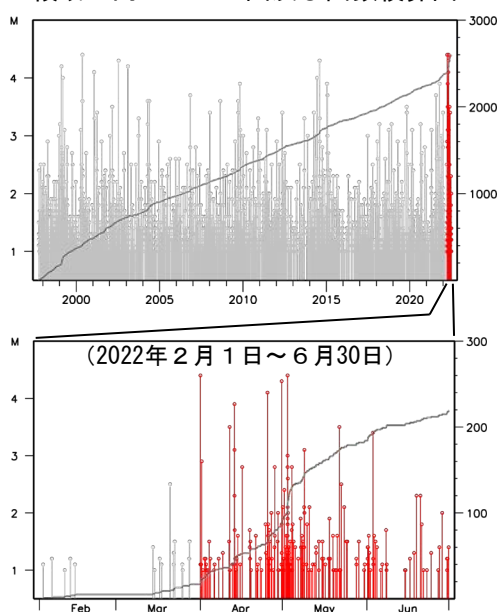
1997年10月以降の活動をみると、今回の活動域付近（領域a）では、 $M4.0$ 程度の地震が時々発生している。このうち今回の活動のように、1ヶ月ほどの期間内に $M4.0$ を超える地震が複数回発生するような活動は、今回の活動域のやや南側でも1999年2月から3月にかけて発生している。

1919年以降の活動をみると、今回の活動域周辺（領域b）では、 $M5.0$ 以上の地震も発生しており、2018年6月18日には大阪府北部の地震（ $M6.1$ ）が発生し、死者6人、負傷者462人などの被害が発生した（2019年4月1日現在、総務省消防庁による）。

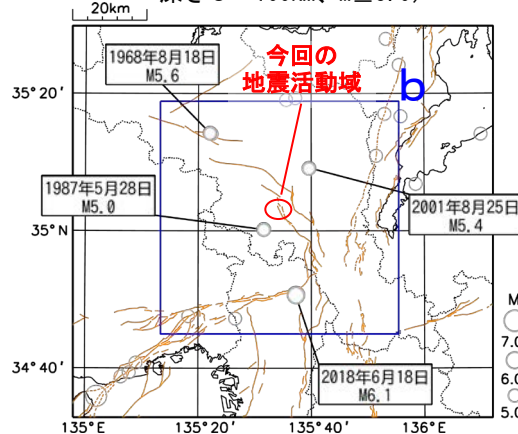
震度1以上の日別最大震度別地震回数図
 (2022年3月31日～6月30日)



領域a内のM-T図及び回数積算図



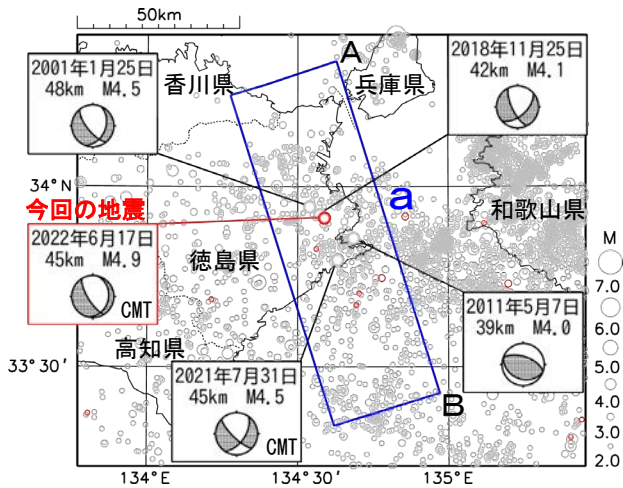
震央分布図
 (1919年1月～2022年6月30日、
 深さ0～100km、 $M \geq 5.0$)



震央分布図中の橙色の実線は地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す。

6月17日 徳島県南部の地震

震央分布図
(1997年10月1日～2022年6月30日、
深さ0～60km、 $M \geq 2.0$)
2022年6月の地震を赤色で表示

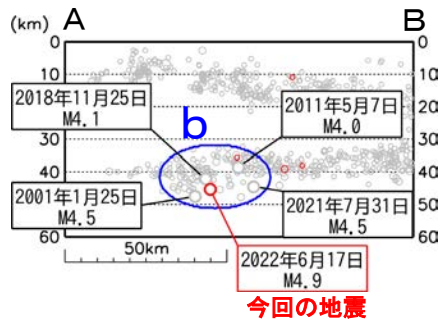


2022年6月17日00時51分に徳島県南部の深さ45kmでM4.9の地震 (最大震度4) が発生した。この地震はフィリピン海プレート内部で発生した。この地震の発震機構 (CMT解) は、東北東-西南西方向に張力軸を持つ正断層型である。

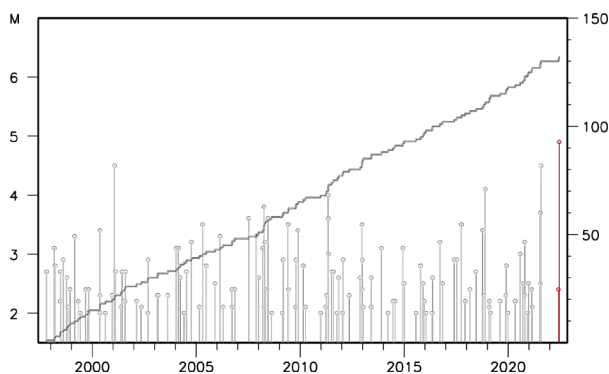
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源周辺 (領域b) では、M4.0程度の地震が時々発生している。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域c) では、1970年頃にかけてM6.0程度の地震が時々発生している。このうち1948年6月15日にはM6.7の地震が発生し、死者2人、負傷者33人、家屋倒壊60棟などの被害が生じた (「日本被害地震総覧」による)。

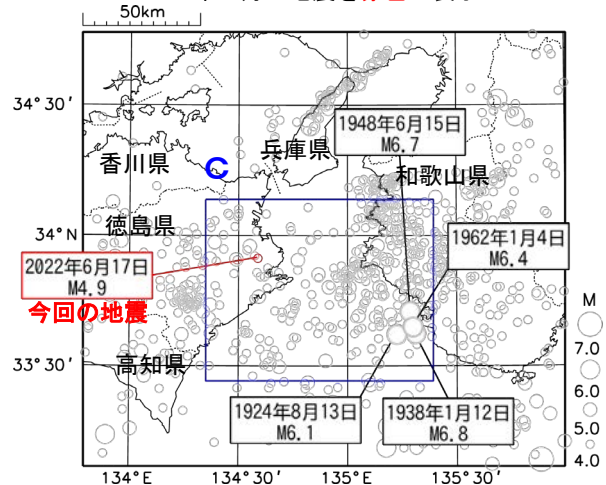
領域a内の断面図 (A-B投影)



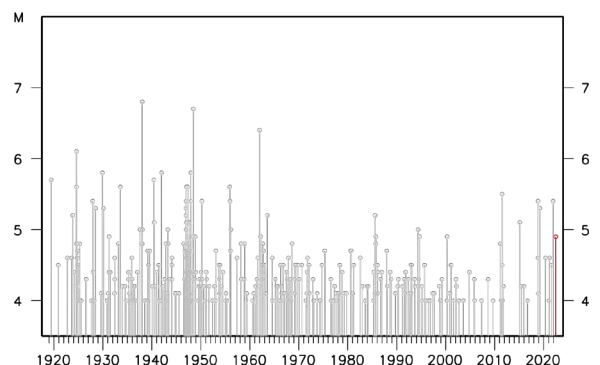
領域b内のM-T図及び回数積算図



震央分布図
(1919年1月1日～2022年6月30日、
深さ0～100km、 $M \geq 4.0$)
2022年6月の地震を赤色で表示



領域c内のM-T図



○九州地方の地震活動

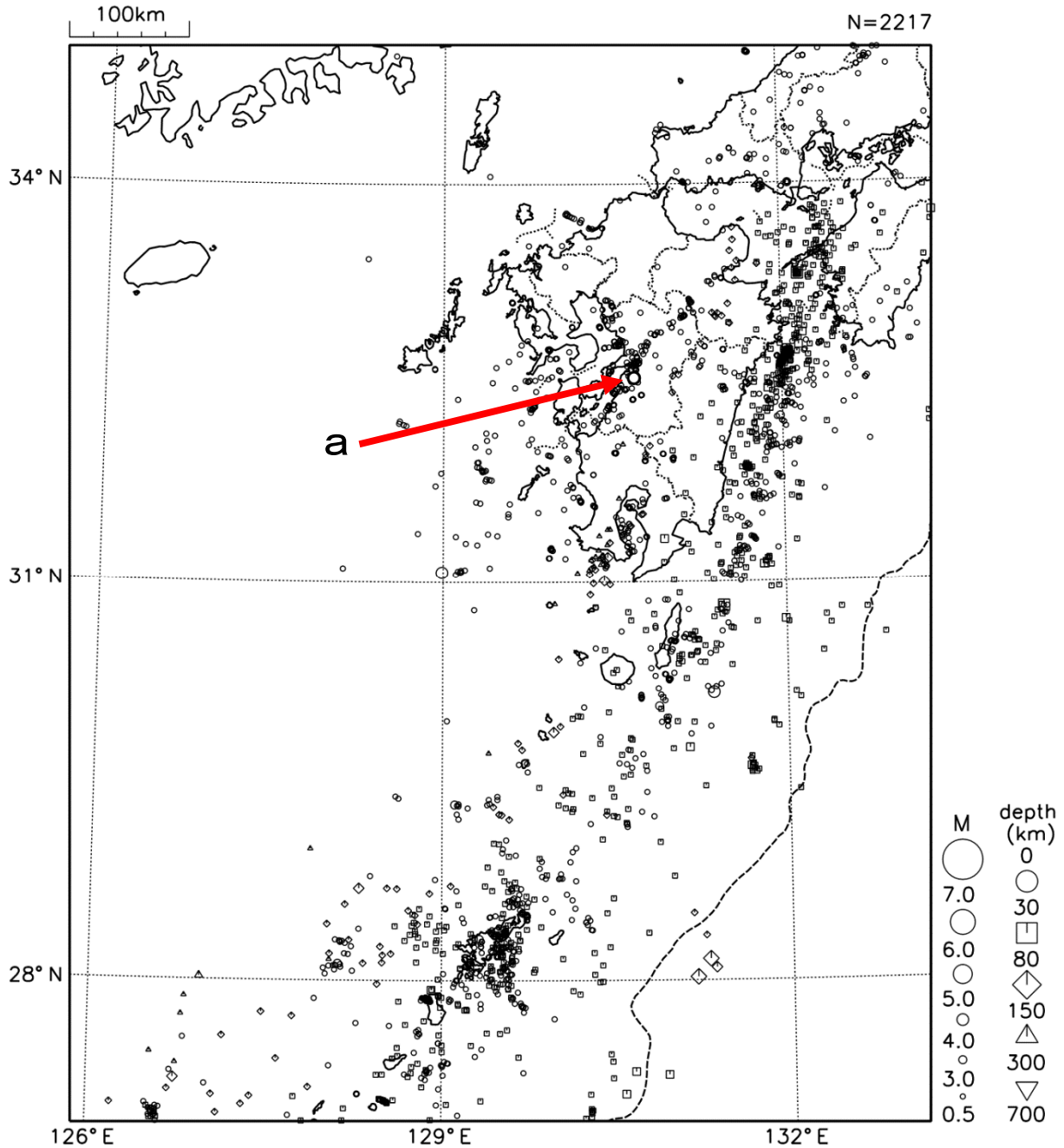


図9 九州地方の震央分布図（2022年6月1日～6月30日、 $M \geq 0.5$ ）

[概況]

6月に九州地方で震度1以上を観測した地震は30回（5月は17回）であった。6月中の主な活動は次のとおりである。

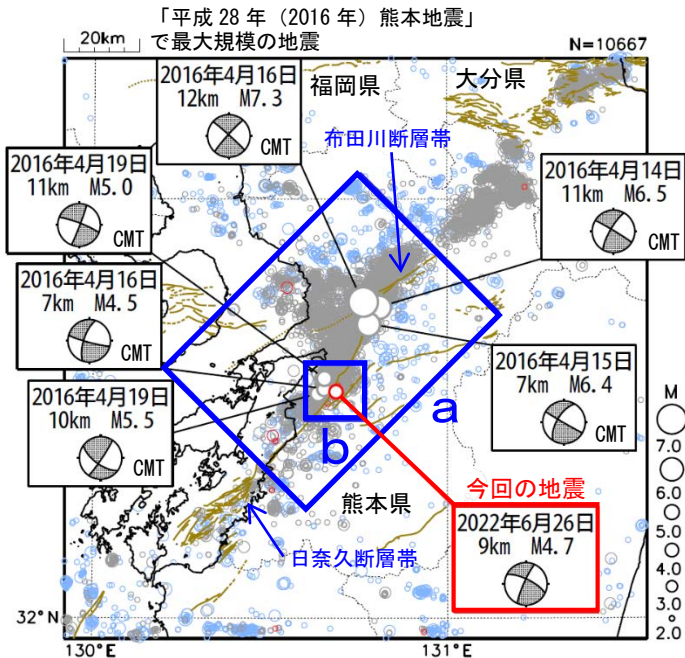
26日21時44分に熊本県熊本地方でM4.7の地震（図9中のa）が発生し、熊本県美里町で震度5弱を観測したほか、九州地方、四国地方及び中国地方の一部で震度4～1を観測した。（p. 6、17参照）。

6月26日 熊本県熊本地方の地震

震央分布図

(2000年10月1日～2022年6月30日、
深さ0～20km、M \geq 2.0)

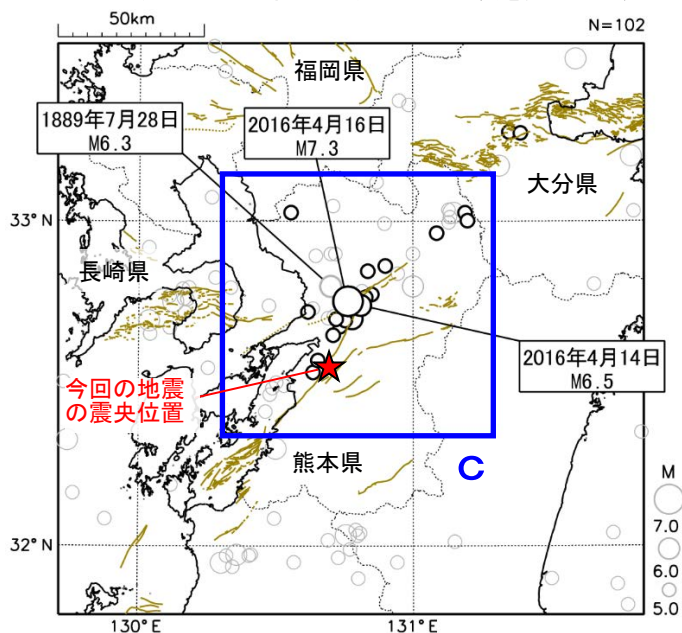
2016年4月14日21時より前に発生した地震を薄青色○、
2016年4月14日21時以降に発生した地震を灰色○、
2022年6月に発生した地震を赤色○で表示



震央分布図

(1885年1月1日～2022年6月30日、
深さ0～50km、M \geq 5.0)

2016年4月14日21時より前に発生した地震を灰色○、
2016年4月14日21時以降に発生した地震を黒色○で表示



図中の茶色の線は地震調査研究推進本部の
長期評価による活断層を示す

(震源要素は、1885年～1918年は茅野・宇津
(2001)、宇津(1982, 1985)による*)

※宇津徳治(1982): 日本付近のM6.0以上の地震および被害地震の表: 1885年～1980年, 震研彙報, 56, 401-463.

宇津徳治(1985): 日本付近のM6.0以上の地震および被害地震の表: 1885年～1980年(訂正と追加), 震研彙報, 60, 639-642.

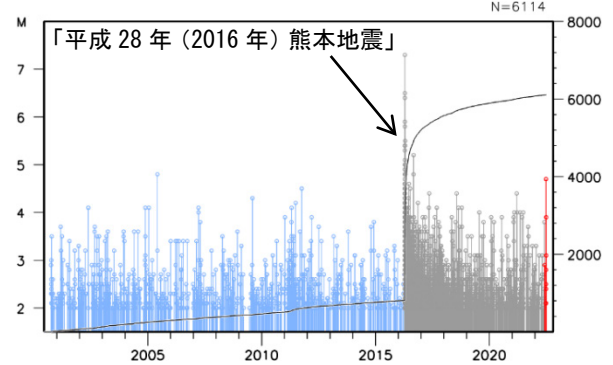
茅野一郎・宇津徳治(2001): 日本の主な地震の表, 「地震の事典」第2版, 朝倉書店, 657pp.

2022年6月26日21時44分に熊本県熊本地方の深さ9kmでM4.7の地震(最大震度5弱)が発生した。この地震は地殻内で発生した。この地震の発震機構は、北北西-南南東方向に張力軸を持つ横ずれ断層型である。

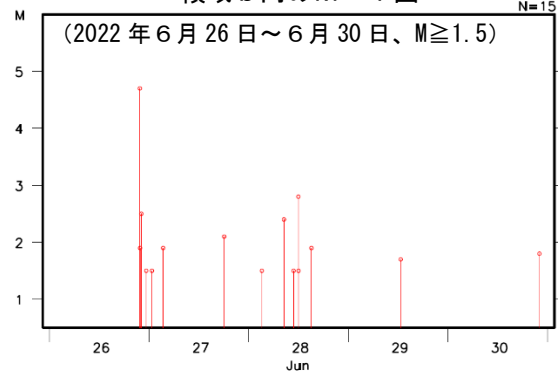
この地震の震央付近(領域a)では「平成28年(2016年)熊本地震」が発生している。この地震により、熊本県で死者273人、大分県で死者3人などの被害が生じた(熊本県は2022年6月13日現在、熊本県による、その他は2019年4月12日現在、総務省消防庁による)。

1885年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域c)では、M5.0以上の地震が時々発生している。このうち、1889年7月28日にはM6.3の地震が発生し、熊本市を中心に熊本県で死者19人、家屋全倒234棟などの被害が生じた(「日本被害地震総覧」による)。

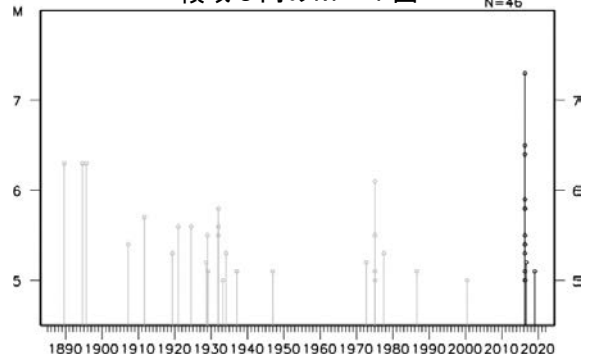
領域a内のM-T図及び回数積算図



領域b内のM-T図



領域c内のM-T図



○沖縄地方の地震活動

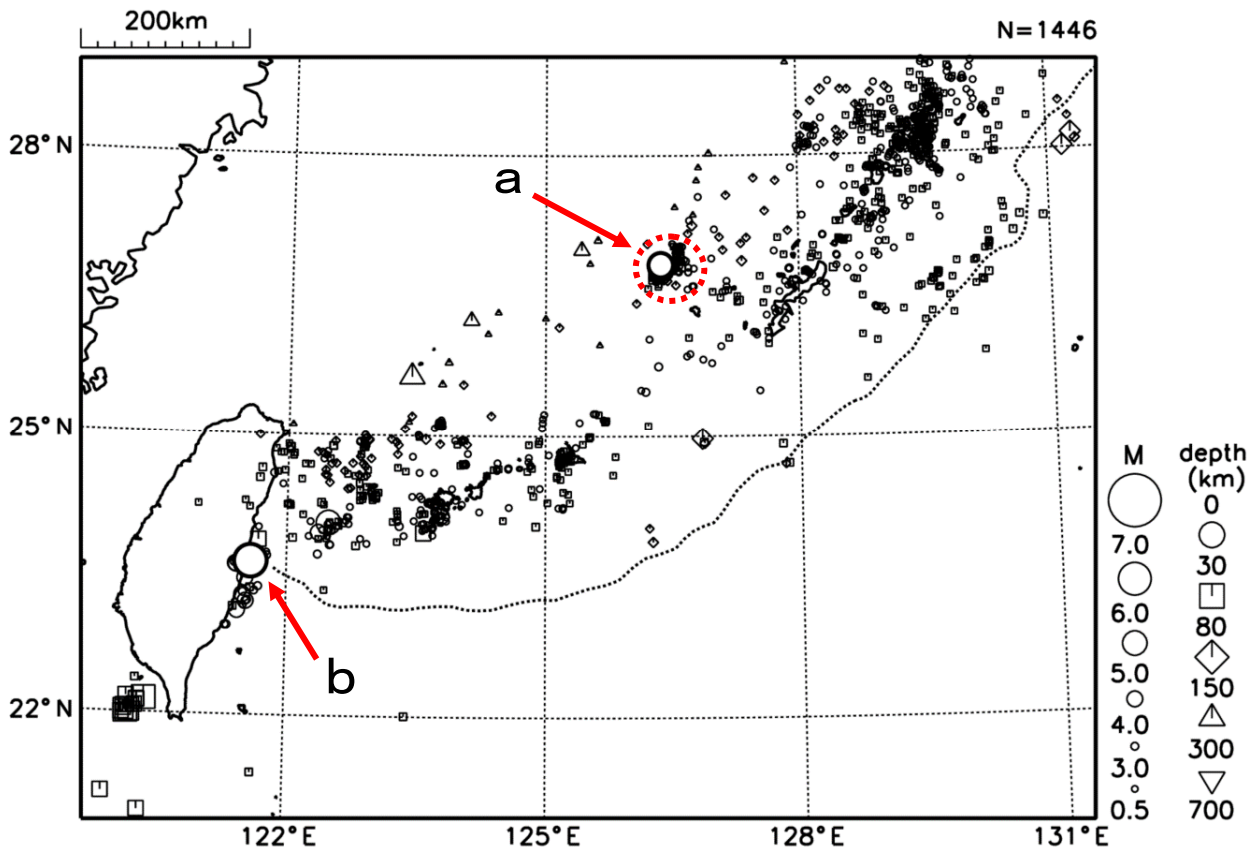


図10 沖縄地方の震央分布図（2022年6月1日～6月30日、 $M \geq 0.5$ ）

[概況]

6月に沖縄地方で震度1以上を観測した地震は20回（5月は14回）であった。6月中の主な活動は次の通りである。

沖縄本島北西沖では、6月中に震度1以上を観測する地震が12回（震度2：4回、震度1：8回）発生した（図10中のa）。このうち最大規模の地震は、3日16時03分のM5.9の地震（最大震度2）であった（p.19参照）。

20日10時05分に台湾付近の深さ14km（CMT解による）でM6.4の地震（図10中のb）が発生した（p.20参照）。

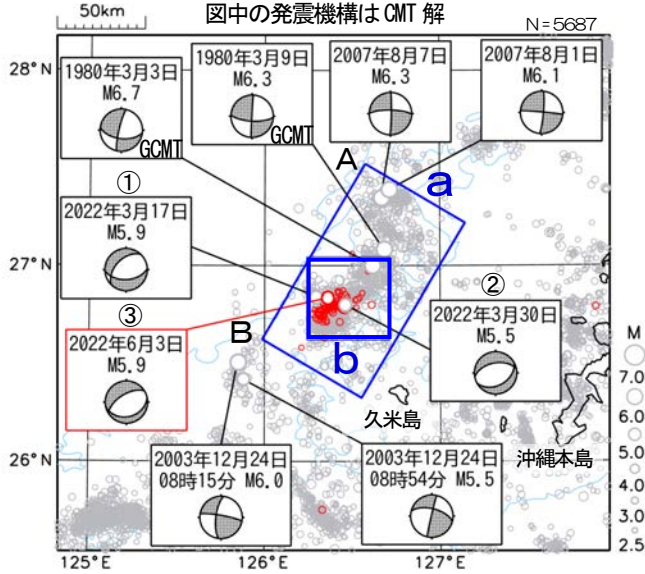
沖縄本島北西沖の地震活動

震央分布図

(1980年1月1日～2022年6月30日、
深さ0km～60km、M≥2.5)

2022年6月以降の地震を赤色で表示

図中の発震機構はCMT解

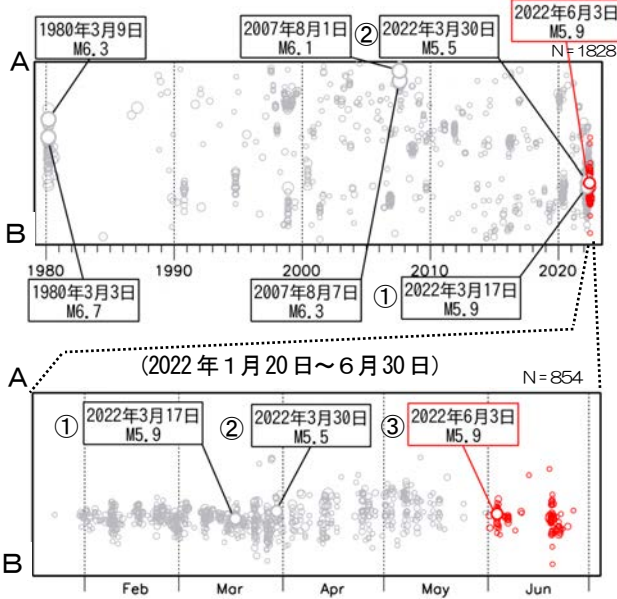


図中の青色の等値線は水深150mを示す。

※1980年3月3日および3月9日の地震の発震機構はGlobal CMT

領域a内の時空間分布図 (A-B投影)

(1980年1月1日～2022年6月30日)

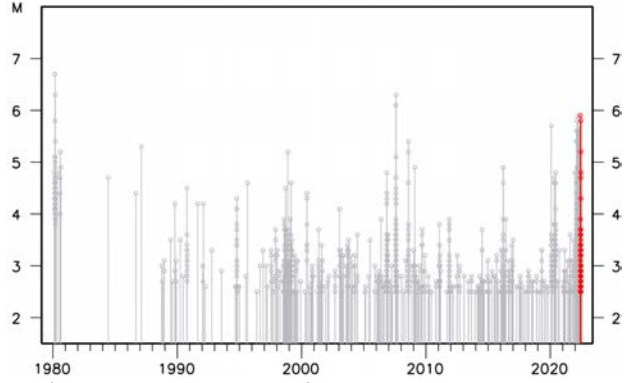


沖縄本島北西沖では、2022年1月30日から地震活動が活発になり、6月中もその傾向は継続している。この地震活動により、6月に震度1以上を観測する地震が12回 (震度2: 4回、震度1: 8回) 発生した。2022年6月中の最大規模の地震は、3日16時03分に発生したM5.9の地震 (最大震度2、図中③) であった。この地震の発震機構 (CMT解) は、北北西-南南東方向に張力軸を持つ正断層型である。

活動の全期間を通じて、最大規模の地震はM5.9の地震 (3月17日 (最大震度2、図中①) 及び6月3日 (最大震度2、図中③))、最大震度を観測した地震は3月30日のM5.5の地震 (最大震度3、図中②) であった。この地震活動は、沖縄トラフの活動で陸のプレート内で発生している。

1980年1月以降の活動をみると、今回の震央周辺 (領域a) では、M5.0以上を最大規模とした地震活動が時々みられる。1980年2月から3月にかけて活発化した際には、同年3月3日にM6.7の地震 (最大震度3) が発生した。

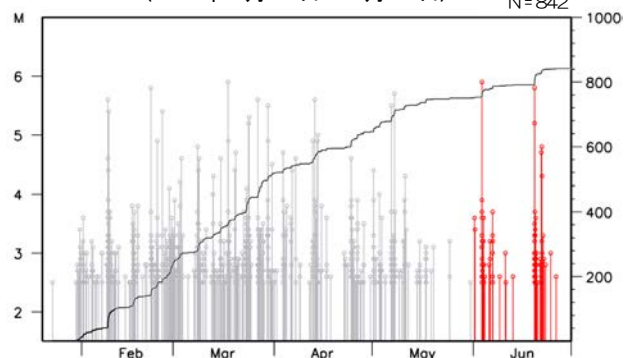
領域a内のM-T図



(この期間の検知能力は低い)

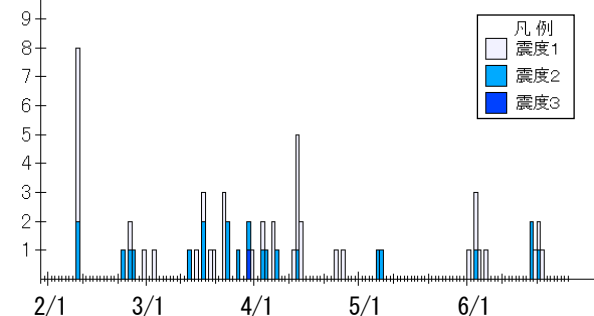
領域b内のM-T図及び回数積算図

(2022年1月20日～6月30日)



震度1以上の日別最大震度別地震回数図

(2022年1月30日～2022年6月30日)



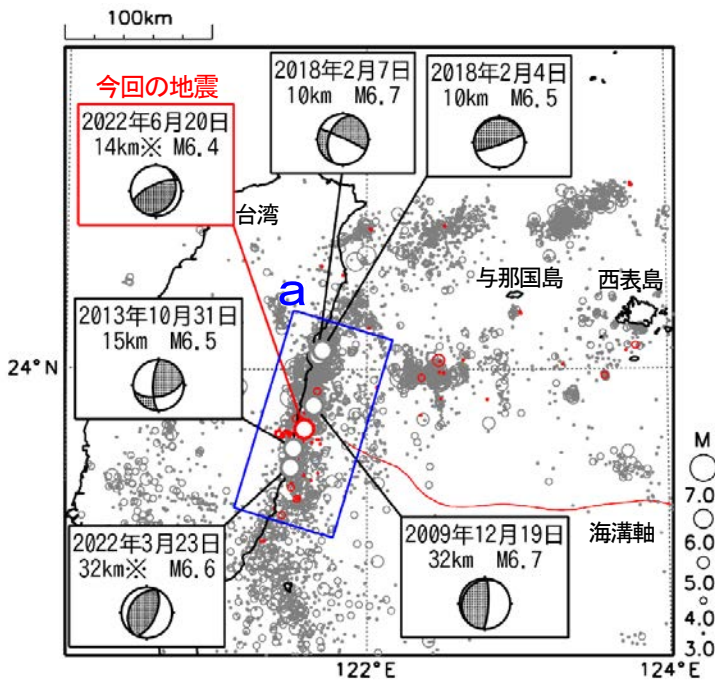
震度1以上の最大震度別地震回数表

(2022年1月30日～2022年6月30日)

月別	最大震度別回数			震度1以上を 観測した回数	
	震度1	震度2	震度3	回数	累計
1月30、31日	0	0	0	0	0
2月1日～28日	8	5	0	13	13
3月1日～31日	9	7	1	17	30
4月1日～30日	12	4	0	16	46
5月1日～31日	0	2	0	2	48
6月1日～30日	8	4	0	12	60
総計	37	22	1		60

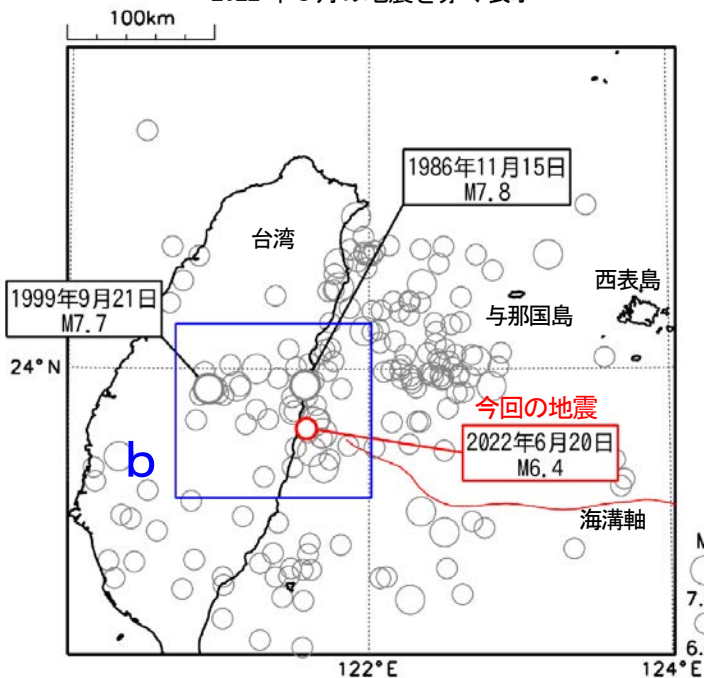
6月20日 台湾付近の地震

震央分布図
 (2009年9月1日～2022年6月30日、
 深さ0～50km、 $M \geq 3.0$)
 2022年6月の地震を赤く表示
 図中の発震機構はCMT解



※の付いた地震の深さはCMT解による

震央分布図 ※
 (1919年1月1日～2022年6月30日、
 深さ0～100km、 $M \geq 6.0$)
 2022年6月の地震を赤く表示

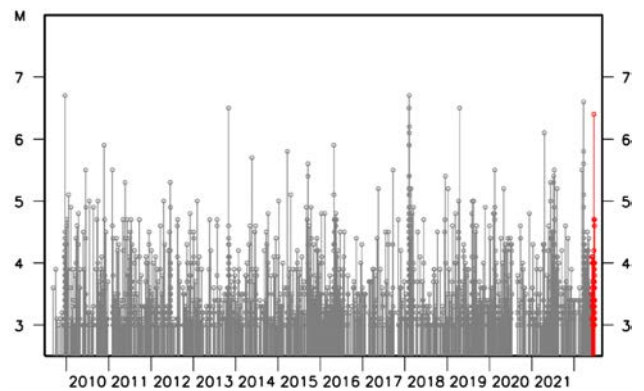


1986年11月15日の地震の震源要素は米国地質調査所 (USGS) による。その他の震源要素は気象庁による。

2022年6月20日10時05分に台湾付近の深さ14km (CMT解による) でM6.4の地震 (国内で震度1以上を観測した地点はなし) が発生した。この地震の発震機構 (CMT解) は、北西-南東方向に圧力軸を持つ逆断層型である。

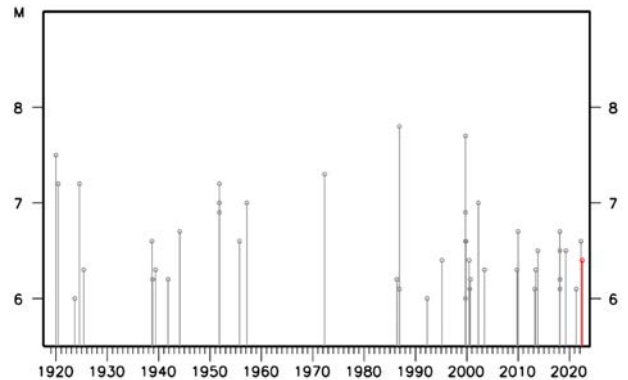
2009年9月以降の活動をみると、この地震の震央付近 (領域a) では、M6.0以上の地震が時々発生しており、2009年12月19日にはM6.7の地震 (国内で観測された最大の揺れは震度3) が発生した。

領域a内のM-T図



1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域b) では、過去にM7.0以上の地震が時々発生している。1986年11月15日にはM7.8の地震 (国内で観測された最大の揺れは震度3) により、台湾では死者13人、負傷者45人の被害があった。この地震により、宮古島平良で30cmの津波を観測した。また、1999年9月21日にM7.7の集集地震 (国内で観測された最大の揺れは震度2) が発生し、台湾では死者2,413人、負傷者8,700人の被害があった (被害は、宇津の「世界の被害地震の表」による)。

領域b内のM-T図



(この期間は検知能力が低い)

○その他の地域の地震活動

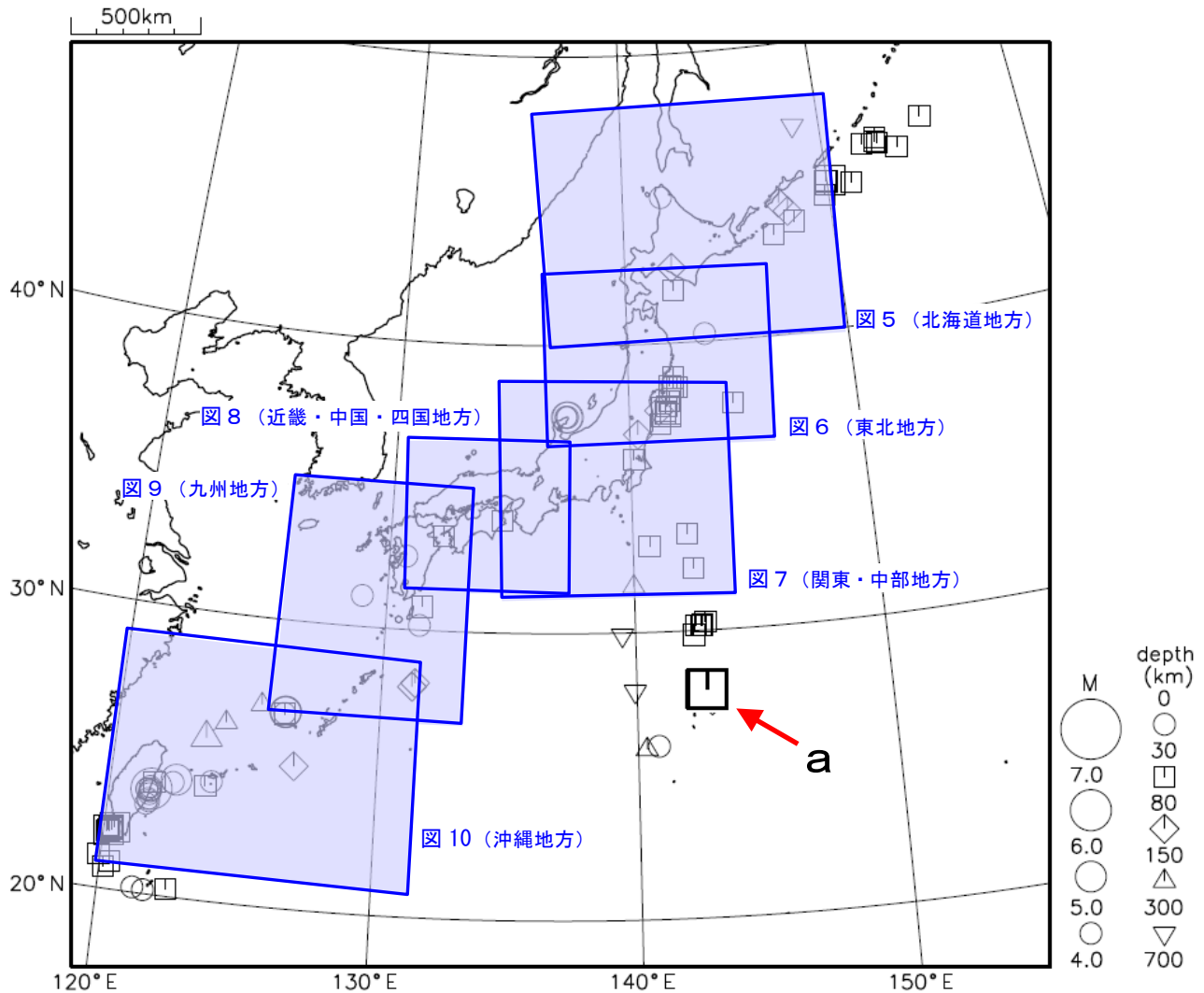


図 11 日本周辺で発生した主な地震の震央分布図（2022年6月1日～6月30日、 $M \geq 4.0$ ）

[概況]

6月に日本周辺で発生したM6.0以上の地震は2回であった（5月は3回）。

6月中に図5～10の領域外で発生した主な地震活動は次のとおりである

21日16時14分に父島近海の深さ11km（CMT解による）でM6.1の地震（図11中のa）が発生し、東京都小笠原村（父島、母島）で震度2～1を観測した（p.22参照）。

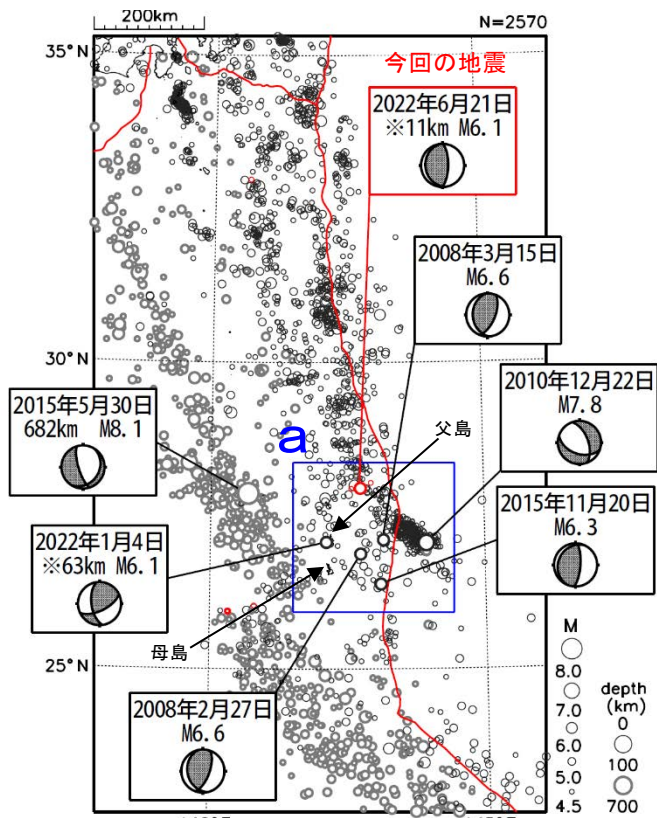
6月21日 父島近海の地震

震央分布図

(1997年10月1日～2022年6月30日、
深さ0～700km、 $M \geq 4.5$)

2022年6月の地震を赤く表示
100kmより浅い地震を濃く表示

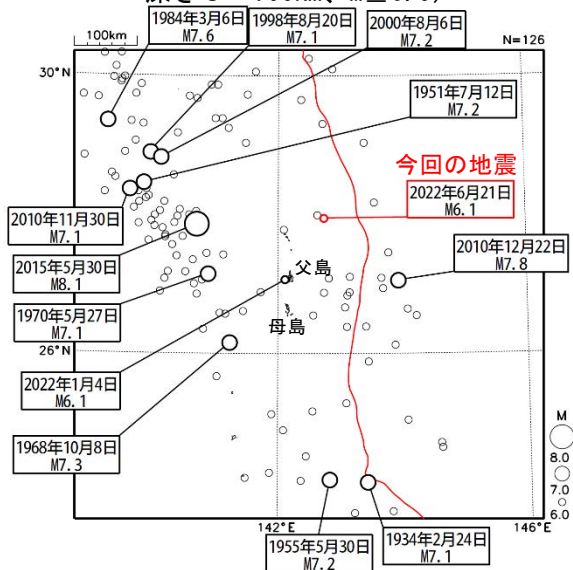
図中の発震機構はCMT解



※の付いた地震の深さはCMT解による。
赤線は海溝軸を示す。

震央分布図

(1919年1月1日～2022年6月30日、
深さ0～700km、 $M \geq 6.0$)



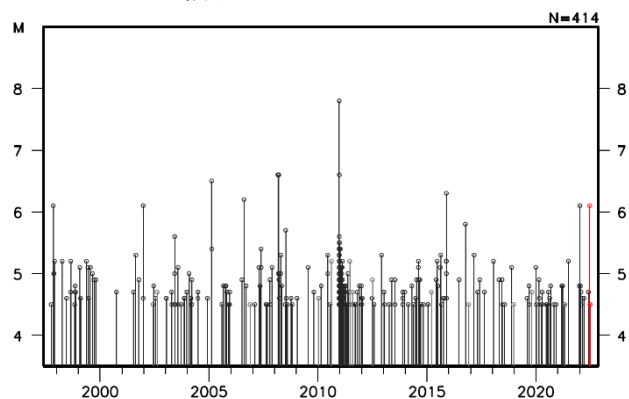
赤線は海溝軸を示す。

2022年6月21日16時14分に父島近海の深さ11km (CMT解による) でM6.1の地震 (最大震度2) が発生した。この地震は、発震機構 (CMT解) が東西方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートとフィリピン海プレートの境界で発生した。

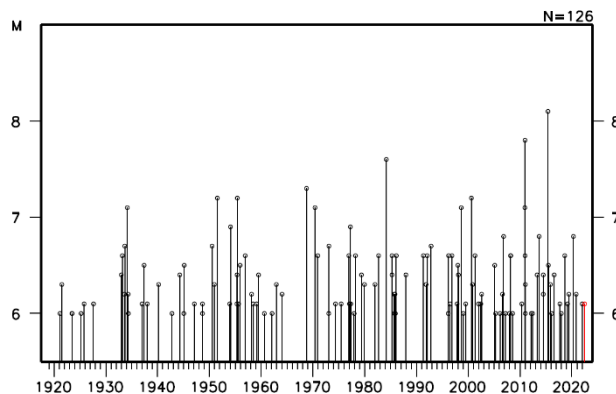
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域a) では、M6.0以上の地震が時々発生している。2010年12月22日のM7.8の地震 (最大震度4) では、この地震により津波が発生し、八丈島八重根で0.5m等の津波を観測した。

1919年以降の活動をみると、小笠原諸島周辺では、M7.0以上の地震が時々発生している。2015年5月30日の深さ682kmで発生したM8.1の地震 (最大震度5強) では、この地震により関東地方で軽傷者8人等の被害が生じた (総務省消防庁による)。また、1984年3月6日のM7.6の地震 (最大震度4) では、この地震により関東地方を中心に死者1人、負傷者1人等の被害が生じた (「日本被害地震総覧」による)。

領域a内のM-T図



左図内のM-T図



● 南海トラフ周辺の地殻活動

気象庁は、第57回南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会、第435回地震防災対策強化地域判定会（定例）を開催し、令和4年7月7日に「最近の南海トラフ周辺の地殻活動」として次の内容の南海トラフ地震関連解説情報を発表した^(注)。これに関連する概要資料をp.25に掲載する。

(注) <https://www.jma.go.jp/jma/press/hantei.html>

現在のところ、南海トラフ沿いの大規模地震の発生の可能性が平常時^(注)と比べて相対的に高まったと考えられる特段の変化は観測されていません。

(注) 南海トラフ沿いの大規模地震（M8からM9クラス）は、「平常時」においても今後30年以内に発生する確率が70から80%であり、昭和東南海地震・昭和南海地震の発生から既に70年以上が経過していることから切迫性の高い状態です。

1. 地震の観測状況

（顕著な地震活動に関する現象）

南海トラフ周辺では、特に目立った地震活動はありませんでした。

（ゆっくりすべりに関係する現象）

プレート境界付近を震源とする深部低周波地震（微動）のうち、主なものは以下のとおりです。

- (1) 四国西部：6月4日から5日
- (2) 四国西部：6月13日から19日

2. 地殻変動の観測状況

（ゆっくりすべりに関係する現象）

上記(1)、(2)の深部低周波地震（微動）とほぼ同期して、周辺に設置されている複数のひずみ計でわずかな地殻変動を観測しました。周辺の傾斜データでも、わずかな変化が見られています。

GNS S観測によると、2019年春頃から四国中部でそれまでの傾向とは異なる地殻変動が観測されています。また、2020年夏頃から紀伊半島西部・四国東部でそれまでの傾向とは異なる地殻変動が観測されています。加えて、2020年夏頃から九州南部で観測されている、それまでの傾向とは異なる地殻変動は、最近では停滞しているように見えます。

（長期的な地殻変動）

GNS S観測等によると、御前崎、潮岬及び室戸岬のそれぞれの周辺では長期的な沈降傾向が継続しています。

3. 地殻活動の評価

（ゆっくりすべりに関係する現象）

上記(1)、(2)の深部低周波地震（微動）と地殻変動は、想定震源域のプレート境界深部において発生した短期的ゆっくりすべりに起因するものと推定しています。

2019年春頃からの四国中部の地殻変動、2020年夏頃からの紀伊半島西部・四国東部及び九州南部での地殻変動は、それぞれ四国中部周辺、紀伊水道周辺及び日向灘南部のプレート境界深部における長期的ゆっくりすべりに起因するものと推定しています。このうち、日向灘南部の長期的ゆっくりすべりは、最近では停滞しています。

これらの深部低周波地震（微動）、短期的ゆっくりすべり、及び長期的ゆっくりすべりは、それぞれ、従来からも繰り返し観測されてきた現象です。

（長期的な地殻変動）

御前崎、潮岬及び室戸岬のそれぞれの周辺で見られる長期的な沈降傾向はフィリピン海プレートの沈み込みに伴うもので、その傾向に大きな変化はありません。

上記観測結果を総合的に判断すると、南海トラフ地震の想定震源域ではプレート境界の固着状況に

特段の変化を示すようなデータは得られておらず、南海トラフ沿いの大規模地震の発生の可能性が平常時と比べて相対的に高まったと考えられる特段の変化は観測されていません。

〔「最近の南海トラフ周辺の地殻活動」についての頁で使われる用語〕

・「想定震源域」

南海トラフ沿いの大規模地震発生時に、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界が破壊されると想定される領域。「想定震源域」全体もしくは一部が破壊されると考えられている。

・「クラスタ」、「クラスタ除去」

地震は時間空間的に群（クラスタ：cluster）をなして起きることが多くある。「本震とその後起きる余震」、「群発地震」などが典型的なクラスタで、余震活動等の影響を取り除いて地震活動全体の推移を見ることを「クラスタ除去」と言う。例えば、相互の震央間の距離が3km以内で、相互の発生時間差が7日以内の地震群をクラスタとして扱い、その中の最大の地震をクラスタに含まれる地震の代表とし、地震が1つ発生したと扱う。

・「長期的ゆっくりすべり（長期的スロースリップ）」

想定震源域の深部で、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界が数ヶ月～数年間かけてゆっくりとすべる現象で、数年～十年程度の間隔で繰り返し発生していると考えられている。例えば、東海地域では、前々回は2000年秋頃～2005年夏頃にかけて発生し、前回は2013年はじめ頃から2017年はじめ頃にかけて発生した。

・「深部低周波地震（微動）」

深さ約30km～40kmで発生する、通常の地震より長周期の波が卓越する地震を「深部低周波地震」と言う。長野県南部～日向灘にかけては帯状につながる深部低周波地震の震央分布が見られる。深部低周波微動は、P波やS波が明瞭ではなく震動が継続するもので、現象的には深部低周波地震と同じであるが、解析手法に違いがあるため、深部低周波地震が観測されない場合にも観測されることがある。

・「短期的ゆっくりすべり（短期的スロースリップ）」

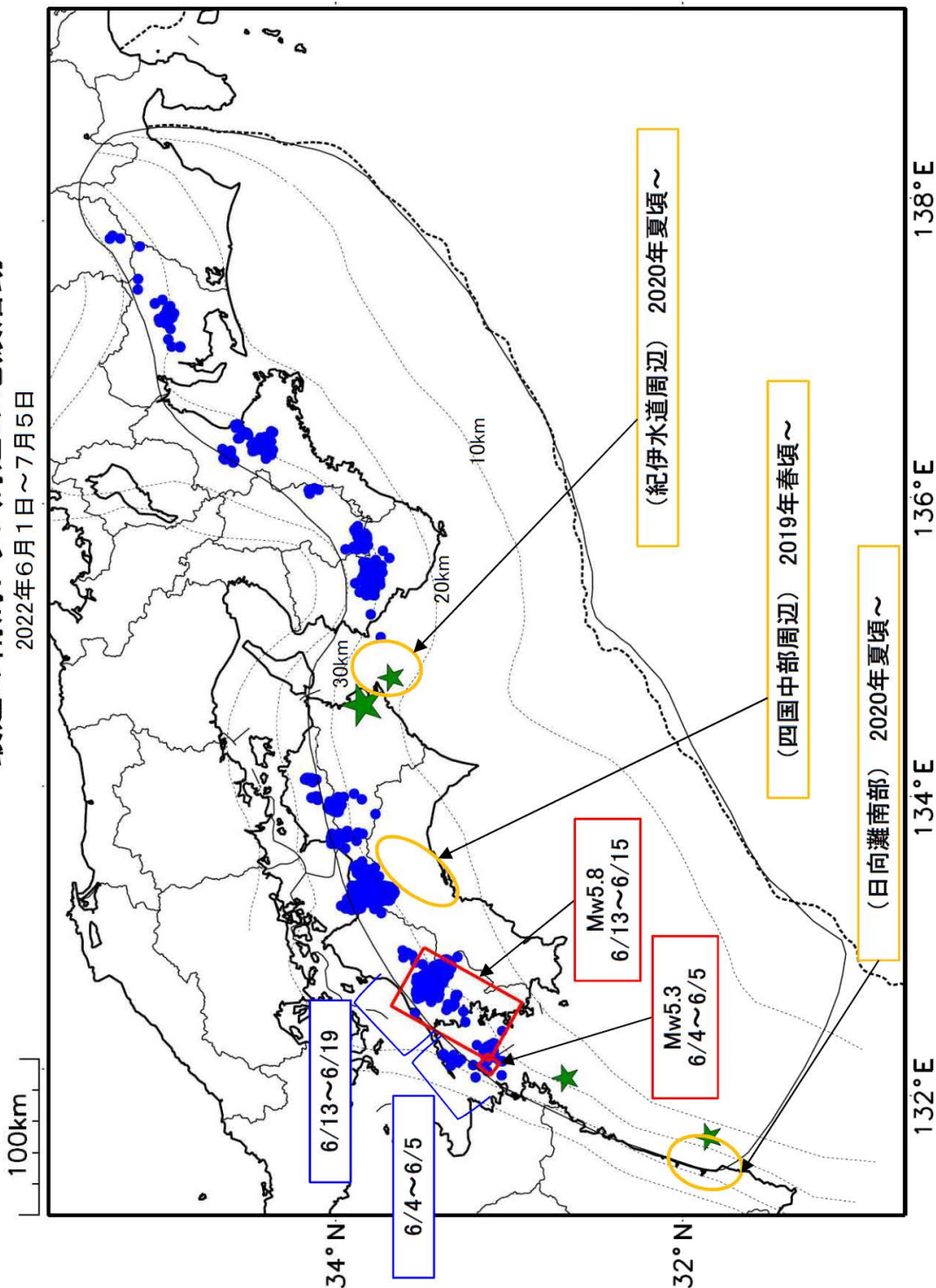
「短期的ゆっくりすべり」は、長期的ゆっくりすべりが発生する領域のさらに深部の、深部低周波地震（微動）の発生領域とほぼ同じ領域でのフィリピン海プレートと陸のプレートの境界のすべりと考えられている。数日～1週間程度継続する「短期的ゆっくりすべり（短期的スロースリップ）」が観測されるときは、ほぼ同時に深部低周波地震（微動）活動が観測されることが多い。短期的ゆっくりすべりは、数ヶ月から1年程度の間隔で繰り返し発生している。

注）地震活動および地殻活動の解析にはHirose et al. (2008)、Baba et al. (2002)によるフィリピン海プレートと陸のプレートの境界データを使用している。

気象庁では、大規模地震の切迫性が高いと指摘されている南海トラフ周辺の地震活動や地殻変動等の状況を定期的に評価するため、南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会、地震防災対策強化地域判定会を毎月開催して委員の意見提供等を受け、現在の状況を「最近の南海トラフ周辺の地殻活動」として取りまとめ南海トラフ地震関連解説情報を発表している。

最近の南海トラフ周辺の地殻活動

2022年6月1日～7月5日



緑(★)
 通常の地震(最大震度
 3以上もしくはM3.5以上)
 青(●)
 深部低周波地震(微動)
 赤(□)
 短期的ゆっくりすべり
 黄(○)
 長期的ゆっくりすべり

※地図中の点線は、
 Hirose et al.(2008),Baba
 et al.(2002)によるフィリ
 ピン海プレート上面の深さを
 示す。
 ※M5.0以上の地震に吹き
 出しを付けている。

通常の地震(最大震度3以上もしくはM3.5以上).....気象庁の解析結果による。
 深部低周波地震(微動).....(震源データ)気象庁の解析結果による。(活動期間)気象庁及び防災科学技術研究所の解析結果による。
 短期的ゆっくりすべり.....【四国西部】産業技術総合研究所の解析結果を示す。
 長期的ゆっくりすべり.....【四国中部周辺、紀伊水道周辺、日向灘南部】国土地理院の解析結果を元におおよその場所を表示している。

● 日本の主な火山活動

全国月間火山概況（令和4年6月）

警報・予報事項に変更のあった火山は以下のとおりです。その他の火山では、警報・予報事項に変更はありません（令和4年7月8日14時現在）。

御嶽山では、23日に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引き下げました。

鶴見岳・伽藍岳では、7月8日（期間外）に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを1（活火山であることに留意）から2（火口周辺規制）に引き上げました。

表1 令和4年7月8日現在の火山現象に関する警報及び予報の発表状況

特別警報・警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル3（入山規制）	桜島、諏訪之瀬島
	入山危険	西之島※
	レベル2（火口周辺規制）	焼岳、鶴見岳・伽藍岳、霧島山（新燃岳）、薩摩硫黄島
	火口周辺危険	硫黄島※
噴火警報（周辺海域）	周辺海域警戒	噴火浅根※、福德岡ノ場※
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	アトサヌプリ、雌阿寒岳、大雪山、十勝岳、樽前山、倶多楽、有珠山、北海道駒ヶ岳、恵山、岩木山、八甲田山、十和田、秋田焼山、岩手山、秋田駒ヶ岳、鳥海山、栗駒山、蔵王山、吾妻山、安達太良山、磐梯山、那須岳、日光白根山、草津白根山（白根山（湯釜付近））、草津白根山（本白根山）、浅間山、新潟焼山、弥陀ヶ原、乗鞍岳、御嶽山、白山、富士山、箱根山、伊豆東部火山群、伊豆大島、新島、神津島、三宅島、八丈島、青ヶ島、九重山、雲仙岳、阿蘇山、霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）、霧島山（大幡池）、霧島山（御鉢）、口永良部島
	活火山であることに留意	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山、摩周、雄阿寒岳、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、恐山、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳、高原山、男体山、赤城山、榛名山、草津白根山、横岳、妙高山、アカンダナ山、利島、御蔵島、ベヨネース列岩、須美寿島、伊豆鳥島、孀婦岩、海形海山、海徳海山、北福德堆、南日吉海山、日光海山、三瓶山、阿武火山群、由布岳、福江火山群、霧島山、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島、硫黄島、西表島北東海底火山、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山

※印を付した火山は火山現象に関する海上警報も発表中。

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

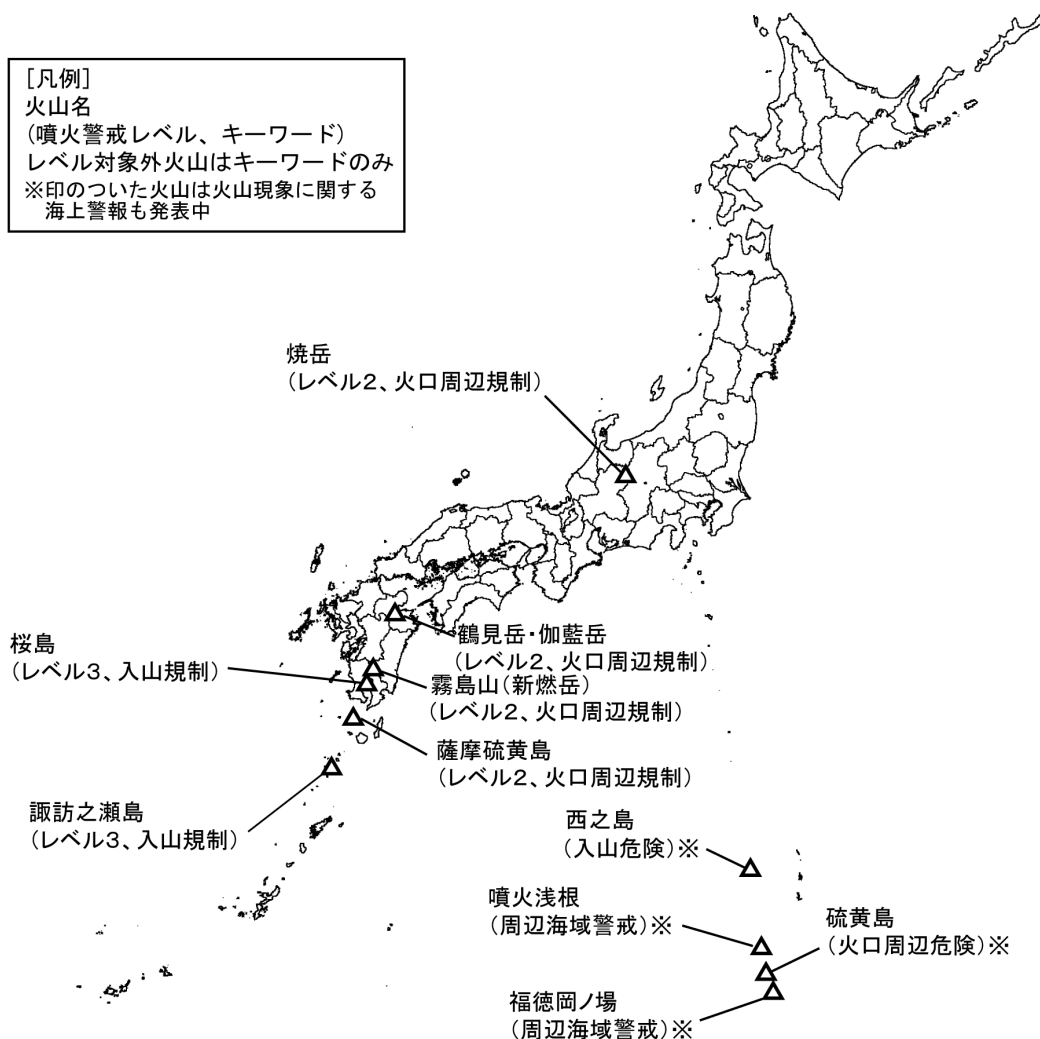


図1 火山現象に関する警報を発表中の火山

【各火山の活動状況及び警報・予報事項】（6月1日～30日）

全国の主な火山の活動状況及び警報・予報事項は以下のとおりです。その他の火山については、警報・予報事項に変更はありません。

焼岳【火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）】

焼岳では、5月23日から6月上旬にかけて山頂付近を震源とする微小な火山性地震が増加しました。6月中旬以降、火山性地震は概ね少ない状態で経過しており、次第に地震増加前の発生状況に戻りつつあります。

しかしながら、GNSS連続観測では、山頂付近の緩やかな膨張の可能性のある変化は継続しており、焼岳周辺では数年おきに震度1以上を観測する地震を含む活発な地震活動がみられることから、中長期的に焼岳の火山活動は高まってきている可能性があります。今後の火山活動の推移に注意が必要です。

想定火口域から概ね1kmの範囲では、弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

噴火時には、風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が風に流されて降るため注意してください。

御嶽山【噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）】 ←23日に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引下げ

3月中旬以降、地震活動は低調に経過しています。GNSS連続観測では、2月下旬以降、山体膨張を示すと考えられる変化が認められていましたが、4月以降は停滞しています。また、4日に実施した現地

調査では、剣ヶ峰山頂付近の噴煙や火山ガスの状況に特段の変化は認められませんでした。

火山活動は静穏な状態に戻る傾向にあり、剣ヶ峰南西斜面の地獄谷火口から概ね1kmの範囲に影響を及ぼす噴火の可能性は低くなっています。このため、23日14時00分に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引き下げました。

地獄谷火口内では、突発的な火山灰等の噴出に注意が必要です。

地元自治体等が行う立入規制等に従い、また、登山する際はヘルメットを持参するなどの安全対策をしてください。

西之島〔火口周辺警報（入山危険）及び火山現象に関する海上警報〕

山頂火口内に、引き続き、噴気や高温域が認められており、噴火が発生する可能性があります。山頂火口から概ね1.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石や溶岩流に警戒してください。

噴火浅根〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕

今期間、気象衛星ひまわりでは噴火は認められておりません。

引き続き、噴火浅根の周辺海域では噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石やベースサージ（横なぐりの噴煙）に警戒してください。また、噴火による浮遊物（軽石等）に注意が必要です。

硫黄島〔火口周辺警報（火口周辺危険）及び火山現象に関する海上警報〕

GNSS連続観測によると、長期的に島全体の隆起を示す地殻変動がみられています。また、硫黄島の島内は全体的に地温が高く、多くの噴気地帯や噴気孔があり、各所で小規模な噴火が時々発生しています。

火山活動はやや活発な状態で推移しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生すると予想されますので、従来から小規模な噴火がみられていた領域では噴火に警戒してください。

福德岡ノ場〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕

2021年8月下旬以降、噴火は認められないものの、引き続き、変色水域が確認されています。

福德岡ノ場の過去の活動履歴を考慮すると、2021年8月に発生した陸地を形成するような規模の噴火が、再びすぐに発生する可能性は低いと考えられますが、変色水域が確認されるなど、活発な火山活動が継続しており、今後も噴火の可能性があります。

福德岡ノ場の周辺海域では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石やベースサージ（横なぐりの噴煙）に警戒してください。噴火による浮遊物（軽石）にも注意が必要です。

鶴見岳・伽藍岳〔火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕←7月8日（期間外）に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを1（活火山であることに留意）から2（火口周辺規制）に引き上げ

伽藍岳では、7月8日（期間外）02時頃から山体を震源とする火山性地震が多発しています。噴煙の状況や地殻変動観測では特段の変化はありません。

伽藍岳では火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生する可能性があります。火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。

霧島山（新燃岳）〔火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕

新燃岳では、新燃岳火口直下を震源とする火山性地震は増減を繰り返しながら、やや多い状態で経過しています。西側斜面の割れ目では1月末から噴気が、2月には地熱域のわずかな拡大が認められましたが、その後特段の変化は認められません。

GNSS連続観測では、新燃岳を挟む一部の基線において、4月以降わずかな伸びが認められましたが、6月以降は停滞しています。なお、霧島山の深い場所でのマグマの蓄積を示すと考えられる基線の伸びは引き続き認められています。

以上のことから、火山活動はやや高まった状態と考えられます。

弾道を描いて飛散する大きな噴石が新燃岳火口から概ね2kmまで、火砕流が概ね1kmまで達する可能性があります。そのため、新燃岳火口から概ね2kmの範囲では警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等が行う立入規制等にも留意してください。

桜島【火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）】

南岳山頂火口では、噴火¹⁾が3回発生し、このうち1回が爆発でした。弾道を描いて飛散する大きな噴石は最大で7合目（南岳山頂火口より600mから900m）まで達しました。また、噴火に伴う噴煙は、最高で火口縁上1,600mまで上がりました。

広域のGNSS連続観測によると、始良カルデラ（鹿児島湾奥部）の地下深部にマグマが長期にわたり蓄積した状態と考えられることから、現在噴火活動がみられている南岳山頂火口を中心に、今後噴火活動が活発化する可能性があります。

南岳山頂火口及び昭和火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。

風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るため注意してください。爆発に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意してください。なお、今後の降灰状況次第では、降雨時に土石流が発生する可能性がありますので留意してください。

薩摩硫黄島【火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）】

火山性地震や火山性微動の発生状況に特段の変化はありません。火山ガス（二酸化硫黄）放出量は1日あたり1,000トン前後の状態が長期的には継続しており、時折噴煙が高くなるほか、夜間に火映を観測しています。長期的には熱活動が高まった状態が続いていることから、硫黄岳火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生する可能性があります。

硫黄岳火口の中心から概ね0.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。また、火山ガスにも注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

諏訪之瀬島【火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）】

御岳（おたけ）火口では、活発な噴火活動が継続しています。

今期間、爆発は21回発生しました。噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石が火口中心から最大で約600mまで飛散しました。

今後も諏訪之瀬島では、火口中心から1km付近まで大きな噴石が飛散するなど、火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が継続すると予想されます。

御岳火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

上記以外の火山の活動状況に変化はなく、予報事項に変更はありません。

（火山の順は日本活火山総覧（第4版）による）

- 1) 桜島では噴火活動が活発なため、噴火のうち、爆発もしくは噴煙量が中量以上（概ね噴煙の高さが火口縁上1,000m以上）の噴火の回数を計数しています。資料の噴火回数はこの回数を示します。また、基準に達しない噴火は、ごく小規模な噴火として噴火回数に含めていません。

資料1 全国の火山現象に関する特別警報・警報・予報の発表状況のまとめ

(1) 主な活火山

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
北海道地方	アトサヌプリ	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年3月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	雌阿寒岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年9月29日火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年10月17日噴火予報（平常） 2008年11月17日火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年12月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年4月10日噴火予報（レベル1、平常） 2015年7月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年11月13日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年11月23日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年12月21日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	大雪山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年3月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	十勝岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年12月16日噴火予報（レベル1、平常） 2014年12月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年2月24日噴火予報（レベル1、平常）
	樽前山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	倶多楽	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2015年10月1日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	有珠山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年6月9日噴火予報（レベル1、平常）
	北海道駒ヶ岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
東北地方	恵山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年3月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	岩木山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年7月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	秋田焼山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2013年7月25日噴火予報（レベル1、平常）
	八甲田山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年7月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	十和田	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2022年3月24日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	岩手山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	秋田駒ヶ岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年10月27日噴火予報（レベル1、平常）
	鳥海山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年3月27日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	栗駒山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	蔵王山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2015年4月13日火口周辺警報（火口周辺危険） 2015年6月16日噴火予報（活火山であることに留意） 2016年7月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年1月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年3月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	吾妻山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2014年12月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2016年10月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年9月15日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年4月22日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年5月9日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年6月17日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	安達太良山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	磐梯山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常）

令和4年6月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
関東・中部地方	那須岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	日光白根山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年12月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	草津白根山	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年11月27日噴火予報（活火山であることに留意）
	草津白根山（白根山（湯釜付近））	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2009年4月10日噴火予報（レベル1、平常）切替 2014年6月3日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年6月7日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年4月22日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年9月21日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年9月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年11月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年3月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	草津白根山（本白根山）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年1月23日火口周辺警報（火口周辺危険） 2018年1月23日火口周辺警報（入山危険） 2018年3月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年11月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年4月5日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	浅間山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2008年8月8日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年2月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年2月3日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2009年4月7日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年4月15日噴火予報（レベル1、平常） 2015年6月11日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年8月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年8月7日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2019年8月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年11月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2020年6月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年2月5日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2021年3月23日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年8月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	新潟焼山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2011年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	弥陀ヶ原	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	焼岳	火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2011年3月31日噴火予報（レベル1、平常） 2022年5月24日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	乗鞍岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年3月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	御嶽山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年3月31日噴火予報（レベル1、平常） 2014年9月27日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2014年9月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年1月19日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年3月31日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年6月26日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年8月21日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2022年2月23日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年4月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）切替 2022年6月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	白山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2015年9月2日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	富士山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）

令和4年6月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
関東・中部地方	箱根山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常） 2015年5月6日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年6月30日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2015年9月11日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年11月20日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年5月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年10月7日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	伊豆東部火山群	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2011年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
伊豆・小笠原諸島	伊豆大島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	新島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年7月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	神津島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年7月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	三宅島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年3月31日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年6月5日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	八丈島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	青ヶ島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	ベヨネース列岩	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2017年3月24日噴火警報（周辺海域警戒） 2018年10月31日噴火予報（活火山であることに留意）
	西之島	火口周辺警報（入山危険）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2013年11月20日火口周辺警報（火口周辺危険） 2014年6月3日火口周辺警報（入山危険） 2014年6月11日火口周辺警報（入山危険）切替 2015年2月24日火口周辺警報（入山危険）切替 2016年2月17日火口周辺警報（入山危険）切替 2016年8月17日火口周辺警報（火口周辺危険） 2017年2月14日噴火予報（活火山であることに留意） 2017年4月20日火口周辺警報（入山危険） 2018年6月20日火口周辺警報（火口周辺危険） 2018年7月13日火口周辺警報（入山危険） 2018年10月31日火口周辺警報（火口周辺危険） 2019年12月5日火口周辺警報（入山危険） 2019年12月16日火口周辺警報（入山危険）切替 2020年12月18日火口周辺警報（入山危険）切替
	噴火浅根	噴火警報（周辺海域警戒）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2022年3月27日噴火警報（周辺海域警戒）
	硫黄島	火口周辺警報（火口周辺危険）	2007年12月1日火口周辺警報（火口周辺危険）
	福徳岡ノ場	噴火警報（周辺海域警戒）	2007年12月1日噴火警報（周辺海域警戒） 2021年8月16日噴火警報（周辺海域警戒）切替

令和4年6月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・南西諸島	鶴見岳・伽藍岳	火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年7月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2022年7月8日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	九重山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	阿蘇山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2011年5月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2011年6月20日噴火予報（レベル1、平常） 2013年9月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2013年10月11日噴火予報（レベル1、平常） 2013年12月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2014年3月12日噴火予報（レベル1、平常） 2014年8月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年9月14日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2015年11月24日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2016年10月8日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2016年12月20日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年2月7日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年3月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年3月29日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年4月14日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2020年8月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2021年5月2日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年6月9日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2021年10月13日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年10月20日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年11月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年2月24日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2022年3月14日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年4月15日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	雲仙岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	霧島山	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年12月6日噴火予報（活火山であることに留意）
	霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2014年10月24日火口周辺警報（火口周辺危険） 2015年5月1日噴火予報（平常） 2016年2月28日火口周辺警報（火口周辺危険） 2016年3月29日噴火予報（活火山であることに留意） 2016年12月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2016年12月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年1月13日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2017年5月9日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年10月31日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年2月20日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年4月19日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2018年5月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年4月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	霧島山（大幡池）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2021年3月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	霧島山（新燃岳）	火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2008年8月22日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年10月29日噴火予報（レベル1、平常） 2010年3月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年4月16日噴火予報（レベル1、平常） 2010年5月6日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2011年1月26日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2011年1月31日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2011年2月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2011年3月22日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2012年6月26日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2013年10月22日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年5月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2017年10月5日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年10月11日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2017年10月15日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替

令和4年6月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・南西諸島	霧島山(新燃岳) (つづき)		2017年10月31日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2018年3月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2018年3月10日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2018年3月15日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2018年6月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年1月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年2月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年4月5日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年11月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年12月20日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2020年1月2日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2020年12月11日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2020年12月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年3月1日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2022年3月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	霧島山（御鉢）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2018年2月9日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年3月15日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	桜島	火口周辺警報 （レベル3、入山規制）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年2月3日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年2月20日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年4月8日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年7月14日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年7月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年8月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年2月2日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年2月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年3月2日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年3月10日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2009年4月24日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年7月19日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2010年9月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年10月13日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2012年3月12日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2012年3月21日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年8月15日噴火警報（レベル4、避難準備） 2015年9月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2015年11月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2016年2月5日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年4月25日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2021年4月25日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替
	薩摩硫黄島	火口周辺警報 （レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2012年11月29日噴火予報（レベル1、平常） 2013年6月4日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2013年7月10日噴火予報（レベル1、平常） 2017年1月5日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年2月24日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年3月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年4月27日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年11月2日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年3月8日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）切替

令和4年6月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・南西諸島	口永良部島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年1月25日噴火予報（レベル1、平常） 2008年9月4日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年10月27日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年3月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年8月4日噴火予報（レベル1、平常） 2009年9月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年10月30日噴火予報（レベル1、平常） 2011年12月15日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2012年1月20日噴火予報（レベル1、平常） 2014年8月3日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2014年8月7日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年5月29日噴火警報（レベル5、避難） 2015年10月21日噴火警報（レベル5、避難）切替 2016年6月14日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2018年4月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年8月15日噴火警報（レベル4、避難準備） 2018年8月29日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2019年6月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年10月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年1月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年2月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年7月5日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年5月25日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	諏訪之瀬島	火口周辺警報（レベル3、入山規制）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2020年12月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年1月14日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年3月31日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年4月5日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年6月23日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年7月29日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年9月17日火口周辺警報（レベル3、入山規制）

注) 特別警報、警報及び予報の発表履歴欄には、2007年12月1日の火山現象に関する警報・予報及び噴火警戒レベルの運用開始からの経過を示しています。この表では、主な活火山として、警報を発表している、または常時観測を行っている火山を示しています。また、ここで示すレベルは噴火警戒レベルを示しています。

（2）その他の活火山

以下の活火山（*印を除く）では2007年12月1日に噴火予報（平常）を発表しました。また、*印の活火山では、活火山として選定された2011年6月7日に噴火予報（平常）を発表し、**印の活火山では、活火山として選定された後の2017年12月5日に噴火予報（活火山であることに留意）を発表しました。その後、いずれも火山活動に特段の変化はなく、予報事項に変更はありません。

	火山名
北海道地方	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山*、摩周、雄阿寒岳*、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山
東北地方	恐山、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳
関東・中部地方	高原山、男体山**、赤城山、榛名山、横岳、妙高山、アカンダナ山
伊豆・小笠原諸島	利島、御蔵島、須美寿島、伊豆鳥島、孀婦岩、海形海山、海徳海山、北福德堆、南日吉海山、日光海山
中国・九州地方 及び南西諸島	三瓶山、阿武火山群、由布岳、福江火山群、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島、硫黄鳥島、西表島北北東海底火山

注）2015年5月18日から（平常）は（活火山であることに留意）に変更しました。

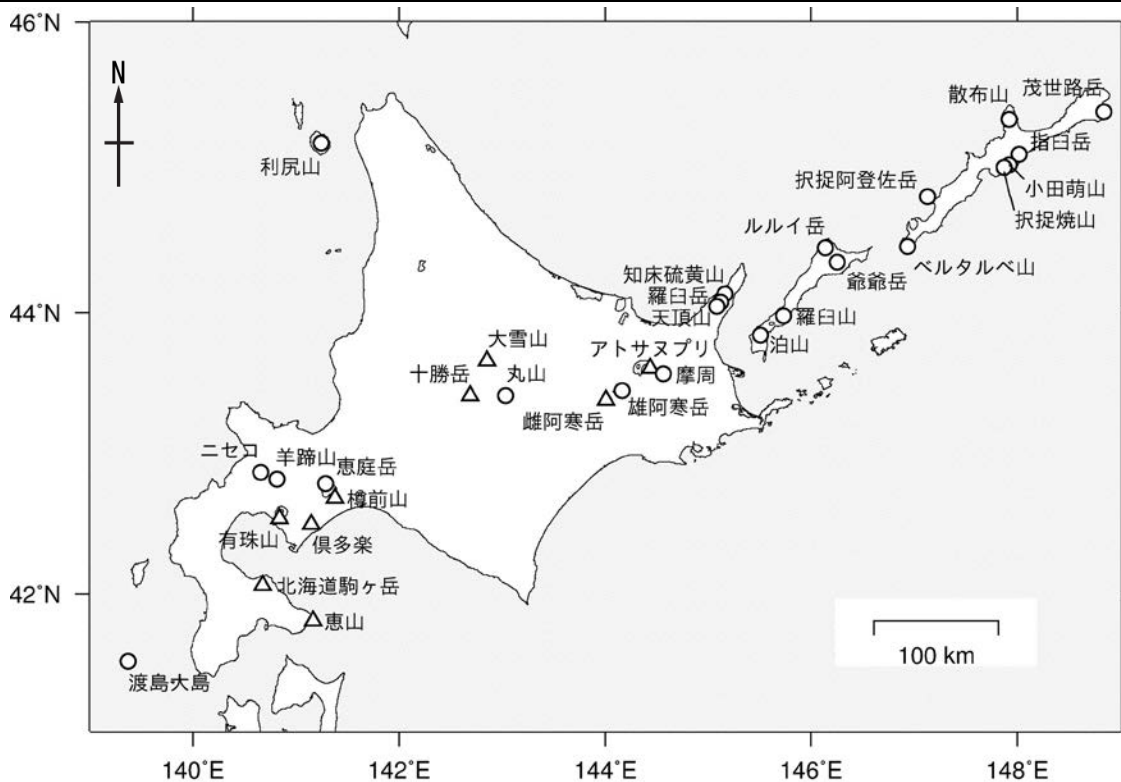
○ 北海道地方の火山活動

管内月間火山概況（令和4年6月）

札幌管区気象台
地域火山監視・警報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況（6月30日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	アトサヌプリ、雌阿寒岳、大雪山、十勝岳、樽前山、倶多楽、有珠山、北海道駒ヶ岳、恵山
	活火山であることに留意	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山、摩周、雄阿寒岳、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山



凡例				
噴火警戒レベル対象火山	▲	噴火警報発表中	△	噴火予報発表中
噴火警戒レベル対象外の火山	●	噴火警報発表中	○	噴火予報発表中

※噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用しています。

この管内月間火山概況は気象庁のホームページでも閲覧することができます。

https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、国土交通省北海道開発局、国土地理院、北海道大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、国立研究開発法人産業技術総合研究所、北海道及び地方独立行政法人北海道立総合研究機構エネルギー・環境・地質研究所のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

各火山の活動状況及び予報警報事項（6月1日～30日）

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりで、予報警報事項に変更はありません。

アトサヌプリ〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

雌阿寒岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

大雪山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

十勝岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

2006年以降継続していた山体浅部の膨張を示す地殻変動は2017年秋頃から停滞していましたが、2021年頃から一部のGNSS観測点で山体浅部の収縮傾向を示す変化が観測されています。一方、2018年以降は62-2火口付近の一時的な地震増加、微動発生や傾斜変動、62-2火口及びその周辺での噴煙・噴気の増加や温度上昇、微弱な火映が観測されるなど、浅部の活動は活発な状態が継続していますので、今後の火山活動の推移には注意が必要です。

樽前山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は概ね静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

なお、山頂溶岩ドーム周辺では高温の状態が続いていますので、突発的な火山ガス等の噴出に注意してください。

倶多楽〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

有珠山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

北海道駒ヶ岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

恵山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

上記以外の火山の活動状況に特段の変化はなく、予報事項に変更はありません。

○ 東北地方の火山活動

管内月間火山概況（令和4年6月）

仙台管区気象台
地域火山監視・警報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況（6月30日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	岩木山、八甲田山、十和田、秋田焼山、岩手山、秋田駒ヶ岳、鳥海山、栗駒山、蔵王山、吾妻山、安達太良山、磐梯山
	活火山であることに留意	恐山、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳

各火山の活動状況及び予報警報事項（6月1日～30日）

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりで、予報警報事項に変更はありません。

岩木山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

八甲田山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

十和田〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

秋田焼山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

岩手山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

秋田駒ヶ岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

今期間、火山活動に特段の変化はありませんでした。

山頂付近では、2017年9月以来、火山性地震の発生頻度がやや高い状態で推移しています。そのうち女岳^{めだけ}付近では地熱活動も継続的に認められますので、中長期的な火山活動の活発化に留意してください。



鳥海山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

栗駒山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

蔵王山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

吾妻山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

22日に火山性地震の一時的な増加がみられましたが、火山活動に顕著な活発化は認められません。浄土平に設置している傾斜計では5月上旬頃から西（大穴火口方向）上がりの緩やかな変化が継続している等、観測データにわずかな変化が認められますので、今後の火山活動の推移に留意してください。

大穴火口周辺では熱活動が継続しており、噴出現象が突発的に発生する可能性があることに留意が必要です。また、入山する際には火山ガスに注意してください。

安達太良山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

磐梯山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

上記以外の火山の活動状況に特段の変化はなく、予報警報事項に変更はありません。

※噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用しています。

この管内月間火山概況は気象庁ホームページで閲覧することができます。

https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php

資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、国土交通省東北地方整備局、国土地理院、北海道大学、弘前大学、東北大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、青森県及び公益財団法人地震予知総合研究振興会のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

○ 関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島の火山活動

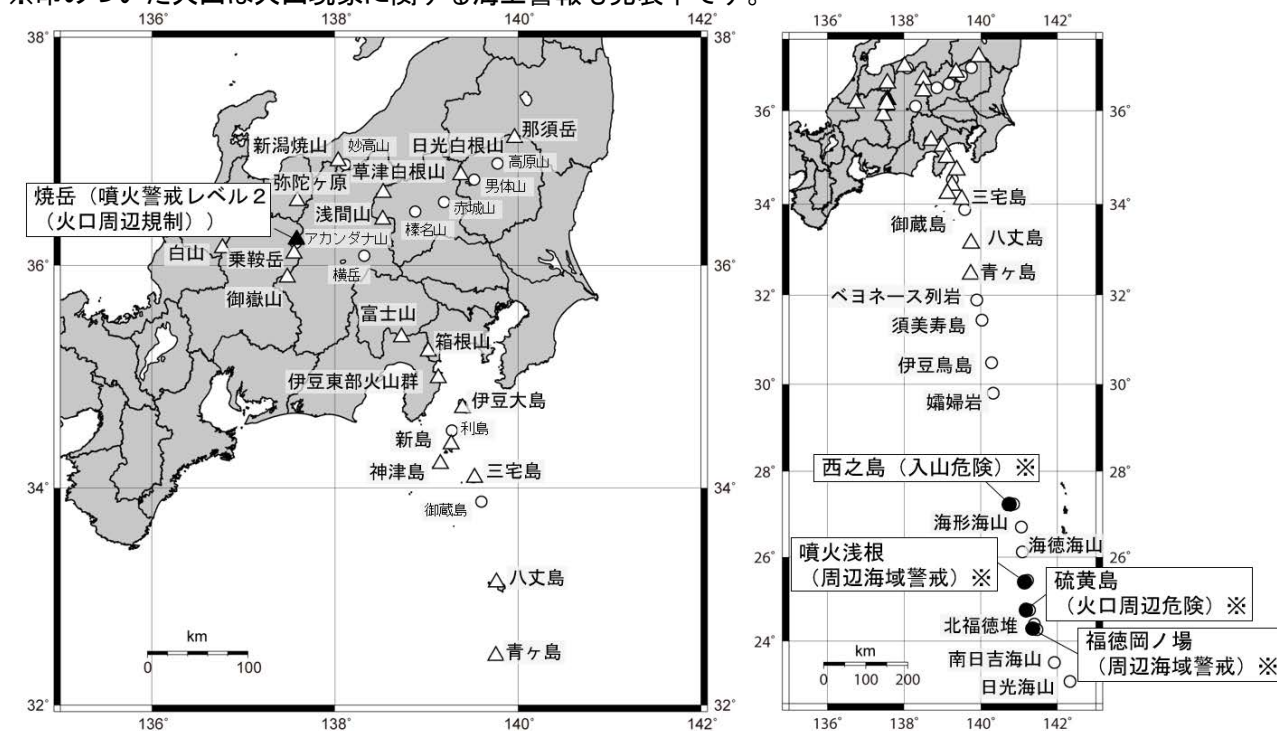
管内月間火山概況（令和4年6月）

気象庁地震火山部
火山監視・警報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況（6月30日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	入山危険	西之島※
	レベル2（火口周辺規制）	焼岳
	火口周辺危険	硫黄島※
噴火警報（周辺海域）	周辺海域警戒	福德岡ノ場※、噴火浅根※
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	那須岳、日光白根山、草津白根山（白根山（湯釜付近）、草津白根山（本白根山）、浅間山、新潟焼山、弥陀ヶ原、乗鞍岳、御嶽山、白山、富士山、箱根山、伊豆東部火山群、伊豆大島、新島、神津島、三宅島、八丈島、青ヶ島
	活火山であることに留意	高原山、男体山、赤城山、榛名山、草津白根山、横岳、妙高山、アカンダナ山、利島、御蔵島、ペヨネース列岩、須美寿島、伊豆鳥島、孀婦岩、海形海山、海德海山、北福德堆、南日吉海山、日光海山

※印のついた火山は火山現象に関する海上警報も発表中です。



凡例
 噴火警戒レベル対象火山 ▲：噴火警報発表中 △：噴火予報発表中
 噴火警戒レベル対象外の火山 ●：噴火警報発表中 ○：噴火予報発表中

* 噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用されています。

この管内月間火山概況は気象庁ホームページ (https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php) でも閲覧することができます。本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、北陸地方整備局、関東地方整備局、中部地方整備局、国土地理院、海上保安庁、海上自衛隊、東北大学、東京大学、東京工業大学、名古屋大学、京都大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、国立研究開発法人産業技術総合研究所、東京都、新潟県、長野県、岐阜県、神奈川県温泉地学研究所及び公益財団法人地震予知総合研究振興会のデータも利用して作成しています。資料の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

各火山の活動状況及び予報警報事項（6月1日～30日）

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりです。

御嶽山では、23日に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引き下げました。

その他の火山では、予報警報事項に変更はありません。

那須岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

日光白根山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

草津白根山（白根山（湯釜付近））〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

地震活動は低調なもの、2018年4月の活発化前に比べて高い状態が続いており、火山活動は、中長期的には活発な状態が継続していると考えられます。湯釜火口から概ね500mの範囲では、ごく小規模な火山灰等の噴出の可能性がありますので、地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。また、湯釜火口周辺では火山ガスの噴出がみられ、その周辺のくぼ地や谷地形などでは高濃度の火山ガスが滞留することがありますので注意してください。

草津白根山（本白根山）〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

ただし、2018年1月のように突発的に噴火が発生したことを踏まえ、今後も火口付近では、突発的な噴出に注意する必要があります。地元自治体の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

浅間山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山性地震、噴煙量及び火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は概ね少ない状態で経過しています。浅間山の西側での膨張を示すと考えられる地殻変動は認められません。

以上から、浅間山の火山活動は低下した状態ですが、今後も火口から500mの範囲に影響を及ぼす程度のごく小規模な噴火の可能性がありますので、地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。突発的な火山灰噴出や火山ガス等に注意してください。

新潟焼山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

弥陀ヶ原〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

地震活動は低調で、火山活動によるとみられる地殻変動もみられませんが、立山地獄谷では活発な熱活動が続いていますので、今後の火山活動の推移に注意してください。また、地獄谷付近では火山ガスに注意が必要です。

焼岳〔火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕

焼岳では、5月23日から6月上旬にかけて山頂付近を震源とする微小な火山性地震が増加しました。6月中旬以降、火山性地震は概ね少ない状態で経過しており、次第に地震増加前の発生状況に戻りつつあります。

しかしながら、GNSS連続観測では、山頂付近の緩やかな膨張の可能性のある変化は継続しており、焼岳周辺では数年おきに震度1以上を観測する地震を含む活発な地震活動がみられることから、中長期的に焼岳の火山活動は高まってきている可能性があります。今後の火山活動の推移に注意が必要です。

想定火口域から概ね1kmの範囲では、弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

噴火時には、風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が風に流されて降るため注意してください。

乗鞍岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

御嶽山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕 ←23日に噴火予報を発表し、噴火警戒レ

ベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引下げ

3月中旬以降、地震活動は低調に経過しています。GNSS連続観測では、2月下旬以降、山体膨張を示すと考えられる変化が認められていましたが、4月以降は停滞しています。また、4日に実施した現地調査では、剣ヶ峰山頂付近の噴煙や火山ガスの状況に特段の変化は認められませんでした。

火山活動は静穏な状態に戻る傾向にあり、剣ヶ峰南西斜面の地獄谷火口から概ね1kmの範囲に影響を及ぼす噴火の可能性は低くなっています。このため、23日14時00分に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引き下げました。

地獄谷火口内では、突発的な火山灰等の噴出に注意が必要です。

地元自治体等が行う立入規制等に従い、また、登山する際はヘルメットを持参するなどの安全対策をしてください。

白山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

富士山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

箱根山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

地震活動は低調で、火山活動によるとみられる地殻変動は観測されていません。

ただし、大涌谷周辺の想定火口域では、活発な噴気活動が続いていますので、火山灰等の突発的な噴出現象に注意が必要です。

伊豆東部火山群〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

伊豆大島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

熱活動、地震活動は低調に経過し、火山性微動も発生しておらず、ただちに噴火が発生する兆候は認められません。地下深部へのマグマ供給によると考えられる長期的な島全体の膨張は、2018年頃からはほぼ停滞しています。これまでに供給されたマグマは地下深部に蓄積されていることから、中長期的には火山活動がやや高い状態にあると考えられますので、今後の火山活動の推移に注意してください。

新島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

神津島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

三宅島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

三宅島では、GNSS連続観測で山体深部の膨張を示す伸びが続いています。2019年4月頃からみられる、山体浅部の膨張を示すと考えられる伸びの傾向は2022年に入り停滞傾向に変化していますが、引き続き、火山活動は徐々に高まりつつあると考えられます。

現在も、主火孔の噴煙活動は弱いながらも続いており、火口内での噴出現象が突発的に発生する可能性があります。山頂火口内及び主火孔から500m以内では火山灰噴出に警戒してください。

八丈島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

青ヶ島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

西之島〔火口周辺警報（入山危険）及び火山現象に関する海上警報〕

山頂火口内に、引き続き、噴気や高温域が認められており、噴火が発生する可能性があります。山頂火口から概ね1.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石や溶岩流に警戒してください。

噴火浅根〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕

今期間、気象衛星ひまわりでは噴火は認められておりません。

引き続き、噴火浅根の周辺海域では噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石やベースサージ（横なぐりの噴煙）に警戒してください。また、噴火による浮遊物（軽石等）に注意が必要です。

硫黄島〔火口周辺警報（火口周辺危険）及び火山現象に関する海上警報〕

GNSS 連続観測によると、長期的に島全体の隆起を示す地殻変動がみられています。また、硫黄島の島内は全体的に地温が高く、多くの噴気地帯や噴気孔があり、各所で小規模な噴火が時々発生しています。

火山活動はやや活発な状態で推移しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生すると予想されますので、従来から小規模な噴火がみられていた領域では噴火に警戒してください。

福徳岡ノ場〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕

2021年8月下旬以降、噴火は認められないものの、引き続き、変色水域が確認されています。

福徳岡ノ場の過去の活動履歴を考慮すると、2021年8月に発生した陸地を形成するような規模の噴火が、再びすぐに発生する可能性は低いと考えられますが、変色水域が確認されるなど、活発な火山活動が継続しており、今後も噴火の可能性がります。

福徳岡ノ場の周辺海域では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石やベースサージ（横なぐりの噴煙）に警戒してください。噴火による浮遊物（軽石）にも注意が必要です。

上記以外の火山の活動状況に特段の変化はなく、予報事項に変更はありません。

○ 近畿・中国・四国地方の火山活動

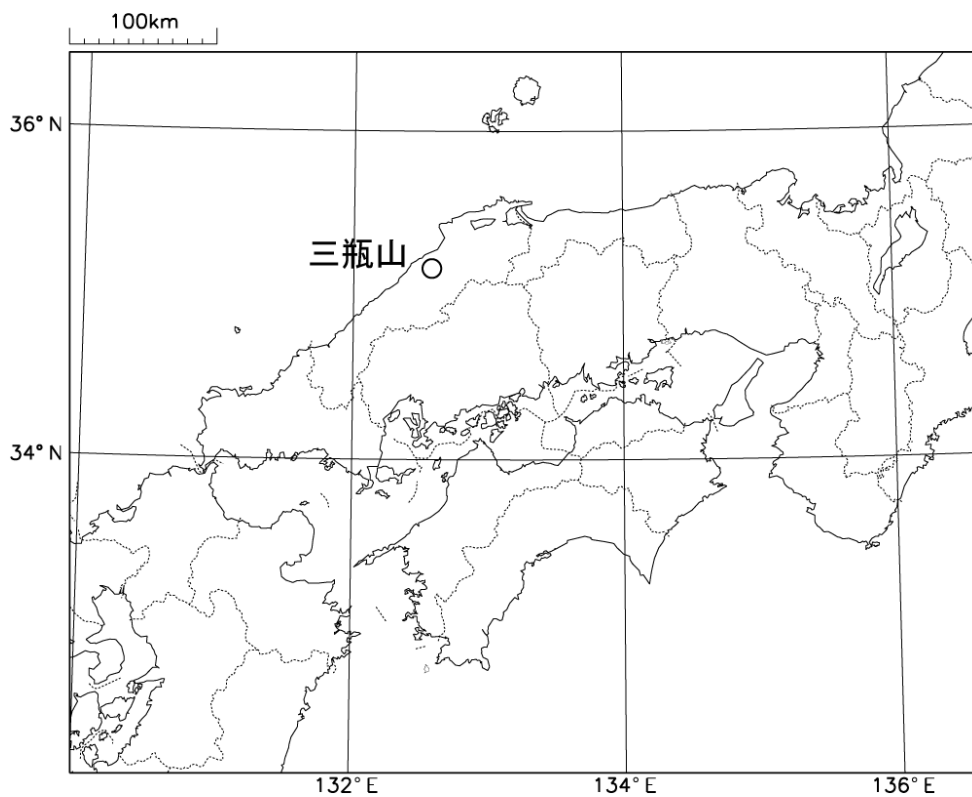
管内月間火山概況（令和4年6月）

気象庁地震火山部
火山監視・警報センター
大阪管区气象台地震火山課

噴火警報及び噴火予報の発表状況と活動状況（6月30日現在）

三瓶山〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。



この管内月間火山概況は気象庁ホームページ (https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php) でも閲覧することができます。

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、国立研究開発法人防災科学技術研究所のデータも利用して作成しています。

資料の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

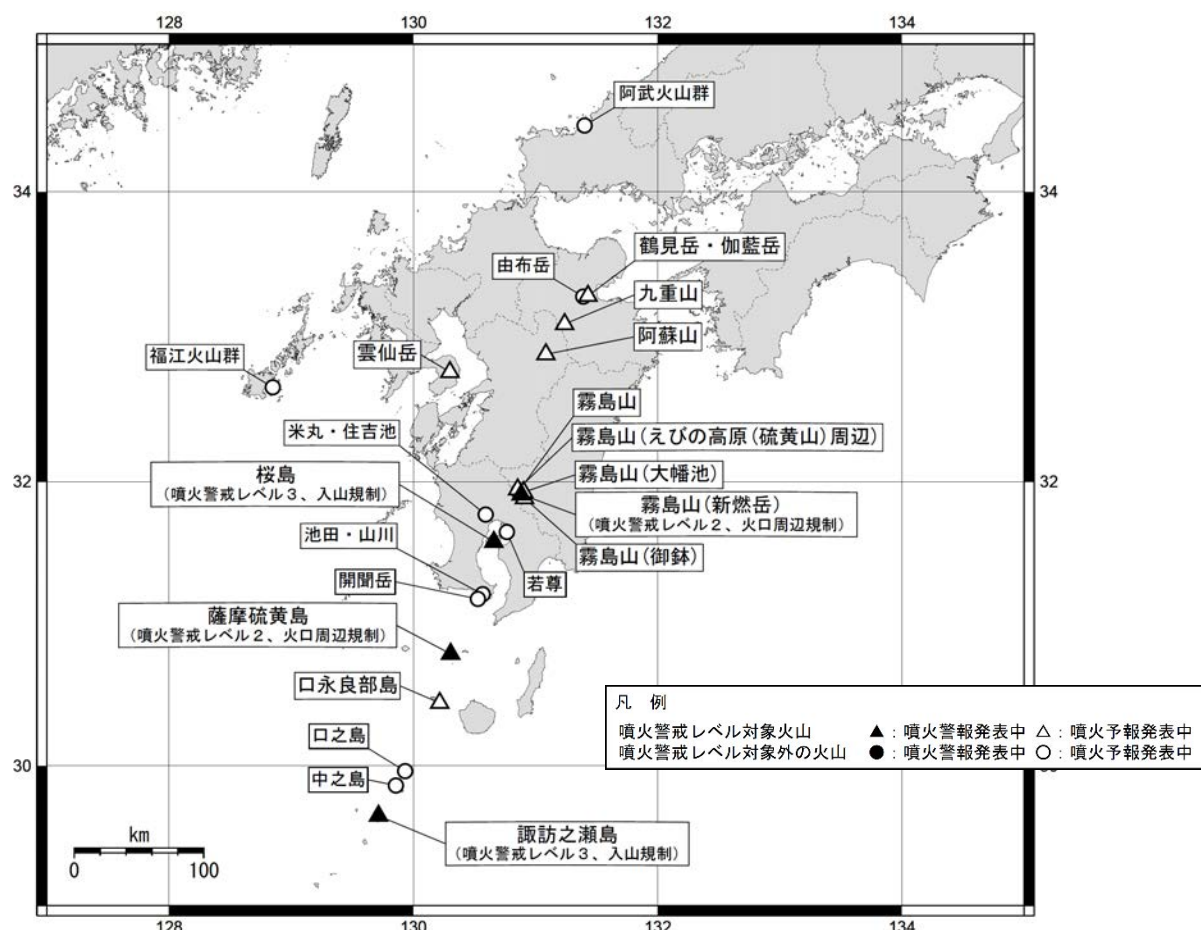
○ 九州地方の火山活動

管内月間火山概況（令和4年6月）

福岡管区气象台
地域火山監視・警報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況（令和4年6月30日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル3（入山規制）	桜島、諏訪之瀬島
	レベル2（火口周辺規制）	霧島山（新燃岳）、薩摩硫黄島
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	鶴見岳・伽藍岳、九重山、阿蘇山、雲仙岳、霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）、霧島山（大幡池）、霧島山（御鉢）、口永良部島
	活火山であることに留意	阿武火山群、由布岳、福江火山群、霧島山、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島



噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用されています。

この管内月間火山概況は気象庁ホームページ（https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_vact_doc/monthly_vact.php）でも閲覧することができます。

資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、九州地方整備局、国土地理院、東京大学、京都大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、国立研究開発法人産業技術総合研究所、大分県、長崎県、宮崎県、鹿児島県、屋久島町、三島村、十島村及び阿蘇火山博物館のデータも利用して作成しています。

資料の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

各火山の活動状況及び予報警報事項（6月1日～30日）

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりです。

つるみだけ がらんだけ 鶴見岳・伽藍岳 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山性地震は少ない状態で経過しましたが、B型地震¹⁾が時々発生しています。その他の火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

くじゅうざん 九重山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山性地震は少ない状態であり、噴気地帯の状況にも特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。長期的には、硫黄山付近の噴気地帯地下の温度上昇を示す全磁力の変化がみられています。今後の火山活動に留意してください。

あそざん 阿蘇山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

阿蘇山では、火山活動は低下した状態で推移しています。

火山性微動の振幅は、概ね小さい状態で経過しています。25日頃から孤立型微動及び火山性地震の発生回数が増加しています。

火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は概ね少ない状態でした。

火口内では、土砂や火山灰を噴出する可能性があります。また、火口付近では火山ガスに注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

うんぜんだけ 雲仙岳 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はありませんが、2010年頃から普賢岳から平成新山直下の深さ1～2km付近を震源とする火山性地震が時々発生していますので、今後の火山活動に留意してください。

きりしまやま こうげん いおうやま しゅうへん 霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺） [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

硫黄山では、活発な噴気活動が続いています。火山性地震は4月中旬から5月上旬にかけてやや増加しましたが、概ね少ない状態です。一方、GNSS連続観測では、硫黄山近傍の基線長には特段の変化はみられていません。

硫黄山では噴火の兆候は認められませんが、現在活発な噴気活動がみられている硫黄山火口内、及び硫黄山の西側500mの噴気地帯から概ね100mの範囲では、熱水・熱泥等が飛散する可能性がありますので注意してください。また、火山ガスにも注意が必要です。地元自治体等が行う立ち入り規制に従うとともに、火口周辺や噴気孔の近くには留まらないでください。

きりしまやま おおはたいけ 霧島山（大幡池） [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

活火山であることから、規模の小さな噴出現象が突発的に発生する可能性がありますので、留意してください。

きりしまやま しんもえだけ
霧島山（新燃岳） [火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）]

新燃岳では、新燃岳火口直下を震源とする火山性地震は増減を繰り返しながら、やや多い状態で経過しています。西側斜面の割れ目では1月末から噴気が、2月には地熱域のわずかな拡大が認められましたが、その後特段の変化は認められません。

GNSS 連続観測では、新燃岳を挟む一部の基線において、4月以降わずかな伸びが認められましたが、6月以降は停滞しています。なお、霧島山の深い場所でのマグマの蓄積を示すと考えられる基線の伸びは引き続き認められています。

以上のことから、火山活動はやや高まった状態と考えられます。

弾道を描いて飛散する大きな噴石が新燃岳火口から概ね2 km まで、火砕流が概ね1 km まで達する可能性があります。そのため、新燃岳火口から概ね2 km の範囲では警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等が行う立入規制等にも留意してください。

きりしまやま おはち
霧島山（御鉢） [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

活火山であることから、火口内のごく少量の火山灰等を噴出する規模の小さな現象が突発的に発生する可能性がありますので注意してください。

地元自治体等が行う立入規制等に留意してください。

さくらじま
桜島 [火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）]

南岳山頂火口では、噴火²⁾が3回発生し、このうち1回が爆発³⁾でした。弾道を描いて飛散する大きな噴石は最大で7合目（南岳山頂火口より600mから900m）まで達しました。また、噴火に伴う噴煙は、最高で火口縁上1,600mまで上がりました。

広域のGNSS 連続観測によると、始良カルデラ（鹿児島湾奥部）の地下深部にマグマが長期にわたり蓄積した状態と考えられることから、現在噴火活動がみられている南岳山頂火口を中心に、今後噴火活動が活発化する可能性があります。

南岳山頂火口及び昭和火口から概ね2 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。

風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るため注意してください。爆発に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意してください。なお、今後の降灰状況次第では、降雨時に土石流が発生する可能性がありますので留意してください。

さつまいおうじま
薩摩 硫黄島 [火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）]

火山性地震や火山性微動の発生状況に特段の変化はありません。火山ガス（二酸化硫黄）放出量は1日あたり1,000トン前後の状態が長期的には継続しており、時折噴煙が高くなるほか、夜間に火映を観測しています。長期的には熱活動が高まった状態が続いていることから、硫黄岳火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生する可能性があります。

硫黄岳火口の中心から概ね0.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。また、火山ガスにも注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

くちのえらぶじま
口永良部島 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

口永良部島では、火山性地震は1日数回程度と概ね少ない状態で経過しており、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量も少ない状態が続いています。また、GNSS 連続観測では、2021年5月以降、特段の変化は認められません。

新岳火口内、西側割れ目付近では、高温の噴気や火山ガス等に注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

すわのせじま

諏訪之瀬島 [火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）]

御岳（おたけ）火口では、活発な噴火活動が継続しています。

今期間、爆発は21回発生しました。噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石が火口中心から最大で約600mまで飛散しました。

今後も諏訪之瀬島では、火口中心から1km付近まで大きな噴石が飛散するなど、火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が継続すると予想されます。

御岳火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

上記以外の火山の活動状況に変化はなく、予報事項に変更はありません。

- 1) 一般的に、火山性地震のうち、相が不明瞭で、比較的周期が長いものをB型地震と呼んでいます。火道内のガスの移動やマグマの発泡などにより発生すると考えられています。
- 2) 桜島では噴火活動が活発なため、噴火のうち、爆発もしくは噴煙量が中量以上（概ね噴煙の高さが火口縁上1,000m以上）の噴火の回数を計数しています。資料の噴火回数はこの回数を示します。また、基準に達しない噴火は、ごく小規模な噴火として噴火回数に含めていません。
- 3) 桜島では、火道内の爆発による地震を伴い、爆発音、体を感じる空気の振動、噴石の火口外への飛散、または、气象台や島内の観測点で一定基準以上の空気の振動のいずれかを観測した場合に爆発としています。

○ 沖縄地方の火山活動

管内月間火山概況（令和4年6月）

気象庁地震火山部
火山監視・警報センター
沖縄気象台地震火山課

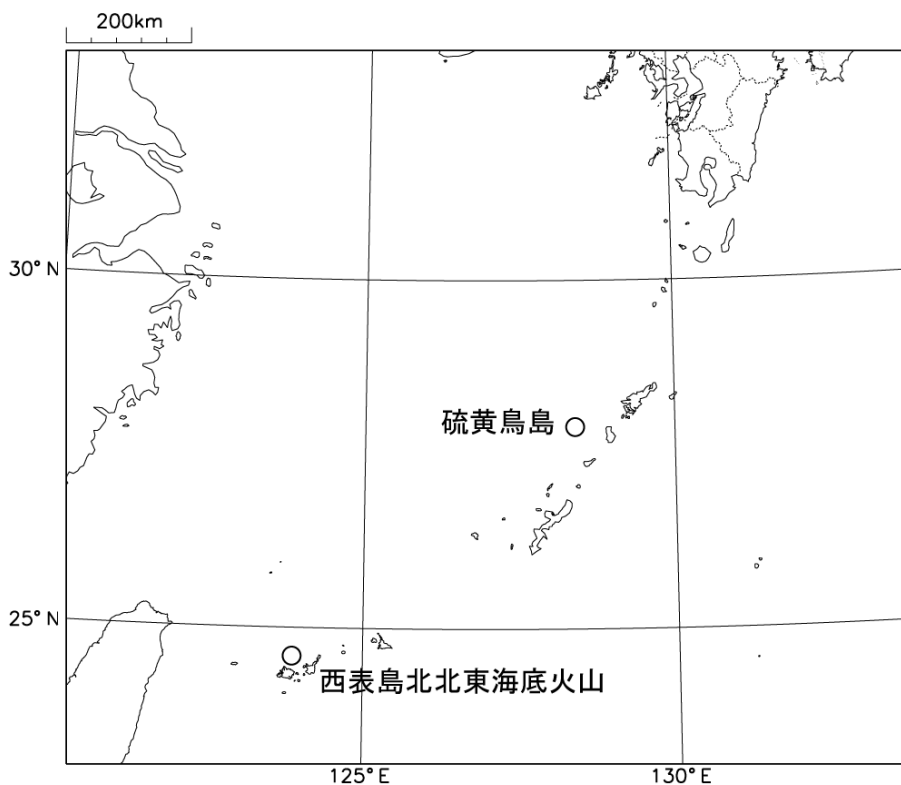
噴火警報及び噴火予報の発表状況と活動状況（6月30日現在）

硫黄鳥島〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

西表島北北東海底火山〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。



この管内月間火山概況は気象庁ホームページ (https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_vact_doc/monthly_vact.php) でも閲覧することができます。

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

資料の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

表 令和4年6月の火山現象に関する特別警報、警報、予報及び情報の発表履歴

火山名	特別警報、警報及び予報の状況	発表した火山現象に関する特別警報・警報・予報・情報等		概要
桜島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル3、入山規制)	解説情報 第44号～51号	3日、6日、10日、13日、17日、20日、24日、27日 16時00分	噴火活動、火山性地震・微動、地殻変動等の火山活動の状況。現地調査による火山ガス等の状況。
諏訪之瀬島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル3、入山規制)	解説情報 第44号～51号	3日、6日、10日、13日、17日、20日、24日、27日 16時00分	噴火活動、噴煙、噴石、火山性微動、地殻変動等の火山活動の状況。
		降灰予報（速報）	1日 05時23分 3日 03時18分 8日 06時18分 26日 14時29分	噴火発生から1時間以内に予想される降灰量分布や小さな噴石の落下範囲を予想。
		降灰予報（詳細）	1日 05時31分 3日 03時35分 7日 09時25分 8日 06時26分 26日 14時36分	噴火発生から6時間先までに予想される降灰量分布や降灰開始時刻を予想。
御嶽山	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、火口周辺規制)	解説情報 第49号～54号	3日、6日、10日、13日、17日、20日 16時00分	火山性地震、GNSSによる2月下旬からの地殻変動、噴煙等の火山活動の状況。
	噴火予報 (噴火警戒レベル1、活火山であることに留意)	噴火予報 第55号	23日 14時00分	警報解除。剣ヶ峰南西斜面の地獄谷火口から概ね1kmの範囲に影響を及ぼす噴火の可能性は低下。
薩摩硫黄島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、火口周辺規制)	解説情報 第23号～26号	6日、13日、20日、27日 16時00分	噴煙、火映、火山性地震、地殻変動等の火山活動の状況。
霧島山 (新燃岳)	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、火口周辺規制)	解説情報 第32号～39号	3日、6日、10日、13日、17日、20日、24日、27日 16時00分	火山性地震、火山性微動、地殻変動、噴煙、火口付近の地熱域等の状況。
焼岳	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、火口周辺規制)	解説情報 第11号～27号	1日～13日、17日、20日、24日、27日 16時00分	山頂付近の微小な火山性地震発生状況。山頂付近の緩やかな膨張の継続。
阿蘇山	噴火予報 (噴火警戒レベル1、活火山であることに留意)	解説情報 第24号～25号	9日 04時00分 16時00分	火山性微動の振幅の一時的な増大。現地調査による火山ガスの状況にも変化はみられない。

注1) 表中、解説情報とは「火山の状況に関する解説情報」のことである。

注2) 焼岳、御嶽山、霧島山（新燃岳）、桜島、薩摩硫黄島、諏訪之瀬島においては、噴火警報を発表している間、毎日02時から3時間毎に8回降灰予報（定時）を発表している。御嶽山の発表は23日11時で終了した。

● 世界の主な地震

令和4年（2022年）6月に世界で発生したマグニチュード（M）6.0以上または被害を伴った地震の震央分布を図1に示す。また、その震源要素等を表1に示す。

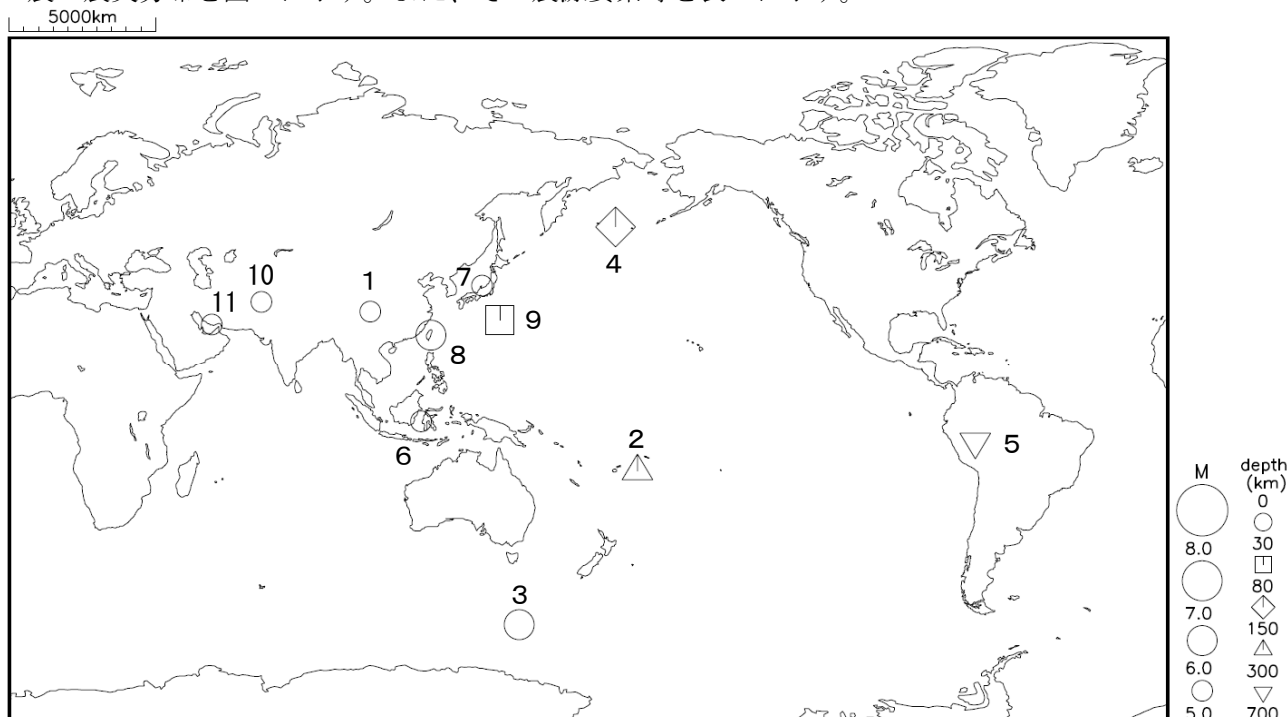


図1 令和4年（2022年）6月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震央分布

表1 令和4年（2022年）6月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	地震発生時刻	緯度	経度	深さ (km)	mb	Mj	Mw	震央地名	備考 (被害状況など)	北西	遠地
1	06月01日18時00分	N30° 23.7′	E102° 57.4′	12			5.8	中国、スーチョワン(四川省)	死者4人など		
2	06月04日22時07分	S17° 57.9′	W174° 58.1′	237			6.3	トンガ諸島			
3	06月04日22時17分	S57° 43.9′	E148° 41.6′	10			6.4	マクオーリー島西方			
4	06月05日08時38分	N52° 04.1′	E178° 18.0′	105			6.3	アリューシャン列島ラット諸島			
5	06月08日09時55分	S 9° 02.8′	W 71° 11.0′	622			6.5	ペルー-ブラジル国境			
6	06月08日14時32分	S 2° 46.7′	E118° 32.1′	24			5.8	インドネシア、スラウェシ	負傷者23人など		
7	06月19日15時08分	N37° 30.9′	E137° 16.5′	13		5.4	(5.1)	石川県能登地方	軽傷者7人など		
8	06月20日10時05分	N23° 38.1′	E121° 35.0′	14*		6.4	(6.0)	台湾付近			
9	06月21日16時14分	N27° 56.9′	E142° 44.3′	11*		6.1	(5.9)	父島近海			
10	06月22日05時54分	N33° 05.5′	E 69° 30.8′	10			6.2 _g	アフガニスタン南東部	死者1,036人など		
11	06月25日12時37分	N26° 43.5′	E 54° 15.6′	10			5.6	イラン南部	死者1人など		

- 震源要素は米国地質調査所(USGS)ホームページの” Search Earthquake Catalog” (<https://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/>) による(2022年7月6日現在)。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素、Mjの欄に記載したマグニチュード、Mwの欄に括弧を付して記載したモーメントマグニチュードは、気象庁による。Mwの欄に下付きで「G」を付して記載したモーメントマグニチュードは、Global CMTによる。
- 被害状況は、出典のないものはOCHA (UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs: 国連人道問題調整事務所)、国内は総務省消防庁による。
- 地震発生時刻は日本時間 [日本時間=協定世界時+9時間] である。
- 「北西」欄の○印は、気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報 (NWPTA) (※) を発表したことを表す。
※気象庁ホームページの「国際的な津波監視体制」(<https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/joho/nwpta.html>) 参照。
- 「遠地」欄の○印は、気象庁が「遠地地震に関する情報」を発表したことを表す。
- 深さに「*」を付したものは、気象庁によるCMT解のセントロイドの深さを表す。
- 津波の観測値は、米国海洋大気庁 (NOAA; National Oceanic and Atmospheric Administration) による。

● 世界の主な火山活動

令和4年（2022年）6月に顕著な被害を伴った噴火が報告された主な火山（日本を除く）*は以下のとおり。



図 令和4年（2022年）6月に顕著な被害を伴った噴火が発生した主な火山（日本を除く）*

* 米国スミソニアン自然史博物館のホームページ“Global Volcanism Program | Smithsonian / USGS Weekly Volcanic Activity Report” (http://www.volcano.si.edu/reports_weekly.cfm) による。日付は全て現地時間。

●特集1. 6月19日 石川県能登地方の地震

（1）概要

石川県能登地方では、2018年頃から地震回数が増加傾向にあり、2020年12月から地震活動が活発になり、2021年7月頃からさらに活発になっている。2022年6月中もその傾向は継続している。

2022年6月19日15時08分に石川県能登地方の深さ13kmでM5.4の地震が発生し、石川県珠洲市で震度6弱を観測したほか、東北地方から近畿地方にかけて震度5弱～1を観測した。また、石川県能登で長周期地震動階級1を観測した。この地震は地殻内で発生した。発震機構（CMT解）は北北西－南南東方向に圧力軸を持つ逆断層型である。気象庁はこの地震に対して、最初の地震波の検知から8.6秒後の15時08分19.1秒に緊急地震速報（警報）を発表した。

この地震の震源付近では、20日10時31分に最大震度5強の地震が発生し、19日15時08分の地震の発生以降6月30日までに震度1以上を観測した地震が34回（震度6弱：1回、震度5強：1回、震度4：1回、震度3：2回、震度2：6回、震度1：23回）*発生した。

これらの地震により、軽傷者7人及び住家一部破損3棟の被害が生じた（2022年7月1日17時00分現在、総務省消防庁による）。

金沢地方気象台は、震度5強以上を観測した震度観測点について点検を実施し、震度観測点の観測環境が地震によって変化していないことを確認した。また、震度観測点周辺の被害や揺れの状況について確認した。

被害状況を表1-1に、最大震度別地震回数表を表1-2に、2020年12月以降の震度1以上の月別地震回数グラフを図1-1に、6月19日15時08分の地震発生以降の震度1以上の日別地震回数グラフを図1-2に示す。

※ 6月26日21時04分の能登半島沖の地震（最大震度1）を含む。

表1-1 2022年6月19日、20日の石川県能登地方の地震による被害状況
（2022年7月1日17時00分現在、総務省消防庁による）

都道府 県名	市町名	人的被害				住家被害				
		死者	行方 不明	負傷者		合計	全壊	半壊	一部 破損	合計
				重傷	軽傷					
人	人	人	人	人	棟	棟	棟	棟		
石川県	珠洲市				6	6			3	3
	能登町				1	1				
合 計					7	7			3	3

表1-2 震度1以上の期間別最大震度別地震回数表
(2020年12月1日～2022年6月30日)

月別	最大震度別回数										震度1以上を 観測した回数	
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	回数	累計	
2020/12/1 - 12/31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2021/1/1 - 1/31	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
2/1 - 2/28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
3/1 - 3/31	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
4/1 - 4/30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
5/1 - 5/31	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	5
6/1 - 6/30	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	4	9
7/1 - 7/31	5	1	0	1	0	0	0	0	0	0	7	16
8/1 - 8/31	9	3	2	0	0	0	0	0	0	0	14	30
9/1 - 9/30	4	2	1	0	1	0	0	0	0	0	8	38
10/1 - 10/31	8	2	3	0	0	0	0	0	0	0	13	51
11/1 - 11/30	2	6	2	0	0	0	0	0	0	0	10	61
12/1 - 12/31	5	3	1	0	0	0	0	0	0	0	9	70
2022/1/1 - 1/31	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	6	76
2/1 - 2/28	4	1	1	0	0	0	0	0	0	0	6	82
3/1 - 3/31	11	6	3	2	0	0	0	0	0	0	22	104
4/1 - 4/30	7	8	1	2	0	0	0	0	0	0	18	122
5/1 - 5/31	11	1	3	0	0	0	0	0	0	0	15	137
6/1 - 6/30	30	9	3	1	0	1	1	0	0	0	45	182
総計(2020/12/1～)	105	47	21	6	1	1	1	0	0	0		182

【令和4年6月19日15時08分の地震(最大震度6弱)以降の発生回数】

日別	最大震度別回数										震度1以上を 観測した回数	
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	回数	累計	
6/19 15時-24時	7	4	1	0	0	0	1	0	0	0	13	13
6/20 00時-24時	7	1	0	1	0	1	0	0	0	0	10	23
6/21 00時-24時	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	25
6/22 00時-24時	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	27
6/23 00時-24時	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	28
6/24 00時-24時	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	29
6/25 00時-24時	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	29
6/26 00時-24時	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	32
6/27 00時-24時	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	32
6/28 00時-24時	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	32
6/29 00時-24時	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	34
6/30 00時-24時	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	34
総計(6/19 15時～)	23	6	2	1	0	1	1	0	0	0		34

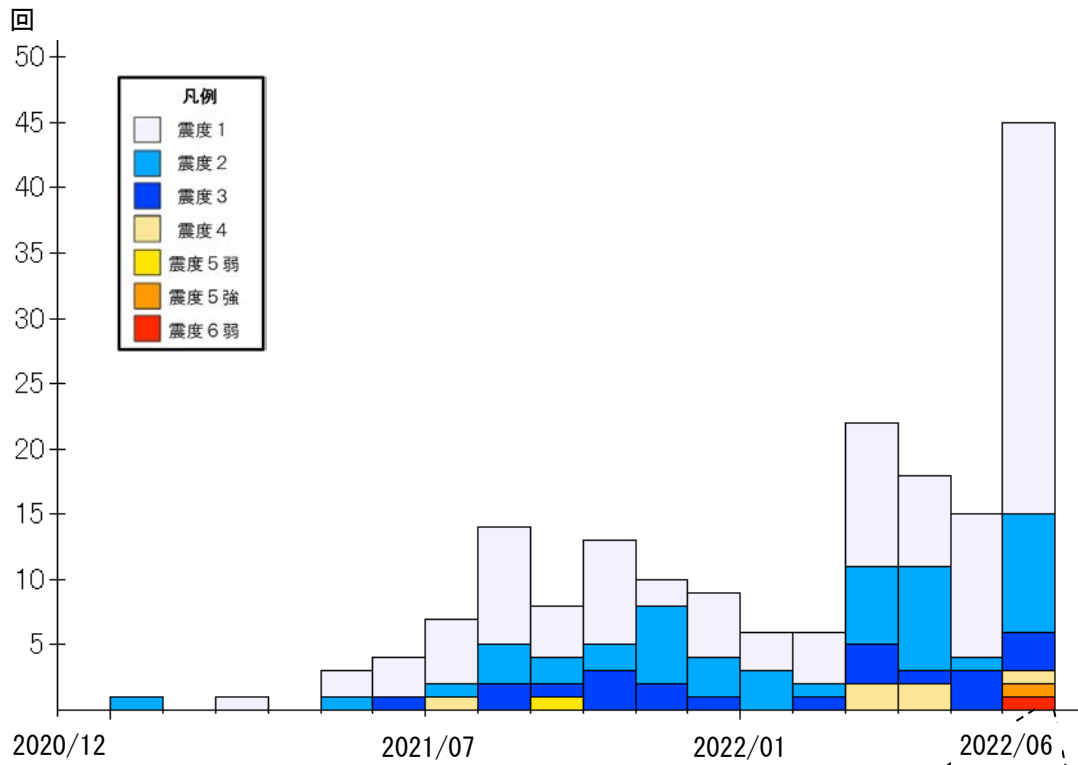


図1-1 震度1以上の月別地震回数グラフ
(2020年12月1日～2022年6月30日)

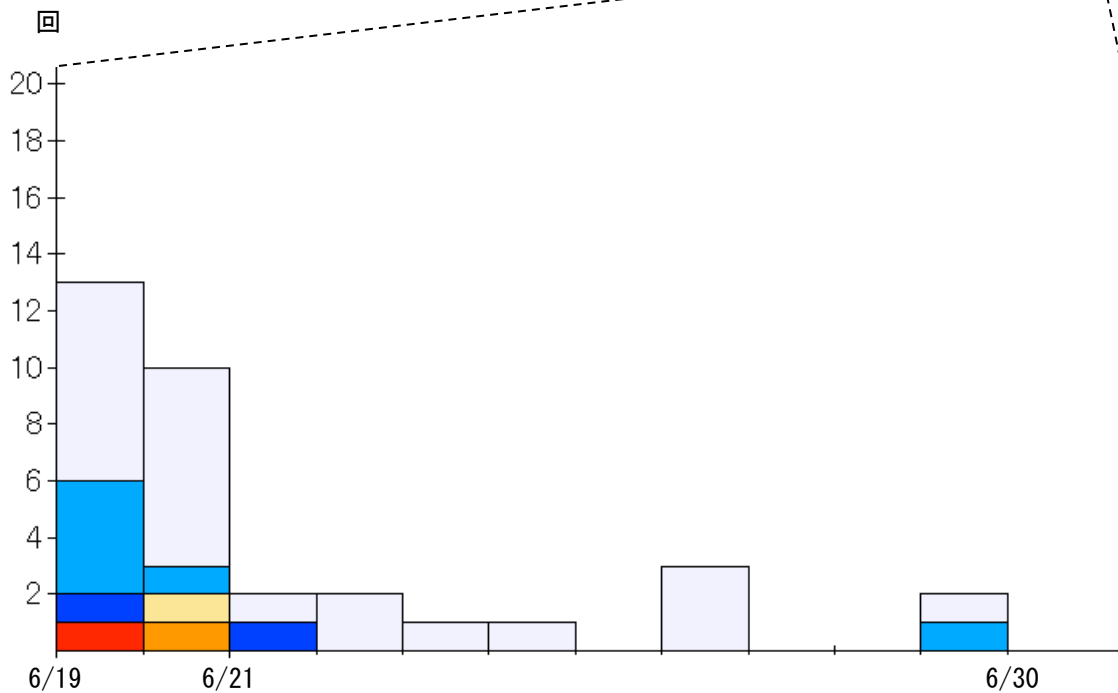


図1-2 震度1以上の日別地震回数グラフ
(2022年6月19日15時08分～2022年6月30日)

（2）地震活動

ア. 石川県能登地方の地震活動

石川県能登地方（図2-1の矩形内）では、2018年頃から地震回数が増加傾向にあり、2020年12月から地震活動が活発になり、2021年7月頃からさらに活発になっている。2022年6月中もその傾向は継続している。

2022年6月19日15時08分に深さ13kmでM5.4の地震（最大震度6弱、今回の地震①）が発生した。この地震は活動の全期間を通じて最大規模の地震である。この地震の発震機構（CMT解）は北北西-南南東方向に圧力軸を持つ逆断層型であった。この地震により、軽傷者7人及び住家一部破損3棟などの被害が生じた（2022年7月1日17時00分現在、総務省消防庁による）。また、6月20日10時31分に深さ14kmでM5.0の地震（最大震度5強、今回の地震②）が発生した。この地震の発震機構（CMT解）は北西-南東方向に圧力軸を持つ逆断層型である。いずれの地震も地殻内で発生した。

2020年12月以降の領域別の地震活動を見ると、最初に活発化した領域bの活動は、2021年4月以降鈍化傾向であるが、2021年11月初頭前後、2022年1月頃及び3月頃に一時的に活発になった（図2-3）。領域bに続き活発化した領域cの活動も、2021年9月以降鈍化傾向であるが、2021年12月にやや活発になった。一方、遅れて2021年半ば頃から活発化した領域a及び領域dの活動は依然活発である。

2022年4月以降における石川県能登地方の地震活動について、図2-4及び図2-5に示す。

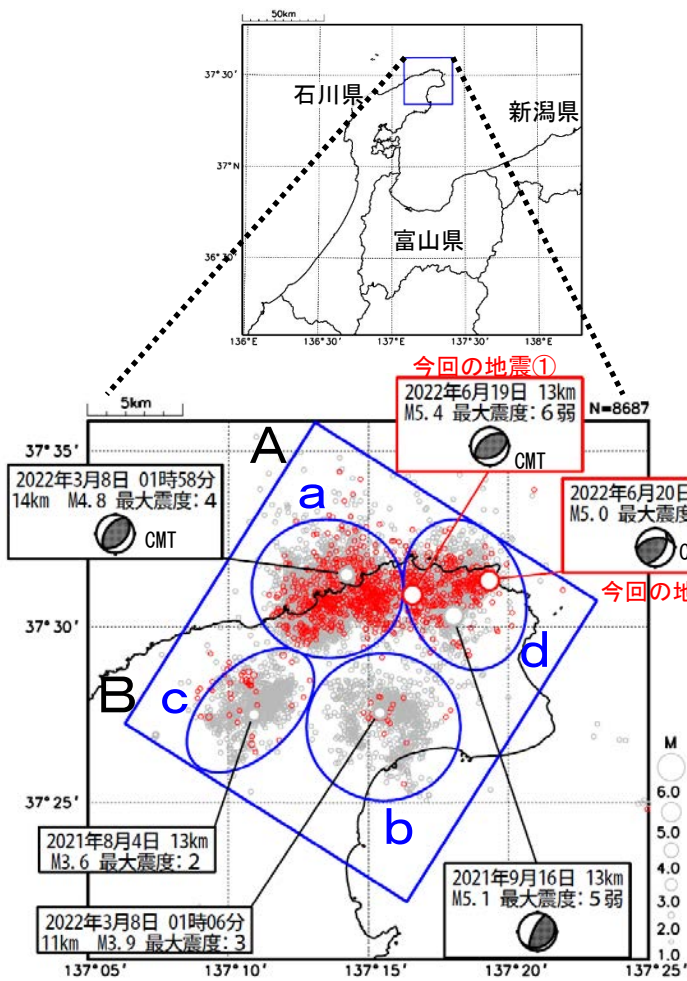


図2-1 震央分布図

（2020年12月1日～2022年6月30日、深さ0～25km、M≥1.0）

黒色の吹き出しは領域a～dの各領域内で最大規模の地震及び最大震度5弱以上の地震
2022年6月の地震を赤色で表示

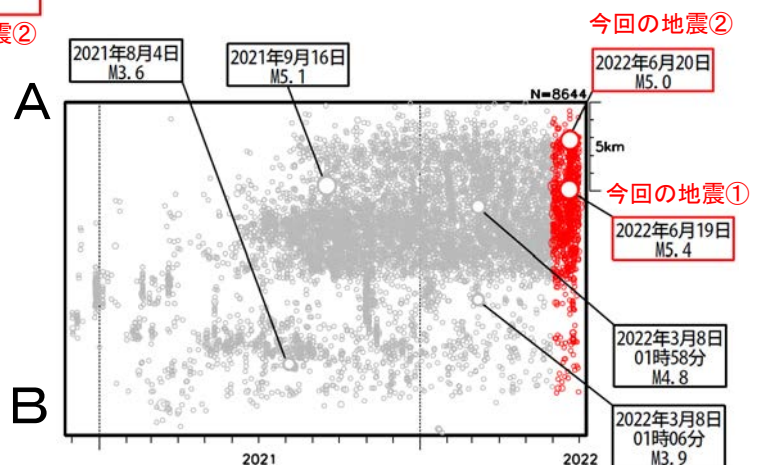


図2-2 図2-1矩形内の時空間分布図（A-B投影）
吹き出しは図2-1と同じ

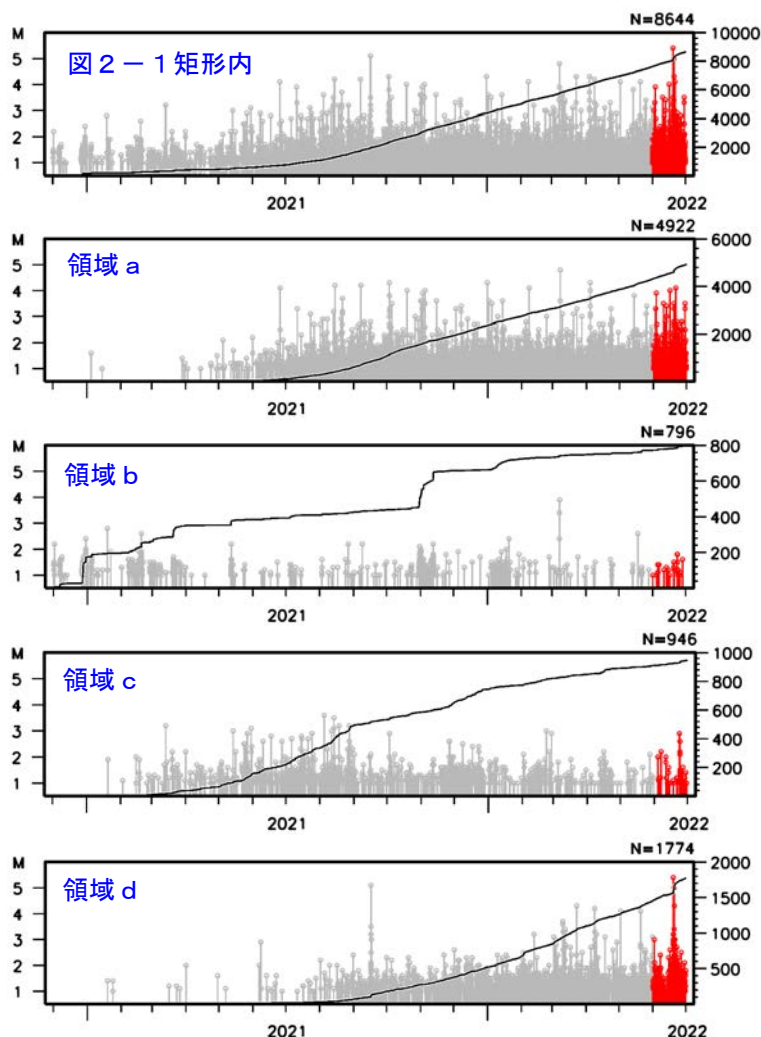


図 2 - 3 図 2 - 1 矩形内及び領域 a ~ d 内の M-T 図及び回数積算図 (2020 年 12 月 1 日 ~ 2022 年 6 月 30 日)

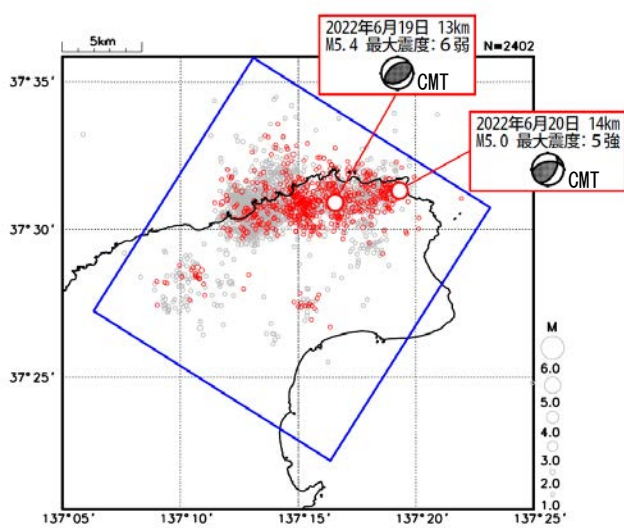


図 2 - 4 震央分布図 (2022 年 4 月 1 日 ~ 2022 年 6 月 30 日、深さ 0 ~ 25km、 $M \geq 1.0$)
 矩形は図 2 - 1 と同じ
 6 月 19 日の M5.4 の地震発生以降を赤色で表示

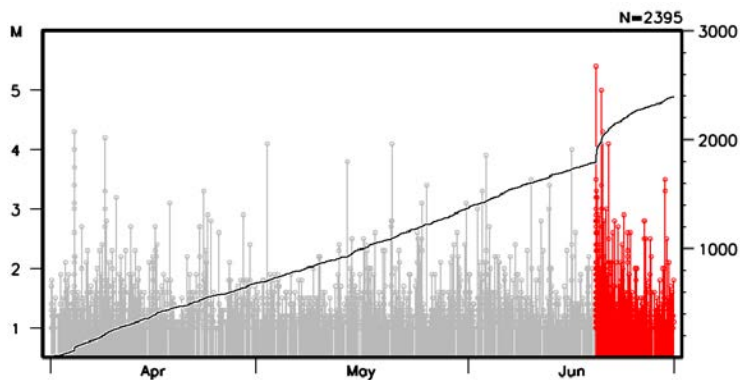


図 2 - 5 図 2 - 4 矩形内の M-T 図及び回数積算図

イ. 発震機構

2020年12月から2022年6月までに発生した地震の発震機構を図2-4に示す。今回の地震の震源付近では、逆断層型の地震が多く発生している。

また、図2-5に、2022年6月19日以降の発震機構の分布と発震機構の型の分布を示す。

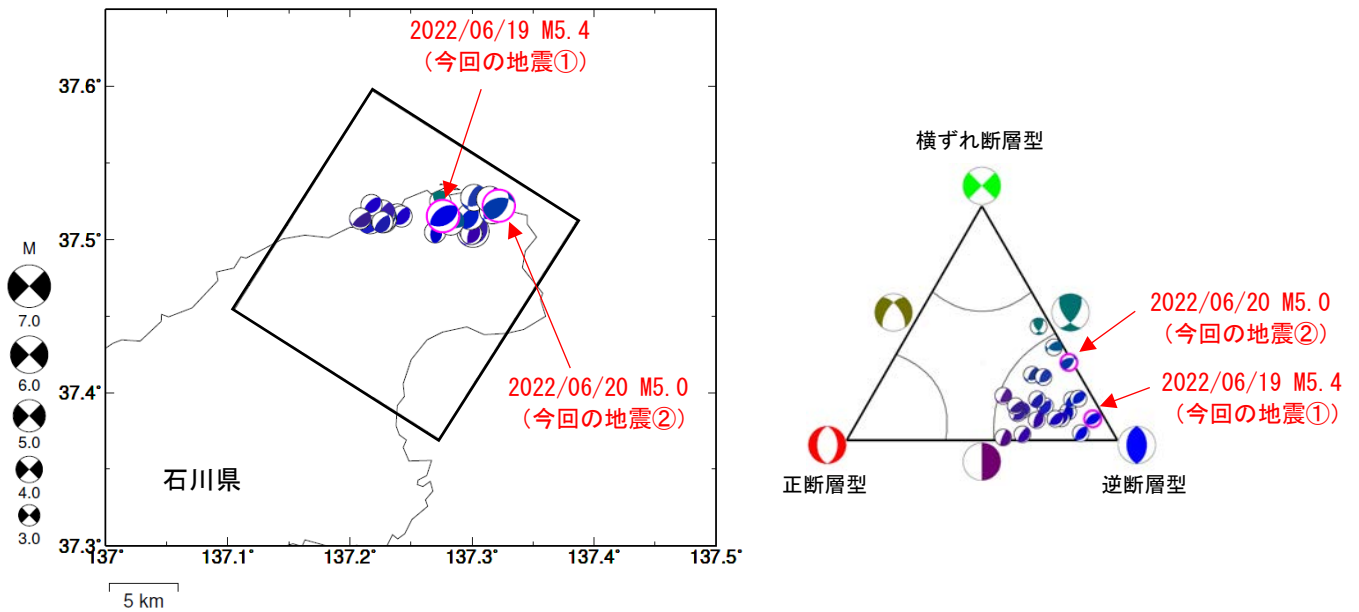


図2-6 発震機構分布図（左）と矩形内の発震機構の型の分布（右）
 2020年12月1日～2022年6月30日、深さ0km～25km、 $M \geq 3.0$
 2022/06/19 M5.4の地震（今回の地震①）及び
 2022/06/20 M5.0の地震（今回の地震②）はCMT解、その他は初動解
 逆断層型の地震を青色、正断層型の地震を赤色、横ずれ断層型を緑色で表示した。

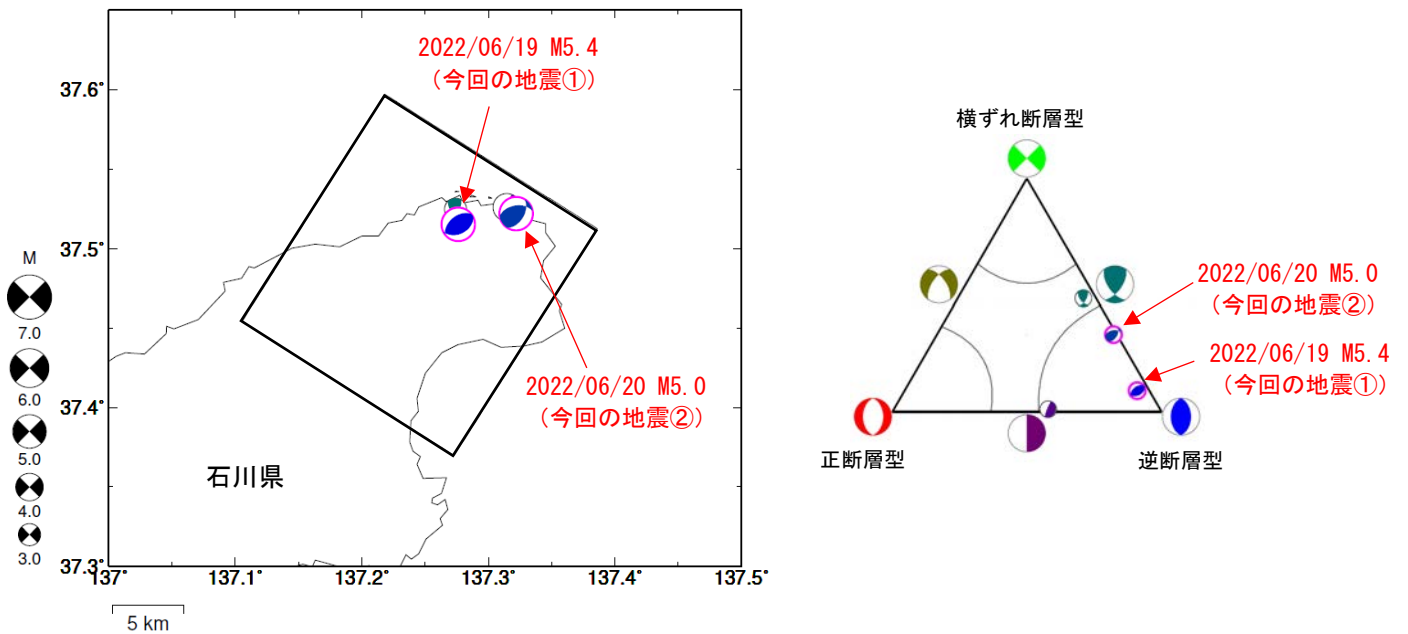


図2-7 発震機構分布図（左）と矩形内の発震機構の型の分布（右）
 2022年6月19日～6月30日、深さ0km～25km、 $M \geq 3.0$
 2022/06/19 M5.4の地震（今回の地震①）及び
 2022/06/20 M5.0の地震（今回の地震②）はCMT解、その他は初動解
 逆断層型の地震を青色、正断層型の地震を赤色、横ずれ断層型を緑色で表示した。

ウ. 過去の地震活動

1700年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、M5.0以上の地震が時々発生している。2007年3月25日には「平成19年（2007年）能登半島地震」が発生し、石川県珠洲市で22cmの津波を観測した。領域c内の地震により石川県で生じた主な被害を表2-1に示す。

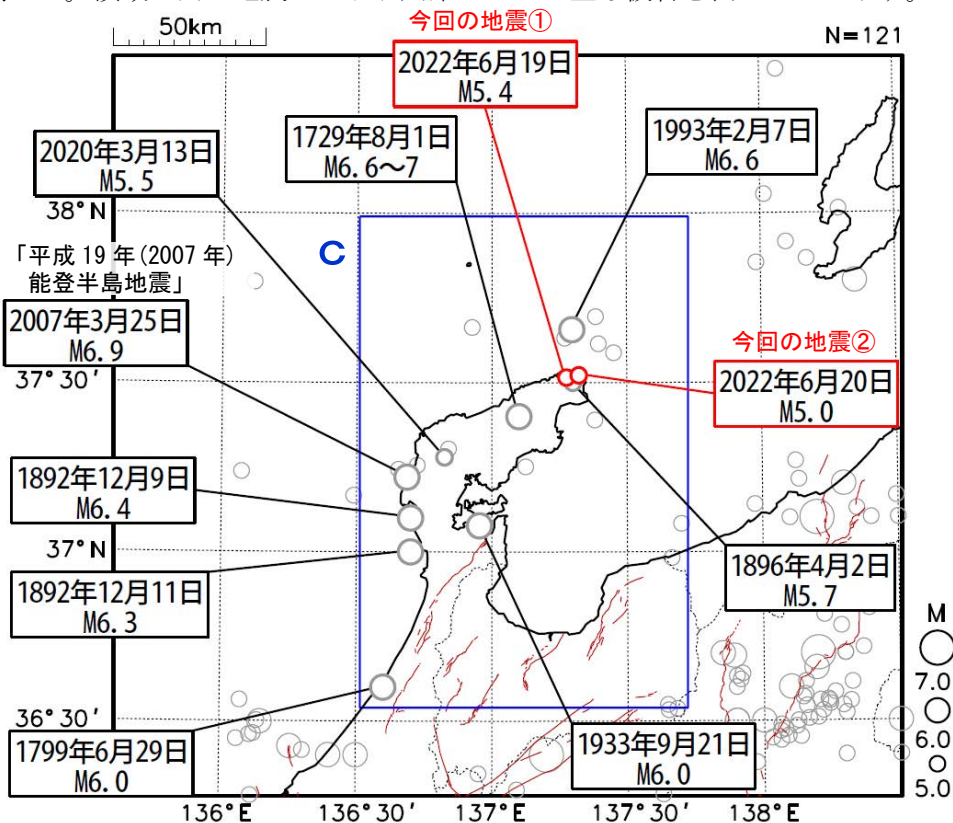


図2-8 震央分布図
 (1700年1月1日～2022年6月30日、深さ0～50km、M≥5.0)
 2022年6月の地震を赤色で表示
 震央分布図中の茶色の実線は地震調査研究推進本部の
 長期評価による活断層を示す。
 震源要素は、1700～1884年は理科年表、1885年～1918年は茅野・
 宇津(2001)、宇津(1982、1985)による*。

表2-1 領域c内の地震により石川県で生じた主な被害(注1)

年月日	マグニチュード	主な被害
1729年8月1日	6.6～7.0	珠洲郡、鳳至郡で死者5人、家屋全壊・同損壊791棟、輪島村で家屋全壊28棟。能登半島先端で被害が大きい。
1799年6月29日	6.0	金沢城下で家屋全壊26棟、能美・石川・河北郡で家屋全壊964棟、死者は全体で21人
1892年12月9日	6.4	羽咋郡高浜町・火打谷村で家屋破損あり。堀松村末吉で、死者1人、負傷者5人、家屋全壊2棟。(12月11日にも同程度の地震あり。)
1896年4月2日	5.7	土蔵倒潰など(注2)
1933年9月21日	6.0	死者3人、負傷者55人、住家全壊2棟。
1993年2月7日	6.6	負傷者30人(重傷者1人、軽傷者29人[うち1人は新潟県])
2007年3月25日	6.9	死者1人、負傷者338人、住家全壊384棟。
2020年3月13日	5.5	軽傷者2人(注3)

(注1)「日本の地震活動」(第2版)、地震調査委員会 に加筆

(注2)被害は「日本被害地震総覧」による。

(注3)被害は総務省消防庁による。

*宇津徳治, 日本付近のM6.0以上の地震及び被害地震の表: 1885年～1980年, 震研彙報, 56, 401-463, 1982.

宇津徳治, 日本付近のM6.0以上の地震及び被害地震の表: 1885年～1980年(訂正と追加), 震研彙報, 60, 639-642, 1985.

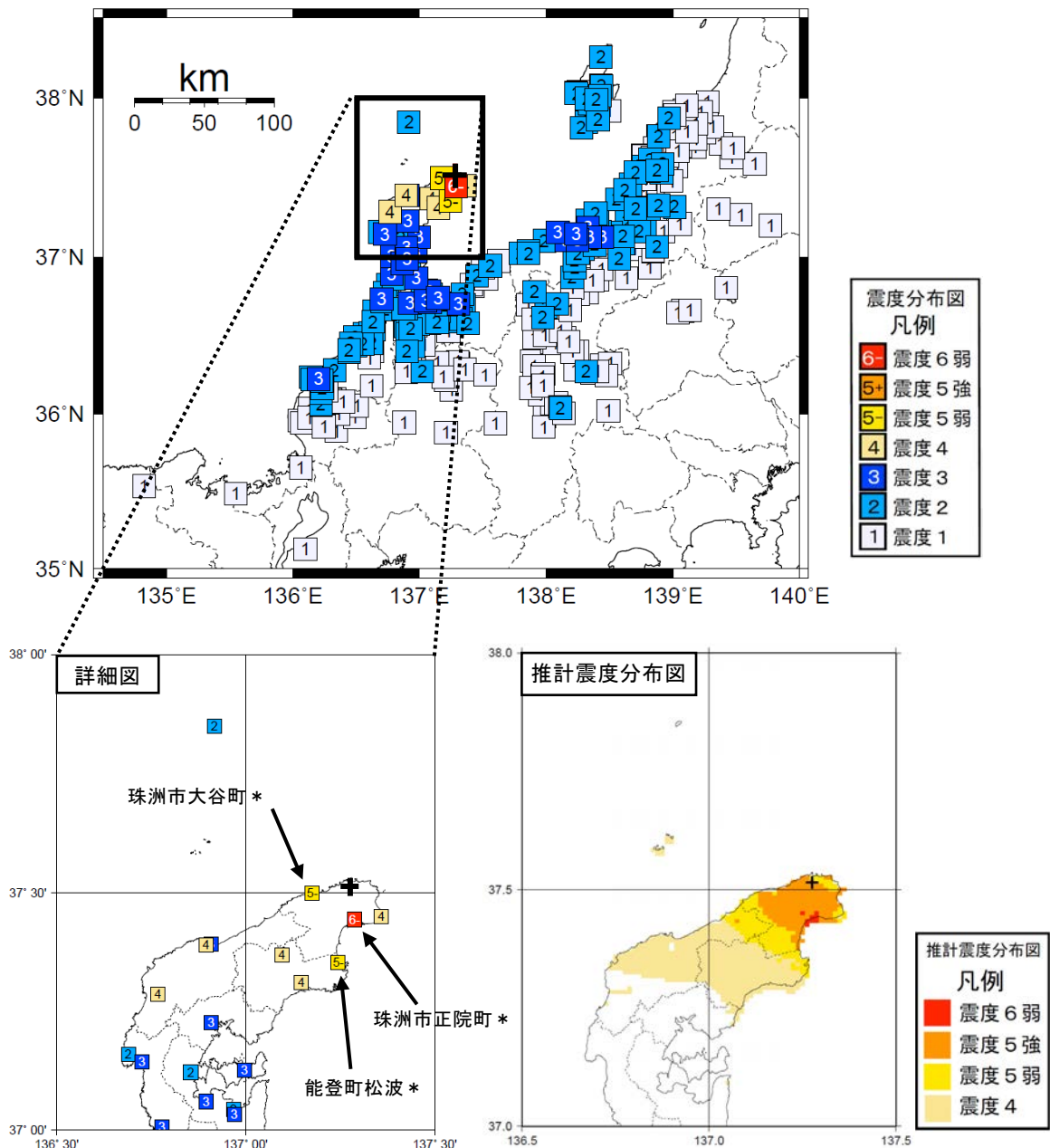
茅野一郎・宇津徳治, 日本の主な地震の表, 「地震の事典」第2版, 朝倉書店, 2001, 657pp.

（3）震度と加速度

2022年6月19日15時08分に発生した地震（M5.4）により、石川県珠洲市で震度6弱を観測したほか、東北地方から近畿地方にかけて震度5弱～1を観測した。また20日10時31分に発生した地震（M5.0）により、石川県珠洲市で震度5強を観測したほか、東北地方から近畿地方にかけて震度4～1を観測した。

ア. 6月19日15時08分のM5.4の地震の震度と加速度

この地震の震度分布図を図3-1-1に、震度4以上を観測した地点の計測震度及び最大加速度を表3-1に示す。また、各震度観測点の距離別分布を図3-1-2に示す。



観測点名の*印は、気象庁以外の震度観測点を示す。

＜推計震度分布図について＞
地震の際に観測される震度は、ごく近い場所でも地盤の違いなどにより1階級程度異なることがある。また、このほか震度を推計する際にも誤差が含まれるため、推計された震度と実際の震度が1階級程度ずれることがある。
このため、個々のメッシュの位置や震度の値ではなく、大きな震度の面的な広がり具合とその形状に着目して利用されたい。
なお、この推計震度分布図は震度の精査後に再作成したものであり、地震発生直後に発表したものと一部異なる。

図3-1-1 2022年6月19日15時08分 石川県能登地方の地震（M5.4、深さ13km、最大震度6弱）の震度分布図及び推計震度分布図（+印は震央を表す）

表3-1 2022年6月19日15時08分 石川県能登地方の地震の計測震度および最大加速度（震度4以上）

都道府県	市区町村	観測点名	震度	計測震度	最大加速度(gal=cm/s/s)				震央距離(km)
					合成	南北成分	東西成分	上下成分	
石川県	珠洲市	珠洲市正院町*	6弱	5.5	605.9	524.1	443.4	242.1	8.3
石川県	珠洲市	珠洲市大谷町*	5弱	4.9	232.6	166.9	224.8	122.4	8.8
石川県	能登町	能登町松波*	5弱	4.6	241.5	240.4	116.4	82.7	18.5
石川県	輪島市	輪島市鳳至町	4	3.9	49.6	41.7	40.8	18.6	36.3
石川県	輪島市	輪島市門前町走出*	4	3.6	38.2	30.1	31.8	12.5	51.6
石川県	珠洲市	珠洲市三崎町	4	4.4	308.5	107.7	301.6	78.1	10.7
石川県	能登町	能登町宇出津	4	4.2	79.1	77.4	56.1	33.4	25.6
石川県	能登町	能登町柳田*	4	3.7	84.6	35.8	81.6	37.2	23.0

*は気象庁以外の震度観測点を示す。

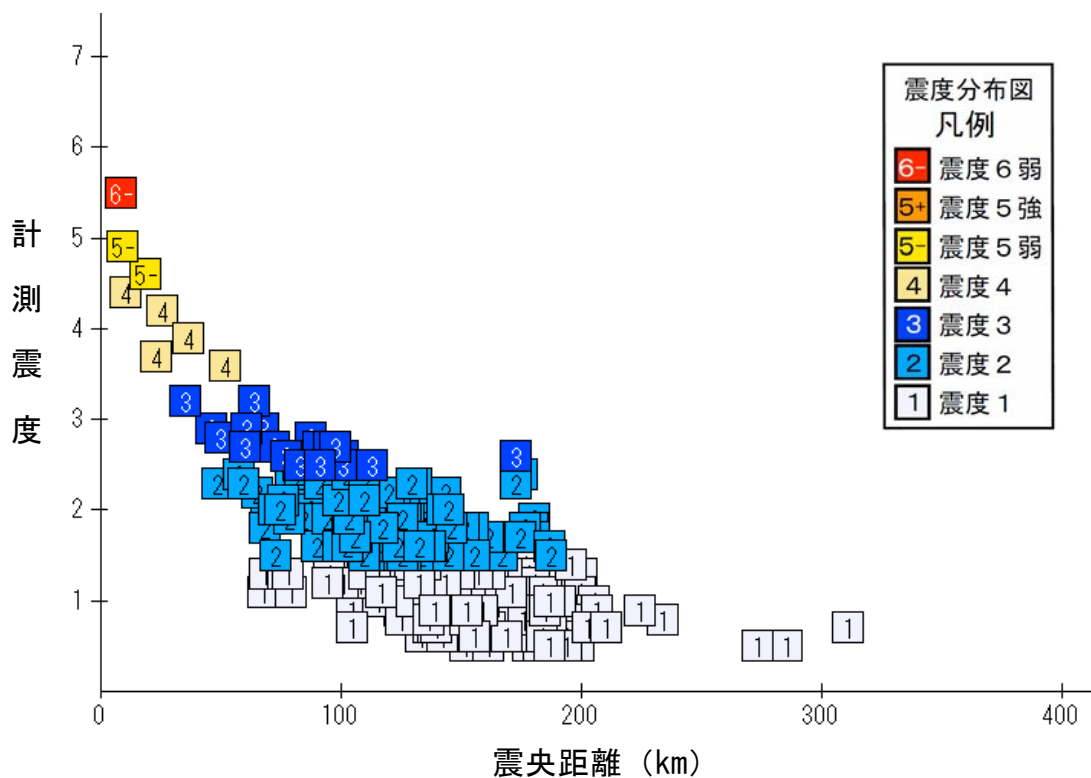
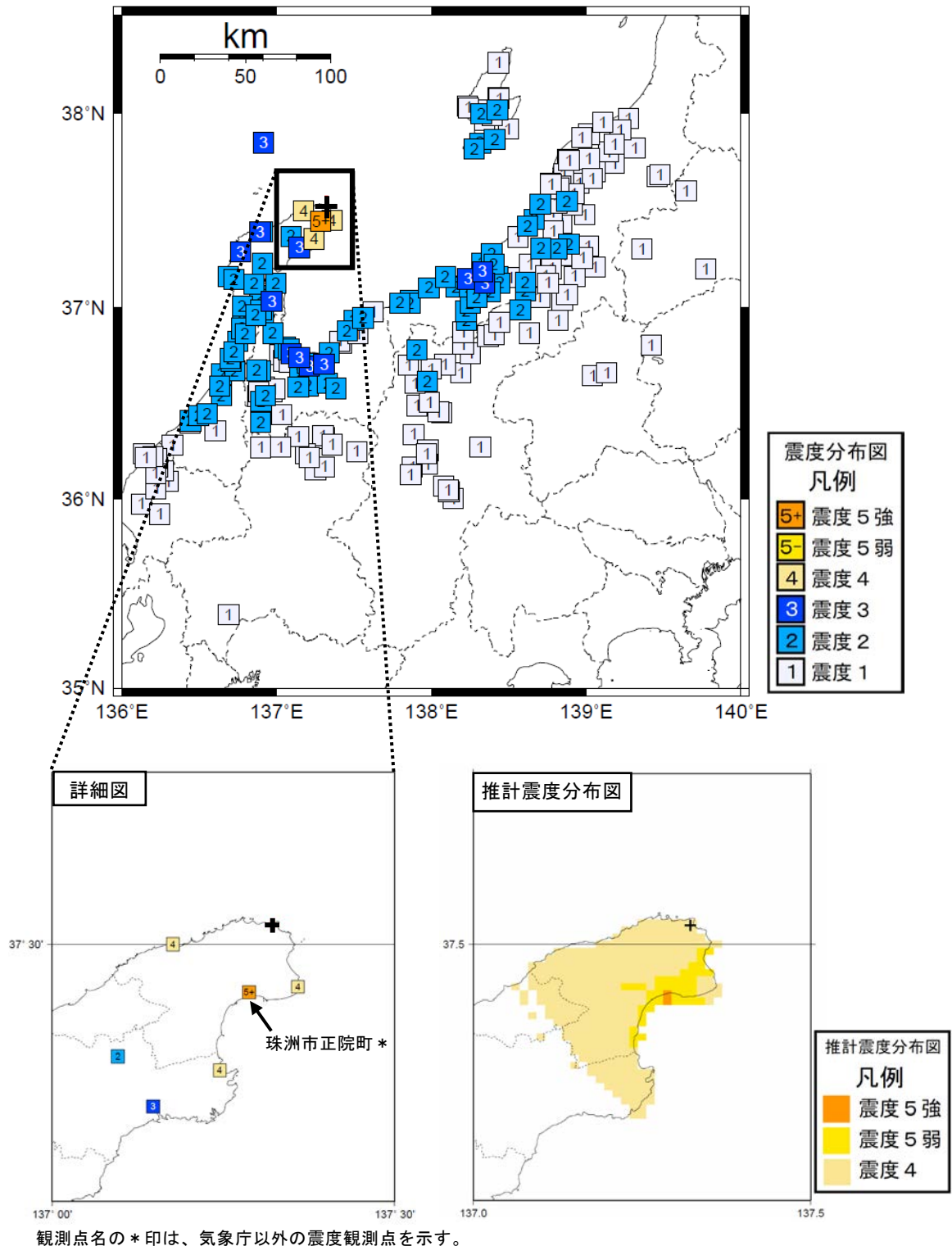


図3-1-2 2022年6月19日15時08分 石川県能登地方の地震（M5.4、深さ13km、最大震度6弱）の震度観測点における計測震度の距離別分布
図中のシンボルの中の数字は震度階級

イ. 6月20日10時31分のM5.0の地震の震度と加速度

この地震の震度分布図を図3-2-1に、震度4以上を観測した地点の計測震度及び最大加速度を表3-2に示す。また、各震度観測点の距離別分布を図3-2-2に示す。



<推計震度分布図について>
 地震の際に観測される震度は、ごく近い場所でも地盤の違いなどにより1階級程度異なることがある。また、このほか震度を推計する際にも誤差が含まれるため、推計された震度と実際の震度が1階級程度ずれることがある。
 このため、個々のメッシュの位置や震度の値ではなく、大きな震度の面的な広がり具合とその形状に着目して利用されたい。
 なお、この推計震度分布図は震度の精査後に再作成したものであり、地震発生直後に発表したものと一部異なる。

図3-2-1 2022年6月20日10時31分 石川県能登地方の地震（M5.0、深さ14km、最大震度5強）の震度分布図及び推計震度分布図（+印は震央を表す）

表3-2 2022年6月20日10時31分 石川県能登地方の地震の計測震度および最大加速度（震度4以上）

都道府県	市区町村	観測点名	震度	計測震度	最大加速度(gal=cm/s/s)			震央距離(km)	
					合成	南北成分	東西成分		
石川県	珠洲市	珠洲市正院町*	5強	5.0	649.3	645.6	254.7	139.1	9.4
石川県	珠洲市	珠洲市三崎町	4	3.9	167.3	150.4	98.2	60.2	9.0
石川県	珠洲市	珠洲市大谷町*	4	3.6	138.8	87.5	130.6	55.8	12.9
石川県	能登町	能登町松波*	4	3.9	137.7	134.1	54.1	57.5	20.2

*は気象庁以外の震度観測点を示す。

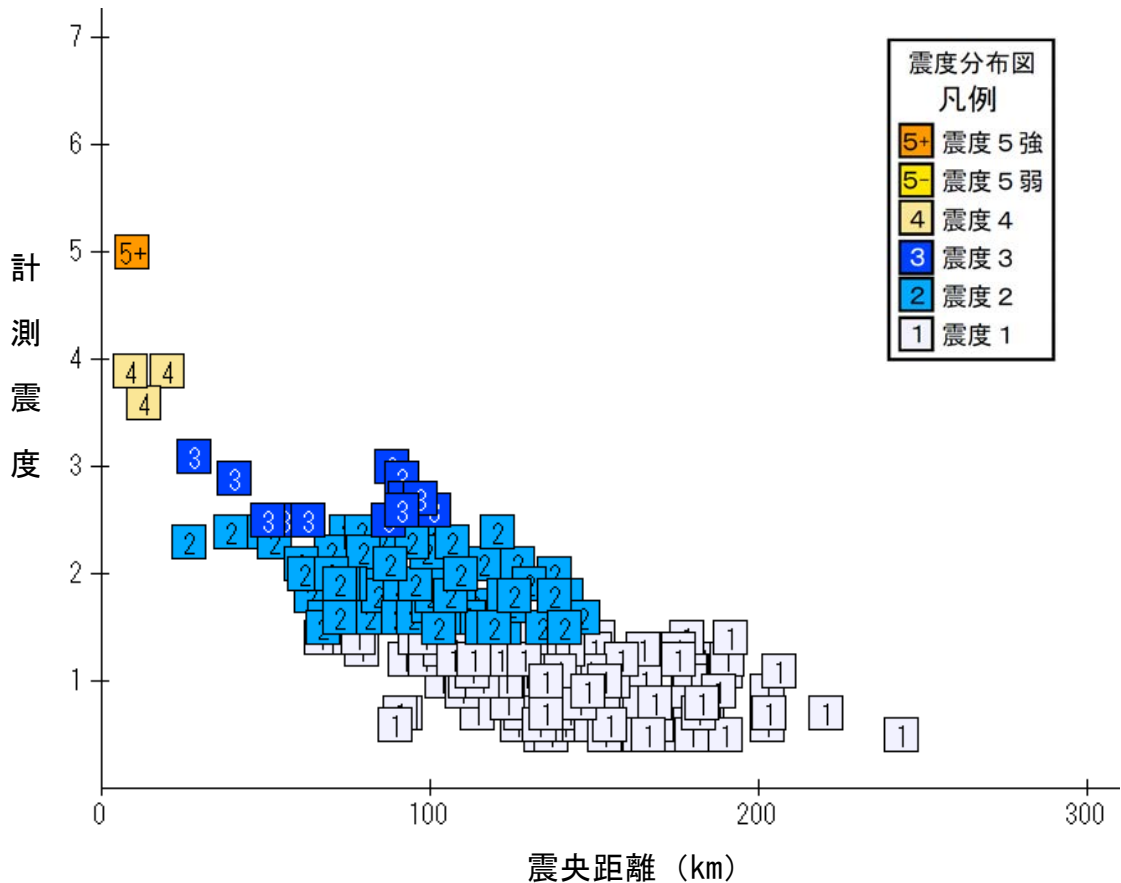


図3-2-2 2022年6月20日10時31分 石川県能登地方の地震（M5.0、深さ14km、最大震度5強）の震度観測点における計測震度の距離別分布
図中のシンボルの中の数字は震度階級

（4）長周期地震動

ア. 観測した長周期地震動階級

2022年6月19日15時08分に発生した石川県能登地方の地震（M5.4）により、石川県能登で長周期地震動階級1を観測した。



長周期地震動階級の凡例: ■ 階級1 ■ 階級2 ■ 階級3 ■ 階級4

図4-1 長周期地震動階級1以上を観測した地域の分布図

表4-1 長周期地震動階級関連解説表

長周期地震動階級	人の体感・行動	室内の状況	備考
長周期地震動階級1	室内にいたほとんどの人が揺れを感じる。驚く人もいる。	ブラインドなど吊り下げもの大きく揺れる。	—
長周期地震動階級2	室内で大きな揺れを感じ、物につかまりたいと感じる。物につかまらなると歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。	キャスター付き什器がわずかに動く。棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。	—
長周期地震動階級3	立っていることが困難になる。	キャスター付き什器が大きく動く。固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が入ることがある。
長周期地震動階級4	立っていることができず、はわないと動くことができない。揺れにほんろうされる。	キャスター付き什器が大きく動き、転倒するものがある。固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が多くなる。

※ 長周期地震動階級に関する詳細は、「地震・火山月報（防災編）」令和3年12月号の付録10「長周期地震動階級関連解説表」を参照のこと。

表4-2 長周期地震動階級1以上を観測した地域・観測点

2022年6月19日 15時08分 石川県能登地方 北緯37度30.9分 東経137度16.5分 深さ13km M5.4				
都道府県	長周期地震動階級	地域名称	観測点名称	震度
石川県	1	石川県能登	珠洲市三崎町	4

イ. 地震波形等

図4-2に、珠洲市三崎町の観測点における地震波形、絶対速度応答スペクトル及び絶対加速度応答スペクトルを示す。なお、以下では、長周期地震動階級を単に「階級」、絶対速度応答スペクトルを「Sva」と略す。

珠洲市三崎町では、周期区分の1秒台から2秒台にかけて階級1を観測した（図4-2）。

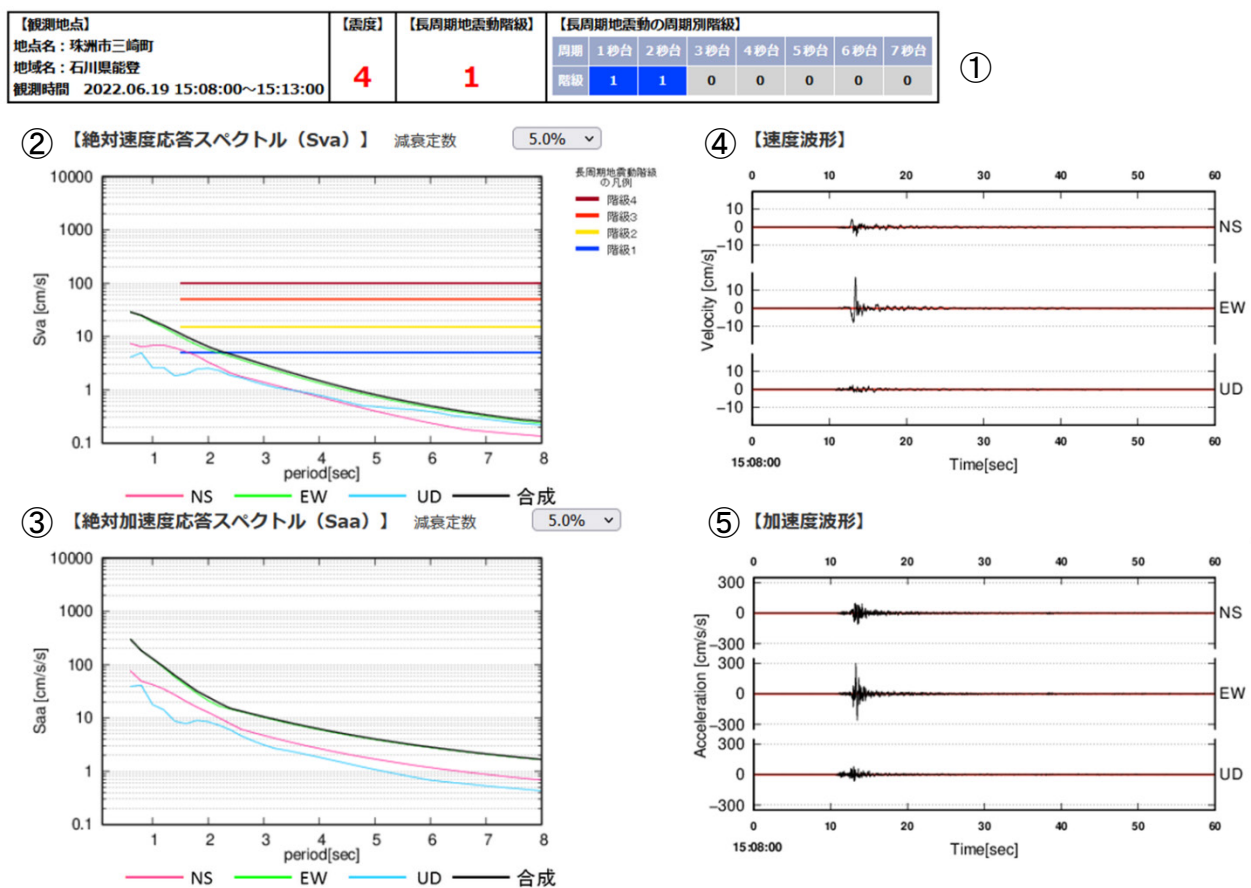


図4-2 珠洲市三崎町で観測した波形、絶対速度応答スペクトル及び絶対加速度応答スペクトル（ただし、速度波形、加速度波形は15時08分00秒からの1分間を表示）

図4-2の説明

- ① 観測点名，地域名称，地震波形の観測時間，観測点における震度，観測点における長周期地震動階級，観測点における周期別階級（周期区分別の絶対速度応答スペクトルの最大値から長周期地震動階級を求めたもの）．周期区分は，周期1.6秒～周期1.8秒を1秒台，周期2.0秒～周期2.8秒を2秒台，周期3.0秒～周期3.8秒を3秒台，周期4.0秒～周期4.8秒を4秒台，周期5.0秒～周期5.8秒を5秒台，周期6.0秒～周期6.8秒を6秒台，周期7.0秒～周期7.8秒を7秒台と表示している．
- ② 絶対速度応答スペクトルグラフ．横軸は周期（秒），縦軸は速度応答値（単位はcm/sec）で，NS（赤），EW（緑），UD（青）の3成分及び水平動合成（黒）について表示した．減衰定数5%はビル設計に一般的に用いられている値である．
- ③ 絶対加速度応答スペクトルグラフ．横軸は周期（秒），縦軸は加速度応答値（単位はcm/sec/sec）で，NS（赤），EW（緑），UD（青）の3成分及び水平動合成（黒）について表示した．減衰定数5%はビル設計に一般的に用いられている値である．
- ④ 速度波形表示．成分は，上から南北成分（NS），東西成分（EW），上下成分（UD）である．3成分とも同じ縮尺で示す．
- ⑤ 加速度波形表示．表示は④と同じ．

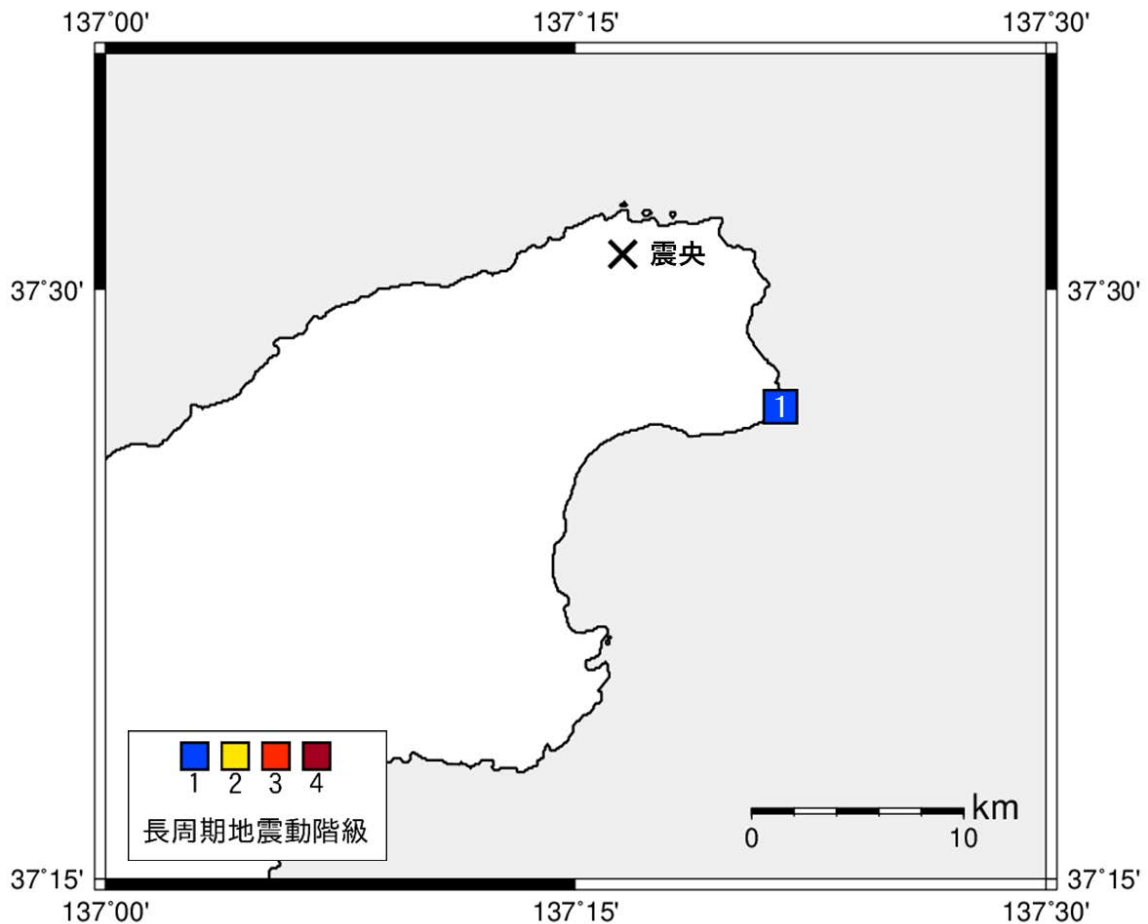


図4-3 地震波形、絶対速度応答スペクトル及び絶対加速度応答スペクトルを掲載した観測点の位置、及び震央との位置関係

（5）緊急地震速報の内容

6月19日に発生した石川県能登地方の地震（M5.4）と6月20日に発生した石川県能登地方の地震（M5.0）に対して発表した緊急地震速報について、その内容の詳細を以下の表及び図により示す。

ア. 令和4年6月19日 15:08 石川県能登地方の地震（M5.4）

表5-1 発生した地震の概要（暫定値）

地震発生日時	震央地名	北緯	東経	深さ	M	最大震度
令和4年06月19日 15時08分7.5秒	石川県能登地方	37° 30.9′	137° 16.5	13km	5.4	6弱

表5-2 緊急地震速報の詳細（緊急地震速報（警報）は背景が灰色のときに発表）

提供時刻等		経過時間	震源要素					予測震度
地震波検知時刻			震央地名	北緯	東経	深さ	M	
第1報	15時08分15.3秒	4.8	能登半島沖	37.6	137.2	10km	6.5	予測震度なし
第2報	15時08分19.1秒	8.6	石川県能登地方	37.5	137.3	10km	6.2	※1
第3報	15時08分20.3秒	9.8	石川県能登地方	37.5	137.3	10km	6.3	※2
第4報	15時08分20.6秒	10.1	石川県能登地方	37.5	137.3	10km	6.3	※2
第5報	15時08分21.4秒	10.9	石川県能登地方	37.5	137.3	10km	6.0	※3
第6報	15時08分22.5秒	12.0	石川県能登地方	37.5	137.3	20km	6.0	※4
第7報	15時08分23.5秒	13.0	石川県能登地方	37.5	137.3	20km	6.0	※5
第8報	15時08分39.9秒	29.4	石川県能登地方	37.5	137.3	10km	5.6	※6
第9報	15時08分40.6秒	30.1	石川県能登地方	37.5	137.3	10km	5.6	※6
第10報	15時09分00.1秒	49.6	石川県能登地方	37.5	137.3	10km	5.6	※6
第11報	15時09分10.7秒	60.2	石川県能登地方	37.5	137.3	10km	5.6	※6
第12報	15時09分18.7秒	68.2	石川県能登地方	37.5	137.3	10km	5.6	※6

- ※1 震度6弱程度以上 石川県能登
震度4程度以上 新潟県上越、富山県東部、富山県西部、新潟県佐渡、石川県加賀、長野県北部
- ※2 震度6弱から6強程度 石川県能登
震度4程度 新潟県上越、富山県東部、富山県西部、石川県加賀、新潟県佐渡、長野県北部、新潟県中越
- ※3 震度5強から6弱程度 石川県能登
震度4程度 新潟県上越
震度3から4程度 富山県西部
- ※4 震度5強程度 石川県能登
震度4程度 新潟県上越
震度3から4程度 富山県東部、富山県西部、新潟県佐渡
- ※5 震度6弱程度 石川県能登
震度4程度 新潟県上越
震度3から4程度 富山県東部、富山県西部、新潟県佐渡
- ※6 震度6弱程度 石川県能登

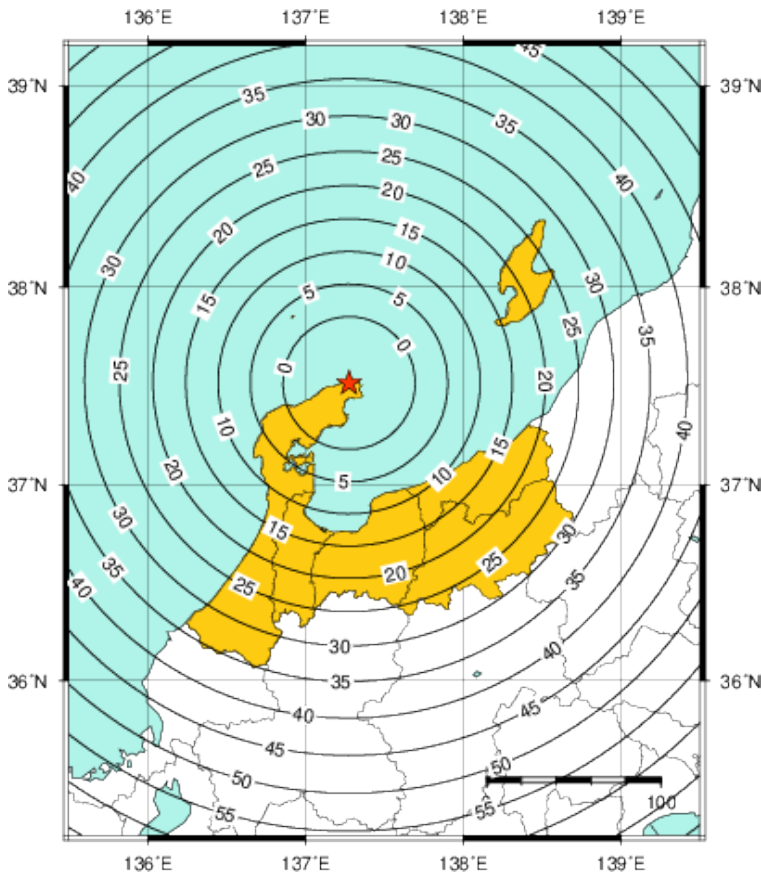


図5-1 警報第1報発表から主要動到達までの時間及び警報発表対象地域

★：震央

緊急地震速報(警報)を発表した地域

イ. 令和4年6月20日 10:31 石川県能登地方の地震(M5.0)

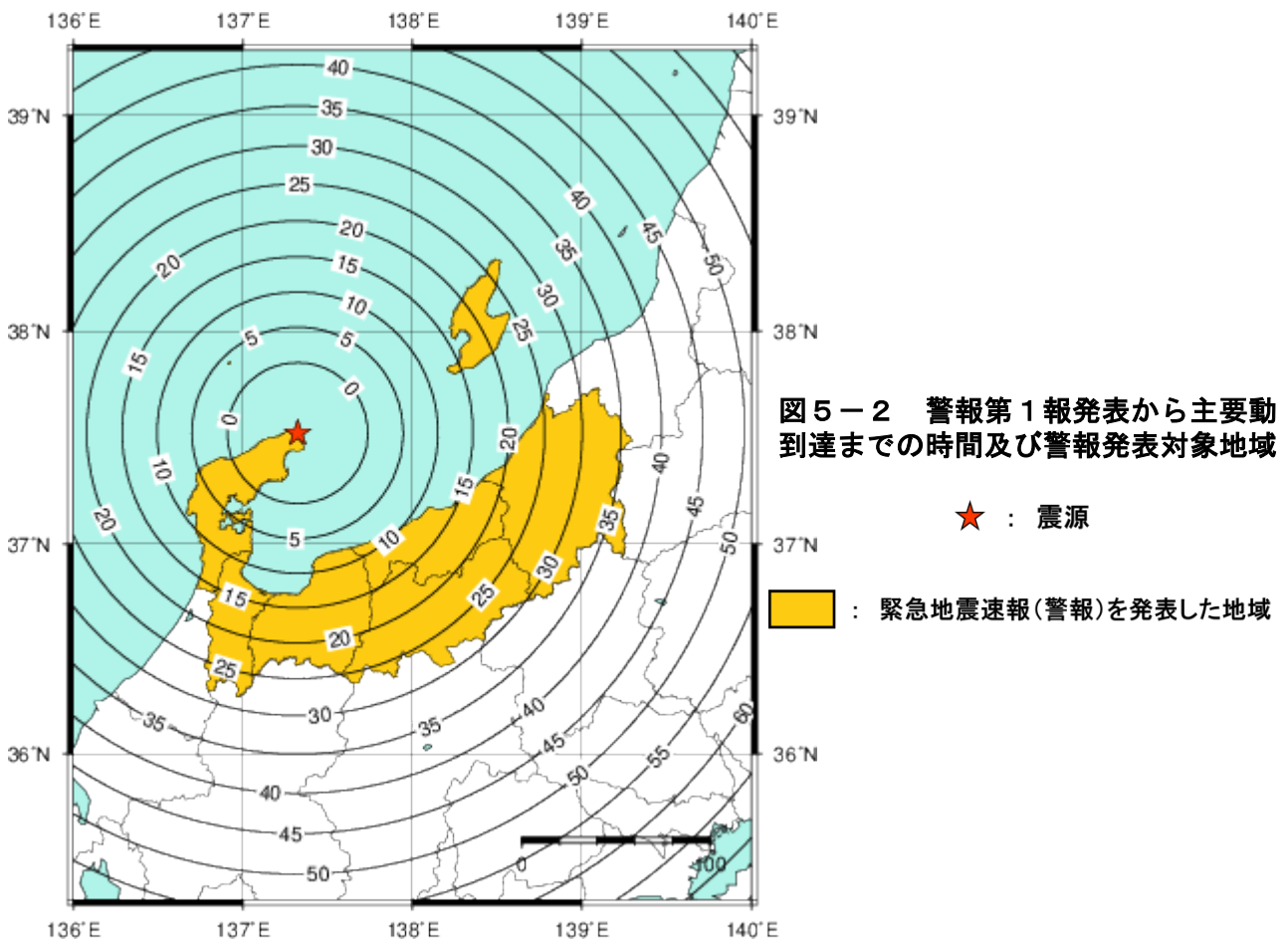
表5-3 発生した地震の概要（暫定値）

地震発生日時	震央地名	北緯	東経	深さ	M	最大震度
令和4年06月20日 10時31分34.4秒	石川県能登地方	37° 31.3′	137° 19.3′	14km	5.0	5強

表5-4 緊急地震速報の詳細（緊急地震速報（警報）は背景が灰色のときに発表）

提供時刻等		経過時間	震源要素				予測震度	
地震波検知時刻			震央地名	北緯	東経	深さ		M
第1報	10時31分42.2秒	5.0	富山湾	37.3	137.4	10km	6.2	予測震度なし
第2報	10時31分46.0秒	8.8	新潟県上中越沖	37.6	137.6	10km	6.3	※1
第3報	10時31分47.2秒	10.0	新潟県上中越沖	37.6	137.6	10km	6.3	※1
第4報	10時31分47.6秒	10.4	石川県能登地方	37.5	137.3	10km	6.1	※2
第5報	10時31分48.3秒	11.1	石川県能登地方	37.5	137.3	10km	5.6	※3
第6報	10時31分49.5秒	12.3	能登半島沖	37.5	137.4	20km	5.7	※4
第7報	10時31分52.4秒	15.2	石川県能登地方	37.5	137.3	20km	5.4	※4
第8報	10時31分54.6秒	17.4	石川県能登地方	37.5	137.3	20km	5.4	※3
第9報	10時31分55.4秒	18.2	石川県能登地方	37.5	137.3	20km	5.6	※3
第10報	10時32分05.8秒	28.6	石川県能登地方	37.5	137.3	10km	5.5	※5
第11報	10時32分07.3秒	30.1	石川県能登地方	37.5	137.3	10km	5.7	※3
第12報	10時32分27.1秒	49.9	石川県能登地方	37.5	137.3	10km	5.7	※3
第13報	10時32分37.6秒	60.4	石川県能登地方	37.5	137.3	10km	5.7	※3

- ※1 震度5弱程度以上 石川県能登
震度4程度以上 新潟県上越、新潟県佐渡、富山県東部、新潟県中越、富山県西部、長野県北部
- ※2 震度6弱程度 石川県能登
震度4程度 新潟県上越、富山県西部、新潟県佐渡
震度3から4程度 富山県東部
- ※3 震度5強程度 石川県能登
- ※4 震度5弱程度 石川県能登
- ※5 震度5弱から5強程度 石川県能登



（6）現地調査

ア. 調査概要

2022年6月19日15時08分に発生した石川県能登地方の地震（M5.4）により、金沢地方気象台は、「気象庁 機動調査班（JMA-MOT）」を派遣し、震度6弱を観測した震度観測点の観測環境が地震により異常を生じていないか、設置状況の点検及び震度観測点周辺（約周囲200m）での被害状況を把握するため、現地調査を実施した。なお、同震度観測点では、20日10時31分の地震（M5.0）においても震度5強を観測した。

イ. 調査日及び実施官署

2022年6月20日（月）金沢地方気象台

ウ. 調査対象震度観測点および観測環境点検結果

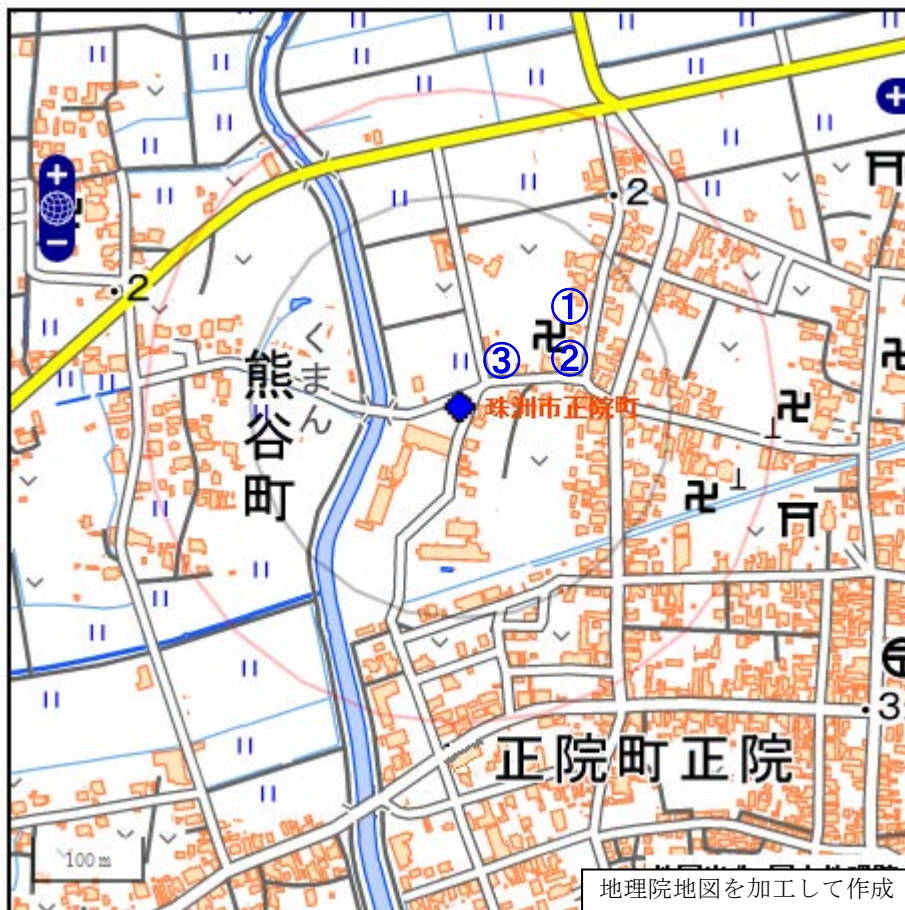
震度観測点： 珠洲市正院町*（*は気象庁以外の震度観測点を示す）

観測された震度： 6弱（19日15時08分）、5強（20日10時31分）

調査結果：震度計台や周囲の地盤等には震度観測に影響を与えるような異常は認められなかった。

エ. 地震動による被害状況調査

震度観測点の周囲約200mの範囲内における被害の状況について調査を行った。その結果、震度観測点周辺では、①灯籠の倒壊、ブロック塀の破損、②壁の剥離、墓石の落下③民家のブロック塀上部の破損の被害が確認された（図6の丸番号を参照）。



◆：震度観測点

図6 震度観測点および周辺の被害状況
（グレーの円は観測点から200mを、赤の円は300mを示す）

●特集2. 2022年6月22日 アフガニスタン南東部の地震

（1）概要及び最近の地震活動（注1）

2022年6月22日05時54分（日本時間、以下同じ）にアフガニスタン南東部の深さ10kmでMw6.2の地震（MwはGlobal CMTによるモーメントマグニチュード）が発生した。この地震は、発震機構（Global CMTによる）が北北西-南南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型である。今回の地震の発生以降、同日06時50分にM4.5、6月24日10時43分にM4.3の地震が発生したほかは、M4.0以上の地震は発生していない（図1-1、図1-3、2022年7月6日現在）。

今回の地震により、アフガニスタンで死者1,036人、負傷者2,949人などの被害が生じた。

今回の地震の震央周辺は、北側にあるユーラシアプレートに対して、南側にあるインド・オーストラリアプレートが北北東方向に移動して衝突する地域であり、地震活動が活発な地域である。

1980年以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近（図1-1の領域a）ではM6.0以上の地震が時々発生しており、2005年10月8日にはMw7.6の地震が発生し、死者86,000人以上などの被害が生じた。M6.0以上の地震が発生したのは、2008年10月29日に発生したM6.6の地震以来である（図1-2）。

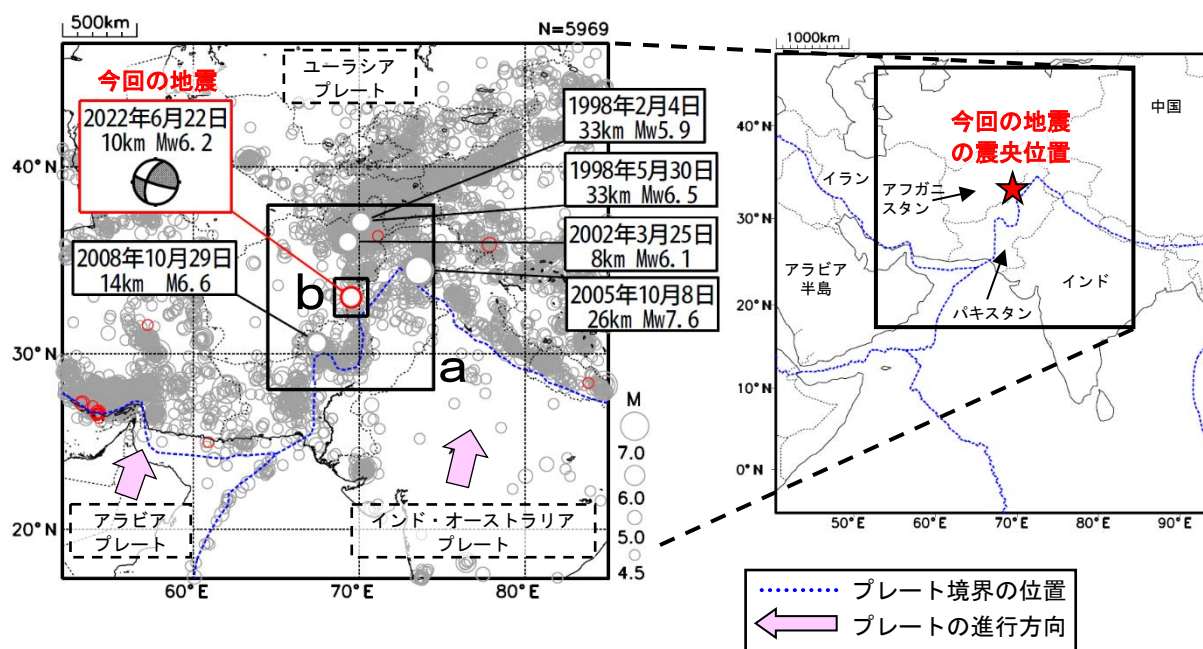


図1-1 震央分布図（1980年1月1日～2022年6月30日、深さ0～100km、M \geq 4.5）
2022年6月の地震を赤く表示。吹き出しは被害が死者1,000人以上の地震及び直近のM6.0以上の地震である2008年10月29日のM6.6の地震。

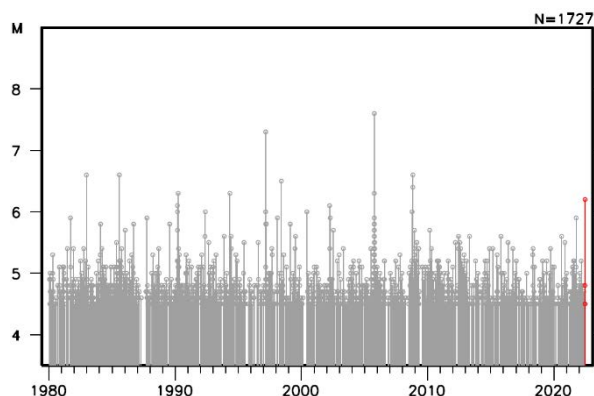


図1-2 図1-1の領域a内のM-T図

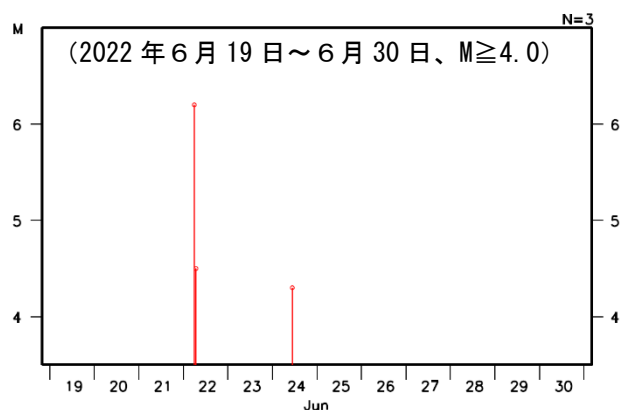


図1-3 図1-1の領域b内のM-T図

（注1）震源要素は米国地質調査所（USGS）による（2022年7月6日現在）。ただし、発震機構とMwはGlobal CMTによる。プレート境界の位置と進行方向はBird（2003）*より引用。今回の地震の被害は、OCHA（UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs：国連人道問題調整事務所、2022年7月3日現在）、2005年10月8日の地震の被害は理科年表、その他の地震の被害は、宇津及び国際地震工学センターの「世界の被害地震の表」による。

*参考文献 Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, *Geochemistry Geophysics Geosystems*, 4(3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.

（2）今回の地震の発震機構（注2）

ユーラシアプレートとインド・オーストラリアプレートの境界のパキスタンを縦断する部分では、両プレートが境界に対して斜めに衝突している。発震機構の分布を見ると、今回の地震の震央付近（図2-1）では逆断層型と横ずれ断層型の地震が多くを占め、今回の地震の震央近くのプレート境界よりアフガニスタン寄り（北西寄り）の領域では横ずれ断層型の地震が多く見られる（図2-1、図2-2）。今回の地震の発震機構は北北西－南南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型であり、これまでの地震の傾向と調和的である。

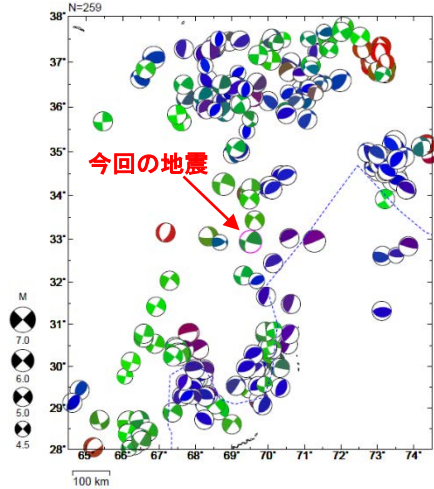


図2-1 図1-1の領域a内の地震の発震機構分布図（1980年1月1日～2022年6月30日、深さ0～100km、M≥4.5）

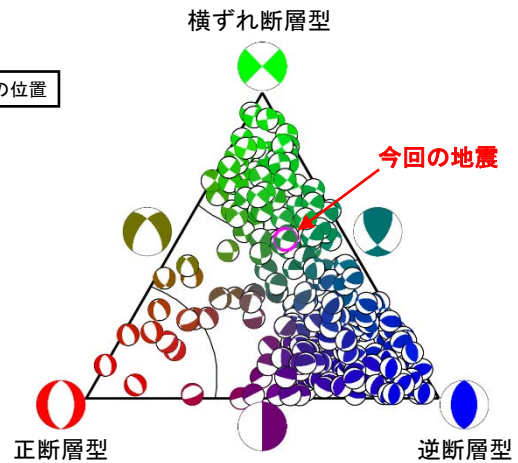


図2-2 図1-1の領域a内の地震の発震機構の型の分布

（3）過去に発生した主な地震（注3）

1904年以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近（図3-1の領域a、図1-1の領域aと同じ）では、M6.0以上の地震が時々発生しており、死者1,000人以上となるような大きな被害をもたらす地震が多く発生している（図3-1、図3-2）。

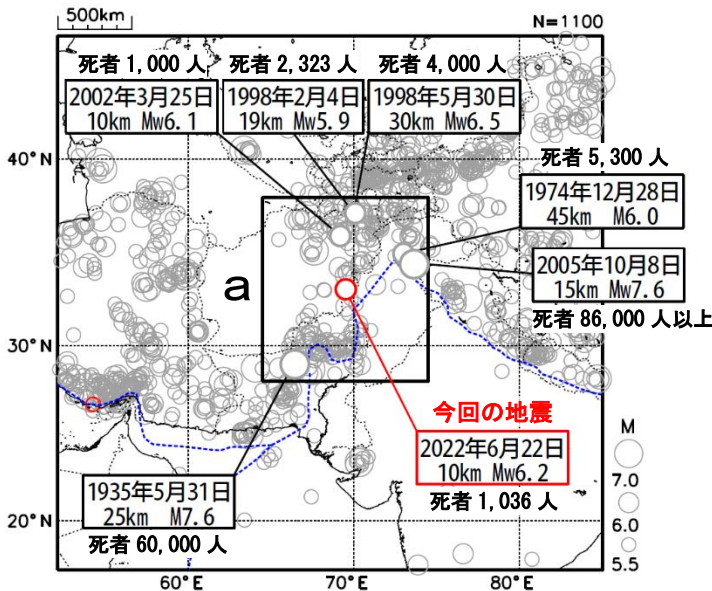


図3-1 震央分布図（1904年1月1日～2022年6月30日、深さ0～100km、M≥5.5）
2022年6月の地震を赤く表示。吹き出しは被害が死者1,000人以上の地震。

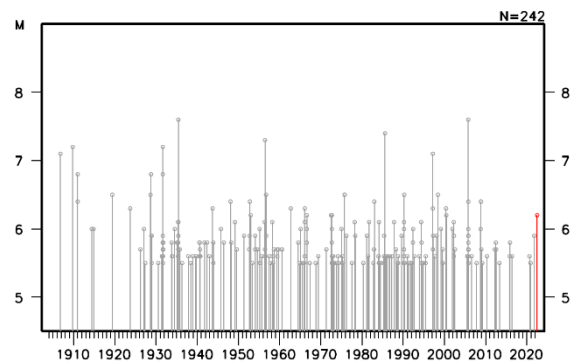


図3-2 図3-1の領域a内のM-T図

（注2）震源要素及び発震機構はGlobal CMTによる。震源の位置はセントロイドの位置。プレート境界の位置と進行方向はBird（2003）より引用。

（注3）震源要素は、2018年まではISC-GEM Global Instrumental Earthquake Catalogue Version 9.1（1904-2018）、2019年以降は米国地質調査所（USGS）による（2022年7月6日現在）。ただし、MwはGlobal CMTによる。今回の地震の被害は、OCHA（UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs：国連人道問題調整事務所、2022年7月3日現在）、2005年10月8日の地震の被害は理科年表、その他の地震の被害は、宇津及び国際地震工学センターの「世界の被害地震の表」による。

● 付録1. 震度1以上を観測した地震の表

令和4年6月中に震度1以上を観測した地震は184回であった。

※ 震度データは、震度データベース検索 [気象庁ホームページ: <https://www.data.jma.go.jp/eqdb/data/shindo/index.php>] で確認できる。震源要素及び震度は再調査後、修正することがある。確定した震源要素は地震月報（カタログ編）[気象庁ホームページ: <https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/bulletin/index.html>] に掲載する。

※ 震度データは都道府県別に掲載し、各観測点の末尾に計測震度（平成25年12月 地震・火山月報（防災編）の付録2参照）を記す。なお、*のついてる地点は、地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点、（注）を付した地震については、近接した地域でほぼ同時刻に発生した地震であるため震度の分離ができないことを示す。震源の深さの後に「D」を付した地震は、その深さに仮定して震源決定していることを示す。また、本文中で震源の深さに CMT 解による深さを採用している場合があり、本表の震源決定による深さと異なる場合がある。震度3以上を観測した地震については、震源要素を**太字**で表示する。

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
1	1 10 19	日高地方西部 北海道 3 千歳市若草* =2.6 2 浦幌町桜町* =2.1 千歳市北栄= 2.0 苫小牧市旭町* =1.9 上土幌町上土幌* =1.8 本別町北2丁目= 1.7 新冠町北星町* =1.7 厚真町鹿沼= 1.6 むかわ町松風* =1.6 南幌町栄町* =1.6 室蘭市寿町* =1.6 帯広市東4条= 1.6 苫小牧市末広町= 1.6 本別町向陽町* =1.6 新千歳空港= 1.6 1 三笠市幸町* =1.4 十勝池田町西1条* =1.4 安平町早来北進* =1.3 安平町追分柏が丘* =1.3 帯広市東6条* =1.3 北広島市共栄* =1.3 美唄市西3条* =1.2 新ひだか町静内山手町= 1.2 足寄町南1条* =1.2 恵庭市京町* =1.2 幕別町本町* =1.2 江別市緑町* =1.2 新得町2条* =1.1 千歳市支笏湖温泉* =1.1 美唄市西5条= 1.1 土幌町土幌* =1.1 登別市桜木町* =1.1 浦河町築地* =1.1 浦河町潮見= 1.0 日高地方日高町門別* =1.0 岩見沢市北村赤川* =1.0 新ひだか町三石旭町* =1.0 函館市新浜町* =0.9 函館市泊町* =0.9 新ひだか町静内御幸町* =0.9 江別市高砂町= 0.8 むかわ町穂別* =0.8 鹿部町宮浜* =0.8 胆振伊達市大滝区本町* =0.8 登別市鉦山= 0.8 十勝清水町南4条= 0.8 札幌北区太平* =0.8 札幌厚別区もみじ台* =0.8 十勝大樹町生花* =0.8 岩見沢市5条= 0.7 浦河町野深= 0.7 白糠町西1条* =0.7 上土幌町清水谷* =0.6 平取町振内* =0.6 様似町栄町* =0.5 当別町白樺* =0.5 十勝大樹町東本通* =0.5 胆振伊達市梅本* =0.5 足寄町上蝶湾= 0.5 青森県 1 むつ市大畑町中島* =0.5	42° 36.4' N	142° 11.3' E	102km	M: 4.3
2	1 13 10	沖縄本島北西沖 沖縄県 1 久米島町比嘉* =0.9 久米島町謝名堂= 0.6	26° 45.3' N	126° 20.2' E	36km	M: 3.4
3	1 13 28	岐阜県飛騨地方 岐阜県 2 高山市高根町* =1.5	36° 03.9' N	137° 28.4' E	6km	M: 2.6
4	1 14 18	茨城県北部 茨城県 1 日立市助川小学校* =0.5	36° 36.0' N	140° 38.1' E	8km	M: 2.3
5	1 18 38	茨城県沖 茨城県 2 東海村東海* =2.1 城里町小勝* =1.9 1 水戸市金町= 1.4 水戸市千波町* =1.4 日立市助川小学校* =1.4 笠間市石井* =1.3 常陸大宮市北町* =1.2 水戸市栗崎町* =1.1 ひたちなか市東石川* =1.0 日立市役所* =0.9 水戸市内原町* =0.9 笠間市下郷* =0.8 ひたちなか市南神敷台* =0.8 小美玉市堅倉* =0.8 大子町池田* =0.7 土浦市常名= 0.7 石岡市若宮* =0.7 桜川市羽田* =0.7 笠間市笠間* =0.6 筑西市門井* =0.6 桜川市岩瀬* =0.6 石岡市柿岡= 0.6 城里町石塚* =0.5 小美玉市小川* =0.5 常陸太田市町屋町= 0.5 小美玉市上玉里* =0.5 常陸大宮市山方* =0.5	36° 26.1' N	140° 39.4' E	53km	M: 3.6
6	2 00 40	宮城県沖 岩手県 宮城県 1 一関市東山町* =0.9 一関市藤沢町* =0.7 一関市千厩町* =0.6 一関市室根町* =0.6 一関市大東町= 0.5 1 登米市南方町* =1.3 石巻市桃生町* =1.1 角田市角田* =1.0 登米市中田町= 1.0 栗原市志波姫* =0.9 宮城川崎町前川* =0.9 栗原市築館* =0.9 石巻市北上町* =0.8 東松島市小野* =0.7 登米市米山町* =0.7 涌谷町新町裏= 0.7 大崎市田尻* =0.7 登米市石越町* =0.6 山元町浅生原* =0.6 名取市増田* =0.6 登米市東和町* =0.5 岩沼市桜* =0.5 福島県 1 田村市大越町* =1.0 相馬市中村* =0.8 大熊町大川原* =0.8 双葉町両竹* =0.8 田村市船引町= 0.6 新地町谷地小屋* =0.6 田村市都路町* =0.5	37° 52.8' N	141° 41.8' E	58km	M: 3.8
7	2 04 42	茨城県南部 茨城県 2 取手市寺田* =2.3 取手市井野* =2.3 阿見町中央* =1.9 土浦市常名= 1.8 つくばみらい市福田* =1.8 龍ヶ崎市役所* =1.8 美浦村受領* =1.8 かすみがうら市上土田* =1.7 石岡市八郷* =1.7 小美玉市上玉里* =1.7 土浦市藤沢* =1.7 利根町布川= 1.6 稲敷市江戸崎甲* =1.6 取手市藤代* =1.6 つくばみらい市加藤* =1.5 石岡市若宮* =1.5 小美玉市小川* =1.5 石岡市石岡* =1.5 筑西市舟生= 1.5 石岡市柿岡= 1.5 桜川市真壁* =1.5 1 水戸市内原町* =1.4 下妻市本城町* =1.4 河内町源清田* =1.4 稲敷市結佐* =1.4 桜川市岩瀬* =1.4 桜川市羽田* =1.4 つくば市研究学園* =1.3 常総市新石下* =1.3 笠間市下郷* =1.3 稲敷市役所* =1.3 土浦市田中* =1.3 筑西市門井* =1.3 笠間市石井* =1.3 守谷市大柏* =1.2 坂東市馬立* =1.2 茨城古河市下大野* =1.2 城里町小勝* =1.2 下妻市鬼怒* =1.2 かすみがうら市大和田* =1.2 牛久市中央* =1.2 小美玉市堅倉* =1.2 茨城町小堤* =1.2 常総市水海道諏訪町* =1.2 つくば市天王台* =1.1 境町旭町* =1.1 笠間市笠間* =1.1 茨城鹿嶋市鉢形* =1.1 坂東市山* =1.1 笠間市中央* =1.0 鉦田市汲上* =0.9 坂東市役所* =0.9 坂東市岩井* =0.9 筑西市二木成* =0.9 潮来市辻* =0.8 行方市玉造* =0.8 水戸市千波町* =0.8 筑西市海老ヶ島* =0.8 城里町石塚* =0.8 行方市麻生* =0.7 五霞町小福田* =0.7 茨城鹿嶋市宮中* =0.7 稲敷市須賀津* =0.6 鉦田市鉦田= 0.6 ひたちなか市南神敷台* =0.6 水戸市栗崎町* =0.5	36° 00.9' N	140° 08.8' E	61km	M: 4.3

令和4年6月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模	
8	2 07 48	栃木県	2 栃木市旭町=1.6 鹿沼市見望台*=1.5	37° 48.9' N	141° 38.4' E	57km	M: 4.2
		1 栃木市大平町富田*=1.4 真岡市荒町*=1.4 真岡市田町*=1.3 栃木市岩舟町静*=1.0 益子町益子=1.0 下野市田中*=0.9 栃木市万町*=0.9 鹿沼市口栗野*=0.9 小山市神鳥谷*=0.9 宇都宮市明保野町=0.8 佐野市葛生東*=0.7 芳賀町祖母井*=0.7 下野市笹原*=0.7 足利市大正町*=0.6 茂木町茂木*=0.5					
		千葉県	2 野田市鶴泰*=2.1 柏市柏*=1.9 八千代市大和田新田*=1.6 印西市大森*=1.6 千葉花見川区花島町*=1.5 習志野市鷺沼*=1.5 白井市復*=1.5				
		1 香取市役所*=1.4 松戸市西馬橋*=1.4 我孫子市我孫子*=1.4 船橋市湊町*=1.3 成田市名古屋=1.3 柏市大島田*=1.3 柏市旭町=1.2 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*=1.2 成田国際空港=1.1 成田市松子*=1.1 千葉佐倉市海隣寺町*=1.0 旭市南堀之内*=1.0 神崎町神崎本宿*=1.0 浦安市日の出=1.0 印西市笠神*=1.0 山武市埴谷*=1.0 香取市佐原諏訪台*=0.9 香取市仁良*=0.9 千葉稲毛区園生町*=0.9 千葉美浜区ひび野=0.9 栄町安食台*=0.9 芝山町小池*=0.8 市原市姉崎*=0.8 流山市平和台*=0.8 香取市佐原平田=0.8 印西市美瀬*=0.8 千葉中央区中央港=0.8 千葉美浜区稲毛海岸*=0.8 野田市東宝珠花*=0.7 富里市七栄*=0.7 成田市猿山*=0.7 香取市岩部*=0.7 千葉若葉区小倉台*=0.7 長南町総合グラウンド=0.6 酒々井町中央*=0.6 山武市蓮沼ニ*=0.6 東金市日吉台*=0.6 君津市久留里市場*=0.5 山武市松尾町富士見台=0.5 多古町多古=0.5 千葉中央区千葉市役所*=0.5					
		群馬県	1 板倉町板倉=0.9 千代田町赤岩*=0.9 大泉町日の出*=0.9 邑楽町中野*=0.8 渋川市赤城町*=0.7 館林市城町*=0.5				
		埼玉県	1 宮代町笠原*=1.3 行田市南河原*=1.2 吉川市きよみ野*=1.1 春日部市柏壁*=1.0 春日部市金崎*=1.0 富士見市鶴馬*=1.0 久喜市下早見=1.0 加須市騎西*=0.9 川口市安行領家*=0.9 春日部市谷原新田*=0.9 戸田市上戸田*=0.9 和光市広沢*=0.9 八潮市中央*=0.9 さいたま大宮区大門*=0.9 さいたま浦和区高砂=0.9 さいたま南区別所*=0.9 川口市中青木分室*=0.8 さいたま中央区下落合*=0.8 行田市本丸*=0.8 加須市北川辺*=0.8 三郷市中央*=0.8 幸手市東*=0.8 加須市大利根*=0.7 久喜市菖蒲*=0.7 草加市中央*=0.7 蕨市中央*=0.7 久喜市青葉*=0.6 さいたま緑区中尾*=0.6 白岡市千駄野*=0.6 さいたま北区宮原*=0.6 さいたま大宮区天沼町*=0.6 さいたま西区指扇*=0.5 熊谷市妻沼*=0.5 越谷市越ヶ谷*=0.5 羽生市東*=0.5				
		東京都	1 東京千代田区大手町=1.1 東京江戸川区中央=1.0 小平市小川町*=1.0 東京千代田区富士見*=0.8 東京中央区勝どき*=0.8 東京文京区本郷*=0.8 東京渋谷区本町*=0.8 東京江戸川区船堀*=0.8 調布市西つづじヶ丘*=0.8 東京江東区越中島*=0.7 東京江東区森下*=0.7 東京中野区中野*=0.7 東京北区西ヶ原*=0.7 東京足立区神明南*=0.7 東京江戸川区鹿骨*=0.7 東京杉並区高井戸*=0.6 東京板橋区相生町*=0.6 東京練馬区東大泉*=0.6 東京足立区伊興*=0.6 東京葛飾区立石*=0.5 東京港区海岸=0.5 東京文京区大塚*=0.5 八王子市堀之内*=0.5 東京品川区平塚*=0.5 東京国際空港=0.5 東京大田区本羽田*=0.5				
		神奈川県	1 横浜瀬谷区中屋敷*=1.1 横浜中区山手町=0.5 三浦市城山町*=0.5				
長野県	1 茅野市葛井公園*=0.6						
静岡県	1 東伊豆町奈良本*=0.7 伊豆市中伊豆グラウンド=0.5						
9	2 07 55	福島県沖		37° 30.2' N	137° 18.1' E	12km	M: 3.0
		宮城県	2 角田市角田*=2.1 東松島市矢本*=1.9 石巻市桃生町*=1.9 宮城川崎町前川*=1.7 山元町浅生原*=1.6 岩沼市桜*=1.5 亶理町悠里*=1.5				
		1 名取市増田*=1.4 蔵王町円田*=1.4 涌谷町新町裏=1.3 仙台青葉区作並*=1.3 石巻市大街道南*=1.3 登米市南方町*=1.2 東松島市小野*=1.2 利府町利府*=1.2 大崎市鹿島台*=1.2 丸森町上滝=1.2 大崎市田尻*=1.2 塩竈市今宮町*=1.1 仙台若林区遠見塚*=1.1 登米市迫町*=1.1 石巻市前谷地*=1.1 大郷町粕川*=1.0 仙台泉区将監*=1.0 村田町村田*=1.0 柴田町船岡=1.0 仙台空港=1.0 登米市米山町*=1.0 白石市亶理町*=1.0 七ヶ浜町東宮浜*=0.9 仙台青葉区落合*=0.9 宮城美里町木間塚*=0.9 仙台太白区山田*=0.9 大崎市古川旭*=0.9 丸森町鳥屋*=0.8 大衡村大衡*=0.8 富谷市富谷*=0.8 大河原町新南*=0.8 登米市中田町=0.7 栗原市築館*=0.7 大崎市松山*=0.7 松島町高城=0.7 栗原市瀬峰*=0.7 栗原市一迫*=0.7 登米市石越町*=0.6 仙台青葉区大倉=0.6 石巻市泉町=0.6 大崎市古川三日町=0.6 石巻市雄勝町*=0.6 仙台宮城野区苦竹*=0.6 大崎市古川大崎=0.6 石巻市北上町*=0.5 登米市東和町*=0.5 仙台宮城野区五輪=0.5					
福島県	2 相馬市中村*=2.1 田村市大越町*=1.9 福島伊達市霊山町*=1.8 新地町谷地小屋*=1.8 南相馬市鹿島区西町*=1.7 飯館村伊丹沢*=1.6 双葉町両竹*=1.6						
1 国見町藤田*=1.4 田村市船引町=1.4 田村市常葉町*=1.4 浪江町幾世橋=1.4 田村市都路町*=1.3 本宮市白岩*=1.3 二本松市針道*=1.3 南相馬市原町区三島町=1.3 南相馬市鹿島区栢窪=1.3 福島伊達市梁川町*=1.2 大熊町大川原*=1.2 南相馬市原町区高見町*=1.2 川俣町五百田*=1.1 二本松市油井*=1.1 福島伊達市保原町*=1.0 本宮市本宮*=1.0 檜葉町北田*=1.0 玉川村小高*=1.0 福島伊達市月館町*=0.9 福島市松木町=0.9 福島市五老内町*=0.9 二本松市金色*=0.9 福島市桜木町*=0.8 田村市滝根町*=0.8 富岡町本岡*=0.8 川内村下川内=0.8 福島伊達市前川原*=0.8 浅川町浅川*=0.7 小野町中通*=0.7 福島広野町下北迫大谷地原*=0.7 郡山市朝日=0.7 白河市新白河*=0.7 天栄村下松本*=0.6 小野町小野新町*=0.6 大玉村南小屋=0.6 大玉村玉井*=0.6 郡山市湖南町*=0.5 いわき市三和町=0.5 須賀川市八幡山*=0.5							
岩手県	1 一関市室根町*=0.6 一関市千厩町*=0.5						
10	2 09 52	石川県能登地方		37° 41.9' N	141° 31.5' E	53km	M: 3.9
		石川県	2 珠洲市正院町*=1.6				
福島県沖							
宮城県							
福島県							

令和4年6月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
11	3 00 22	石川県能登地方 石川県 1 珠洲市正院町*=1.4	37° 30.9' N	137° 12.6' E	13km	M: 3.3
12	3 01 01	岐阜県飛騨地方 岐阜県 1 高山市上宝町本郷*=0.9 高山市奥飛騨温泉郷栢尾*=0.8	36° 21.5' N	137° 37.0' E	2km	M: 2.8
13	3 05 05	京都府南部 京都府 2 亀岡市安町=1.5 1 南丹市園部町小桜町*=1.4 南丹市八木町八木*=1.2 京都中京区西ノ京=1.0 京都右京区京北周山町*=0.7 亀岡市余部町*=0.7 南丹市日吉町保野田*=0.6 京都上京区藪ノ内町*=0.6 京丹波町本庄*=0.5 京都北区大宮西脇台町*=0.5 大阪府 1 能勢町森上*=0.7 兵庫県 1 三田市下里*=0.6	35° 02.5' N	135° 33.9' E	12km	M: 3.4
14	3 08 36	岩手県沖 岩手県 1 釜石市只越町=0.9 釜石市中妻町*=0.8 大船渡市大船渡町=0.7	39° 20.0' N	142° 04.8' E	48km	M: 3.4
15	3 13 29	能登半島沖 石川県 3 珠洲市正院町*=2.8 2 能登町松波*=1.7 珠洲市大谷町*=1.6 1 珠洲市三崎町=1.4 穴水町大町*=1.0 輪島市鳳至町=0.7 能登町宇出津=0.7	37° 31.4' N	137° 13.8' E	13km	M: 3.9
16	3 16 00	沖縄本島北西沖 沖縄県 1 久米島町謝名堂=0.5	26° 46.4' N	126° 27.2' E	33km	M: 3.7
17	3 16 03	沖縄本島北西沖 沖縄県 2 久米島町比嘉*=2.3 久米島町謝名堂=2.0 渡名喜村渡名喜*=1.8 南城市佐数字佐数*=1.7 南城市知念久手堅*=1.6 那覇市港町*=1.5 久米島町仲泊*=1.5 南城市佐数字新里*=1.5 1 名護市港*=1.4 那覇市樋川=1.4 久米島町山城=1.4 南城市玉城字玉城=1.3 西原町与那城*=1.3 うるま市みどり町*=1.2 うるま市石川石崎*=1.2 栗国村浜=1.1 那覇空港=0.9	26° 50.1' N	126° 21.6' E	16km	M: 5.9
18	3 16 09	沖縄本島北西沖 沖縄県 1 久米島町比嘉*=1.2 久米島町謝名堂=1.1 久米島町仲泊*=0.6 久米島町山城=0.5	26° 47.6' N	126° 22.4' E	29km	M: 3.9
19	3 16 18	日向灘 宮崎県 1 宮崎市霧島=0.5	31° 51.9' N	131° 41.1' E	38km	M: 2.8
20	4 00 54	石川県能登地方 石川県 1 珠洲市正院町*=0.6	37° 30.3' N	137° 13.1' E	12km	M: 2.7
21	4 03 29	沖縄本島北西沖 沖縄県 1 渡名喜村渡名喜*=1.2	26° 48.0' N	126° 27.8' E	33km	M: 3.6
22	4 19 24	釧路地方中南部 北海道 1 根室市牧の内*=0.5 根室市瑠璃瑠*=0.5	43° 09.3' N	145° 13.9' E	68km	M: 3.6
23	5 01 56	日向灘 宮崎県 1 門川町平城東*=0.5	32° 27.3' N	131° 52.4' E	35km	M: 3.1
24	5 03 48	八丈島東方沖 東京都 1 八丈町富士ランド*=1.3 八丈町三根=0.9 神津島村金長=0.8 御蔵島村西川=0.8 三宅村坪田=0.6 八丈町榎立=0.6 新島村大原=0.5 神津島村役場*=0.5	32° 58.6' N	140° 40.5' E	62km	M: 4.7
25	5 15 28	日向灘 愛媛県 1 愛南町船越*=0.5 高知県 1 宿毛市桜町*=0.6 大分県 1 佐伯市蒲江蒲江浦=1.3 佐伯市鶴見*=0.8 宮崎県 1 延岡市北浦町古江*=0.6	32° 42.0' N	132° 02.9' E	39km	M: 3.5
26	5 18 59	福島県沖 福島県 1 川内村下川内=0.7 相馬市中村*=0.6 浪江町幾世橋=0.5	37° 42.9' N	141° 34.5' E	54km	M: 3.9
27	6 20 04	熊本県天草・芦北地方 熊本県 1 八代市平山新町=1.3 上天草市松島町*=0.7 球磨村渡*=0.6 上天草市姫戸町*=0.6	32° 25.3' N	130° 30.9' E	10km	M: 2.9
28	6 22 33	沖縄本島北西沖 沖縄県 1 久米島町比嘉*=1.2 久米島町謝名堂=0.6	26° 47.9' N	126° 22.4' E	27km	M: 3.7
29	7 00 37	福島県沖 宮城県 1 角田市角田*=0.8 山元町浅生原*=0.5	37° 50.4' N	141° 36.3' E	50km	M: 3.7
30	7 10 57	石垣島北西沖 沖縄県 2 宮古島市平良狩俣*=1.5	25° 38.1' N	123° 25.7' E	204km	M: 5.2

令和4年6月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
31	7 11 33	山口県東部 山口県 島根県 広島県 愛媛県	33° 59.8' N	132° 05.0' E	6km	M: 3.8
						1 多良間村塩川=1.2 竹富町黒島=1.2 宮古島市下地*=1.1 竹富町大原=1.1 宮古島市伊良部前里添=1.1 石垣市新栄町*=1.0 石垣市伊原間*=1.0 宮古島市平良下里=1.0 宮古島市平良西里*=1.0 竹富町上原青年会館*=1.0 宮古島市城辺福北=0.9 石垣市新川=0.9 石垣市平久保=0.9 宮古島市平良池間=0.9 石垣市真栄里*=0.8 竹富町上原小学校=0.8 宮古島市上野支所*=0.8 石垣市登野城=0.7 宮古島市城辺福西*=0.7 宮古島市下地島空港*=0.6 2 岩国市玖珂支所*=2.4 光市岩田*=2.4 柳井市南町*=2.4 田布施町下田布施=2.4 岩国市玖珂町阿山*=2.3 柳井市大島*=2.2 岩国市周東町下久原*=1.9 下松市大手町*=1.9 周防大島町久賀*=1.8 光市中央*=1.8 1 岩国市由宇町*=1.4 周南市熊毛中央町*=1.4 周防大島町西安下庄*=1.3 岩国市横山*=1.3 周防大島町小松*=1.1 岩国市美川町高ヶ原*=1.0 周南市桜馬場通り*=1.0 岩国市今津=1.0 岩国市本郷町本郷*=0.9 周防大島町東和総合支所*=0.8 防府市西浦*=0.8 岩国市錦町広瀬*=0.7 山口市秋徳東*=0.7 周防大島町平野*=0.7 周南市岐山通り*=0.6 宇部市船木*=0.5 岩国市美川町四馬神*=0.5 上関町室津*=0.5 1 浜田市三隅町三隅*=1.3 邑南町瑞徳支所*=1.0 江津市桜江町川戸*=0.8 川本町川本*=0.7 益田市美都町都茂*=0.5 吉賀町六日市*=0.5 1 大竹市小方*=1.2 廿日市市津田*=0.9 1 今治市菊間町*=0.9 今治市吉海町*=0.7 松山市中島大浦*=0.5 松山市北条辻*=0.5
32	7 12 14	京都府南部 京都府	35° 14.8' N	135° 27.1' E	12km	M: 2.4
						1 京丹波町本庄*=0.8
33	7 19 49	石川県能登地方 石川県	37° 30.1' N	137° 18.0' E	12km	M: 2.4
						1 珠洲市正院町*=0.6
34	7 19 54	千葉県南東沖 千葉県 静岡県	34° 43.3' N	140° 37.7' E	49km	M: 3.8
						1 勝浦市墨名=1.2 大多喜町大多喜*=0.9 勝浦市新官*=0.6 1 東伊豆町奈良本*=0.6
35	8 19 41	福島県沖 宮城県 福島県	37° 48.1' N	141° 44.2' E	63km	M: 3.7
						1 宮城川崎町前川*=0.8 山元町浅生原*=0.7 角田市角田*=0.7 丸森町上滝=0.7 相馬市中村*=1.1 大熊町大川原*=1.0 檜葉町北田*=0.9 福島伊達市霊山町*=0.9 飯館村伊丹沢*=0.8 南相馬市鹿島区西町*=0.8 川内村下川内=0.7 田村市船引町=0.7 双葉町両竹*=0.7 浪江町幾世橋=0.7 田村市都路町*=0.6 南相馬市鹿島区栲漕=0.6 南相馬市原町区高見町*=0.6 新地町谷地小屋*=0.6 南相馬市原町区三島町=0.5
36	8 20 31	与那国島近海 沖縄県	24° 20.4' N	123° 01.6' E	47km	M: 3.8
						1 与那国町久部良=0.5
37	9 02 26	宮城県沖 岩手県 宮城県	38° 31.8' N	141° 49.6' E	50km	M: 4.4
						2 一関市千厩町*=2.0 一関市室根町*=1.8 住田町世田米*=1.8 大船渡市猪川町=1.6 釜石市中妻町*=1.5 1 一関市大東町=1.4 一関市藤沢町*=1.3 大船渡市大船渡町=1.2 奥州市江刺*=1.0 一関市花泉町*=1.0 陸前高田市高田町*=0.9 一関市東山町*=0.8 盛岡市藪川*=0.8 大船渡市盛町*=0.8 奥州市衣川*=0.8 奥州市前沢*=0.7 北上市相去町*=0.7 釜石市只越町=0.7 宮古市田老*=0.7 一関市川崎町*=0.6 山田町八幡町=0.5 一関市竹山町*=0.5 平泉町平泉*=0.5 盛岡市山王町=0.5 遠野市青笹町*=0.5 2 石巻市桃生町*=2.1 岩沼市桜*=1.7 登米市豊里町*=1.7 松島町高城=1.7 涌谷町新町裏=1.6 石巻市相野谷*=1.6 登米市迫町*=1.6 石巻市大街道南*=1.5 石巻市北上町*=1.5 大崎市古川三日町=1.5 大崎市古川旭*=1.5 東松島市矢本*=1.5 大崎市田尻*=1.5 1 気仙沼市笹が陣*=1.4 気仙沼市唐桑町*=1.4 登米市中田町=1.4 登米市米山町*=1.4 南三陸町志津川=1.4 南三陸町歌津*=1.4 名取市増田*=1.4 石巻市前谷地*=1.4 女川町女川*=1.4 気仙沼市赤岩=1.3 栗原市若柳*=1.3 宮城美里町北浦*=1.2 宮城美里町木間塚*=1.2 登米市南方町*=1.2 石巻市大瓜=1.2 登米市東和町*=1.2 石巻市雄勝町*=1.2 仙台宮城野区五輪=1.1 大崎市松山*=1.1 石巻市鮎川浜*=1.1 大崎市鹿島台*=1.1 登米市登米町*=1.1 東松島市小野*=1.1 角田市角田*=1.1 登米市津山町*=1.0 仙台若林区遠見塚*=1.0 石巻市泉町=1.0 仙台空港=1.0 大崎市古川大崎=0.9 仙台宮城野区苦竹*=0.9 気仙沼市本吉町西川内=0.9 蔵王町円田*=0.8 山元町浅生原*=0.8 登米市石越町*=0.7 大郷町粕川*=0.7 気仙沼市本吉町津谷*=0.6 栗原市築館*=0.6 栗原市志波姫*=0.6 栗原市高清水*=0.6 仙台青葉区雨宮*=0.6 柴田町船岡=0.5 栗原市栗駒=0.5 大河原町新南*=0.5 1 階上町道仏*=0.8 1 相馬市中村*=1.1 南相馬市鹿島区西町*=0.7
38	9 05 56	宮城県沖 福島県 宮城県	37° 59.1' N	141° 47.1' E	56km	M: 4.1
						2 大熊町大川原*=1.7 1 福島伊達市霊山町*=1.4 相馬市中村*=1.3 田村市船引町=1.2 国見町藤田*=1.1 田村市大越町*=1.1 川俣町五百田*=1.0 福島市松木町=1.0 双葉町両竹*=1.0 新地町谷地小屋*=1.0 飯館村伊丹沢*=1.0 南相馬市鹿島区西町*=0.9 福島市桜木町*=0.8 福島市五老内町*=0.8 南相馬市原町区高見町*=0.8 田村市都路町*=0.7 南相馬市原町区三島町=0.7 檜葉町北田*=0.7 福島伊達市梁川町*=0.7 富岡町本岡*=0.6 田村市常葉町*=0.6 浪江町幾世橋=0.6 郡山市朝日=0.5 1 宮城川崎町前川*=1.0 石巻市桃生町*=1.0 岩沼市桜*=1.0 山元町浅生原*=0.9 名取市増田*=0.8 亘理町悠里*=0.7 石巻市北上町*=0.6 松島町高城=0.5

令和4年6月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
39	9 07 25	紀伊水道 和歌山県 徳島県 兵庫県 香川県 高知県	33° 44.7' N	134° 46.7' E	39km	M: 3.9
		2 日高川町土生*=1.5 1 御坊市茵=0.9 湯浅町青木*=0.7 由良町里*=0.6 有田市初島町*=0.5 2 美波町西の地*=1.9 海陽町大里*=1.5 1 徳島市津田町*=1.4 小松島市横須町*=1.4 石井町高川原*=1.4 阿南市山口町*=1.3 牟岐町中村*=1.3 那賀町上那賀*=1.3 美波町奥河内*=1.3 徳島市大和町=1.2 海陽町奥浦*=1.1 海陽町穴喰浦*=1.0 阿南市那賀川町*=0.9 美馬市木屋平*=0.9 那賀町和食*=0.9 藍住町奥野*=0.8 那賀町延野*=0.8 那賀町横石=0.7 徳島市新蔵町*=0.6 阿南市富岡町=0.6 1 南あわじ市福良=0.5 1 さぬき市寒川町*=0.7 東かがわ市南野*=0.5 1 東洋町生見*=0.8				
40	9 11 49	福島県沖 福島県 宮城県	37° 42.6' N	141° 31.9' E	55km	M: 3.9
		2 相馬市中村*=1.5 1 田村市船引町=1.4 福島伊達市梁川町*=1.4 飯館村伊丹沢*=1.4 福島伊達市霊山町*=1.3 田村市常葉町*=1.1 檜葉町北田*=1.1 南相馬市原町区高見町*=1.1 大熊町大川原*=1.0 浪江町幾世橋=1.0 国見町藤田*=1.0 田村市大越町*=0.9 福島市桜木町*=0.9 新地町谷地小屋*=0.9 福島伊達市保原町*=0.9 南相馬市原町区三島町=0.9 田村市都路町*=0.8 玉川村小高*=0.8 川俣町五百田*=0.8 富岡町本岡*=0.8 福島市五老内町*=0.7 二本松市油井*=0.7 南相馬市鹿島区栴窪=0.7 南相馬市鹿島区西町*=0.7 福島広野町下北迫大谷地原*=0.6 双葉町両竹*=0.6 川内村下川内=0.6 二本松市針道*=0.5 小野町中通*=0.5 1 山元町浅生原*=1.3 亙理町悠里*=1.2 宮城川崎町前川*=1.2 丸森町上滝=1.2 角田市角田*=1.1 石巻市桃生町*=1.0 柴田町船岡=0.9 岩沼市桜*=0.9 松島町高城=0.8 大衡村大衡*=0.8 東松島市小野*=0.7 登米市中田町=0.7 登米市東和町*=0.5 白石市亙理町*=0.5 蔵王町円田*=0.5				
41	9 18 27	福岡県北西沖 福岡県	33° 40.1' N	130° 25.0' E	13km	M: 2.7
		1 福岡空港=0.6 福岡古賀市駅東*=0.6 新宮町緑ヶ浜*=0.5				
42	10 00 31	千葉県北西部 茨城県 千葉県	35° 41.2' N	140° 14.6' E	51km	M: 3.3
		1 取手市寺田*=0.6 1 東金市日吉台*=1.0 白井市復*=1.0 山武市埴谷*=0.9 千葉稲毛区園生町*=0.8 千葉花見川区花島町*=0.8 東金市東新宿=0.7 千葉若葉区小倉台*=0.7 千葉緑区おゆみ野*=0.7 成田市名古屋=0.7 八千代市大和田新田*=0.7 山武市松尾町富士見台=0.7 芝山町小池*=0.6 多古町多古=0.5 山武市蓮沼ニ*=0.5 栄町安食台*=0.5 富里市七栄*=0.5				
43	10 03 05	能登半島沖 石川県	37° 31.2' N	137° 14.0' E	13km	M: 3.5
		2 珠洲市正院町*=2.2 1 珠洲市大谷町*=1.1 珠洲市三崎町=0.9				
44	10 11 14	浦河沖 北海道 青森県 岩手県	41° 49.9' N	142° 12.1' E	67km	M: 4.9
		3 新冠町北星町*=3.1 新ひだか町静内山手町=3.0 様似町栄町*=2.7 新ひだか町三石旭町*=2.6 新ひだか町静内御幸町*=2.6 浦河町潮見=2.5 2 浦河町築地*=2.4 函館市新浜町*=2.3 厚真町鹿沼=2.1 むかわ町松風*=2.1 函館市泊町*=2.1 浦幌町桜町*=2.1 浦河町野深=1.9 広尾町並木通=1.9 日高地方日高門別*=1.9 安平町早来北進*=1.8 えりも町えりも岬*=1.7 帯広市東4条=1.7 帯広市東6条*=1.7 安平町追分柏が丘*=1.7 平取町振内*=1.6 幕別町忠類錦町*=1.6 新ひだか町静内御園=1.6 千歳市若草*=1.5 江別市緑町*=1.5 広尾町白樺通=1.5 1 札幌東区元町*=1.4 千歳市支笏湖温泉*=1.4 夕張市若菜=1.4 南幌町栄町*=1.4 厚真町京町*=1.4 むかわ町穂別*=1.4 十勝大樹町東本通*=1.4 十勝大樹町生花*=1.4 釧路市音別町中園*=1.3 胆振伊達市大滝区本町*=1.3 恵庭市京町*=1.3 函館市川汲町*=1.3 十勝清水町南4条=1.3 芽室町東2条*=1.3 千歳市北栄=1.3 新篠津村第4 7線*=1.3 苫小牧市末広町=1.2 音更町元町*=1.2 豊頃町茂岩本町*=1.2 更別村更別*=1.2 新得町2条*=1.1 十勝池田町西1条*=1.1 釧路市阿寒町中央*=1.1 三笠市幸町*=1.1 新千歳空港=1.1 室蘭市寿町*=1.0 札幌白石区北郷*=1.0 新ひだか町静内農屋*=1.0 別海町常盤=0.9 えりも町目黒*=0.9 函館市日ノ浜町*=0.9 鹿部町宮浜*=0.9 渡島森町砂原*=0.9 土幌町土幌*=0.8 札幌北区太平*=0.8 登別市桜木町*=0.8 由仁町新光*=0.8 月形町円山公園*=0.8 本別町北2丁目=0.8 本別町向陽町*=0.8 胆振伊達市梅本=0.8 江別市高砂町=0.8 壮瞥町滝之町*=0.8 函館市尾札部町=0.8 平取町本町*=0.7 標津町北2条*=0.7 登別市鉾山=0.7 白老町大町=0.7 中札内村東2条*=0.7 石狩市聚富=0.6 根室市落石東*=0.6 福島町福島*=0.6 当別町白樺*=0.6 白老町緑丘*=0.6 札幌豊平区月寒東*=0.6 岩見沢市5条=0.5 函館市美原=0.5 幕別町忠類明和=0.5 3 階上町道仏*=2.5 2 東通村砂子又沢内*=2.0 八戸市南郷*=1.8 むつ市大畑町中島*=1.8 八戸市湊町=1.7 野辺地町田狭沢*=1.7 五戸町古館=1.7 七戸町森ノ上*=1.6 東通村砂子又蒲谷地=1.6 三沢市桜町*=1.6 五戸町倉石中市*=1.5 青森南部町苦米地*=1.5 むつ市金曲=1.5 野辺地町野辺地*=1.5 1 平内町小湊=1.4 八戸市内丸*=1.4 六ヶ所村尾駈=1.4 青森南部町平*=1.4 おいらせ町中下田*=1.4 外ヶ浜町蟹田*=1.3 東北町上北南*=1.3 むつ市金谷*=1.3 青森南部町沖田面*=1.2 おいらせ町上明堂*=1.2 六戸町大落瀬*=1.2 七戸町七戸*=1.1 三戸町在府小路町*=1.1 横浜町林ノ脇*=1.0 横浜町寺下*=0.9 東北町塔ノ沢山*=0.9 むつ市川内町*=0.9 東通村尻屋*=0.9 十和田市西二番町*=0.8 十和田市西十二番町*=0.8 東通村白糠*=0.8 佐井村佐井*=0.8 六ヶ所村出戸=0.6 十和田市奥瀬*=0.6 藤崎町西豊田*=0.6 八戸市島守*=0.5 青森市花園=0.5 2 盛岡市薮川*=1.6 二戸市浄法寺町*=1.5				

令和4年6月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
45	11 07 52	栃木県北部 福島県	36° 57.1' N	139° 40.5' E	6km	M: 2.5
		1 久慈市枝成沢=1.4 軽米町軽米*=1.4 宮古市田老*=0.9 岩手洋野町種市=0.9 八幡平市田頭*=0.8 盛岡市渋民*=0.7 岩手洋野町大野*=0.6 九戸村伊保内*=0.6 久慈市川崎町=0.5 久慈市長内町*=0.5 盛岡市山王町=0.5 二戸市福岡=0.5 宮古市五月町*=0.5 宮古市区界*=0.5				
46	11 11 36	福島県沖 福島県	37° 40.8' N	141° 18.2' E	84km	M: 4.0
		1 榎枝岐村上河原*=0.5				
		2 田村市都路町*=1.9 田村市船引町=1.7				
		1 福島伊達市梁川町*=1.2 田村市常葉町*=1.1 大熊町大川原*=1.1 小野町小野新町*=1.0 福島伊達市霊山町*=1.0 川内村上川内早渡*=1.0 檜葉町北田*=0.9 川内村下川内=0.9 飯館村伊丹沢*=0.9 小野町中通*=0.8 二本松市油井*=0.8 相馬市中村*=0.8 川俣町五百田*=0.8 南相馬市原町区高見町*=0.8 二本松市針道*=0.7 福島広野町下北迫大谷地原*=0.7 本宮市本宮*=0.7 いわき市平四ツ波*=0.7 新地町谷地小屋*=0.6 川内村上川内小山平*=0.6 南相馬市原町区三島町=0.6 浪江町幾世橋=0.6 浅川町浅川*=0.5 棚倉町棚倉中居野=0.5 玉川村小高*=0.5				
		宮城県				
		1 宮城川崎町前川*=1.0 山元町浅生原*=0.5				
47	11 14 51	能登半島沖 石川県	37° 31.1' N	137° 12.7' E	13km	M: 2.8
		1 珠洲市正院町*=0.6				
48	11 20 24	福島県会津 福島県	37° 02.7' N	139° 22.0' E	7km	M: 2.0
		1 榎枝岐村上河原*=1.3				
49	12 05 07	宮城県沖 宮城県	37° 53.8' N	141° 46.0' E	57km	M: 3.8
		1 角田市角田*=0.6 山元町浅生原*=0.6 岩沼市桜*=0.5				
50	12 05 18	長野県北部 長野県	36° 33.3' N	137° 47.5' E	3km	M: 2.7
		3 大町市役所=2.6 2 大町市大町図書館*=2.0 1 松川村役場*=0.9 大町市美麻*=0.6 大町市八坂*=0.6 長野池田町池田*=0.5				
51	12 14 49	日高地方東部 北海道	42° 19.8' N	143° 01.0' E	49km	M: 3.8
		1 幕別町忠類錦町*=1.4 十勝大樹町生花*=1.3 浦幌町桜町*=1.1 浦河町築地*=0.9 浦河町野深=0.7 更別村更別*=0.7 浦河町潮見=0.7 十勝大樹町東本通*=0.6				
52	12 18 06	宮城県沖 岩手県	38° 48.2' N	142° 00.6' E	55km	M: 4.0
		2 一関市千厩町*=2.3 大船渡市大船渡町=2.2 住田町世田米*=2.1 陸前高田市高田町*=1.8 一関市大東町=1.8 釜石市中妻町*=1.8 一関市藤沢町*=1.7 一関市東山町*=1.7 大船渡市猪川町=1.5 一関市室根町*=1.5				
		1 花巻市大迫町=1.4 平泉町平泉*=1.4 奥州市江刺*=1.3 奥州市胆沢*=1.3 北上市相去町*=1.3 奥州市前沢*=1.2 釜石市只越町=1.2 遠野市青笹町*=1.2 金ヶ崎町西根*=1.1 奥州市衣川*=1.1 一関市花泉町*=0.9 一関市川崎町*=0.8 大船渡市盛町*=0.8 花巻市大迫総合支所*=0.7 山田町八幡町=0.7 宮古市区界*=0.6 北上市柳原町=0.5				
		宮城県				
		2 気仙沼市笹が陣*=1.8 石巻市北上町*=1.6 石巻市桃生町*=1.6				
		1 石巻市泉町=1.4 気仙沼市本吉町西川内=1.2 石巻市大街道南*=1.2 涌谷町新町裏=1.1 登米市東和町*=1.1 気仙沼市赤岩=1.1 名取市増田*=1.0 栗原市栗駒=1.0 大崎市田尻*=1.0 登米市南方町*=0.9 南三陸町歌津*=0.9 大崎市鳴子*=0.9 気仙沼市唐桑町*=0.9 栗原市金成*=0.9 岩沼市桜*=0.9 登米市中田町=0.9 気仙沼市本吉町津谷*=0.8 登米市迫町*=0.8 大崎市古川大崎=0.8 石巻市雄勝町*=0.8 栗原市若柳*=0.7 登米市石越町*=0.7 亶理町悠里*=0.7 大崎市古川三日町=0.7 栗原市瀬峰*=0.7 栗原市築館*=0.6 栗原市鶯沢*=0.6 登米市津山町*=0.6 栗原市高清水*=0.6 石巻市大瓜=0.5 松島町高城=0.5				
53	12 18 14	石川県能登地方 石川県	37° 30.7' N	137° 13.6' E	13km	M: 3.0
		1 珠洲市正院町*=0.8				
54	12 20 00	石川県能登地方 石川県	37° 30.6' N	137° 13.6' E	14km	M: 3.4
		1 珠洲市正院町*=1.4 珠洲市大谷町*=0.8				
55	12 21 45	福島県沖 宮城県	37° 38.2' N	141° 35.3' E	54km	M: 5.1
		3 石巻市桃生町*=3.0 山元町浅生原*=2.9 岩沼市桜*=2.8 蔵王町円田*=2.7 角田市角田*=2.7 登米市迫町*=2.5 丸森町鳥屋*=2.5				
		2 名取市増田*=2.4 宮城川崎町前川*=2.4 亶理町悠里*=2.4 石巻市大街道南*=2.4 登米市登米町*=2.3 大河原町新南*=2.3 村田町村田*=2.3 東松島市矢本*=2.2 利府町利府*=2.2 登米市米山町*=2.2 登米市南方町*=2.2 登米市中田町=2.2 涌谷町新町裏=2.2 大崎市古川旭*=2.1 石巻市前谷地*=2.1 柴田町船岡=2.1 栗原市若柳*=2.1 大崎市古川三日町=2.1 仙台空港=2.0 宮城美里町木間塚*=2.0 松島町高城=2.0 大崎市田尻*=2.0 白石市亶理町*=2.0 大崎市松山*=1.9 塩竈市今宮町*=1.9 登米市豊里町*=1.9 栗原市築館*=1.9 色麻町四籠*=1.8 東松島市小野*=1.8 仙台太白区山田*=1.8 七ヶ浜町東宮浜*=1.8 栗原市瀬峰*=1.8 仙台青葉区作並*=1.7 仙台青葉区落合*=1.7 大崎市古川大崎=1.7 大衡村大衡*=1.7 丸森町上滝=1.7 大崎市鹿島台*=1.6 登米市東和町*=1.6 石巻市北上町*=1.6 石巻市相野谷*=1.6 宮城加美町中新田*=1.6 登米市石越町*=1.6 栗原市志波姫*=1.6 大郷町粕川*=1.6 栗原市高清水*=1.6 気仙沼市赤岩=1.6 気仙沼市笹が陣*=1.6 大崎市三本木*=1.6 仙台若林区遠見塚*=1.6 宮城美里町北浦*=1.5 栗原市栗駒=1.5 石巻市雄勝町*=1.5 仙台宮城野区五輪=1.5 仙台宮城野区苦竹*=1.5				

令和4年6月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>栗原市一迫*=1.5</p> <p>1 気仙沼市唐桑町*=1.4 栗原市金成*=1.4 仙台青葉区雨宮*=1.4 仙台泉区将監*=1.4 大和町吉岡*=1.4 富谷市富谷*=1.4 仙台青葉区大倉=1.3 石巻市泉町=1.3 多賀城市中央*=1.3 七ヶ宿町関*=1.3 石巻市鮎川浜*=1.2 宮城加美町小野田*=1.2 女川町女川*=1.2 登米市津山町*=1.1 宮城加美町宮崎*=1.0 南三陸町歌津*=1.0 栗原市鶯沢*=0.9 石巻市大瓜=0.9 大崎市鳴子*=0.9 大崎市岩出山*=0.8 栗原市花山*=0.8 気仙沼市本吉町津谷*=0.7 気仙沼市本吉町西川内=0.5</p> <p>3 本宮市白岩*=3.3 檜葉町北田*=3.1 天栄村下松本*=2.8 浪江町幾世橋=2.8 福島広野町下北迫大谷地原*=2.7 二本松市油井*=2.7 大熊町大川原*=2.7 双葉町両竹*=2.7 新地町谷地小屋*=2.7 田村市船引町=2.6 田村市滝根町*=2.6 川内村上川内早渡*=2.6 福島伊達市前川原*=2.6 福島伊達市梁川町*=2.6 川俣町五百田*=2.6 相馬市中村*=2.6 田村市常葉町*=2.5 桑折町谷地*=2.5 本宮市本宮*=2.5 福島市松木町=2.5 福島市五老内町*=2.5</p> <p>2 国見町藤田*=2.4 大玉村南小屋=2.4 大玉村玉井*=2.4 泉崎村泉崎*=2.4 田村市都路町*=2.4 福島伊達市保原町*=2.4 福島伊達市霊山町*=2.4 福島伊達市月館町*=2.4 川内村下川内=2.4 川内村上川内小山平*=2.4 須賀川市八幡山*=2.3 二本松市針道*=2.3 いわき市平梅本*=2.3 郡山市朝日=2.3 大熊町野上*=2.3 鏡石町不時沼*=2.2 福島市桜木町*=2.2 小野町中通*=2.2 田村市大越町*=2.2 郡山市開成*=2.2 郡山市湖南町*=2.2 いわき市三和町=2.2 須賀川市八幡町*=2.2 二本松市金色*=2.2 福島市飯野町*=2.1 白河市新白河*=2.1 須賀川市岩瀬支所*=2.1 玉川村小高*=2.1 古殿町松川新桑原*=2.1 飯館村伊丹沢*=2.1 南相馬市小高区*=2.1 いわき市平四ツ波*=2.0 福島広野町下北迫苗代替*=2.0 富岡町本岡*=2.0 小野町小野新町*=2.0 葛尾村落合落合*=2.0 中島村滑津*=2.0 南相馬市鹿島区西町*=2.0 矢吹町一本木*=2.0 白河市表郷*=1.9 須賀川市長沼支所*=1.9 棚倉町棚倉中居野=1.9 浅川町浅川*=1.9 猪苗代町千代田*=1.9 石川町長久保*=1.8 南相馬市原町区三島町=1.8 南相馬市原町区高見町*=1.8 白河市東*=1.8 白河市郭内=1.7 南相馬市鹿島区橋窪=1.7 白河市大信*=1.7 いわき市錦町*=1.5 平田村永田*=1.5 三春町大町*=1.5</p> <p>1 南相馬市原町区本町*=1.4 猪苗代町城南=1.4 矢祭町東館*=1.3 いわき市小名浜=1.3 白河市八幡小路*=1.2 二本松市小浜*=1.2 西郷村熊倉*=1.2 矢祭町戸塚*=1.2 会津若松市東栄町*=1.1 古殿町松川横川=1.1 磐梯町磐梯*=1.0 棚倉町棚倉館ヶ丘*=1.0 塙町塙*=0.9 鮫川村赤坂中野*=0.9 下郷町高崎*=0.8 会津若松市材木町=0.7 会津美里町本郷庁舎*=0.6 天栄村湯本支所*=0.6</p> <p>2 階上町道仏*=1.8</p> <p>1 八戸市南郷*=1.4 青森南部町苦米地*=0.9 五戸町古館=0.9 おいらせ町中下田*=0.8 六戸町大落瀬*=0.7 東北町上北南*=0.7 おいらせ町上明堂*=0.6 八戸市内丸*=0.5</p> <p>2 一関市千厩町*=1.9 一関市花泉町*=1.9 盛岡市薮川*=1.8 釜石市中妻町*=1.7 普代村銅屋*=1.7 一関市室根町*=1.7 野田村野田*=1.6 矢巾町南矢幅*=1.6 花巻市東和町*=1.6 一関市藤沢町*=1.6 住田町世田米*=1.5 奥州市前沢*=1.5 盛岡市山王町=1.5</p> <p>1 一関市竹山町*=1.3 一関市東山町*=1.3 奥州市胆沢*=1.3 宮古市田老*=1.3 北上市相去町*=1.3 平泉町平泉*=1.2 大船渡市大船渡町=1.2 奥州市衣川*=1.2 遠野市青笹町*=1.2 紫波町紫波中央駅前*=1.2 花巻市石鳥谷町*=1.2 奥州市江刺*=1.1 八幡平市田頭*=1.0 金ヶ崎町西根*=1.0 陸前高田市高田町*=1.0 遠野市宮守町*=1.0 盛岡市洪民*=1.0 久慈市枝成沢=0.9 北上市柳原町=0.9 奥州市水沢大鐘町=0.9 花巻市大迫町=0.9 一関市大東町=0.9 宮古市五月町*=0.8 山田町八幡町=0.8 奥州市水沢佐倉河*=0.8 山田町大沢*=0.8 宮古市区界*=0.8 久慈市川崎町=0.8 一関市川崎町*=0.7 盛岡市馬場町*=0.7 釜石市只越町=0.6 大船渡市猪川町=0.6 八幡平市大更=0.6 宮古市川井*=0.6 久慈市長内町*=0.5 大船渡市盛町*=0.5</p> <p>2 米沢市林泉寺*=1.8 河北町谷地=1.5 高島町高島*=1.5 山形川西町上小松*=1.5</p> <p>1 山辺町緑ヶ丘*=1.4 中山町長崎*=1.4 米沢市アルカディア=1.4 白鷹町荒砥*=1.4 米沢市駅前=1.3 上山市河崎*=1.3 南陽市三間通*=1.2 米沢市金池*=1.0 天童市老野森*=0.9 東根市中央*=0.9 河北町役場*=0.9 山形小国町岩井沢=0.9 飯豊町椿*=0.9 最上町向町*=0.8 山形市薬師町*=0.8 白鷹町黒鴨=0.7 大蔵村肘折*=0.7 飯豊町上原*=0.7 山形朝日町宮宿*=0.7 村山市中央*=0.7 長井市本町*=0.7 山形小国町小国小坂町*=0.7 尾花沢市若葉町*=0.6 戸沢村古口*=0.6 寒河江市西根*=0.5</p> <p>2 大子町池田*=1.9 日立市十王町友部*=1.8 日立市助川小学校*=1.6 常陸太田市金井町*=1.6 笠間市石井*=1.6 那珂市瓜連*=1.6 笠間市中央*=1.5</p> <p>1 水戸市内原町*=1.4 日立市役所*=1.4 常陸太田市高柿町*=1.4 北茨城市磯原町*=1.4 東海村東海*=1.4 常陸大宮市山方*=1.4 水戸市千波町*=1.3 水戸市栗崎町*=1.3 常陸太田市大中町*=1.3 常陸大宮市野口*=1.3 那珂市福田*=1.3 城里町石塚*=1.3 高萩市安良川*=1.2 高萩市本町*=1.2 笠間市笠間*=1.2 ひたちなか市南神敷*=1.2 常陸大宮市北町*=1.2 城里町小勝*=1.2 土浦市常名=1.2 北茨城市中郷町*=1.1 水戸市金町=1.1 茨城町小堤*=1.1 石岡市柿岡=1.1 筑西市舟生=1.1 小美玉市堅倉*=1.0 小美玉市上玉里*=1.0 土浦市藤沢*=1.0 笠間市下郷*=1.0 筑西市門井*=1.0 かすみがうら市上土田*=1.0 桜川市真壁*=1.0 桜川市羽田*=1.0 小美玉市小川*=0.9 常陸太田市町田町*=0.9 桜川市岩瀬*=0.9 鉾田市汲上*=0.9 美浦村受領*=0.8 鉾田市鉾田=0.8 城里町阿波山*=0.8 ひたちなか市東石川*=0.8 取手市寺田*=0.8 つくば市天王台*=0.8 稲敷市江戸崎甲*=0.7 筑西市二木成*=0.7 常陸大宮市高部*=0.7 土浦市田中*=0.7 石岡市石岡*=0.7 常陸大宮市中富町=0.7 つくば市研究学園*=0.7 茨城鹿嶋市鉢形=0.7 常陸太田市町屋町=0.7 茨城鹿嶋市宮中*=0.6 かすみがうら市大和田*=0.6 坂東市岩井=0.5</p> <p>2 那須町寺子*=1.7</p> <p>1 栃木那珂川町小川*=1.3 市貝町市塙*=1.2 宇都宮市明保野町=1.1 高根沢町石末*=1.1 那須塩原市鍋掛*=1.0 芳賀町祖母井*=1.0 大田原市黒羽田町=0.9 栃木那珂川町馬頭*=0.9 益子町益子=0.8 茂木町茂木*=0.8 宇都宮市中里町*=0.7 那須烏山市神長=0.7 栃木さくら市喜連川*=0.6 真岡市田町*=0.6</p> <p>1 仙北市西木町上桧木内*=1.0 大仙市高梨*=0.8 大仙市大曲花園町*=0.6</p> <p>1 邑楽町中野*=0.9 渋川市赤城町*=0.7</p>				
		<p>福島県</p> <p>青森県</p> <p>岩手県</p> <p>山形県</p> <p>茨城県</p> <p>栃木県</p> <p>秋田県</p> <p>群馬県</p>				

令和4年6月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
56	12 23 20	埼玉県 1 宮代町笠原*0.9 加須市大利根*0.7 久喜市下早見*0.7 春日部市粕壁*0.7 春日部市谷原新田*0.7 熊谷市大里*0.6 春日部市金崎*0.6 川島町下八ツ林*0.5 加須市騎西*0.5	37° 38.4' N	141° 35.3' E	52km	M: 4.1
		千葉県 1 香取市佐原平田=0.6 千葉美浜区ひび野=0.5				
57	13 01 57	新潟県 1 南魚沼市六日町=0.7	37° 12.6' N	141° 20.4' E	41km	M: 4.3
		福島県 3 檜葉町北田*3.4 富岡町本岡*2.7 福島広野町下北迫大谷地原*2.5 大熊町大川原*2.5 2 田村市大越町*2.3 田村市都路町*2.2 川内村上川内早渡*2.2 浪江町幾世橋=2.2 双葉町両竹*2.0 田村市常葉町*2.0 玉川村小高*1.9 平田村永田*1.8 天栄村下松本*1.8 いわき市三和町=1.8 川内村下川内=1.7 小野町小野新町*1.7 田村市船引町=1.7 郡山市湖南町*1.7 須賀川市岩瀬支所*1.6 田村市滝根町*1.6 大熊町野上*1.6 白河市新白河*1.6 いわき市平四ツ波*1.6 南相馬市小高区*1.6 川俣町五百田*1.5 小野町中通*1.5 泉崎村泉崎*1.5 葛尾村落合落合*1.5 川内村上川内小小平*1.5 1 二本松市油井*1.4 本宮市白岩*1.4 福島広野町下北迫苗代替*1.4 浅川町浅川*1.3 大玉村南小屋=1.3 国見町藤田*1.2 鏡石町不時沼*1.2 石川町長久保*1.2 須賀川市八幡山*1.2 福島伊達市梁川町*1.2 本宮市本宮*1.2 二本松市金色*1.2 二本松市針道*1.2 須賀川市八幡町*1.1 福島市飯野町*1.1 福島伊達市霊山町*1.0 いわき市小名浜=1.0 白河市大信*1.0 棚倉町棚倉中居野=0.9 いわき市錦町*0.9 郡山市開成*0.9 南相馬市原町区三島町=0.9 南相馬市原町区高見町*0.9 白河市郭内=0.9 大玉村玉井*0.9 福島伊達市月館町*0.9 相馬市中村*0.8 飯館村伊丹沢*0.8 郡山市朝日=0.8 南相馬市鹿島区西町*0.8 白河市東*0.7 猪苗代町千代田*0.7 福島市桜木町*0.7 南相馬市鹿島区栞窪=0.6 福島市五老内町*0.6 新地町谷地小屋*0.5 矢祭町戸塚*0.5				
58	13 20 18	宮城県 2 岩沼市桜*1.5 1 宮城川崎町前川*1.2 名取市増田*1.2 山元町浅生原*1.1 石巻市桃生町*0.9 仙台空港=0.9 亘理町悠里*0.8 蔵王町円田*0.8 仙台若林区遠見塚*0.8 柴田町船岡=0.7 大崎市田尻*0.7 大河原町新南*0.7 角田市角田*0.5	24° 08.5' N	123° 47.3' E	19km	M: 4.6
		山形県 1 米沢市アルカディア=0.5				
59	14 00 58	茨城県 1 城里町小勝*1.4 日立市助川小学校*1.1 笠間市石井*1.1 日立市十王町友部*0.9 日立市役所*0.9 大子町池田*0.9 常陸大宮市野口*0.9 笠間市笠間*0.8 常陸大宮市北町*0.8 常陸大宮市山方*0.8 常陸太田市高柿町*0.7 高萩市安良川*0.7 東海村東海*0.7 常陸太田市町屋町=0.7 高萩市本町*0.6 北茨城市磯原町*0.6 水戸市千波町*0.6 城里町石塚*0.5 常陸太田市町田町*0.5 桜川市岩瀬*0.5 桜川市羽田*0.5 水戸市内原町*0.5	33° 18.7' N	132° 09.3' E	47km	M: 3.7
		栃木県 1 益子町益子=0.6 宇都宮市明保野町=0.5				
60	14 06 01	西表島付近 3 竹富町波照間=2.7 2 竹富町大原=2.3 竹富町上原青年会館*2.0 竹富町上原小学校=1.7 1 竹富町黒島=1.4 石垣市新栄町*1.0 石垣市登野城=0.7 石垣市真栄里*0.5 石垣市平久保=0.5	33° 18.7' N	132° 09.4' E	48km	M: 4.0
		沖縄県				
60	14 06 01	豊後水道 2 大洲市長浜*1.6 1 宇和島市三間町*1.4 伊方町湊浦*1.4 宇和島市丸穂*1.2 西予市三瓶町*1.1 大洲市肱川町*1.1 八幡浜市保内町*1.1 西予市明浜町*1.0 西予市宇和町*0.9 大洲市大洲*0.9 愛南町船越*0.9 宇和島市津島町*0.9 松野町松丸*0.9 愛南町一本松*0.7 愛南町柏*0.6 八幡浜市五反田*0.6 愛南町城辺*0.6 伊方町三崎*0.6 宇和島市吉田町*0.6	33° 18.7' N	132° 09.4' E	48km	M: 4.0
		広島県 1 呉市川尻町*0.9 呉市安浦町*0.8 呉市二河町*0.6 大崎上島町中野*0.5 三原市久井町*0.5 呉市広*0.5				
60	14 06 01	高知県 1 宿毛市桜町*1.4 宿毛市片島=1.2	33° 18.7' N	132° 09.4' E	48km	M: 4.0
		山口県 1 周防大島町平野*0.8 周防大島町西安下庄*0.8 防府市西浦*0.8 周防大島町東和総合支所*0.7 1 国東市田深*0.8 国東市鶴川=0.7 国東市国見町伊美*0.5				
60	14 06 01	大分県 1 国東市田深*0.8 国東市鶴川=0.7 国東市国見町伊美*0.5	33° 18.7' N	132° 09.4' E	48km	M: 4.0
		愛媛県 2 西予市三瓶町*2.4 伊方町湊浦*2.3 西予市宇和町*2.1 宇和島市三間町*2.0 大洲市肱川町*2.0 大洲市長浜*2.0 八幡浜市保内町*1.9 大洲市大洲*1.7 宇和島市丸穂*1.6 1 愛南町柏*1.4 八幡浜市五反田*1.3 伊方町三崎*1.3 西予市明浜町*1.3 宇和島市吉田町*1.3 上島町弓削*1.2 宇和島市津島町*1.2 西予市野村町=1.1 愛南町一本松*1.1 愛南町船越*1.1 今治市菊間町*1.0 松野町松丸*0.9 内子町平岡*0.9 宇和島市住吉町=0.8 大洲市豊茂=0.8 愛媛鬼北町近永*0.8 内子町内子*0.8 内子町小田*0.7 大洲市河辺町*0.7 愛南町城辺*0.7 八幡浜市広瀬=0.7 久万高原町久万*0.7 西条市丹原町鞍瀬=0.6 愛媛鬼北町下鍵山*0.6 伊予市中山町*0.5 砥部町総津*0.5				
60	14 06 01	高知県 2 宿毛市桜町*1.5	33° 18.7' N	132° 09.4' E	48km	M: 4.0
		山口県 1 宿毛市片島=1.1 梶原町広野*0.7 黒潮町佐賀*0.6 2 山口市秋徳東*1.6 防府市西浦*1.5 1 周南市桜馬場通り*1.0 下松市大手町*0.8 柳井市南町*0.7 周防大島町平野*0.6 周防大島町東和総合支所*0.6 光市中央*0.5 柳井市大島*0.5 周防大島町西安下庄*0.5 山口市小郡下郷*0.5 周南市熊毛中央町*0.5 岩国市横山*0.5				

令和4年6月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
61	14 14 10	大分県 2 大分市佐賀関*=1.5 1 佐伯市蒲江蒲江浦=1.3 国東市田深*=0.9 国東市国見町伊美*=0.9 佐伯市上浦*=0.8 大分市新春日町*=0.7 別府市天間=0.7 臼杵市臼杵*=0.7 津久見市宮本町*=0.6 国東市鶴川=0.6 佐伯市鶴見*=0.6 別府市鶴見=0.5	34° 15.3' N	135° 26.6' E	6km	M: 3.0
		広島県 1 呉市安浦町*=0.9 呉市二河町*=0.7 呉市川尻町*=0.6 呉市広*=0.5 安芸高田市向原町長田*=0.5				
62	14 17 00	和歌山県北部 2 紀の川市粉河=1.9 紀の川市那賀総合センター*=1.9 1 かつらぎ町丁ノ町*=1.1 紀の川市桃山町元*=1.1 紀美野町下佐々*=1.1 岩出市西野*=0.6 和歌山市一番丁*=0.5	38° 34.3' N	142° 03.5' E	25km	M: 3.7
		岩手県 1 釜石市中妻町*=0.5				
63	14 21 08	青森県東方沖 2 階上町道仏*=1.6 1 東通村砂子又沢内*=1.2 東通村白糠*=1.0 八戸市湊町=0.9 八戸市内丸*=0.9 五戸町倉石中市*=0.7 六ヶ所村尾駈=0.5	41° 04.8' N	141° 34.5' E	81km	M: 3.7
		北海道 1 函館市泊町*=0.5 岩手県 1 軽米町軽米*=0.7				
64	14 21 58	青森県東方沖 1 階上町道仏*=0.8 東通村白糠*=0.7	41° 04.7' N	141° 34.8' E	81km	M: 3.3
65	15 01 33	宮城県沖 38° 27.5' N 141° 58.3' E 60km M: 4.3 宮城県 3 名取市増田*=2.5 2 気仙沼市笹が陣*=2.0 仙台宮城野区苦竹*=2.0 石巻市桃生町*=2.0 大崎市田尻*=1.9 大崎市古川大崎=1.9 大崎市古川旭*=1.9 岩沼市桜*=1.8 気仙沼市唐桑町*=1.7 涌谷町新町裏=1.7 大崎市古川三日町=1.7 東松島市矢本*=1.7 石巻市大街道南*=1.6 大崎市鹿島台*=1.5 仙台若林区遠見塚*=1.5 宮城美里町北浦*=1.5 登米市米山町*=1.5 仙台宮城野区五輪=1.5 松島町高城=1.5 1 栗原市瀬峰*=1.4 登米市中田町=1.4 登米市豊里町*=1.4 大崎市松山*=1.4 仙台青葉区作並*=1.4 気仙沼市赤岩=1.2 登米市南方町*=1.2 登米市迫町*=1.2 宮城川崎町前川*=1.2 栗原市高清水*=1.2 石巻市相野谷*=1.2 大河原町新南*=1.1 石巻市雄勝町*=1.1 亙理町悠里*=1.1 仙台空港=1.0 蔵王町円田*=1.0 登米市東和町*=1.0 柴田町船岡=1.0 栗原市築館*=1.0 登米市登米町*=1.0 石巻市泉町=1.0 石巻市鮎川浜*=1.0 石巻市北上町*=1.0 石巻市前谷地*=1.0 登米市津山町*=1.0 七ヶ浜町東宮浜*=1.0 南三陸町歌津*=1.0 栗原市志波姫*=0.9 栗原市一迫*=0.9 多賀城市中央*=0.9 東松島市小野*=0.9 宮城美里町木間塚*=0.9 大郷町粕川*=0.9 大衡村大衡*=0.9 色麻町四籠*=0.9 栗原市栗駒=0.8 栗原市若柳*=0.8 大崎市鳴子*=0.8 仙台青葉区大倉=0.8 仙台青葉区雨宮*=0.8 仙台東区将監*=0.8 女川町女川*=0.8 登米市石越町*=0.8 栗原市金成*=0.7 宮城加美町中新田*=0.7 利府町利府*=0.7 大和町吉岡*=0.7 仙台青葉区落合*=0.7 塩竈市今宮町*=0.6 富谷市富谷*=0.5 角田市角田*=0.5 岩手県 1 一関市千蔵町*=1.4 住田町世田米*=1.3 一関市藤沢町*=1.3 奥州市衣川*=1.3 一関市竹山町*=1.3 大船渡市大船渡町=1.2 陸前高田市高田町*=1.2 一関市東山町*=1.1 一関市室根町*=1.0 釜石市中妻町*=1.0 一関市花泉町*=1.0 奥州市前沢*=0.9 平泉町平泉*=0.8 奥州市江刺*=0.8 釜石市只越町=0.8 大船渡市猪川町=0.7 北上市相去町*=0.7 一関市大東町=0.7 宮古市区界*=0.5 盛岡市藪川*=0.5	38° 27.5' N	141° 58.3' E	60km	M: 4.3
		山形県 1 尾花沢市若葉町*=0.8 福島県 1 本宮市本宮*=1.2 飯館村伊丹沢*=0.9 川俣町五百田*=0.8 田村市都路町*=0.8 大熊町大川原*=0.8 南相馬市鹿島区西町*=0.8 二本松市針道*=0.7 国見町藤田*=0.7 相馬市中村*=0.6 檜葉町北田*=0.6 田村市常葉町*=0.6 田村市船引町=0.6 福島伊達市梁川町*=0.5 福島伊達市霊山町*=0.5 小野町中通*=0.5 福島市桜木町*=0.5				
66	15 03 13	紀伊水道 1 海南市下津*=0.9	34° 10.2' N	135° 03.7' E	10km	M: 2.4
67	15 09 58	紀伊水道 1 みなべ町芝*=0.8	33° 43.7' N	135° 11.9' E	42km	M: 3.1
68	16 00 45	大阪府北部 1 大山崎町円明寺*=1.4 長岡京市開田*=1.3 宇治市宇治琵琶=1.3 久御山町田井*=1.2 八幡市八幡*=1.1 亀岡市安町=1.1 京都西京区大枝*=1.1 向日市寺戸町*=0.8 亀岡市余部町*=0.8 京都中京区河原町御池*=0.5 城陽市寺田*=0.5	34° 54.7' N	135° 38.4' E	11km	M: 2.9
		大阪府 1 豊能町余野*=1.1 島本町若山台*=0.8 高槻市消防本部*=0.7 高槻市立第2中学校*=0.6 高槻市桃園町=0.6				
69	16 02 27	能登半島沖 2 珠洲市正院町*=2.1 1 珠洲市三崎町=1.2 珠洲市大谷町*=0.6	37° 31.7' N	137° 14.1' E	13km	M: 4.0
		新潟県 1 上越市大手町=0.9 上越市木田*=0.7				
70	16 14 45	石川県能登地方 1 珠洲市正院町*=0.6	37° 31.2' N	137° 16.3' E	12km	M: 2.6

令和4年6月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
71	16 22 19	福島県沖 宮城県 福島県	37° 48.2' N	141° 34.9' E	53km	M: 3.7
72	17 00 51	徳島県南部 徳島県	33° 54.7' N	134° 35.3' E	45km	M: 4.9
		兵庫県				
		和歌山県				
		香川県				
		高知県				
		三重県				

令和4年6月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模		
73	17 05 12	大阪府	2 泉南市男里*1.7 大阪岬町深日*1.7					
		1 富田林市高辺台*1.4 大阪堺市堺区山本町*1.4 富田林市本町*1.3 大阪堺市堺区大浜南町*1.2 泉南市消防本部*1.2 熊取町野田*1.1 田尻町嘉祥寺*1.1 泉佐野市市場*1.1 泉大津市東雲町*1.1 泉佐野市りんくう往来*1.1 大阪狭山市狭山*1.1 阪南市尾崎町*1.1 岸和田市畑町*1.0 大阪堺市中区深井清水町*1.0 河内長野市役所*0.9 大阪住之江区御崎*0.9 大阪西成区岸里*0.8 河南町白木*0.8 岸和田市岸城町*0.8 大阪和泉市府中町*0.8 大阪堺市美原区黒山*0.8 岸和田市役所*0.8 吹田市内本町*0.7 大阪太子町山田*0.7 大阪東淀川区北江口*0.7 羽曳野市誉田*0.7 大阪東住吉区杭全*0.7 関西国際空港*0.6 千早赤阪村水分*0.6 貝塚市島中*0.6 大阪此花区春日出北*0.6 大阪大正区泉尾*0.6 大阪堺市西区鳳東町*0.6 大阪堺市北区新金岡町*0.6 松原市阿保*0.6 大阪淀川区木川東*0.6 高石市加茂*0.6 藤井寺市岡*0.6 大阪平野区平野南*0.6 大阪北区茶屋町*0.6 八尾市本町*0.6 島本町若山台*0.5 大阪福島区福島*0.5 河内長野市清見台*0.5 守口市京阪本通*0.5 四條畷市西中野*0.5						
		岡山県	2 岡山北区大供*2.3 里庄町里見*2.3 倉敷市下津井*2.2 矢掛町矢掛*2.2 岡山北区新屋敷*2.1 倉敷市児島小川町*2.1 玉野市宇野*2.1 笠岡市殿川*2.0 笠岡市笠岡*2.0 岡山中区浜*2.0 岡山北区桑田町*1.9 岡山北区足守*1.9 総社市小寺*1.9 高梁市原田南町*1.9 倉敷市沖*1.8 総社市地頭片山*1.7 岡山南区片岡*1.7 浅口市金光町*1.7 倉敷市水島北幸町*1.6 高梁市備中町*1.6 浅口市天草公園*1.5 総社市清音軽部*1.5 岡山東区西大寺南*1.5					
		1 新見市唐松*1.4 倉敷市新田*1.4 井原市美星町*1.4 瀬戸内市長船町*1.4 岡山東区瀬戸町*1.4 岡山南区浦安南町*1.4 倉敷市白楽町*1.3 高梁市松原通*1.3 真庭市下方*1.3 津山市新野東*1.2 赤磐市上市*1.2 浅口市鴨方町*1.2 岡山北区御津金川*1.2 倉敷市玉島阿賀崎*1.2 倉敷市船穂町*1.2 新見市哲西町矢田*1.1 真庭市津津*1.1 井原市井原町*1.1 瀬戸内市邑久町*1.1 浅口市寄島町*1.1 岡山北区建部町*1.1 早島町前湯*1.0 鏡野町上齋原*1.0 赤磐市周匝*1.0 真庭市下皆部*1.0 倉敷市真備町*1.0 真庭市蒜山下和*0.9 井原市芳井町*0.9 備前市福田*0.9 和気町尺所*0.9 和気町矢田*0.9 美作市真加部*0.8 高梁市川上町*0.8 備前市東片上*0.8 吉備中央町豊野*0.8 岡山美咲町久木*0.8 赤磐市町苅田*0.8 真庭市蒜山下福田*0.8 真庭市落合垂水*0.7 赤磐市松木*0.7 高梁市成羽町*0.7 真庭市蒜山上福田*0.7 津山市中北下*0.6 津山市阿波*0.6 新見市新見*0.6 新見市哲多町本郷*0.6 新見市千屋実*0.6 岡山美咲町西川*0.6 美作市栄町*0.6 美作市福本*0.5 美作市江見*0.5 高梁市有漢町*0.5 備前市伊部*0.5 備前市吉永町*0.5 新見市神郷下神代*0.5 吉備中央町下加茂*0.5 瀬戸内市牛窓町*0.5 鏡野町竹田*0.5 勝央町勝間田*0.5 久米南町下弓削*0.5						
		広島県	2 神石高原町油木*2.2 三原市久井町*2.0 福山市東桜町*1.9 福山市神辺町*1.6 尾道市向島町*1.6 三原市円一町*1.5 福山市松永町*1.5 福山市内海町*1.5					
		1 呉市下蒲刈町*1.4 大崎上島町中野*1.4 尾道市瀬戸田町*1.3 尾道市御調町*1.3 尾道市久保*1.3 福山市駅家町*1.3 福山市沼隈町*1.3 東広島市西条栄町*1.3 三原市本郷南*1.3 大崎上島町東野*1.2 尾道市因島土生町*1.2 世羅町東神崎*1.2 世羅町西上原*1.1 呉市川尻町*1.1 呉市豊町*1.1 府中町大通り*1.1 福山市新市町*1.0 呉市二河町*1.0 東広島市豊栄町*1.0 竹原市中央*1.0 広島西区己斐*0.9 広島安佐北区可部南*0.9 呉市広*0.9 呉市豊浜町*0.9 安芸高田市向原町*0.9 安芸太田町中筒賀*0.9 東広島市河内町*0.8 廿日市市大野*0.8 江田島市大柿町*0.8 江田島市能美町*0.8 広島三次市吉舎町*0.8 安芸高田市向原町長田*0.8 北広島町都志見*0.8 尾道市長江*0.8 広島安芸区中野*0.8 広島佐伯区利松*0.8 広島府中市上下町上下*0.7 神石高原町小島*0.7 庄原市西城町大佐*0.7 三原市館町*0.7 大崎上島町木江*0.6 庄原市高野町*0.6 三原市大和町*0.6 呉市音戸中学校*0.6 呉市安浦町*0.6 東広島市黒瀬町*0.6 東広島市福富町*0.6 江田島市江田島町*0.5 庄原市東城町*0.5 庄原市中本町*0.5 安芸高田市美土里町*0.5 広島府中市府川町*0.5 広島三次市三和町*0.5 熊野町役場*0.5						
		愛媛県	2 今治市上浦町*1.9 今治市吉海町*1.8 今治市宮窪町*1.8 今治市大三島町*1.6 四国中央市新宮町*1.6 上島町生名*1.6 上島町弓削*1.6 四国中央市中曾根町*1.5					
		1 上島町岩城*1.4 今治市大西町*1.2 今治市南宝来町二丁目*1.1 今治市菊間町*1.1 西条市丹原町鞍瀬*1.1 上島町魚島*1.0 新居浜市別子山*0.9 西条市小松町*0.9 松山市中島大浦*0.9 今治市伯方町*0.8 新居浜市中筋町*0.8 四国中央市土居町*0.8 今治市朝倉北*0.7 今治市波方町*0.7 新居浜市一宮町*0.7 内子町小田*0.7 松山市北条辻*0.5 久万高原町洪草*0.5 東温市南方*0.5						
		福井県	1 越前町西田中*0.7 高浜町宮崎*0.5 越前市粟田部*0.5 福井坂井市三国町中央*0.5					
		岐阜県	1 岐南町八剣*1.3 瑞穂市別府*1.1 笠松町司町*0.9 岐阜市柳津町*0.9 大垣市丸の内*0.8 瑞穂市宮田*0.7 岐阜市加納二之丸*0.6 大垣市墨俣町*0.6 揖斐川町三輪*0.5 各務原市川島河田町*0.5					
		愛知県	1 名古屋北区萩野通*1.0 名古屋南区鳴尾*0.9 一宮市木曾川町*0.7 清須市春日振形*0.7 名古屋港区金城ふ頭*0.6 西尾市矢管根町*0.6 長久手市岩作城の内*0.5 名古屋西区八筋町*0.5 名古屋中川区東春田*0.5 一宮市緑*0.5 半田市東洋町*0.5					
		京都府	1 与謝野町加悦*0.8 与謝野町四辻*0.6 八幡市八幡*0.5 久御山町田井*0.5 南山城村北大河原*0.5					
		奈良県	1 桜井市初瀬*1.1 高取町観音寺*1.1 斑鳩町法隆寺西*1.0 宇陀市大字陀迫間*0.9 宇陀市榛原下井足*0.8 広陵町南郷*0.7 吉野町上市*0.7 天川村洞川*0.7 御所市役所*0.6 田原本町役場*0.6 十津川村小原*0.6 下北山村寺垣内*0.6 大淀町桧垣本*0.5 葛城市柿本*0.5					
		鳥取県	1 鳥取市用瀬町用瀬*0.9 境港市東本町*0.7 鳥取市鹿野町鹿野*0.6 鳥取南部町天萬*0.6 日南町生山*0.5					
		島根県	1 川本町川本*0.9 安来市伯太町東母里*0.8 雲南市掛合町掛合*0.7 邑南町瑞徳支所*0.5					
		山口県	1 防府市西浦*0.8 岩国市横山*0.7 田布施町下田布施*0.7 岩国市本郷町本郷*0.5					
				宮城県沖 宮城県	37° 54.9' N	141° 45.7' E	62km	M: 3.8
				1 丸森町上滝*0.6				

令和4年6月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模	
74	17 17 52	福島県 1 田村市船引町=1.1 田村市大越町*=0.9 田村市都路町*=0.9 相馬市中村*=0.9 田村市常葉町*=0.8 大熊町大川原*=0.7 南相馬市鹿島区西町*=0.6	26° 47.4' N	127° 53.2' E	14km	M: 3.6	
75	17 23 35	福島県沖 1 名護市港*=0.9 今帰仁村仲宗根*=0.8 本部町役場*=0.7	37° 35.0' N	141° 34.2' E	58km	M: 4.7	
		福島県 3 檜葉町北田*=3.4 富岡町本岡*=3.1 浪江町幾世橋=3.0 相馬市中村*=2.8 田村市都路町*=2.7 双葉町両竹*=2.7 いわき市平梅本*=2.7 いわき市三和町=2.6 大熊町大川原*=2.6 福島広野町下北迫大谷地原*=2.5 田村市滝根町*=2.5 古殿町松川新桑原*=2.5 2 国見町藤田*=2.4 田村市常葉町*=2.3 福島伊達市霊山町*=2.3 川内村下川内=2.3 飯館村伊丹沢*=2.3 南相馬市原町区高見町*=2.3 川内村上川内早渡*=2.2 新地町谷地小屋*=2.2 いわき市平四ツ波*=2.2 本宮市白岩*=2.1 川俣町五百田*=2.1 川内村上川内小山平*=2.1 小野町小野新町*=2.1 白河市表郷*=2.1 福島伊達市梁川町*=2.1 南相馬市原町区三島町=2.1 須賀川市岩瀬支所*=2.1 二本松市油井*=2.0 田村市船引町=2.0 田村市大越町*=2.0 郡山市朝日=2.0 須賀川市八幡山*=1.9 白河市新白河*=1.9 泉崎村泉崎*=1.9 玉川村小高*=1.9 浅川町浅川*=1.9 小野町中通*=1.9 南相馬市鹿島区栴笥=1.9 郡山市開成*=1.9 南相馬市原町区本町*=1.9 大熊町野上*=1.8 葛尾村落合落合*=1.8 天栄村下松本*=1.8 本宮市本宮*=1.8 桑折町谷地*=1.8 中島村滑津*=1.8 棚倉町棚倉中居野=1.8 須賀川市八幡町*=1.8 南相馬市鹿島区西町*=1.8 南相馬市小高区*=1.8 福島市五老内町*=1.7 石川町長久保*=1.7 福島伊達市保原町*=1.7 福島伊達市月館町*=1.7 福島市松木町=1.7 鏡石町不時沼*=1.7 郡山市湖南町*=1.7 福島広野町下北迫苗代替*=1.7 福島市桜木町*=1.7 二本松市針道*=1.7 いわき市錦町*=1.6 福島伊達市前川原*=1.6 いわき市小名浜=1.6 大玉村玉井*=1.5 白河市東*=1.5 二本松市金色*=1.5 大玉村南小屋=1.5 1 白河市郭内=1.4 矢吹町一本木*=1.4 平田村永田*=1.4 塙町塙*=1.3 福島市飯野町*=1.3 白河市大信*=1.3 猪苗代町千代田*=1.2 須賀川市長沼支所*=1.2 西郷村熊倉*=1.2 古殿町松川横川=1.1 矢祭町戸塚*=1.0 矢祭町東館*=1.0 三春町大町*=0.9 二本松市小浜*=0.9 棚倉町棚倉ヶ丘*=0.9 鮫川村赤坂中野*=0.8 猪苗代町城南=0.6 岩手県 2 一関市室根町*=1.6 1 住田町世田米*=1.4 一関市千厩町*=1.3 一関市藤沢町*=1.2 一関市花泉町*=1.1 一関市東山町*=1.0 一関市大東町=0.8 奥州市衣川*=0.8 北上市相去町*=0.7 大船渡市大船渡町=0.7 平泉町平泉*=0.7 陸前高田市高田町*=0.6 奥州市前沢*=0.6 盛岡市薮川*=0.5 釜石市中妻町*=0.5 一関市川崎町*=0.5 遠野市青笹町*=0.5 宮城県 2 石巻市桃生町*=2.2 山元町浅生原*=2.1 宮城川崎町前川*=2.0 岩沼市桜*=1.8 登米市中田町=1.7 丸森町上滝=1.6 丸森町鳥屋*=1.6 亙理町悠里*=1.6 石巻市大街道南*=1.6 角田市角田*=1.5 東松島市矢本*=1.5 柴田町船岡=1.5 1 登米市豊里町*=1.4 登米市迫町*=1.4 大河原町新南*=1.4 東松島市小野*=1.4 名取市増田*=1.3 登米市南方町*=1.3 白石市亙理町*=1.3 松島町高城=1.2 涌谷町新町裏=1.2 蔵王町円田*=1.2 登米市東和町*=1.2 石巻市雄勝港*=1.2 大崎市田尻*=1.2 栗原市瀬峰*=1.1 仙台空港=1.1 大衡村大衡*=1.1 女川町女川*=1.1 石巻市北上町*=1.1 栗原市築館*=1.0 仙台青葉区大倉=1.0 石巻市泉町=1.0 栗原市栗駒=1.0 多賀城市中央*=1.0 登米市石越町*=1.0 大崎市松山*=1.0 七ヶ浜町東宮浜*=1.0 七ヶ浜町関*=1.0 栗原市金成*=0.9 栗原市若柳*=0.9 石巻市前谷地*=0.9 宮城美里町木間塚*=0.9 塩竈市今宮町*=0.9 大崎市古川大崎=0.9 登米市米山町*=0.9 大崎市鹿島台*=0.9 村田町村田*=0.9 大郷町粕川*=0.9 栗原市一迫*=0.9 仙台青葉区作並*=0.9 気仙沼市笹か陣*=0.8 気仙沼市唐桑町*=0.8 栗原市志波姫*=0.8 栗原市高清水*=0.8 仙台若林区遠見塚*=0.8 仙台太白区山田*=0.8 宮城加美町中新田*=0.8 石巻市大瓜=0.8 石巻市鮎川浜*=0.8 登米市津山町*=0.8 大崎市古川三日町=0.8 仙台宮城野区五輪=0.7 仙台宮城野区苦竹*=0.7 色麻町四竈*=0.7 気仙沼市赤岩=0.7 登米市登米町*=0.7 利府町利府*=0.7 石巻市相野谷*=0.7 南三陸町歌津*=0.6 仙台青葉区雨宮*=0.6 大和町吉岡*=0.6 栗原市鶯沢*=0.5 茨城県 2 日立市十王町友部*=1.6 常陸太田市高柿町*=1.6 城里町石塚*=1.6 日立市助川小学校*=1.5 笠間市石井*=1.5 1 常陸太田市金井町*=1.4 東海村東海*=1.4 大子町池田*=1.4 那珂市瓜連*=1.4 日立市役所*=1.3 北茨城市中郷町*=1.3 笠間市中央*=1.3 那珂市福田*=1.3 水戸市内原町*=1.2 高萩市安良川*=1.2 高萩市本町*=1.2 北茨城市磯原町*=1.2 笠間市笠間*=1.2 水戸市千波町*=1.1 常陸大宮市北町*=1.1 常陸大宮市野口*=1.1 城里町小勝*=1.1 石岡市柿岡=1.1 筑西市舟生=1.1 常陸大宮市山方*=1.0 城里町阿波山*=1.0 桜川市岩瀬*=1.0 笠間市下郷*=1.0 水戸市栗崎町*=0.9 小美玉市上玉里*=0.9 土浦市常名=0.9 桜川市真壁*=0.9 桜川市羽田*=0.9 鉾田市汲上*=0.9 小美玉市小川*=0.8 小美玉市堅倉*=0.8 かすみがうら市上土田*=0.8 ひたちなか市南神敷台*=0.8 ひたちなか市東石川*=0.8 茨城町小堤*=0.8 常陸大宮市中富町=0.8 水戸市金町=0.8 常陸太田市町田町*=0.7 土浦市藤沢*=0.7 筑西市門井*=0.7 常陸大宮市高部*=0.6 石岡市石岡*=0.6 つくば市天王台*=0.5 稲敷市江戸崎甲*=0.5 常陸太田市町屋町=0.5 かすみがうら市大和田*=0.5 鉾田市鉾田=0.5 栃木県 2 那須町寺子*=1.6 1 高根沢町石末*=1.3 宇都宮市明保野町=1.2 市貝町市嶋*=1.1 栃木那珂川町小川*=1.1 大田原市本町*=1.0 那須塩原市鍋掛*=1.0 真岡市田町*=0.9 芳賀町祖母井*=0.9 大田原市黒羽田町=0.8 益子町益子=0.8 栃木那珂川町馬頭*=0.8 那須烏山市神長=0.6 山形県 1 米沢市アルカディア=1.1 上山市河崎*=0.7 米沢市林泉寺*=0.7 白鷹町荒砥*=0.7 南陽市三間通*=0.6 米沢市駅前=0.5 高島町高島*=0.5 群馬県 1 渋川市赤城町*=0.5 邑楽町中野*=0.5 埼玉県 1 宮代町笠原*=0.7					
76	18 00 14	奄美大島近海 鹿児島県 1 天城町平土野*=1.2 伊仙町伊仙*=1.2 瀬戸内町請島*=0.7 瀬戸内町与路島*=0.6	27° 55.7' N	128° 54.8' E	43km	M: 3.5	

令和4年6月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
77	18 04 05	青森県東方沖 青森県 1 青森南部町平* =0.9 青森南部町苦米地* =0.6 五戸町古館=0.5	40° 53.3' N	142° 48.3' E	48km	M: 3.9
78	19 10 07	千葉県東方沖 千葉県 1 長南町総合グラウンド=0.6	35° 17.9' N	140° 35.3' E	23km	M: 3.0
79	19 10 58	沖縄本島近海 沖縄県 1 国頭村辺土名* =0.8 国頭村奥=0.6	26° 47.5' N	128° 24.6' E	31km	M: 3.1
80	19 14 38	岩手県沖 岩手県 1 宮古市田老* =0.8	39° 49.1' N	142° 22.0' E	13km	M: 3.7
81	19 14 53	熊本県阿蘇地方 熊本県 1 産山村山鹿* =1.1	33° 01.7' N	131° 13.2' E	7km	M: 2.8
82	19 15 08	石川県能登地方 石川県 6弱 珠洲市正院町* =5.5 5弱 珠洲市大谷町* =4.9 能登町松波* =4.6 4 珠洲市三崎町=4.4 能登町宇出津=4.2 輪島市鳳至町=3.9 能登町柳田* =3.7 輪島市門前町走出* =3.6 3 輪島市河井町* =3.2 志賀町富来領家町=3.2 七尾市垣吉町* =2.9 穴水町大町* =2.9 中能登町末坂* =2.9 七尾市能登島向田町* =2.8 七尾市本府中町=2.7 志賀町末吉古* =2.7 中能登町能登部下* =2.7 かほく市浜北* =2.6 羽咋市旭町* =2.5 2 七尾市中島町中島* =2.4 宝達志水町子浦* =2.4 七尾市袖ヶ江町* =2.3 輪島市船倉島=2.3 羽咋市柳田町=2.3 かほく市高松* =2.3 志賀町香能* =2.2 金沢市西念=2.2 小松市小馬出町=2.2 かほく市宇野気* =2.2 能美市中町* =2.1 宝達志水町今浜* =2.1 中能登町井田* =2.0 津幡町加賀爪=2.0 能美市来丸町* =2.0 小松市向本折町* =1.9 白山市美川浜町* =1.9 白山市鶴来本町* =1.9 能美市寺井町* =1.9 金沢市弥生* =1.9 加賀市直下町=1.7 内灘町大学* =1.7 白山市倉光* =1.5 川北町老ツ屋* =1.5 野々市市三納* =1.5 1 白山市別宮町* =1.4 白山市河内町口直海* =1.2 白山市白峰* =0.9 新潟県 3 上越市大手町=2.7 上越市木田* =2.7 上越市中ノ俣=2.5 上越市安塚区安塚* =2.5 上越市頸城区百間町* =2.5 上越市三和区井ノ口* =2.5 上越市名立区名立大町* =2.5 2 上越市柿崎区柿崎* =2.4 長岡市小国町法坂* =2.3 佐渡市岩谷口* =2.3 上越市牧区柳島* =2.3 上越市吉川区原之町* =2.2 刈羽村割町新田* =2.2 上越市大潟区土底浜* =2.1 糸魚川市大野* =2.1 佐渡市畑野* =2.1 上越市浦川原区釜淵* =2.1 長岡市中之島* =2.0 糸魚川市一の宮=2.0 上越市板倉区針* =2.0 佐渡市河原田本町* =2.0 妙高市田町* =2.0 佐渡市赤泊* =2.0 佐渡市新徳瓜生屋* =2.0 糸魚川市青海* =2.0 長岡市山古志竹沢* =2.0 出雲崎町米田=1.9 上越市中郷区藤沢* =1.9 佐渡市相川三丁目=1.9 佐渡市小木町* =1.9 糸魚川市能生* =1.9 十日町市松代* =1.9 上越市大島区岡* =1.8 三条市新堀* =1.8 柏崎市日石町* =1.8 南魚沼市六日町=1.8 新潟西区寺尾東* =1.8 佐渡市相川栄町* =1.8 小千谷市旭町* =1.7 佐渡市真野新町* =1.7 妙高市関山* =1.7 佐渡市両津湊* =1.7 上越市清里区荒牧* =1.7 十日町市水口沢* =1.6 佐渡市千種* =1.6 十日町市松之山* =1.6 妙高市栄町* =1.6 佐渡市羽茂本郷* =1.6 柏崎市西山町池浦* =1.6 長岡市寺泊敦ヶ曾根* =1.6 長岡市小島谷* =1.6 佐渡市両津支所* =1.6 十日町市下条* =1.6 長岡市与板町与板* =1.6 魚沼市須原* =1.5 見附市昭和町* =1.5 妙高市田口* =1.5 新潟西蒲区役所=1.5 出雲崎町川西* =1.5 柏崎市高柳町岡野町* =1.5 1 長岡市浦* =1.4 長岡市上岩井* =1.4 長岡市寺泊烏帽子平* =1.4 小千谷市城内=1.4 十日町市千歳町* =1.4 燕市分水桜町* =1.4 阿賀町鹿瀬中学校* =1.4 新潟中央区美咲町=1.4 加茂市幸町* =1.3 三条市西裏館* =1.3 新潟空港=1.3 魚沼市下折立=1.3 新潟秋葉区程島=1.3 燕市秋葉町* =1.2 長岡市東川口* =1.2 新潟南区白根* =1.2 長岡市寺泊一里塚* =1.2 南魚沼市浦佐* =1.2 魚沼市堀之内* =1.1 燕市吉田西太田* =1.1 魚沼市小出島* =1.1 佐渡市松ヶ崎* =1.1 五泉市太田* =1.1 弥彦村矢作* =1.1 阿賀野市姥ヶ橋* =1.1 魚沼市今泉* =1.1 南魚沼市塩沢庁舎* =1.1 南魚沼市塩沢小学校* =1.0 新潟西蒲区巻甲* =1.0 新潟中央区関屋* =1.0 魚沼市大沢* =0.9 新潟江南区泉町* =0.9 新潟秋葉区新津東町* =0.9 長岡市千手* =0.9 阿賀野市畑江=0.9 長岡市金町* =0.9 新潟北区東栄町* =0.9 田上町原ヶ崎新田* =0.9 長岡市幸町=0.9 十日町市上山* =0.8 湯沢町神立* =0.8 阿賀野市岡山町* =0.8 新潟中央区新潟市役所* =0.7 佐渡市相川金山=0.7 阿賀野市山崎* =0.6 新潟東区下木戸* =0.6 五泉市村松乙=0.6 阿賀野市かがやき* =0.6 三条市荻堀* =0.6 聖籠町諏訪山* =0.6 阿賀町白崎* =0.5 阿賀町豊川* =0.5 富山県 3 射水市加茂中部* =2.8 射水市二口* =2.7 氷見市加納* =2.6 舟橋村仏生寺* =2.5 高岡市福岡町* =2.5 射水市本町* =2.5 射水市橋下条* =2.5 2 高岡市伏木=2.4 小矢部市泉町=2.4 富山市新桜町* =2.3 射水市久々湊* =2.2 射水市小島* =2.2 立山町芦崎寺* =2.1 小矢部市水牧* =2.1 高岡市広小路* =2.0 富山市八尾町福島=2.0 滑川市寺家町* =1.9 南砺市上平細島* =1.9 富山市婦中町笹倉* =1.9 立山町吉峰=1.8 富山朝日町道下=1.8 南砺市蛇喰* =1.8 南砺市城端* =1.7 富山市山田湯* =1.7 砺波市栄町* =1.7 砺波市庄川町* =1.7 上市町稗田* =1.7 富山市石坂=1.6 南砺市下梨* =1.6 富山市上二杉* =1.6 南砺市荒木* =1.5 黒部市植木* =1.5 1 南砺市天池=1.4 南砺市利賀村上百瀬* =1.4 南砺市井波* =1.4 立山町米沢* =1.3 入善町入膳* =1.3 富山市楡原* =1.3 魚津市釈迦堂=1.3 黒部市宇奈月町下立* =1.3 富山市今泉* =1.2 富山市花崎* =1.2 南砺市苗島* =1.2 富山朝日町境* =1.1 魚津市本江* =1.1 福井県 3 あわら市国影* =2.6 2 福井坂井市三国町中央* =2.4 あわら市市姫* =2.3 福井坂井市坂井町下新庄* =1.8 福井坂井市三国町陣ヶ岡=1.7 福井坂井市春江町随応寺* =1.7 福井市大手* =1.6 福井市豊島=1.5 1 福井坂井市丸岡町西里丸岡* =1.4 永平寺町山王* =1.3 越前市粟田部* =1.3 永平寺町松岡春日* =1.2	37° 30.9' N	137° 16.5' E	13km	M: 5.4

令和4年6月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>越前町西田中*=1.1 福井市原目町*=1.1 越前町江波*=1.0 越前町織田*=0.9 敦賀市松栄町=0.8 鯖江市水落町*=0.8 福井市美山町*=0.7 永平寺町東古市*=0.7 福井市小羽町*=0.6 大野市天神町*=0.6 勝山市旭町=0.6 高浜町宮崎=0.5 福井池田町稲荷*=0.5</p> <p>2 小川村高府*=2.2 栄村北信*=2.1 諏訪市高島*=1.9 諏訪市湖岸通り=1.8 小谷村中小谷*=1.7 長野市戸隠*=1.6 長野市鬼無里*=1.5 立科町芦田*=1.5</p> <p>1 長野市箱清水=1.4 坂城町坂城*=1.4 信濃町柏原東裏*=1.3 松本市寿*=1.3 飯山市飯山福寿町*=1.2 千曲市杭瀬下*=1.2 松本市丸の内*=1.2 栄村小赤沢*=1.1 上田市築地=1.1 茅野市葛井公園*=1.1 佐久市甲*=1.1 下諏訪町役場*=1.1 飯綱町芋川*=1.0 松本市沢村=1.0 松本市美須々*=1.0 長野市大岡*=1.0 大町市美麻*=1.0 上田市大手*=1.0 佐久市中込*=1.0 野沢温泉村豊郷*=1.0 白馬村北城*=0.9 御代田町役場*=0.9 木島平村往郷*=0.9 長野南牧村海ノ口*=0.8 中野市豊津*=0.8 大町市八坂*=0.8 山形村役場*=0.8 小諸市文化センター*=0.8 千曲市上山田温泉*=0.7 麻績村麻*=0.7 千曲市戸倉*=0.7 筑北村坂井=0.7 塩尻市広丘高出*=0.7 佐久市望月*=0.7 安曇野市穂高支所=0.6 安曇野市豊科*=0.6 岡谷市幸町*=0.6 上田市下武石*=0.5 辰野町中央=0.5 箕輪町中箕輪*=0.5 木曾町開田高原西野*=0.5</p> <p>2 飛騨市河合町元田*=1.6</p> <p>1 高山市奥飛騨温泉郷栃尾*=1.4 高山市上宝町本郷*=1.3 白川村鳩谷*=1.3 飛騨市古川町*=1.0 高山市国府町*=0.9 飛騨市宮川町*=0.9 飛騨市神岡町東町*=0.8 飛騨市河合町角川*=0.7 飛騨市神岡町殿=0.6 下呂市萩原町*=0.6 郡上市高鷲町*=0.6 高山市消防署*=0.5</p> <p>福島県 1 只見町黒谷*=1.0 南会津町田島=0.9 南会津町界*=0.7 西会津町野沢=0.7</p> <p>栃木県 1 日光市湯元*=0.9</p> <p>群馬県 1 沼田市白沢町*=1.0 沼田市西倉内町=0.9 沼田市下久屋町*=0.5</p> <p>滋賀県 1 近江八幡市桜宮町=0.5</p> <p>兵庫県 1 豊岡市桜町=0.7</p>				
83	19 15 09	石川県能登地方	37° 30.5' N	137° 14.8' E	10km	M: 3.5
		石川県 3 珠洲市正院町*=2.8				
		富山県 1 氷見市加納*=0.7				
84	19 15 11	石川県能登地方	37° 31.5' N	137° 15.3' E	12km	M: 2.7
		石川県 1 珠洲市正院町*=0.9				
85	19 15 14	石川県能登地方	37° 30.9' N	137° 15.9' E	11km	M: 2.8
(注)	19 15 14	石川県能登地方	37° 30.7' N	137° 16.2' E	13km	M: 2.6
(注)	19 15 14	石川県能登地方	37° 31.0' N	137° 15.8' E	10km	M: 2.4
		石川県 1 珠洲市正院町*=1.2				
86	19 15 19	石川県能登地方	37° 30.5' N	137° 16.5' E	13km	M: 3.2
(注)	19 15 18	石川県能登地方	37° 31.2' N	137° 16.4' E	11km	M: 3.0
		石川県 2 珠洲市正院町*=2.1 1 珠洲市大谷町*=1.0 珠洲市三崎町=0.8				
87	19 15 19	岩手県沖	39° 49.0' N	142° 22.1' E	13km	M: 3.9
		岩手県 1 宮古市田老*=1.3 宮古市鯨ヶ崎=0.9 宮古市五月町*=0.5 山田町大沢*=0.5				
88	19 15 21	石川県能登地方	37° 30.5' N	137° 16.8' E	13km	M: 2.9
		石川県 2 珠洲市正院町*=1.6				
89	19 15 59	石川県能登地方	37° 30.1' N	137° 16.5' E	13km	M: 2.8
		石川県 1 珠洲市正院町*=1.1				
90	19 16 38	石川県能登地方	37° 30.9' N	137° 15.7' E	12km	M: 3.3
		石川県 2 珠洲市正院町*=1.9 1 珠洲市大谷町*=1.3 珠洲市三崎町=0.9				
91	19 17 25	石川県能登地方	37° 31.0' N	137° 15.2' E	12km	M: 2.6
		石川県 1 珠洲市正院町*=0.6				
92	19 18 27	茨城県北部	36° 52.6' N	140° 20.7' E	95km	M: 4.4
		福島県 3 古殿町松川新桑原*=2.8 いわき市三和町=2.7 2 矢祭町戸塚*=2.4 矢祭町東館*=2.4 浅川町浅川*=2.2 古殿町松川横川=2.1 田村市大越町*=2.1 玉川村小高*=2.1 白河市表郷*=2.1 白河市新白河*=2.0 泉崎村泉崎*=2.0 いわき市錦町*=2.0 檜葉町北田*=1.8 浪江町幾世橋=1.8 棚倉町棚倉中居野=1.8 いわき市平梅本*=1.8 白河市東*=1.7 大熊町大川原*=1.7 石川町長久保*=1.7 福島広野町下北迫苗代替*=1.6 双葉町両竹*=1.6 いわき市平四ツ波*=1.6 いわき市小名浜=1.5 鏡石町不時沼*=1.5 小野町中通*=1.5 小野町小野新町*=1.5 福島広野町下北迫大谷地原*=1.5 田村市船引町=1.5 中島村滑津*=1.5 1 塙町塙*=1.4 鮫川村赤坂中野*=1.4 平田村永田*=1.4 田村市滝根町*=1.4 田村市都路町*=1.3 須賀川市岩瀬支所*=1.3 川内村上川内早渡*=1.3 西郷村熊倉*=1.3 矢吹町一本木*=1.3 田村市常葉町*=1.3 天栄村下松本*=1.2 須賀川市八幡山*=1.2 二本松市針道*=1.2 郡山市開成*=1.1 棚倉町棚倉館ヶ丘*=1.1 郡山市朝日=1.0 大熊町野上*=1.0 葛尾村落合落合*=1.0 川俣町五百田*=1.0 二本松市油井*=1.0 白河市大信*=0.9 須賀川市八幡町*=0.9 郡山市湖南町*=0.9 本宮市本宮*=0.9 富岡町本岡*=0.9 飯館村伊沢*=0.8 川内村下川内=0.8 白河市郭内=0.8 二本松市金色*=0.7 川内村上川内小山平*=0.7 南相馬市原町区高見町*=0.7 天栄村湯本支所*=0.6				

令和4年6月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
		<p>茨城県</p> <p>3 大子町池田*3.1 日立市助川小学校*2.7 2 常陸太田市高柿町*2.4 北茨城市中郷町*2.4 ひたちなか市東石川*2.4 ひたちなか市南神敷台*2.3 水戸市栗崎町*2.3 常陸太田市町屋町*2.3 城里町小勝*2.2 高萩市安良川*2.1 水戸市千波町*2.1 茨城古河市下大野*2.1 常陸太田市大中町*2.1 水戸市内原町*2.0 東海村東海*2.0 常陸大宮市北町*2.0 土浦市常名*2.0 北茨城市磯原町*2.0 笠間市石井*2.0 日立市十王町友部*1.9 常陸大宮市野口*1.9 石岡市柿岡*1.9 日立市役所*1.9 小美玉市小川*1.9 笠間市中央*1.8 石岡市八郷*1.8 筑西市舟生*1.8 筑西市二本成*1.8 城里町石塚*1.8 境町旭町*1.7 筑西市門井*1.7 常陸太田市町田町*1.7 桜川市羽田*1.7 常陸大宮市山方*1.7 水戸市金町*1.7 かすみがうら市上土田*1.6 かすみがうら市大和田*1.6 桜川市岩瀬*1.6 那珂市瓜連*1.6 石岡市若宮*1.6 大洗町磯浜町*1.6 笠間市下郷*1.6 小美玉市堅倉*1.6 つくば市研究学園*1.5 常陸太田市金井町*1.5 茨城町小堤*1.5 小美玉市上玉里*1.5 高萩市本町*1.5</p> <p>1 笠間市笠間*1.4 ひたちなか市山ノ上町*1.4 常陸大宮市高部*1.4 那珂市福田*1.4 土浦市藤沢*1.4 石岡市石岡*1.4 美浦村受領*1.4 稲敷市江戸崎*1.4 桜川市真壁*1.4 鉾田市造谷*1.4 鉾田市汲上*1.3 茨城古河市長谷町*1.3 五霞町小福田*1.3 常陸大宮市中富町*1.2 行方市麻生*1.2 取手市寺田*1.2 つくば市天王台*1.2 茨城鹿嶋市宮中*1.2 潮来市辻*1.2 坂東市山*1.2 城里町阿波山*1.1 土浦市田中*1.1 鉾田市鉾田*1.1 茨城鹿嶋市鉢形*1.1 行方市玉造*1.1 下妻市本城町*1.0 稲敷市役所*1.0 稲敷市伊佐津*1.0 筑西市海老ヶ島*1.0 牛久市中央*1.0 茨城古河市仁連*1.0 常総市水海道諏訪町*1.0 阿見町中央*1.0 つくばみらい市福田*0.9 坂東市役所*0.9 下妻市鬼怒*0.9 龍ヶ崎市役所*0.8 常総市新石下*0.8 守谷市大柏*0.8 潮来市堀之内*0.8 結城市中央町*0.8 稲敷市須賀津*0.7 常陸大宮市上小瀬*0.7 八千代町菅谷*0.7 稲敷市結佐*0.7 神栖市溝口*0.6 行方市山田*0.6 坂東市岩井*0.6</p> <p>栃木県</p> <p>2 下野市笹原*2.1 那須町寺子*1.9 栃木市大平町富田*1.7 小山市神鳥谷*1.7 野木町丸林*1.7 宇都宮市中里町*1.6 栃木市岩舟町静*1.6 鹿沼市晃望台*1.6 栃木市旭町*1.5 下野市田中*1.5</p> <p>1 宇都宮市明保野町*1.4 栃木市万町*1.4 佐野市中町*1.4 下野市大松山*1.4 栃木市藤岡町藤岡*1.3 栃木市都賀町家中*1.3 栃木那珂川町小川*1.3 栃木那珂川町馬頭*1.2 鹿沼市口栗野*1.2 栃木市西方町本城*1.1 佐野市葛生東*1.1 佐野市高砂町*1.1 佐野市田沼町*1.1 日光市足尾町中才*1.1 足利市大正町*1.0 鹿沼市今宮町*1.0 上三川町しらさぎ*1.0 那須烏山市大金*0.9 芳賀町祖母井*0.8 那須烏山市神長*0.8 日光市鬼怒川温泉大原*0.8 那須塩原市鍋掛*0.8 茂木町茂木*0.8 市貝町市塙*0.8 栃木さくら市喜連川*0.7 日光市芹沼*0.7 宇都宮市旭*0.7 真岡市田町*0.7 益子町益子*0.7 大田原市黒羽田町*0.6 塩谷町玉生*0.6 日光市瀬川*0.5 真岡市荒町*0.5 那須烏山市役所*0.5</p> <p>群馬県</p> <p>2 邑楽町中野*1.6 桐生市黒保根町*1.5 伊勢崎市西久保町*1.5</p> <p>1 渋川市赤城町*1.4 太田市西本町*1.3 太田市粕川町*1.3 大泉町日の出*1.3 板倉町板倉*1.1 前橋市富士見町*1.1 桐生市新里町*1.0 館林市城町*1.0 前橋市粕川町*1.0 前橋市鼻毛石町*1.0 伊勢崎市東町*0.9 群馬明和町新里*0.9 千代田町赤岩*0.9 みどり市笠懸町*0.9 桐生市元宿町*0.9 伊勢崎市今泉町*0.9 太田市大原町*0.8 吉岡町下野田*0.8 前橋市駒形町*0.8 伊勢崎市境*0.8 太田市浜町*0.7 前橋市堀越町*0.6 渋川市北橋町*0.6 沼田市利根町*0.6 みどり市大間々町*0.5 高崎市高松町*0.5 玉村町下新田*0.5 桐生市美原町*0.5 沼田市西倉内町*0.5 沼田市白沢町*0.5</p> <p>埼玉県</p> <p>2 久喜市下早見*2.4 熊谷市妻沼*1.6 上尾市本町*1.6 加須市大利根*1.5 久喜市青葉*1.5</p> <p>1 加須市騎西*1.4 東松山市松葉町*1.4 久喜市架橋*1.3 滑川町福田*1.3 伊奈町中央*1.3 北本市本町*1.2 川島町下八ツ林*1.2 久喜市菖蒲*1.1 宮代町笠原*1.1 加須市北川辺*1.0 東松山市市ノ川*1.0 久喜市鷺宮*1.0 春日部市金崎*1.0 桶川市泉*1.0 さいたま西区指扇*1.0 さいたま大宮区大門*1.0 さいたま見沼区堀崎*1.0 坂戸市千代田*0.9 熊谷市江南*0.9 加須市三俣*0.9 嵐山町杉山*0.8 川越市新宿町*0.8 幸手市東*0.8 さいたま北區宮原*0.8 白岡市千駄野*0.8 深谷市川本*0.8 本庄市児玉町*0.7 さいたま大宮区天沼町*0.7 鴻巣市中央*0.7 鴻巣市川里*0.7 さいたま浦和区高砂*0.7 ふじみ野市福岡*0.7 春日部市粕壁*0.7 行田市南河原*0.7 ときがわ町桃木*0.6 羽生市東*0.6 さいたま中央区下落合*0.6 さいたま南区別所*0.6 熊谷市大里*0.6 行田市本丸*0.5 鴻巣市吹上富士見*0.5 深谷市花園*0.5 毛呂山町中央*0.5 越生町越生*0.5 吉見町下細谷*0.5</p> <p>岩城県</p> <p>1 岩沼市桜*1.0 大崎市田尻*0.7 蔵王町円田*0.7</p> <p>千葉県</p> <p>1 野田市鶴泰*1.2 野田市東宝珠花*1.2 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*1.2 成田市松子*1.1 白井市復*1.1 芝山町小池*0.9 成田市名古屋*0.9 神崎町神崎本宿*0.8 香取市仁良*0.8 浦安市日の出*0.8 柴町安食台*0.8 香取市佐原平田*0.7 香取市佐原諏訪台*0.7 香取市役所*0.7 柏市旭町*0.7 八千代市大和田新田*0.7 千葉花見川区花島町*0.6 成田国際空港*0.6 多古町多古*0.6 千葉美浜区稲毛海岸*0.5 習志野市鷺沼*0.5 富里市七栄*0.5 香取市岩部*0.5</p> <p>東京都</p> <p>1 東京新宿区上落合*0.7 東京千代田区大手町*0.6 東京杉並区高井戸*0.6 調布市西つつじヶ丘*0.6 東京中野区江古田*0.5 東京板橋区高島平*0.5 東京江戸川区中央*0.5</p>				
93	19 18 55	<p>沖縄本島北西沖</p> <p>2 久米島町比嘉*2.2 久米島町謝名堂*2.0 渡名喜村渡名喜*2.0 久米島町仲泊*1.6 南城市佐敷字佐敷*1.5 那覇市港町*1.5</p> <p>1 浦添市安波茶*1.4 座間味村座間味*1.3 南城市知念久手堅*1.3 南城市玉城字玉城*1.2 久米島町山城*1.2 那覇市樋川*1.1 名護市港*1.1 那覇空港*0.9 栗国村浜*0.7</p>	26° 48.5' N	126° 21.2' E	19km	M: 5.8
94	19 19 07	<p>沖縄本島北西沖</p> <p>2 久米島町比嘉*2.0 久米島町謝名堂*1.6 渡名喜村渡名喜*1.6 1 座間味村座間味*1.3 久米島町仲泊*1.2 久米島町山城*0.7</p>	26° 49.2' N	126° 21.1' E	25km	M: 5.2

令和4年6月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
95	19 19 18	石川県能登地方 石川県 1 珠洲市正院町*=0.5	37° 30.0' N	137° 16.0' E	13km	M: 2.4
96	19 19 22	石川県能登地方 石川県 2 珠洲市大谷町*=1.6 1 珠洲市正院町*=1.4	37° 31.4' N	137° 16.4' E	11km	M: 3.2
97	19 19 27	石川県能登地方 石川県 1 珠洲市正院町*=1.0 珠洲市大谷町*=0.5	37° 31.3' N	137° 16.4' E	11km	M: 2.8
98	19 19 38	石川県能登地方 石川県 1 珠洲市正院町*=0.9	37° 31.4' N	137° 16.9' E	13km	M: 2.6
99	19 22 22	青森県東方沖 青森県 1 階上町道仏*=1.1 八戸市湊町=0.5	40° 54.4' N	142° 06.7' E	55km	M: 3.5
100	19 23 09	岩手県沿岸北部 青森県 1 階上町道仏*=0.7 岩手県 1 住田町世田米*=1.4 釜石市中妻町*=1.3 宮古市田老*=1.0 釜石市只越町=0.8 久慈市枝成沢=0.7 八幡平市田頭*=0.7 一関市大東町=0.7 一関市千厩町*=0.7 一関市室根町*=0.7 山田町大沢*=0.6 大船渡市大船渡町=0.6 宮古市鎌ヶ崎=0.6	39° 30.0' N	141° 36.2' E	72km	M: 3.5
101	20 00 28	石川県能登地方 石川県 1 珠洲市正院町*=0.7	37° 30.4' N	137° 16.6' E	13km	M: 2.2
102	20 03 24	沖縄本島北西沖 沖縄県 1 久米島町謝名堂=0.5	26° 43.3' N	126° 20.9' E	32km	M: 3.6
103	20 03 35	茨城県北部 茨城県 2 大子町池田*=2.1 城里町小勝*=1.7 1 日立市助川小学校*=1.3 笠間市石井*=1.1 ひたちなか市東石川*=1.1 常陸太田市大中町*=1.0 水戸市千波町*=1.0 常陸太田市町屋町=0.9 水戸市内原町*=0.9 水戸市栗崎町*=0.9 ひたちなか市南神敷台*=0.9 北茨城市中郷町*=0.8 常陸太田市長柿町*=0.8 常陸大宮市野口*=0.8 常陸大宮市北町*=0.7 常陸大宮市山方*=0.7 常陸大宮市高部*=0.7 日立市役所*=0.6 城里町石塚*=0.6 高萩市安良川*=0.5 笠間市中央*=0.5 東海村東海*=0.5 笠間市下郷*=0.5 土浦市常名=0.5 福島県 1 矢祭町戸塚*=1.4 矢祭町東館*=1.1 浅川町浅川*=1.0 いわき市三和町=0.9 古殿町松川横川=0.8 白河市新白河*=0.8 玉川村小高*=0.7 棚倉町棚倉中居野=0.6	36° 52.7' N	140° 20.7' E	94km	M: 3.6
104	20 05 26	択捉島南東沖 北海道 1 根室市落石東*=0.6 標津町北2条*=0.5	44° 13.5' N	147° 55.0' E	120km	M: 4.7
105	20 09 18	宗谷地方北部 北海道 4 幌延町宮園町*=4.4 豊富町西6条*=3.5 天塩町川口*=3.5 2 上川中川町中川*=1.9 稚内市沼川*=1.6 浜頓別町クッチャロ*=1.6 猿払村浅茅野*=1.5 遠別町本町*=1.5 1 稚内市恵北=1.1 中頓別町中頓別*=1.1 音威子府村音威子府*=1.0 宗谷枝幸町栄町*=0.9 宗谷枝幸町歌登東町*=0.8 稚内市開運=0.7 興部町興部*=0.6 猿払村浜鬼志別*=0.5	45° 03.1' N	141° 51.3' E	10km	M: 4.4
106	20 10 04	滋賀県北部 岐阜県 2 揖斐川町東津波*=1.8 1 揖斐川町東杉原*=1.4 関ヶ原町関ヶ原*=1.3 揖斐川町谷汲*=1.2 揖斐川町春日*=1.2 揖斐川町西横山*=1.0 揖斐川町三輪=0.9 岐阜池田町六之井*=0.8 恵那市上矢作町*=0.6 揖斐川町中籠橋*=0.6 大野町大野*=0.6 養老町高田*=0.6 岐阜山県市美山支所*=0.6 岐阜山県市大門*=0.6 本巣市根尾*=0.5 瑞穂市宮田*=0.5 垂井町役場*=0.5 滋賀県 2 長浜市落合町*=1.6 米原市長岡*=1.6 長浜市湖北町速水*=1.5 長浜市公園町*=1.5 1 長浜市木之本町木之本*=1.4 長浜市西浅井町大浦*=1.4 長浜市余呉町中之郷*=1.2 長浜市八幡東町*=1.2 長浜市宮部町*=1.1 高島市勝野*=1.1 米原市顔戸*=1.1 高島市今津町弘川*=1.0 高島市マキノ町*=0.9 長浜市内保町*=0.9 米原市米原*=0.9 高島市今津町日置前*=0.7 彦根市城町=0.6 高島市朽木柏*=0.6 愛荘町安孫子*=0.6 竜王町小口*=0.6 東近江市君ヶ畑町=0.6 福井県 1 敦賀市松栄町=0.8 福井若狭町市場*=0.5 愛知県 1 一宮市千秋=0.9	35° 26.8' N	136° 20.2' E	13km	M: 3.6
107	20 10 04	石川県能登地方 石川県 2 珠洲市正院町*=1.7 1 珠洲市三崎町=0.7	37° 31.4' N	137° 19.3' E	13km	M: 3.4
108	20 10 31	石川県能登地方 石川県 5強 珠洲市正院町*=5.0 4 珠洲市三崎町=3.9 能登町松波*=3.9 珠洲市大谷町*=3.6 3 能登町宇出津=3.1 輪島市鳳至町=2.9 輪島市船倉島=2.5 輪島市門前町走出*=2.5 七尾市本府中町=2.5 2 輪島市河井町*=2.4 穴水町大町*=2.4 中能登町能登部下*=2.4 金沢市西念=2.4	37° 31.3' N	137° 19.3' E	14km	M: 5.0

令和4年6月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>七尾市能登島向田町*2.3 能登町柳田*2.3 宝達志水町子浦*2.2 中能登町末坂*2.2 羽咋市旭町*2.1 七尾市中島町中島*2.1 かほく市浜北*2.1 かほく市高松*2.1 志賀町富来領家町=2.0 七尾市袖ヶ江町*2.0 能美市来丸町*2.0 志賀町香能*1.9 志賀町末吉千古*1.9 かほく市宇野気*1.9 金沢市弥生*1.8 津幡町加賀爪=1.8 七尾市垣吉町*1.8 能美市寺井町*1.8 宝達志水町今浜*1.8 中能登町井田*1.7 内灘町大学*1.7 小松市小馬出町=1.6 羽咋市柳田町=1.6 1 小松市向本折町*1.3 加賀市直下町=0.8 白山市別宮町*0.8 3 上越市頸城区百間町*2.7 上越市三和区井ノ口*2.6 上越市木田*2.6 2 上越市牧区柳島*2.3 上越市板倉区針*2.3 上越市大手町=2.3 上越市名立区名立大町*2.2 上越市吉川区原之町*2.2 上越市柿崎区柿崎*2.2 上越市中ノ俣=2.1 佐渡市赤泊*2.0 上越市安塚区安塚*2.0 糸魚川市青海*2.0 糸魚川市能生*1.9 糸魚川市大野*1.9 糸魚川市一の宮=1.9 妙高市田町*1.9 上越市大潟区土底浜*1.9 長岡市小国町法坂*1.8 長岡市中之島*1.8 十日町市松代*1.8 上越市中郷区藤沢*1.8 上越市浦川原区釜淵*1.8 十日町市松之山*1.7 妙高市栄町*1.7 佐渡市羽茂本郷*1.6 妙高市関山*1.6 佐渡市新徳瓜生屋*1.6 佐渡市小木町*1.6 佐渡市河原田本町*1.6 刈羽村割町新田*1.5 柏崎市西山町池浦*1.5 小千谷市旭町*1.5 長岡市山古志竹沢*1.5 上越市清里区菟牧*1.5 出雲崎町米田=1.5 1 長岡市浦*1.4 長岡市寺泊敦ヶ曾根*1.4 長岡市寺泊烏帽子平*1.4 十日町市千歳町*1.4 阿賀町鹿瀬中学校*1.4 新潟西区寺尾東*1.4 佐渡市相川三丁目=1.4 佐渡市岩谷口*1.4 佐渡市畑野*1.4 十日町市下条*1.3 佐渡市千種*1.3 長岡市上岩井*1.3 佐渡市真野新町*1.3 十日町市水口沢*1.3 魚沼市今泉*1.3 南魚沼市六日町=1.3 長岡市小島谷*1.3 新潟空港=1.3 長岡市与板町与板*1.3 三条市新堀*1.3 長岡市寺泊一塚塚*1.2 上越市大島区岡*1.2 見附市昭和町*1.2 佐渡市両津湊*1.2 出雲崎町川西*1.2 魚沼市下折立=1.2 柏崎市高柳町岡野町*1.2 佐渡市相川茶町*1.2 柏崎市日石町*1.2 小千谷市城内=1.2 妙高市田口*1.2 長岡市東川口*1.1 湯沢町神立*1.1 南魚沼市浦佐*1.1 燕市分水桜町*1.1 佐渡市松ヶ崎*1.1 魚沼市須原*1.0 長岡市幸町=1.0 加茂市幸町*1.0 佐渡市両津支所*1.0 新潟中央区美咲町=1.0 南魚沼市塩沢庁舎*1.0 長岡市金町*0.9 新潟西蒲区役所=0.9 新潟南区白根*0.9 弥彦村矢作*0.8 阿賀野市姥ヶ橋*0.8 南魚沼市塩沢小学校*0.8 魚沼市堀之内*0.8 三条市西裏館*0.8 長岡市千手*0.7 新潟西蒲区巻甲*0.7 燕市秋葉町*0.7 田上町原ヶ崎新田*0.6 魚沼市小出島*0.6 新潟北区東栄町*0.6 十日町市上山*0.6 阿賀野市畑江=0.6 五泉市太田*0.5 聖籠町諏訪山*0.5 魚沼市大沢*0.5 新潟秋葉区新津東町*0.5 阿賀町津川*0.5 3 射水市加茂中部*3.0 舟橋村仏生寺*2.9 富山市新桜町*2.7 射水市日々湊*2.5 2 水見市加納*2.4 射水市本町*2.3 小矢部市泉町=2.1 小矢部市水牧*2.0 南砺市上平細島*1.9 富山市石坂=1.9 富山市八尾町福島=1.9 立山町吉峰=1.9 立山町芦峯寺*1.9 高岡市伏木=1.9 富山市上二杉*1.8 滑川市寺家町*1.8 富山市婦中町笹倉*1.7 富山朝日町道下=1.6 黒部市植木*1.6 南砺市城端*1.6 南砺市蛇喰*1.6 入善町入膳*1.5 1 富山市今泉*1.4 魚津市釈迦堂=1.4 黒部市宇奈月町下立*1.4 富山朝日町境*1.4 南砺市荒木*1.4 魚津市本江*1.3 砺波市庄川町*1.2 南砺市天池=1.2 射水市橋下条*1.2 南砺市利賀村上百瀬*1.0 南砺市井波*1.0 南砺市苗島*0.9 射水市二口*0.7 射水市小島*0.7 高岡市広小路*0.6 長野県 2 小川村高府*2.1 栄村北信*2.1 小谷村中小谷*1.7 1 長野市鬼無里*1.3 野沢温泉村豊郷*1.3 長野市戸隠*1.2 松本市丸の内*1.1 白馬村北城*1.0 栄村小赤沢*1.0 諏訪市湖岸通り=1.0 立科町芦田*1.0 諏訪市高島*0.9 飯山市飯山福寿町*0.9 木島平村往郷*0.9 信濃町柏原東裏*0.9 長野市箱清水=0.8 朝日村役場*0.8 飯綱町芋川*0.8 松本市寿*0.7 長野市大岡*0.7 茅野市葛井公園*0.7 大町市美麻*0.7 山形村役場*0.7 松本市美須々*0.7 安曇野市穂高支所=0.6 麻績村麻*0.6 大町市八坂*0.6 松本市沢村=0.6 筑北村坂井=0.5 下諏訪町役場*0.5 福島県 1 西会津町登世島*1.1 只見町黒谷*0.8 南会津町田島=0.7 栃木県 1 日光市湯元*0.7 群馬県 1 沼田市白沢町*0.9 沼田市西倉内町=0.7 福井県 1 福井坂井市三国町中央*1.4 あわら市国影*1.3 福井市豊島=1.2 あわら市市姫*1.2 福井坂井市春江町随心寺*1.2 福井市大手*1.1 福井坂井市坂井町下新庄*1.1 福井坂井市丸岡町西里丸岡*1.0 越前市粟田部*0.9 福井坂井市三国町陣ヶ岡=0.8 永平寺町松岡春日*0.7 越前町西田中*0.6 岐阜県 1 高山市奥飛騨温泉郷柘尾*1.4 高山市上宝町本郷*1.3 飛騨市河合町元田*1.3 高山市国府町*1.2 高山市丹生川町坊方*1.0 飛騨市古川町*0.9 飛騨市宮川町*0.9 白川村鳩谷*0.8 高山市消防署*0.7 飛騨市神岡町東町*0.7 高山市桐生町=0.6 飛騨市神岡町殿=0.5 瑞穂市別府*0.5</p>				
109	20 10 34	石川県能登地方 石川県 1 珠洲市正院町*1.3	37° 31.4' N	137° 18.7' E	13km	M: 3.0
110	20 10 41	石川県能登地方 石川県 1 珠洲市正院町*1.0	37° 31.1' N	137° 18.9' E	13km	M: 3.0
111	20 11 00	宗谷地方北部 北海道 1 幌延町宮園町*0.7	45° 02.6' N	141° 52.7' E	2km	M: 2.1
112	20 11 24	石川県能登地方 石川県 1 珠洲市正院町*0.6	37° 31.4' N	137° 18.7' E	13km	M: 2.3

令和4年6月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
113	20 11 40	奄美大島近海 鹿児島県 1 奄美市名瀬港町=0.5	28° 18.7' N	129° 19.2' E	14km	M: 3.0
114	20 12 12	石川県能登地方 石川県 1 珠洲市正院町*=1.1	37° 31.3' N	137° 18.7' E	13km	M: 2.7
115	20 12 57	宗谷地方北部 北海道 2 幌延町宮園町*=2.1	45° 02.7' N	141° 52.3' E	7km	M: 2.5
116	20 13 13	宗谷地方北部 北海道 1 幌延町宮園町*=1.4	45° 02.8' N	141° 52.7' E	0km	M: 2.2
117	20 13 22	宗谷地方北部 北海道 2 幌延町宮園町*=2.1 1 豊富町西6条*=0.9 天塩町川口*=0.5	45° 02.4' N	141° 51.8' E	8km	M: 2.7
118	20 14 35	福島県会津 福島県 1 柳津町大成沢=0.5	37° 25.4' N	139° 41.5' E	4km	M: 1.8
119	20 14 50	石川県能登地方 石川県 4 珠洲市正院町*=3.8 2 珠洲市大谷町*=2.4 珠洲市三崎町=2.1 輪島市鳳至町=1.8 能登町松波*=1.8 穴水町大町*=1.6 七尾市本府中町=1.6 1 輪島市門前町走出*=1.4 七尾市袖ヶ江町*=1.3 能登町柳田*=1.3 能登町宇出津=1.2 輪島市河井町*=1.2 羽咋市旭町*=1.1 志賀町末吉千古*=1.0 志賀町富来領家町=0.8 かほく市浜北*=0.8 輪島市舳倉島=0.8 志賀町香能*=0.7 羽咋市柳田町=0.7 新潟県 1 上越市牧区柳島*=0.8 富山県 1 射水市二口*=1.1 射水市加茂中部*=0.9 氷見市加納*=0.9 高岡市伏木=0.7 射水市本町*=0.7 立山町芦嶺寺*=0.6 小矢部市泉町=0.6 南砺市上平細島*=0.5 舟橋村仏生寺*=0.5 射水市橋下条*=0.5 長野県 1 小川村高府*=0.9	37° 31.5' N	137° 18.8' E	14km	M: 4.3
120	20 18 08	石川県能登地方 石川県 1 珠洲市正院町*=1.1	37° 31.6' N	137° 18.2' E	13km	M: 2.8
121	20 18 18	石川県能登地方 石川県 1 珠洲市正院町*=0.7	37° 31.1' N	137° 18.7' E	14km	M: 2.2
122	20 18 52	広島県北部 広島県 1 庄原市中本町*=0.5	34° 52.8' N	133° 00.3' E	9km	M: 2.7
123	21 03 13	石川県能登地方 石川県 1 珠洲市正院町*=1.4	37° 30.5' N	137° 16.7' E	14km	M: 3.0
124	21 09 53	大阪湾 大阪府 1 泉南市男里*=1.4 田尻町嘉祥寺*=1.1 阪南市尾崎町*=0.9 泉南市消防本部*=0.9 泉佐野市市場*=0.7 大阪岬町深日*=0.5 兵庫県 1 淡路市郡家*=1.2 淡路市志筑*=1.0 洲本市物部=0.9 洲本市五色町都志*=0.9 洲本市山手*=0.6 淡路市富島=0.5	34° 28.9' N	135° 04.0' E	15km	M: 3.3
125	21 10 42	石川県能登地方 石川県 3 珠洲市正院町*=3.4 珠洲市大谷町*=2.9 能登町松波*=2.5 2 珠洲市三崎町=2.0 能登町柳田*=1.9 穴水町大町*=1.8 輪島市鳳至町=1.8 能登町宇出津=1.7 輪島市河井町*=1.6 輪島市門前町走出*=1.5 1 志賀町富来領家町=0.9 七尾市本府中町=0.8 志賀町香能*=0.7 七尾市袖ヶ江町*=0.6 輪島市舳倉島=0.5 羽咋市旭町*=0.5 かほく市浜北*=0.5 富山県 1 舟橋村仏生寺*=0.7 射水市加茂中部*=0.7 氷見市加納*=0.6	37° 30.8' N	137° 15.8' E	12km	M: 4.1
126	21 14 46	福島県沖 福島県 1 田村市船引町=0.5	37° 49.7' N	141° 44.5' E	51km	M: 3.9
127	21 16 14	父島近海 東京都 2 小笠原村父島三日月山=1.6 1 小笠原村父島西町=1.4 小笠原村母島=1.0	27° 56.9' N	142° 44.3' E	48km	M: 6.1
128	21 17 40	紀伊水道 和歌山県 1 湯浅町青木*=0.6 徳島県 1 美馬市木屋平*=0.8 美波町西の地*=0.6 那賀町上那賀*=0.5 香川県 1 小豆島町池田*=0.5	33° 54.9' N	134° 51.4' E	41km	M: 3.2
129	21 19 44	滋賀県北部 滋賀県 2 長浜市公園町*=1.5 1 長浜市内保町*=1.2 長浜市落合町*=1.1 長浜市八幡東町*=1.1 長浜市宮部町*=1.0	35° 26.8' N	136° 20.2' E	13km	M: 3.4

令和4年6月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		長浜市湖北町速水*0.9 愛荘町安孫子*0.7 米原市顔戸*0.6 高島市勝野*0.5 福井県 1 敦賀市松栄町=0.6 岐阜県 1 揖斐川町東津汲*1.3 揖斐川町東杉原*1.1 瑞穂市宮田*1.0 関ヶ原町関ヶ原*1.0 揖斐川町春日*0.9 揖斐川町谷汲*0.9 揖斐川町三輪=0.7 岐阜池田町六之井*0.7 輪之内町四郷*0.7 本巢市下真桑*0.6 養老町高田*0.6 神戸町神戸*0.5 瑞穂市別府*0.5 大野町大野*0.5 愛知県 1 一宮市千秋=0.9				
130	21 20 23	沖縄本島北西沖 沖縄県 1 久米島町比嘉*1.3 久米島町謝名堂=0.9 久米島町仲泊*0.5	26° 45.8' N	126° 19.0' E	28km	M: 4.7
131	21 21 39	長崎県南西部 長崎県 2 長崎市元町*2.1 1 諫早市多良見町*1.3 諫早市東小路町=1.1 雲仙市小浜町雲仙=0.9 長与町嬉里*0.7 諫早市堂崎町*0.6 雲仙市南串山町*0.6	32° 45.1' N	129° 55.9' E	14km	M: 2.9
132	21 21 53	奄美大島近海 鹿児島県 1 伊仙町伊仙*0.9	27° 28.5' N	128° 55.6' E	36km	M: 2.8
133	21 23 53	沖縄本島北西沖 沖縄県 2 久米島町比嘉*1.7 1 久米島町謝名堂=1.2 久米島町仲泊*1.0 久米島町山城=0.8	26° 44.8' N	126° 19.3' E	33km	M: 4.8
134	22 01 14	沖縄本島北西沖 沖縄県 1 久米島町比嘉*1.2 久米島町謝名堂=0.7	26° 45.9' N	126° 18.6' E	31km	M: 4.3
135	22 07 45	石川県能登地方 石川県 1 珠洲市正院町*1.0	37° 30.1' N	137° 13.4' E	12km	M: 2.8
136	22 12 00	福島県沖 福島県 1 川内村下川内=1.2 浪江町幾世橋=0.7	37° 31.5' N	141° 21.4' E	49km	M: 3.4
137	22 13 54	福島県中通り 福島県 1 棚倉町棚倉中居野=0.5	37° 01.1' N	140° 22.0' E	111km	M: 3.3
138	22 18 22	長崎県南西部 長崎県 1 長崎市元町*0.9	32° 44.9' N	129° 56.0' E	12km	M: 2.1
139	22 18 30	西表島付近 沖縄県 1 竹富町大原=1.0 竹富町波照間=0.9 竹富町黒島=0.6 石垣市新栄町*0.5	23° 57.5' N	123° 34.9' E	31km	M: 4.5
140	22 20 37	石川県能登地方 石川県 1 珠洲市正院町*1.3	37° 31.5' N	137° 18.6' E	14km	M: 2.7
141	23 02 19	福島県沖 宮城県 1 石巻市桃生町*0.9 角田市角田*0.9 名取市増田*0.8 亶理町悠里*0.8 山元町浅生原*0.7 岩沼市桜*0.5 福島県 1 新地町谷地小屋*1.0 田村市大越町*0.8 相馬市中村*0.8 南相馬市鹿島区西町*0.6	37° 47.0' N	141° 40.3' E	59km	M: 3.9
142	23 09 15	岩手県沖 青森県 1 階上町道仏*1.4 八戸市湊町=0.5 岩手県 1 九戸村伊保内*1.2 軽米町軽米*0.6 久慈市枝成沢=0.5 岩手洋野町種市=0.5 久慈市川崎町=0.5	40° 20.8' N	142° 02.1' E	52km	M: 3.7
143	23 11 33	茨城県南部 茨城県 1 笠間市石井*0.5 栃木県 1 宇都宮市明保野町=0.9 栃木市旭町=0.5 栃木市岩舟町静*0.5	36° 02.6' N	140° 06.1' E	63km	M: 3.2
144	23 14 41	福島県沖 宮城県 1 名取市増田*0.5	37° 42.9' N	141° 45.7' E	51km	M: 3.4
145	23 15 14	群馬県北部 群馬県 2 沼田市利根町*1.8 1 片品村鎌田*1.0 沼田市尾瀬高等学校=0.9 栃木県 1 日光市足尾町中才*0.6	36° 40.8' N	139° 18.2' E	8km	M: 2.9
146	23 17 09	石川県能登地方 石川県 1 珠洲市正院町*1.1	37° 28.6' N	137° 10.9' E	13km	M: 2.9
147	23 20 16	奄美大島近海 鹿児島県 2 天城町平土野*2.1 1 伊仙町伊仙*0.7 天城町当部=0.6 徳之島町亀津*0.6	27° 51.4' N	128° 53.1' E	8km	M: 3.2

令和4年6月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
148	24 00 19	高知県中部 広島県 香川県 愛媛県 高知県	33° 46.1' N	133° 22.5' E	37km	M: 3.4 呉市下蒲刈町*=0.9 大崎上島町中野*=0.7 呉市二河町*=0.5 呉市広*=0.5 尾道市向島町*=0.5 観音寺市坂本町=0.8 三豊市高瀬町*=0.7 観音寺市瀬戸町*=0.6 三豊市豊中町*=0.5 今治市吉海町*=0.8 今治市上浦町*=0.5 砥部町総津*=0.5 安芸市西浜=0.9 安芸市矢ノ丸*=0.5
149	24 03 29	宮崎県北部山沿い 宮崎県	32° 28.1' N	131° 28.6' E	16km	M: 2.9 高千穂町三田井=0.6 宮崎美郷町田代*=0.6 西都市上の宮*=0.5 諸塚村家代*=0.5
150	24 06 39	石川県能登地方 石川県	37° 31.3' N	137° 16.4' E	12km	M: 2.3 珠洲市正院町*=0.5
151	24 07 32	与那国島近海 沖縄県	24° 03.4' N	122° 28.7' E	27km	M: 5.6 与那国町久部良=1.6 与那国町役場*=1.5 石垣市新栄町*=1.4 竹富町上原小学校=1.4 竹富町黒島=1.3 竹富町大原=1.3 与那国町祖納=1.1 石垣市登野城=1.0 石垣市平久保=0.9 竹富町波照間=0.8
152	24 20 53	奄美大島近海 鹿児島県	27° 50.8' N	128° 54.0' E	12km	M: 2.5 天城町平土野*=0.7
153	25 11 13	沖縄本島近海 沖縄県	26° 52.5' N	127° 19.3' E	83km	M: 3.6 久米島町謝名堂=0.5
154	25 14 18	福島県会津 福島県	37° 03.9' N	139° 22.0' E	7km	M: 1.8 檜枝岐村上河原*=0.7
155	25 18 49	伊豆大島近海 千葉県 東京都 神奈川県 静岡県	34° 55.0' N	139° 29.2' E	27km	M: 3.3 南房総市富浦町青木*=1.0 鋸南町下佐久間*=0.9 館山市長須賀=0.9 館山市北条*=0.6 伊豆大島町波浮港*=0.5 横浜磯子区洋光台*=0.8 三浦市城山町*=0.7 横須賀市光の丘=0.6 横浜戸塚区平戸町*=0.5 東伊豆町奈良本*=0.9
156	26 06 31	奈良県 三重県 京都府 奈良県	34° 13.3' N	135° 59.8' E	55km	M: 3.4 熊野市紀和町板屋*=1.1 伊賀市島ヶ原*=0.6 津市安濃町東観音寺*=0.6 井手町井手*=0.7 御杖村菅野*=1.0
157	26 07 26	トカラ列島近海 鹿児島県	29° 17.8' N	129° 13.1' E	10km	M: 2.9 鹿児島十島村悪石島*=1.0 鹿児島十島村小宝島*=1.0
158	26 15 49	石川県能登地方 石川県	37° 30.5' N	137° 13.1' E	11km	M: 2.8 珠洲市正院町*=0.6
159	26 17 21	宮城県沖 岩手県	38° 27.9' N	142° 12.9' E	32km	M: 3.8 釜石市中妻町*=0.9 大船渡市大船渡町=0.7 大船渡市猪川町=0.6 住田町世田米*=0.6 釜石市只越町=0.5
160	26 17 23	石川県能登地方 石川県	37° 30.5' N	137° 13.1' E	12km	M: 2.8 珠洲市正院町*=0.7
161	26 21 04	能登半島沖 石川県	37° 32.1' N	137° 17.1' E	12km	M: 2.5 珠洲市正院町*=0.6
162	26 21 44	熊本県熊本地方 熊本県	32° 32.4' N	130° 41.1' E	9km	M: 4.7 5弱 熊本美里町永富*=4.7 4 宇城市小川町*=4.2 熊本南区城南町*=4.2 宇城市不知火町*=4.1 宇城市豊野町*=4.1 熊本西区春日=4.0 八代市鏡町*=4.0 甲佐町豊内*=3.9 熊本南区富合町*=3.9 氷川町島地*=3.9 八代市泉支所*=3.8 八代市千丁町*=3.7 熊本美里町馬場*=3.5 嘉島町上島*=3.5 益城町惣領*=3.5 山鹿市鹿央町*=3.5 3 西原村小森*=3.4 御船町御船*=3.4 氷川町宮原*=3.4 八代市泉町=3.2 熊本中央区大江*=3.2 熊本北区植木町*=3.2 玉名市天水町*=3.1 八代市東陽町*=3.1 合志市竹迫*=3.0 山都町浜町*=3.0 八代市新地町*=3.0 菊池市旭志*=2.9 大津町大津*=2.9 熊本高森町高森*=2.9 八代市平山新町=2.9 宇城市三角町*=2.9 熊本東区佐土原*=2.8 菊陽町久保田*=2.8 上天草市大矢野町=2.8 和水町江田*=2.7 合志市御代志*=2.6 山鹿市鹿本町*=2.6 南阿蘇村河陽*=2.6 八代市坂本町*=2.6 南阿蘇村吉田*=2.6 南阿蘇村河陰*=2.5 山鹿市菊鹿町*=2.5 2 阿蘇市内牧*=2.4 玉名市横島町*=2.4 玉東町木葉*=2.4 大津町引水*=2.4 上天草市松島町*=2.4 山都町今*=2.3 上天草市姫戸町*=2.3 菊池市隈府*=2.2 菊池市泗水町*=2.2 菊池市七城町*=2.2 玉名市中尾*=2.2 山鹿市老人福祉センター*=2.1 山鹿市鹿北町*=2.1 玉名市岱明町*=2.1 五木村甲*=2.0 球磨村渡*=2.0 山鹿市山鹿*=2.0 山都町大平*=2.0 水上村岩野*=2.0 天草市五和町*=1.9 南阿蘇村中松=1.9 阿蘇市波野*=1.8 水俣市牧ノ内*=1.8 芦北町田浦町*=1.8 天草市有明町*=1.7 南小国町赤馬場*=1.7 長洲町長洲*=1.7 和水町板楠*=1.7 人吉市西間下町=1.7 人吉市蟹作町*=1.7 芦北町芦北=1.7 産山村山鹿*=1.6 あさぎり町須惠*=1.6 山江村山田*=1.5 南関町関町*=1.5 あさぎり町免田東*=1.5 あさぎり町岡原*=1.5 湯前町役場*=1.5

令和4年6月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
		<p>福岡県</p> <p>1 荒尾市内内出目*=1.4 多良木町上球磨消防署*=1.4 相良村深水*=1.4 津奈木町小津奈木*=1.4 阿蘇市一の宮町*=1.3 錦町一武*=1.3 上天草市龍ヶ岳町*=1.3 天草市倉岳町*=1.3 玉名市築地=1.1 多良木町多良木=1.1 天草市栖本町*=1.1 天草市河浦町*=1.0 天草市牛深町=0.9 苓北町志岐*=0.9 あさぎり町深田*=0.8 天草市天草町*=0.7 天草市新和町*=0.6 天草市御所浦町*=0.5</p> <p>3 嘉麻市大隈町*=2.6</p> <p>2 柳川市三橋町*=2.4 みやま市高田町*=2.4 朝倉市杷木池田*=2.3 嘉麻市上臼井*=2.3 八女市矢部村*=2.1 大木町八町牟田*=2.1 筑前町篠隈*=2.1 みやこ町犀川本庄*=2.1 みやま市瀬高町*=2.1 久留米市北野町*=2.1 柳川市大和町*=2.1 飯塚市立岩*=2.1 柳川市本町*=2.1 八女市黒木町今*=2.1 久留米市津福本町=2.0 久留米市小森野町*=2.0 朝倉市埴*=2.0 小竹町勝野*=1.9 みやま市山川町*=1.9 福岡広川町新代*=1.9 うきは市吉井町*=1.9 筑前町新町*=1.9 久留米市城島町*=1.9 大川市酒見*=1.9 大刀洗町富多*=1.9 朝倉市宮野*=1.9 久留米市三潞町*=1.8 小郡市小郡*=1.8 福岡空港=1.8 朝倉市菩提寺*=1.8 八女市吉田*=1.8 久留米市田主丸町*=1.8 糸田町役場*=1.8 筑前町下高場=1.8 宮若市富田*=1.7 行橋市今井*=1.7 大牟田市昭和町*=1.7 飯塚市忠隈*=1.7 飯塚市新立岩*=1.7 福岡古賀市駅東*=1.7 直方市新町*=1.7 太宰府市観世音寺*=1.6 飯塚市綱分*=1.6 八女市黒木町北木屋=1.6 飯塚市川島=1.6 福岡南区塩原*=1.6 八女市立花町*=1.6 飯塚市長尾*=1.6 八女市上陽町*=1.6 筑後市山ノ井*=1.6 八女市星野村*=1.5 桂川町土居*=1.5 嘉麻市岩崎*=1.5 嘉麻市上山田*=1.5 遠賀町今賀*=1.5 大任町大行事*=1.5 水巻町頃末*=1.5</p> <p>1 福岡中央区大濠=1.4 北九州若松区桜町*=1.4 北九州小倉南区横代東町*=1.4 北九州八幡東区大谷*=1.4 中間市長津*=1.4 上毛町垂水*=1.4 みやこ町勝山上田*=1.4 那珂川市西隈*=1.3 飯塚市鹿毛馬*=1.3 赤村内田*=1.3 宮若市福丸*=1.3 福岡野井城*=1.3 大牟田市笹林=1.3 うきは市浮羽町*=1.3 東峰村宝珠山*=1.3 大野城市曙町*=1.3 宗像市江口神原*=1.3 中間市中間*=1.3 荏田町京町*=1.3 宗像市東郷*=1.3 福岡市金田*=1.2 大牟田市有明町*=1.2 添田町添田*=1.2 行橋市中央*=1.2 豊前市吉木*=1.2 粕屋町仲原*=1.1 福岡川崎町原*=1.1 糸島市二丈深江*=1.1 筑紫野市石崎*=1.1 春日市原町*=1.1 上毛町東下*=1.1 福岡博多区博多駅前*=1.1 福岡西区今宿*=1.1 東峰村小石原*=1.1 田川市中央町*=1.1 鞍手町中山*=1.1 福津市津屋崎*=1.0 北九州八幡東区桃園=1.0 須恵町須恵*=1.0 糸島市志摩初=0.9 糸島市前原東*=0.9 福岡早良区板屋=0.9 福岡東区千早*=0.8 みやこ町豊津*=0.8 吉富町広津*=0.7 福津市手光=0.5</p> <p>3 延岡市北川町川内名白石*=2.5 椎葉村総合運動公園*=2.5</p> <p>2 椎葉村下福良*=2.2 高千穂町三田井=2.2 宮崎美郷町田代*=2.2 延岡市北方町卯*=2.1 西都市上の宮*=2.0 高千穂町寺迫*=2.0 川南町川南*=1.9 諸塚村家代*=1.7 日之影町七折*=1.7 門川町平城東*=1.6 五ヶ瀬町三ヶ所*=1.5</p>				
		<p>宮崎県</p> <p>1 延岡市北方町末=1.4 宮崎都農町役場*=1.4 国富町本庄*=1.4 延岡市北川町総合支所*=1.3 日向市東郷町山陰*=1.3 高原町西麓*=1.3 延岡市北浦町古江*=1.2 小林市真方=1.2 えびの市加久藤*=1.2 延岡市天神小路=1.1 西都市聖陵町*=1.0 高鍋町上江*=1.0 宮崎市霧島=1.0 小林市中原*=0.9 小林市野尻町東麓*=0.9 宮崎市高岡町内山*=0.9 宮崎市佐土原町下田島*=0.8 木城町高城*=0.8 宮崎美郷町宇納間*=0.8 延岡市東本小路*=0.7 綾町南保健健康センター*=0.7 新富町上富田=0.7 宮崎都農町川北=0.7 宮崎美郷町神門*=0.7 宮崎市田野町体育館*=0.6 西米良村板谷*=0.5 日向市亀崎=0.5 小林市役所*=0.5</p> <p>2 佐賀市三瀬*=1.8 神埼市千代田*=1.8 佐賀市諸富*=1.7 上峰町坊所*=1.7 みやき町三根*=1.7 佐賀市川副*=1.6 白石町有明*=1.6 みやき町中原*=1.6 小城市芦刈*=1.5 吉野ヶ里町三田川*=1.5 佐賀市駅前中央=1.4 佐賀市栄町*=1.4 佐賀市東与賀*=1.4 鳥栖市宿町*=1.4 基山町宮浦*=1.4 白石町福富*=1.4 みやき町北茂安*=1.4 佐賀市久保田*=1.3 神埼市神埼*=1.2 佐賀市大和*=1.1 白石町福田*=1.1 唐津市相知*=1.0 唐津市浜玉*=1.0 江北町山口*=1.0 小城市牛津*=1.0 嬉野市塩田*=1.0 小城市小城*=0.7 嬉野市下宿乙*=0.7 多久市北多久町*=0.7 太良町多良=0.7 小城市三日月*=0.7 佐賀市富士町*=0.6 佐賀鹿島市納富分*=0.6 唐津市七山*=0.5</p>				
		<p>佐賀県</p> <p>1 延岡市北方町末=1.4 宮崎都農町役場*=1.4 国富町本庄*=1.4 延岡市北川町総合支所*=1.3 日向市東郷町山陰*=1.3 高原町西麓*=1.3 延岡市北浦町古江*=1.2 小林市真方=1.2 えびの市加久藤*=1.2 延岡市天神小路=1.1 西都市聖陵町*=1.0 高鍋町上江*=1.0 宮崎市霧島=1.0 小林市中原*=0.9 小林市野尻町東麓*=0.9 宮崎市高岡町内山*=0.9 宮崎市佐土原町下田島*=0.8 木城町高城*=0.8 宮崎美郷町宇納間*=0.8 延岡市東本小路*=0.7 綾町南保健健康センター*=0.7 新富町上富田=0.7 宮崎都農町川北=0.7 宮崎美郷町神門*=0.7 宮崎市田野町体育館*=0.6 西米良村板谷*=0.5 日向市亀崎=0.5 小林市役所*=0.5</p> <p>2 佐賀市三瀬*=1.8 神埼市千代田*=1.8 佐賀市諸富*=1.7 上峰町坊所*=1.7 みやき町三根*=1.7 佐賀市川副*=1.6 白石町有明*=1.6 みやき町中原*=1.6 小城市芦刈*=1.5 吉野ヶ里町三田川*=1.5 佐賀市駅前中央=1.4 佐賀市栄町*=1.4 佐賀市東与賀*=1.4 鳥栖市宿町*=1.4 基山町宮浦*=1.4 白石町福富*=1.4 みやき町北茂安*=1.4 佐賀市久保田*=1.3 神埼市神埼*=1.2 佐賀市大和*=1.1 白石町福田*=1.1 唐津市相知*=1.0 唐津市浜玉*=1.0 江北町山口*=1.0 小城市牛津*=1.0 嬉野市塩田*=1.0 小城市小城*=0.7 嬉野市下宿乙*=0.7 多久市北多久町*=0.7 太良町多良=0.7 小城市三日月*=0.7 佐賀市富士町*=0.6 佐賀鹿島市納富分*=0.6 唐津市七山*=0.5</p>				
		<p>長崎県</p> <p>2 南島原市布津町*=2.3 南島原市口之津町*=2.0 雲仙市小浜町雲仙=1.9 南島原市北有馬町*=1.8 南島原市西有家町*=1.8 南島原市加津佐町*=1.8 雲仙市雲仙出張所*=1.7 雲仙市小浜町北本町*=1.7 雲仙市南串山町*=1.5 南島原市南有馬町*=1.5</p>				
		<p>大分県</p> <p>1 長崎市元町*=1.4 諫早市多良見町*=1.2 島原市下折橋町*=1.1 島原市有明町*=1.0 雲仙市国見町=1.0 諫早市森山町*=0.9 雲仙市千々石町*=0.6</p> <p>2 竹田市荻町*=2.1 津久見市宮本町*=1.9 佐伯市上浦*=1.9 日田市前津江町*=1.9 九重町後野上*=1.9 佐伯市春日町*=1.8 竹田市会々*=1.8 豊後大野市三重町=1.7 日田市田島*=1.7 佐伯市弥生*=1.6 臼杵市臼杵*=1.5 津久見市立花町*=1.5 佐伯市蒲江蒲江浦=1.5</p> <p>1 豊後大野市緒方町*=1.4 日田市三本松=1.4 日田市大山町*=1.4 竹田市直入町*=1.4 中津市植野*=1.3 中津市三光*=1.3 佐伯市宇目*=1.3 佐伯市役所*=1.3 豊後大野市清川町*=1.3 日田市上津江町*=1.3 竹田市竹田小学校*=1.3 日田市中津江村栃野*=1.2 宇佐市上田*=1.2 大分市新春日町*=1.2 佐伯市直川*=1.2 佐伯市鶴見*=1.2 中津市上宮永=1.1 中津市豊田町*=1.1 大分市舞鶴町*=1.1 佐伯市米水津*=1.1 豊後大野市犬飼町犬飼*=1.0 中津市本耶馬溪町*=1.0 竹田市久住町*=1.0 佐伯市本匠*=1.0 豊後大野市千歳町*=0.9 豊後大野市大野町*=0.9 玖珠町帆足=0.9 大分市佐賀関*=0.9 豊後大野市朝地町*=0.9 日田市天瀬町*=0.9 中津市山国町*=0.9 日田市中津江村合瀬=0.8 由布市庄内町*=0.8 豊後大野市大飼町黒松*=0.6 豊後高田市御玉*=0.6 国東市国見町伊美*=0.6 大分市明野北=0.6 竹田市直入小学校*=0.5 宇佐市院内町*=0.5</p>				
		<p>鹿児島県</p> <p>2 伊佐市大口鳥巢*=1.9 長島町鷹巣*=1.7 長島町伊唐島*=1.7 鹿児島出水市高尾野町*=1.6 霧島市横川町中ノ*=1.6 伊佐市大口山野=1.5</p> <p>1 長島町獅子島*=1.4 薩摩川内市祁答院町*=1.4 さつま町宮之城保健センタ*=1.4 伊佐市菱刈前目*=1.4 鹿児島出水市緑町*=1.2 鹿児島出水市野田町*=1.2 阿久根市鶴見町*=1.1 薩摩川内市中郷=1.1 薩摩川内市神田町*=1.1 さつま町神子*=1.1 湧水町吉松*=1.1 枕崎市高見町=0.9 阿久根市赤瀬川=0.9 長島町指江*=0.9 薩摩川内市入来町*=0.9 薩摩川内市東郷町*=0.8 鹿児島市本城*=0.8 湧水町栗野*=0.8 さつま町宮之城屋地=0.7 いちき串木野市緑町*=0.7 始良市蒲生町上久徳*=0.5</p>				

令和4年6月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		愛媛県 高知県 山口県				
		1 伊方町湊浦* 1 黒潮町佐賀* 1 宇部市東須恵* 山陽小野田市日の出* 下関市豊北町角島* 萩市土原=				
163	27 06 34	薩摩半島西方沖 鹿兒島県	31° 08.4' N	130° 23.6' E	151km	M: 3.9
		1 大崎町仮宿* 錦江町田代支所* 鹿屋市礼元*				
164	27 13 22	日向灘 大分県	32° 46.7' N	132° 09.3' E	38km	M: 3.0
		1 佐伯市本匠*				
165	27 13 57	根室地方南部 北海道	43° 17.7' N	145° 26.2' E	78km	M: 3.6
		2 根室市厚床* 1 標茶町塘路* 根室市落石東*				
166	27 15 49	トカラ列島近海 鹿兒島県	29° 21.7' N	129° 24.0' E	18km	M: 2.3
		1 鹿兒島十島村悪石島*				
167	27 15 59	愛知県西部 長野県 愛知県	35° 04.0' N	137° 18.3' E	37km	M: 3.0
		1 根羽村役場* 1 豊田市長興寺* 豊田市保見町* 愛知県みよし市三好町*				
168	27 18 31	宮城県沖 宮城県	37° 54.3' N	141° 42.1' E	57km	M: 3.6
		1 宮城川崎町前川*				
169	28 05 03	宮城県沖 岩手県	38° 28.0' N	142° 07.6' E	42km	M: 4.9
		2 大船渡市猪川町=1.8 一関市千蔵町*=1.6 一関市室根町*=1.5 1 一関市藤沢町*=1.4 陸前高田市高田町*=1.2 遠野市宮守町*=1.1 大船渡市盛町*=1.0 花巻市石鳥谷町*=0.9 山田町大沢*=0.9 花巻市大迫総合支所*=0.6 西和賀町沢内川舟*=0.5 宮城県 2 石巻市桃生町*=2.2 大崎市古川三日町*=1.7 大崎市古川大崎=1.6 栗原市栗駒=1.5 気仙沼市笹が陣*=1.4 石巻市鮎川浜*=1.4 栗原市志波姫*=1.3 仙台青葉区作並*=1.2 仙台青葉区大倉=1.1 宮城美里町木間塚*=1.1 仙台宮城野区五輪=1.0 大崎市鹿島台*=1.0 気仙沼市本吉町津谷*=0.9 蔵王町円田*=0.9 青森県 山形県 福島県				
170	28 05 06	京都府南部 滋賀県 京都府	35° 06.5' N	135° 41.8' E	15km	M: 3.2
		1 湖南市中央森北公園* 1 京都山科区安朱川向町*=1.1 京都市東山区京北周山町*=1.0 京都西山区大枝*=0.8 亀岡市安町=0.8				

令和4年6月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		京都中京区河原町御池*0.7 京都右京区太秦*0.5 京都山科区西野*0.5 大阪府 1 島本町若山台*0.5				
171	28 11 57	熊本県熊本地方 熊本県 1 八代市泉支所*0.9	32° 32.7' N	130° 41.0' E	10km	M: 2.8
172	28 19 16	紀伊水道 和歌山県 1 白浜町日置*0.8 田辺市中辺路町栗栖川*0.5 湯浅町青木*0.5	33° 38.7' N	135° 05.2' E	42km	M: 3.4
173	29 00 24	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村小宝島*0.8 鹿児島十島村悪石島*0.6	29° 19.3' N	129° 06.4' E	11km	M: 3.2
174	29 09 20	有明海 熊本県 3 熊本西区春日=2.6 上天草市大矢野町=2.5 2 宇城市三角町*2.1 熊本南区富合町*2.0 宇城市不知火町*1.9 熊本北区植木町*1.9 嘉島町上島*1.8 宇城市豊野町*1.8 合志市竹迫*1.7 玉名市天水町*1.7 熊本南城区南町*1.7 山鹿市鹿央町*1.7 玉名市横島町*1.6 上天草市松島町*1.6 宇城市小川町*1.5 大津町引水*1.5 1 八代市新地町*1.4 大津町大津*1.4 益城町惣領*1.4 熊本中央区大江*1.4 熊本東区佐土原*1.4 上天草市姫戸町*1.4 天草市有明町*1.4 天草市五和町*1.4 和水町江田*1.3 玉東町木葉*1.3 長洲町長洲*1.3 西原村小森*1.2 熊本美里町永富*1.2 熊本美里町馬場*1.2 菊陽町久保田*1.2 菊池市泗水町*1.1 氷川町島地*1.1 菊池市旭志*1.1 八代市東陽町*1.1 八代市平山新町*1.0 合志市御代志*1.0 甲佐町豊内*1.0 玉名市岱明町*1.0 山鹿市鹿本町*1.0 山都町浜町*1.0 天草市倉岳町*0.9 八代市千丁町*0.8 八代市鏡町*0.8 御船町御船*0.8 氷川町宮原*0.8 玉名市中尾*0.8 天草市天草町*0.7 水上村岩野*0.7 球磨村渡*0.7 熊本高森町高森*0.7 人吉市蟹作町*0.6 菊池市隈府*0.6 八代市泉支所*0.5 八代市坂本町*0.5 福岡県 1 みやま市高田町*0.9 大牟田市昭和町*0.8 長崎県 1 島原市有明町*1.2 雲仙市国見町=1.0 南島原市北有馬町*1.0 南島原市西有家町*0.9 雲仙市小浜町雲仙=0.9 南島原市口之津町*0.8 島原市下折橋町*0.7 宮崎県 1 川南町川南*0.7 西都市上の宮*0.6 鹿児島県 1 長島町獅子島*0.8	32° 47.3' N	130° 32.8' E	10km	M: 3.9
175	29 17 38	石川県能登地方 石川県 2 珠洲市正院町*1.9 1 珠洲市大谷町*1.3 能登町松波*1.2 珠洲市三崎町=0.8	37° 31.0' N	137° 15.4' E	13km	M: 3.5
176	29 17 50	石川県能登地方 石川県 1 珠洲市正院町*1.4 珠洲市大谷町*1.0 珠洲市三崎町=0.8	37° 30.9' N	137° 15.3' E	13km	M: 3.3
177	29 18 27	鹿児島県大隅地方 鹿児島県 1 大崎町仮宿*0.7	31° 19.7' N	130° 56.4' E	68km	M: 3.0
178	29 22 59	日向灘 宮崎県 1 川南町川南*1.1 門川町平城東*0.8 宮崎都農町役場*0.6	32° 14.6' N	131° 58.7' E	24km	M: 3.2
179	30 07 05	福島県沖 福島県 1 田村市船引町=1.0 田村市都路町*0.8 浪江町幾世橋=0.7	37° 20.3' N	141° 22.4' E	81km	M: 3.6
180	30 12 58	岩手県沖 岩手県 1 釜石市只越町=1.3 釜石市中妻町*1.3 住田町世田米*1.2 一関市千厩町*1.1 大船渡市大船渡町=0.8 一関市室根町*0.6 山田町大沢*0.6 一関市大東町=0.5 宮城県 1 気仙沼市笹か陣*1.3 気仙沼市赤岩=0.8 気仙沼市唐桑町*0.8	39° 05.6' N	142° 12.6' E	41km	M: 3.8
181	30 14 14	大隅半島東方沖 鹿児島県 1 鹿屋市札元*0.7 鹿屋市新栄町=0.6	30° 49.0' N	131° 27.1' E	33km	M: 4.2
182	30 18 16	熊本県天草・芦北地方 熊本県 1 上天草市姫戸町*0.9 五木村甲*0.6 八代市新地町*0.6 天草市有明町*0.6	32° 26.1' N	130° 30.4' E	13km	M: 3.1
183	30 19 34	日向灘 宮崎県 2 宮崎市霧島=1.7 1 宮崎市松橋*1.4 宮崎市橋通東*1.0 宮崎市田野町体育館*0.9 宮崎市高岡町内山*0.9 西都市上の宮*0.8 国富町本庄*0.8 綾町南俣健康センター*0.6 新富町上富田=0.5 川南町川南*0.5	31° 52.0' N	131° 40.8' E	38km	M: 3.6
184	30 21 53	薩摩半島西方沖 鹿児島県 2 鹿児島市喜入町*1.5 1 南さつま市大浦町*1.4 枕崎市高見町=1.1 指宿市十町*0.9 鹿児島市東郡元=0.8 南さつま市加世田川畑*0.6 鹿児島市下福元=0.6 南九州市穎娃町牧之内*0.6 薩摩川内市上甕町*0.5	31° 04.4' N	128° 59.3' E	17km	M: 4.4

● 付録2. 過去1年間に震度1以上を観測した地震の最大震度別の月別回数
 〈令和3年（2021年）7月～令和4年（2022年）6月〉

	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	計	記事
令和3年（2021年）											
7月	111	37	10	5						163	奄美大島北西沖の地震活動 （4日以降31日現在：震度2：5回、震度1：5回） 八丈島近海の地震活動 （15日以降31日現在：震度4：1回、震度2：3回、震度1：10回） 福島県会津の地震活動 （18日以降31日現在：震度3：2回、震度2：2回、震度1：6回）
8月	97	40	10	4						151	茨城県沖の地震活動 （3日から4日の期間：震度3：1回、震度2：4回、震度1：9回） 石川県能登地方の地震活動 （8月中：震度3：2回、震度2：3回、震度1：9回、13日16時50分に発生した能登半島沖の地震（最大震度1）を含む）
9月	101	36	17	1	1					156	16日 石川県能登地方（震度5弱） 岐阜県飛騨地方の地震活動 （19日以降30日現在：震度4：1回、震度3：2回、震度2：8回、震度1：21回）
10月	73	32	11	3		2				121	6日 岩手県沖（震度5強） 7日 千葉県北西部（震度5強） 石川県能登地方の地震活動 （10月中：震度3：3回、震度2：2回、震度1：8回、能登半島沖で発生した地震3回を含む）
11月	71	42	13	2						128	石川県能登地方の地震活動 （11月中：震度3：2回、震度2：6回、震度1：2回、能登半島沖で発生した地震5回を含む） 鹿児島県薩摩地方の地震活動 （29日以降30日現在：震度2：6回、震度1：4回）
12月	316	119	30	6	2	1				474	3日 山梨県東部・富士五湖（震度5弱） 3日 紀伊水道（震度5弱） 9日 トカラ列島近海（震度5強） トカラ列島近海の地震活動 （12月中：震度5強：1回、震度4：2回、震度3：15回、震度2：85回、震度1：205回） 伊豆大島近海の地震活動 （4日から17日の期間：震度2：7回、震度1：18回）
令和4年（2022年）											
1月	108	43	14			2				167	4日 父島近海（震度5強） 父島近海の地震活動 （4日以降31日現在：震度5強：1回、震度2：3回、震度1：10回） 22日 日向灘（震度5強） 日向灘の地震活動 （22日以降31日現在：震度5強：1回、震度3：5回、震度2：8回、震度1：28回） 石川県能登地方の地震活動 （1月中：震度2：3回、震度1：3回）
2月	85	51	8	1						145	石川県能登地方の地震活動 （2月中：震度3：1回、震度2：1回、震度1：4回） 沖縄本島北西沖の地震活動 （9日以降28日現在：震度2：5回、震度1：8回） トカラ列島近海の地震活動 （13日以降28日現在：震度3：1回、震度2：5回、震度1：6回）
3月	172	71	19	8	1	1		1		273	16日 福島県沖（震度6強） （3月中：震度6強：1回、震度5弱：1回、震度4：1回、震度3：10回、震度2：26回、震度1：68回） 18日 岩手県沖（震度5強） 石川県能登地方の地震活動 （3月中：震度4：2回、震度3：3回、震度2：6回、震度1：11回） 沖縄本島北西沖の地震活動 （3月中：震度3：1回、震度2：7回、震度1：9回）
4月	113	45	9	7	1					175	19日 茨城県北部（震度5弱） 石川県能登地方の地震活動 （4月中：震度4：2回、震度3：1回、震度2：8回、震度1：7回、能登半島沖で発生した地震4回を含む） 沖縄本島北西沖の地震活動 （4月中：震度2：4回、震度1：12回） 福島県沖の地震活動 （4月中：震度4：1回、震度2：4回、震度1：13回、宮城県沖で発生した地震3回を含む）
5月	97	31	17	3	1					149	22日 茨城県沖（震度5弱） 石川県能登地方の地震活動 （5月中：震度3：3回、震度2：1回、震度1：11回、能登半島沖で発生した地震1回を含む） 福島県沖の地震活動 （5月中：震度3：1回、震度2：6回、震度1：11回、宮城県沖で発生した地震2回を含む） 京都府南部の地震活動 （5月中：震度4：1回、震度2：1回、震度1：5回）
6月	121	44	13	3	1	1	1			184	19日 石川県能登地方（震度6弱） （6月中：震度6弱：1回、震度5強：1回、震度4：1回、震度3：3回、震度2：9回、震度1：30回、能登半島沖で発生した地震5回を含む） 26日 熊本県熊本地方（震度5弱） 福島県沖の地震活動 （6月中：震度3：2回、震度2：3回、震度1：13回、宮城県沖で発生した地震5回を含む） 沖縄本島北西沖の地震活動 （6月中：震度2：4回、震度1：8回） 京都府南部の地震活動 （6月中：震度2：1回）
2022年計	696	285	80	22	4	4	1	1	0	1093	
過去1年計	1465	591	171	43	7	7	1	1	0	2286	（令和3年7月～令和4年6月）

注）「記事」の欄には主に震度5弱以上を観測した地震、または震度1以上を10回以上観測した地震活動について記載した。

● 付録3. 日本及びその周辺におけるマグニチュード（M）別の月別地震回数
 〈令和3年（2021年）7月～令和4年（2022年）6月〉

	M3.0 ～ M3.9	M4.0 ～ M4.9	M5.0 ～ M5.9	M6.0 ～ M6.9	M7.0 以上	計 M3.0 以上	計 M4.0 以上	記事
令和3年（2021年）								
7月	431	88	10	1		530	99	13日 千島列島（M6.2）
8月	457	90	15	2		564	107	4日 茨城県沖（M6.0） 5日 台湾付近（M6.3）
9月	309	66	10	3		388	79	14日 東海道南方沖（M6.0） 21日 千島列島（M6.6） 29日 日本海中部（M6.1）
10月	303	63	13	1		380	77	24日 台湾付近（M6.3）
11月	339	79	5	2		425	86	11日 宮古島近海（M6.5） 29日 鳥島近海（M6.4）
12月	604	134	12	2		752	148	9日 トカラ列島近海（M6.1） 26日 宮古島近海（M6.1）
令和4年（2022年）								
1月	400	80	2	3		485	85	3日 台湾付近（M6.3） 4日 父島近海（M6.1） 22日 日向灘（M6.6）
2月	388	79	10			477	89	
3月	952	168	24	2	1	1147	195	16日23時34分 福島県沖（M6.1） 16日23時36分 福島県沖（M7.4） 23日 台湾付近（M6.6）
4月	491	124	22	1		638	147	24日 千島列島（M6.2）
5月	459	76	18	3		556	97	9日 与那国島近海（M6.6） 22日 茨城県沖（M6.0） 23日 八丈島東方沖（M6.1）
6月	441	96	12	3		552	111	20日 台湾付近（M6.4） 21日 父島近海（M6.1）
2022年計	3131	623	88	12	1	3855	724	
過去1年計	5574	1143	153	23	1	6894	1320	（令和3年7月～令和4年6月）

注) 日本及びその周辺：原則、北緯20～49度、東経120～154度の範囲。「記事」の欄には主にM6.0以上の地震を記載した。

● 付録4. 長周期地震動階級1以上を観測した地震

令和4年6月に長周期地震動階級*1以上を観測した地震は1回であった。

6月19日15時08分の石川県能登地方の地震についての詳細は、p.65～p.67を参照のこと。

平成25年3月～令和4年6月に長周期地震動階級1以上を観測した地震の月別回数

年\月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
平成25年 (2013年)			1	4	1	0	0	1	1	1	1	1	11
平成26年 (2014年)	0	1	1	0	1	1	3	0	1	1	1	0	10
平成27年 (2015年)	0	3	0	1	2	0	2	0	0	0	1	0	9
平成28年 (2016年)	1	0	0	13	1	1	0	2	0	2	4	1	25
平成29年 (2017年)	1	2	0	0	0	1	2	0	1	1	0	1	9
平成30年 (2018年)	1	0	1	1	1	2	2	0	2	2	0	0	12
平成31年 /令和元年 (2019年)	1	1	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	6
令和2年 (2020年)	1	1	1	1	0	2	0	0	2	0	1	2	11
令和3年 (2021年)	0	1	1	0	2	0	0	0	1	1	0	0	6
令和4年 (2022年)	2	0	3	0	1	1							7

長周期地震動階級関連解説表

長周期地震動階級	人の体感・行動	室内の状況	備考
長周期地震動階級1	室内にいたほとんどの人が揺れを感じる。驚く人もいる。	ブラインドなど吊り下げもの大きく揺れる。	—
長周期地震動階級2	室内で大きな揺れを感じ、物につかまりたいと感じる。物につかまらなると歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。	キャスター付き什器がわずかに動く。棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。	—
長周期地震動階級3	立っていることが困難になる。	キャスター付き什器が大きく動く。固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が入ることがある。
長周期地震動階級4	立っていることができず、はわないと動くことができない。揺れにほんろうされる。	キャスター付き什器が大きく動き、転倒するものがある。固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が多くなる。

※ 長周期地震動階級に関する詳細は、「地震・火山月報（防災編）」令和3年12月号の付録10「長周期地震動階級関連解説表」を参照のこと。

https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/gaikyo/monthly/202112/202112furoku_10.pdf

● 付録5. 緊急地震速報の提供状況

令和4年6月に緊急地震速報（警報）を発表した地震は2回であった。また、緊急地震速報（予報）を発表した回数は78回であった。

令和4年6月に発表した緊急地震速報（警報）

地震発生日時	震央地名	マグニチュード（M）	最大震度	予想最大震度	警報発表までの経過時間（秒）
令和4年6月19日15時8分	石川県能登地方	5.4	6弱	6弱	8.6
令和4年6月20日10時31分	石川県能登地方	5.0	5強	5弱	8.8

※表中の「予想最大震度」は緊急地震速報（警報）で発表した予想震度の最大値、「警報発表までの経過時間（秒）」は地震検知から緊急地震速報（警報）第1報発表までの経過時間（秒）を示す。

震度5弱以上を観測し、緊急地震速報（警報）を発表しなかった地震

地震発生日時	震央地名	マグニチュード（M）	最大震度	予想最大震度
令和4年6月26日21時44分	熊本県熊本地方	4.7	5弱	4

※表中の「予想最大震度」は緊急地震速報（予報）の最終報で発表した予想震度の最大値を示す。

平成19年10月～令和4年6月に発表した緊急地震速報の月別回数

年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
平成19年（2007年）										0(48)	0(33)	0(39)	0(120)
平成20年（2008年）	0(35)	0(41)	0(48)	1(42)	1(70)	3(75)	2(63)	0(47)	1(58)	0(46)	1(40)	0(57)	9(622)
平成21年（2009年）	0(44)	0(39)	0(34)	0(34)	0(24)	0(54)	0(36)	2(65)	0(47)	1(44)	0(39)	0(47)	3(507)
平成22年（2010年）	0(53)	1(44)	1(50)	0(36)	0(27)	0(35)	0(47)	0(51)	1(40)	1(50)	0(40)	1(34)	5(507)
平成23年（2011年）	0(50)	0(74)	45(1191)	26(770)	5(425)	5(304)	5(248)	3(239)	4(188)	1(163)	2(135)	1(136)	97(3923)
平成24年（2012年）	2(149)	3(141)	3(142)	2(128)	1(129)	3(118)	0(102)	1(107)	0(70)	0(109)	0(77)	1(134)	16(1406)
平成25年（2013年）	0(81)	2(99)	0(53)	3(103)	0(91)	0(83)	0(102)	2(97)	1(61)	0(80)	0(93)	1(67)	9(1010)
平成26年（2014年）	0(70)	0(70)	1(68)	0(62)	0(53)	0(57)	2(97)	1(96)	1(68)	0(84)	1(87)	0(75)	6(887)
平成27年（2015年）	0(67)	1(88)	0(90)	1(77)	3(71)	0(84)	1(74)	0(88)	0(81)	0(92)	1(86)	0(75)	7(973)
平成28年（2016年）	1(76)	0(71)	0(65)	20(228)	1(101)	2(89)	0(95)	0(71)	1(80)	3(92)	2(124)	1(86)	31(1178)
平成29年（2017年）	0(77)	0(72)	0(61)	0(60)	0(52)	1(55)	1(79)	1(73)	2(52)	1(53)	0(57)	1(77)	7(768)
平成30年（2018年）	2(64)	0(61)	1(76)	2(80)	1(52)	2(70)	1(55)	0(58)	2(158)	4(97)	1(68)	0(69)	16(908)
平成31年/令和元年（2019年）	1(66)	1(62)	0(63)	0(88)	1(64)	2(59)	0(59)	1(56)	0(50)	0(72)	0(56)	2(68)	8(763)
令和2年（2020年）	1(60)	1(54)	1(60)	2(76)	4(74)	1(96)	2(59)	0(46)	1(67)	0(42)	1(43)	3(77)	17(754)
令和3年（2021年）	0(62)	1(90)	1(75)	0(74)	1(79)	0(52)	0(80)	0(80)	1(60)	3(56)	2(60)	2(92)	11(860)
令和4年（2022年）	2(81)	0(63)	6(150)	0(74)	2(83)	2(78)							12(529)

※ 表中の数字は緊急地震速報（警報）の発表回数、（）内の数字は緊急地震速報（予報）の発表回数を示す。

緊急地震速報（警報及び予報）の提供には、気象庁の地震計の観測データに加え、国立研究開発法人防災科学技術研究所の地震観測データを利用している。

1. 令和4年06月19日15時08分 石川県能登地方の地震

本地震における緊急地震速報の詳細については、p.68～p.69を参照。

2. 令和4年06月20日10時31分 石川県能登地方の地震

本地震における緊急地震速報の詳細については、p.69～p.70を参照。